## 取扱説明書(操作用)

チャートレス記録計 TR30 シリーズ

タブレットレコーダ

形式 TR30-G



## 1. はじめに

よじめ	にめに 8		
1.1	取扱説明書の対応バージョン	8	
1.2	ご注意事項	9	
1.3	各部の名称	. 10	

## 2. 導入

導入			12
2.1	準備する	らもの	12
2.2	取付·配	線	12
2.3	コンフィー	ギュレータソフトウェアの準備	13
	2.3.1	タブレットレコーダ用コンフィギュレータソフトウェア:TRGCFG	13
		インストール TRGCFG の起動	13 13
	2.3.2	入出カカード用コンフィギュレータソフトウェア:R30CFG	15
		インストール	15
		R30CFG の起動	15
2.4	基本的な	↓動作および用語についての解説	16

## 3. 設定

設定			17
3.1	設定の流	in	. 17
3.2	初回起動	時の設定	. 18
3.3	ネットワー	-クの設定	. 20
	3.3.1	ローカルエリアネットワークで接続する(LAN)	. 21
	3.3.2	インターネットを経由して接続する(WAN)	. 21
	3.3.3	IP アドレスを設定する	. 22
	3.3.4	ネットワーク経由で設定可能にする	. 23
3.4	システム	の設定	. 26
		名称	27
		言語	27
		ダイムソーン 夏時間	21 27
		受吗间。	27
3.5	入出カカ	ードの設定	. 28
3.6	リモートI	/Oの接続設定	. 29
3.7	SLMP 対	応機器の設定	. 30
3.8	入出力の	)設定	. 31
	3.8.1	スレーブ設定	. 33
		リモート I/O 機器と接続する	33
		SLMP 対応機器と接続する	35
	3.8.2	通信設定	. 36
	3.8.3	アナログ入力(AI)	. 37
		入出力カードの AI への割り付け	37
		リモート I/O の AI への割り付け	39
		SLMP 対応機器の AI への割り付け	41
		保11トスフの AI への割り付け	42
		時刻スカの AI への割り117 其太設定(ΔI)	42 41

		領域設定(AI)	
		上方向遷移設定/下方向遷移設定(AI)	
		警報出力(AI)	
		積算リセット(AI)	
		演算リセット(AI)	54
	3.8.4	デジタル入力(DI)	56
		入出カカードの D への割り付け	
		リモート I/O の DI への割り付け	
		SLMP 対応機器の DI への割り付け	
		アナログ入力(AI)の DI への割り付け	61
		操作入力の DI への割り付け	
		論理演算の DI への割り付け	
		基本設定(DI)	
		演算リセット(DI)	
	385	パルス入力(PI)	67
	0.0.0		
		スロカカートの FI への割り付け	07 60
		リモート 1/0 の FT への割り付け	09 72
		SLIVIF 対応機器のFI への割り付け	
		保住人力の11~の割り付け	74 74
		デジタル λ カ (DI)の PI への割り付け	74 76
		ノノバルスカ(DI)のTT+Xの割り()/ 其大設宁(DI)	70 70
		盔平設た(FI)	79 ۵۵
		原场改足(17)	
		エカ何遷移改定/ ドカ何遷移改定(1) 墜弱出力(PI)	01 83
		言報田乃(17) 諸笛(17)/(17)	
		(1)	
	206	次弁 ノ こ ノ ( 1 )	00
	3.0.0	演算入力(UI)	
		基本設定(OI)	
		領域設定(OI)	
		上方问遷移設定/下方问遷移設定(OI)	
		警報出力(OI)	
		槓算リセット(OI)	
		演算リセット(OI)	
	3.8.7	デジタル出力(DO)	101
		入出カカードの DO への割り付け	
		リモート I/O の DO への割り付け	
		SLMP 対応機器の DO への割り付け	
		基本設定(DO)	
		使用場所一覧	
	3.8.8	CH 設定の⊐ピー	107
	380	設定の反映	108
	5.0.5		
3.9	簡易 Wel	o サーバの設定	
	3.9.1	名称の設定	109
	392	トレンド画面の表示設定	110
	0.0.2	インクシー 白血の 気小 吹ん	110
		ページタ 私 の 設 宁	
	202		۱۱۵
	3.9.3	ロクインID・ハムリート・ホート奋亏の設正	114
	3.9.4	トレンドグラフの方向設定(縦/横)	116
3.10	記録方法	の設定	117
-		記録周期	118
		自動開始	
		自動削除	118
		ロース/////SD カード保存形式	
		メモリブロック遷移	
		記録周期毎の CH 数およびペン数の制限	

	チャネルによる記録の開始/停止	
通信機能の設定		
3.11.1	FTP サーバ	121
3.11.2	FTP クライアント	123
3.11.3	SNTP	125
3.11.4	Modbus/TCP スレーブ	127
3.11.5	メール通報	129
	通信設定	
	通報設定	
その他の	D設定	142
3.12.1	TRGCFG の設定	
3.12.2	状況確認	143
	TRGCFG による確認	
	ターミナルソフトによる確認	
	通信機制 3.11.1 3.11.2 3.11.3 3.11.4 3.11.5 その他の 3.12.1 3.12.2	チャネルによる記録の開始/停止

4.	簡易	Web +	サーバの使い方	145
	4.1	初期画词	面(グループ選択画面)	145
	4.2	メニュー	-, Ň—	
		421	表示内容	146
			メニューボタン	146
			メモリブロック表示	
			SD カード認識表示	
			未確認イベント表示	
			エラー表示	
			記録開始ボタン	
			画面ロック表示	
	4.3	トレンド		148
		4.3.1	表示内容	
			ページ名称	148
			デジタル表示部	
		4.3.2	操作	
			ページを切り替える	150
			目盛を切り替える(%、スケーリング値)	
			日盛の最大値/最小値を変更する	
			ペンの表示/非表示を切り替える	
			時間軸を拡大/縮小する	
			グラフを比較する(目盛方向の移動)	
			グラフを比較する(スケールの拡大/縮小)	
			コメントを記入する	
			表示画面の更新周期を変更する	
	4.4	新着イヘ	ベント	158
		4.4.1	表示内容	
			未確認イベント表示	
		4.4.2	操作	
			イベント番号で表示にフィルタをかける	
			未確認イベントの確認をする	
			ヒストリカルトレンドを表示する	
			新着イベントから削除する	
	4.5	オーバヒ	ビュー	163
		4.5.1	表示内容	
		452	操作	164
		4.0.2	が「「	
	4.6	1.0.1	11711	
	4.0	コハント	`リ ヾソ	

	4.6.1	表示内容	166
		未確認イベント表示	166
	4.6.2	操作	167
		イベント番号で表示にフィルタをかける	167
47	- 15 1 11	未確認イベントの確認をする	168
4.7	コメントサ		169
	4.7.1	表示内容	169
	4.7.2	操作	169
		コメントを編集する	169
48	ゲループ	コンクトを削除する	170
4.0 1 0			172
4.9			172
	4.9.1		172
	4.9.2	深作	173
		ナータを衣示 9 つ データを削除する	173
		テレント シング	175
		メモリブロック遷移	176
4.10	SD カート	Š	177
	4.10.1	表示内容	177
	4.10.2	操作	178
		SD カードのファイル選択方法	178
		データを表示する データを制除する	179
4 11	ヒストリカ	ノーブを刊示する	181
4.11		まー山 つ	101
	4.11.1	ない内谷	181
		デジタル表示部	182
	4.11.2	操作	183
		コメントを追加する	183
		イベントサマリを表示する	184
1 10	现中本市	コメントサマリを衣示する	184
4.1Z		さ	100
	4.12.1	言報レヘル	180
	4.12.2	メール通報設定	188
		通報元設と 通報設定	189
	4.12.3		191
	4.12.4	ローカル調整値初期化	192
4 13	メンテナ		193
1 11	ייייייייייייייייייייייייייייייייייייי	- 完美面面	10/
7.14	<u> </u>	た 戎 単国	134

5.	本体の操作 195					
	5.1	SD カード		195		
			SD カードの挿入			
			SD カードの取り外し			
			「SD CARD」ランプ			
	5.2	記録				
			記録開始			
			記録停止			
			「RECORD」ランプ			
	5.3	本体の停止		197		

## 6. 保守

保守			198
6.1	TRGCFO	らによるメンテナンス	198
	6.1.1	設定値の保存と読み出し	198
		設定ファイルの保存	198
		設定ファイルの読み出し	199
	6.1.2	メンテナンス	200
		時刻修正	201
		MAC アドレス	201
		本体バージョン	202
		システムログ	202
		積算プリセット	203
		ディスク使用状況	203
		初期化	204
		FTP クライアントテスト	205
		メール通報テスト	205
		ユーザー定義画面	206
6.2	WEB 画面	面からのメンテナンス	207
	6.2.1	設定値の保存と読み出し	207
		設定ファイル読み出し	207
		設定ファイル保存	208
	6.2.2	メンテナンス	209
		時刻修正	209
		システムログ・リモート I/O 状態表示	210

7.	付録			211
	7.1	タッチパオ	ネルの主な操作方法	211
	7.2	トラブルシ	ィューティング	. 212
		7.2.1	ランプ表示	. 212
		7.2.2	SD カード	. 212
		7.2.3	簡易 Web サーバ	. 212
		7.2.4	TRGCFG	. 213
		7.2.5	LAN 接続	. 214
		7.2.6	Wi-Fi 接続	. 214
		7.2.7	インターネット	. 215
		7.2.8	エラー表示ランプ	. 216
		7.2.9	RUN 接点	. 217
		7.2.10	Modbus/TCP(マスタ)	. 218
		7.2.11	FTP サーバ	. 219
	7.3	参考資料		. 220
		7.3.1	対応端末・ブラウザ	. 220
		7.3.2	簡易 Web サーバ	. 220
		7.3.3	記録周期とサンプリング周期	. 221
		7.3.4	SD カード	. 222
		7.3.5	メモリブロック	. 225
		7.3.6	FTP サーバ	. 226
		7.3.7	Modbus/TCP スレーブ	. 227
			レジスタマップ	227
			内部レジスタ	231
			コマンド デーク新囲	236
			/ 一 / 牝四	231

	7.3.8	SLMP クライアント	238
		送信文	238
		コマンド	239
	7.3.9	通信量	242
	7.3.10	各画面で表示できる文字数	242
	7.3.11	FTP クライアント	242
	7.3.12	メール通報	243
	7.3.13	ユーザー定義画面作成用データファイル	244
	7.3.14	記録周期とメモリブロック遷移	248
7.4	変更履歴		250
	7.4.1	メールサーバの SSL 証明書の署名アルゴリズム SHA-2 への対応	250
	7.4.2	TR30-G バージョン 1.3 での変更	250
	7.4.3	TR30-G バージョン 1.4 での変更	250
	7.4.4	TR30-G バージョン 1.5 での変更	250
	7.4.5	TR30-G バージョン 2.0 での変更	251
	7.4.6	TRGCFG バージョン 2.1.20 での変更	251
	7.4.7	TR30-G バージョン 2.1 での変更	251
	7.4.8	TR30-G バージョン 2.2 での変更	251
	7.4.9	TR30-G バージョン 2.3 での変更	251
	7.4.10	TR30-G バージョン 2.4 での変更	251
	7.4.11	TR30-G バージョン 2.5 での変更	251
	7.4.12	TR30-G バージョン 2.6 での変更	252
7.5	ライセンス	۲	253

# 1.はじめに

このたびは、弊社の製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。 本器をご使用いただく前に、下記事項をご確認ください。

# 1.1 取扱説明書の対応バージョン

本取扱説明書の対応バージョンは以下の通りです。

## ■本体バージョンについて

本取扱説明書は、形式:TR30-G 本体バージョン 2.6 以降に対応しています。 本体バージョンの確認方法は「メンテナンス」の項目をご覧ください。 → 6.1.2 メンテナンス 『本体バージョン』

## ■コンフィギュレータソフトウェア(TRGCFG)のバージョンについて

本取扱説明書は、TRGCFGのバージョン 2.4 以降に対応しています。 TRGCFGのバージョンは以下の方法で確認できます。

- ① 初期画面の左上の 📴 をクリック(または右クリック)します。
- ②「バージョン情報 TRGCFG(A)...」をクリックすると、バージョン情報のダイアログが表示されます。



## 1.2 ご注意事項

#### ■EU 指令適合品としてご使用の場合

- ・本器は盤内蔵形として定義されるため、必ず導電性の制御盤内に設置して下さい。
- ・お客様の装置に実際に組込んだ際に、規格を満足させるために必要な対策は、ご使用になる制御盤の構成、接続 される他の機器との関係、配線等により変化することがあります。従って、お客様にて装置全体で CE マーキングへ の適合を確認していただく必要があります。

#### ■取扱いについて

- ・本体の取外または取付を行う場合は、危険防止のため必ず、電源および入力信号を遮断してください。
- ・本器はホットスワップに対応していません。また、本器とR30の入出力カードを組合わせて使用する場合、R30の入 出力カードもホットスワップすることは不可となります。
- ・端子台を取外または取付を行う場合は、危険防止のため必ず、電源を遮断してください。

#### ■設置について

・屋内でご使用ください。

- ・塵埃、金属粉などの多いところでは、防塵設計のきょう体に収納し、放熱対策を施してください。
- ・振動、衝撃は故障の原因となることがあるため極力避けてください。
- ・周囲温度が 0~50℃を超えるような場所、周囲湿度が 10~90% RH を超えるような場所や結露するような場所での ご使用は、寿命・動作に影響しますので避けてください。

#### ■配線について

- ・配線は、ノイズ発生源(リレー駆動線、高周波ラインなど)の近くに設置しないでください。
- ・ノイズが重畳している配線と共に結束したり、同一ダクト内に収納することは避けてください。
- ・FE 端子の配線長は3m以下としてください。
- ・感電防止のため、必ず端子カバーを取付けてください。

#### ■SD カードの取扱いについて

- ・データ収録中は絶対に TR30 の電源を切らないでください。またデータ収録中の SD カードの抜差しは、決められ た手順に従って正しく行ってください。
- ・SD カードを取付ける際は、SD カードの表裏を確認してください。

#### ■カレンダ時計について

- ・カレンダ用 IC のバックアップには電池を使用しています。電源を投入しない状態でのバックアップ可能期間は約2 年です。
- ・電源投入状態では電池は消耗しませんが、電源断期間の合計が約2年になると、カレンダのバックアップが不可能 になり、カレンダが正常な時刻を保つことができなくなります。
- ・お客様で電池の交換はできません。交換が必要な場合は、弊社までお問い合わせください。

#### ■その他

・本器は電源投入と同時に動作しますが、すべての性能を満足するには10分の通電が必要です。

#### ■ログイン ID・パスワード注記

・本器で設定するログイン ID・パスワードは簡易的な機能です。完全なセキュリティを保証するものではありません。 また、ログイン ID・パスワードは初期値のまま、または未設定で使用しないことを推奨します。



#### ■状態表示ランプ

ランプ名	表示色	動作
	va h	電源 ON 時: 点灯
FVIR	彩巴	電源 OFF 時: 消灯
DUN	刻丛	正常時:点灯*1
RUN	称巴	異常時:消灯(内部メモリ異常、SDカード異常、R30カード異常)*1
		TR30 カード起動中: 点滅
TR30 RUN	緑色	起動後:点灯
		異常時:消灯
PECOPD	刘厶	記録中:点灯
RECORD	<b></b>	記録停止時:消灯
		SD カード認識中:点灯
SD CARD	緑色	アクセス時:点滅
		不認識/取り外し時:消灯
		異常時:点滅(内部メモリ異常、SDカード異常、SLMP 通信及び
ERROR	赤色	Modbus/TCP 通信タイムアウト、R30 カード異常)*1
		正常時:消灯*1

\*1、正常時は RUN 接点出力 ON。電源投入前または異常時(内部メモリ異常、SD カード異常および R30 カード異常)は RUN 接点出力 OFF。

#### ■Ethernet 表示ランプ

ランプ名	表示色	動作
DPX	緑色	全二重通信時:点灯
LNK	黄色	リンク確立時:点灯

#### ■コンフィギュレーション切換スイッチ

スイッチの位置	動作
TR30	TR30 のコンフィギュレーション(TRGCFG またはターミナルソフトを使用) (*)
I/0	R30 入出力カードのコンフィギュレーション(R30CFG を使用)
(*)はて担山世味の乳空	

(\*)は工場出荷時の設定

#### ■設定用ディップスイッチ

スイッチ 1	コンフィギュレーション切換スイッチを「TR30」に設定時の接続先	
OFF	TRGCFG (*)	
ON	ターミナルソフトおよび TRGCFG「通信ログ」による状況確認時	

スイッチ 2	メール通報機能
OFF	有効 (*)
ON	無効(通報停止)

スイッチ 4	カレンダ時計電池バックアップ
OFF	無効 (*)
ON	有効

注)スイッチ3は未使用のため、必ず OFF にしてください。

(\*)は工場出荷時の設定

#### ■記録ボタン

1秒間の長押しにより記録の開始/停止の切換えを行います。

### ■SD ボタン

4秒間の長押しにより状態表示ランプのSD CARD が消灯となり、安全にSD カードを取り外すことができます。

#### ■端子配列

	端子番号	信号名	機能
	1	RUN 接点出力	RUN 接点出力
_	2	U(+)	供給電源(24V DC)
-)	3	V(-)	供給電源(0V DC)
-)	4	RUN 接点出力	RUN 接点出力
7	5	NC	未使用
	6	FE	FE

# 2. 導入

## 2.1 準備するもの

タブレットレコーダ(形式:TR30)、ベース(形式:R30BS)、入出力カード(R30 シリーズ)とは別に、下記のものをご準備ください。

・パソコン

・USB ケーブル (USB(A)オス-USB(mini B)オス)

・SD カード(指定 SD カードは「7.3.4 SD カード」をご覧ください。)

- ・TR30-G 用コンフィギュレータソフトウェア(形式:TRGCFG)※1
- ・R30 用コンフィギュレータソフトウェア(形式:R30CFG)※1
- ・上記それぞれの取扱説明書 ※1
- ※1、は弊社のホームページよりダウンロードが可能です。

また、システム構成により、Wi-Fiルータや固定 IP アドレスの契約等が必要です。

## 2.2 取付•配線

ベース(形式:R30BS)に、タブレットレコーダ(形式:TR30)、入出力カード(R30シリーズ)を取り付けてください。 詳細は、タブレットレコーダに付属の取扱説明書(NM-8631-A)、入出力カードの取扱説明書をご覧ください。

# 2.3 コンフィギュレータソフトウェアの準備

タブレットレコーダ、各入出力カードの設定をするために、コンフィギュレータソフトウェアをパソコンに導入します。

## 2.3.1 タブレットレコーダ用コンフィギュレータソフトウェア:TRGCFG

## インストール

TRGCFG を弊社のホームページよりダウンロードし、任意のフォルダに解凍するだけでインストールは完了します。 必要に応じて、デスクトップなどに解凍した TRGCFG.exe へのショートカットを作ってください。

## TRGCFG の起動

① タブレットレコーダ本体の「コンフィギュレーション切換スイッチ」を「TR30」に設定します。



② タブレットレコーダの電源を投入します。

パソコンとタブレットレコーダを USB ケーブルで接続します。
初回接続時、自動的にドライバソフトがインストールされます。

- ④ TRGCFG を起動し、[通信設定]ボタンをクリックしてください。「通信設定」画面が表示されます。
- ⑤ ラジオボタンを「USB」に設定します。タブレットレコーダと接続して増設された「USB Serial Port」の COM ポートを選択して[OK]ボタンをクリックしてください。



## 2.3.2 入出力カード用コンフィギュレータソフトウェア:R30CFG

## インストール

R30CFGの取扱説明書を参照して、インストールしてください。

## R30CFG の起動

① タブレットレコーダ本体の「コンフィギュレーション切換スイッチ」を「I/O」に設定します。



- ② タブレットレコーダの電源を投入します。
- ③ パソコンとタブレットレコーダを USB ケーブルで接続します。
- ④ R30CFG を起動し、TRGCFG で選択した「USB Serial Port」の COM ポートを使用するように設定して ください。詳細は R30CFG の取扱説明書をご覧ください。

導入

# 2.4 基本的な動作および用語についての解説

用語	解  説	
	タブレットレコーダには、4種類の入力チャネルと1種類の出力チャネルが定義されてい	
	ます。入出力信号は、すべて符号化されたデジタルデータとなっています。	
	AI:アナログ入力(16ビット 符号あり整数、符号なし整数)	
チャネル	DI:デジタル入力(1ビット)	
СН	PI:パルス入力(32ビット 符号なし整数、符号あり整数、浮動小数点)	
	OI:演算入力(32ビット 浮動小数点)	
	DO:デジタル出力(1ビット)	
	使用可能なチャネル数は、記録周期毎に決まっています。	
<b>∧° `</b> •	波形を記録するためには、チャネルをペンに割り付ける必要があります。	
	使用可能なペン数は、記録周期毎に決まっています。	
	AI、PI、OI については、入力値が取り得る範囲を最大5つの領域に分割することができ	
領域遷移	ます。入力値が変化して領域が変化することを、領域遷移と呼んでいます。	
	DI の場合は ON/OFF しかありませんので、入力信号の変化が領域遷移に相当します。	
トレンドデータ	ペンに割り付けられ、記録された波形データを指します。	
	「領域遷移が発生した」という情報を指し、この情報もトレンドデータと一緒に記録すること	
イベントニーク	ができます。	
	イベントデータのみを記録する場合は、そのチャネルをペンに割り付ける必要はありませ	
	$\mathcal{K}_{\circ}$	
コメントデータ	ユーザーがトレンドデータの好きな位置に記録することができるメモ(文字列)です。	
内部マエロ	タブレットレコーダがデータを記録するとき、トレンドデータ・イベントデータ・コメントデータ	
いるかてい	を本体内部の不揮発メモリに記録します。このメモリのことを内部メモリと呼んでいます。	
	タブレットレコーダは、内部メモリを 50 個に分割し管理しています。この分割されたメモリ	
	のことを、メモリブロックと呼んでいます。	
メエリブロック	メモリブロック1個がチャート式の記録紙約1冊分に相当します。	
	1 つのメモリブロックには、トレンドデータ(120 ペン×50000 点)、イベントデータ(3000	
	件)、コメントデータ(1000件)を記録することができます。	
	SD カードにデータを転送するときは、メモリブロック単位でファイルが作成されます。	
メモリブロック遷移	記録中のメモリブロックが変化することを指します。	
イベントサマリ	メモリブロックに記録された、イベントデータを抽出したものです。	
コメントサマリ	メモリブロックに記録された、コメントデータを抽出したものです。	

# 3. 設定

## 3.1 設定の流れ

タブレットレコーダで記録を開始する前に、下記の手順で設定を行います。



※弊社ホームページの「よくあるご質問(FAQ)」もあわせて参照ください。

## 3.2 初回起動時の設定

本製品はカレンダ用ICのバックアップに使用している電池の消耗を防ぐため、工場出荷時にカレンダ時計のバックア ップを無効に設定しています。このため、初期状態では正常な時刻で動作しません。

設定用ディップスイッチのスイッチ 4 が OFF に設定されている場合、カレンダ時計のバックアップが無効に設定されていますので、以下の手順で、本体時刻を修正してください。

① タブレットレコーダ本体の「コンフィギュレーション切換スイッチ」を「TR30」に設定します。



- ② TRGCFG をインストールしたパソコンとタブレットレコーダを USB ケーブルで接続し、TRGCFG を起動します。
- ③ [メンテナンス]ボタンをクリックします。
- ④「接続先確認ダイアログ」が表示された場合は、接続先が正しいことを確認して、[接続]ボタンをクリックしてください。「メンテナンス」画面が表示されます。
- ⑤ [時刻修正]ボタンをクリックしてください。ご使用中のパソコンの現在時刻が初期表示されますので、設定時刻を 入力して[登録]ボタンをクリックしてください。

タブレットレコーダのカレンダ用 IC に設定時刻が反映されます。



⑥ 次に、設定用ディップスイッチのスイッチ4を ON に設定し、カレンダ時計電池バックアップを有効にします。





●カレンダ時計電池バックアップが有効に設定されていて、正常な時刻で起動しない場合は、 電池が消耗している可能性があります。その場合は弊社まで連絡してください。

## 3.3 ネットワークの設定

タブレットレコーダは、簡易 Web サーバ機能を持っています。これにより、パソコンやタブレット端末、スマートフォンを 用いた遠隔監視が可能となります。

また、ネットワークを経由しての設定変更や、FTPサーバ機能を使用してパソコンからタブレットレコーダ内のデータの転送や削除が可能です。

タブレットレコーダをネットワーク経由で接続する方法は、下記の2種類があります。 ご使用の環境に合わせて適切な設定をしてください。

### ■ローカルネットワークで接続する(LAN)

1 台のタブレットレコーダを構内 LAN に接続し、同ネットワークに接続された端末にて監視する方式です。

### ■インターネットを経由して接続する(WAN)

1台のタブレットレコーダをブロードバンドルータに接続し、インターネットを経由して遠隔監視を行う方式です。

■ローカルネットワークで接続する(LAN)





※1、D.DNSサービスを利用するか固定IPアドレスが 必要となります。

## 3.3.1 ローカルエリアネットワークで接続する (LAN)

ご使用になるタブレットレコーダのサーバ機能により、下表の通り設定してください。

なお、設定内容に関してはネットワーク管理者にご相談ください。

ご使用サーバ機能	タブレットレコーダのネットワーク設定	
簡易 Web サーバ		
FTP サーバ		
タブレットレコーダのデータを	IP アドレスを手動で設定してください。	
転送したり削除したりします		
メンテナンス		
TRGCFG による設定をネット		
ワーク経由で行います		

## 3.3.2 インターネットを経由して接続する (WAN)

ご使用になるタブレットレコーダのサーバ機能により、下表の通り設定してください。

なお、ルータの設定方法については、ご使用のルータの取扱説明書をご覧ください。

ご使用サーバ機能	タブレットレコーダの	ルータ設定
	ネットワーク設定	
簡易 Web サーバ	IP アドレスを手動で設定してく	固定 IP アドレスもしくはダイナミック DNS のご契約が必
	ださい。	要です。
		外部からの HTTP パケット(TCP ポート 80: TRGCFG
		から変更可能)を、タブレットレコーダに設定した IP アド
		レスに通すように設定してください。
FTP サーバ	IP アドレスを手動で設定してく	固定 IP アドレスもしくはダイナミック DNS のご契約が必
タブレットレコーダのデータを	ださい。	要です。
転送したり削除したりします		外部からの FTP パケット(FTP コントロールポート 21 と
		FTP データポート 45967~45970)を、タブレットレコー
		ダに設定した IP アドレスに通すように設定してください。
メンテナンス	IP アドレスを手動で設定してく	固定 IP アドレスもしくはダイナミック DNS のご契約が必
TRGCFG による設定をネット	ださい。	要です。
ワーク経由で行います		外部からの TRGCFG パケット(TCP ポート 30321:
		TRGCFG から変更可能)を、タブレットレコーダに設定
		した IP アドレスに通すように設定してください。

ſ	特記事項	
II.	1010-5-25	J

●DHCP にも対応しています。

●VPN のご使用をおすすめします。

## 3.3.3 IP アドレスを設定する

TRGCFG を使って、ネットワークの設定をします。

① タブレットレコーダ本体の「コンフィギュレーション切換スイッチ」を「TR30」に設定します。



- ② パソコンとタブレットレコーダを USB ケーブルで接続します。
- ③ TRGCFG を起動し、[ネットワーク]ボタンをクリックしてください。
- ④「接続先確認ダイアログ」が表示された場合は、接続先が正しいことを確認して、[接続]ボタンをクリックしてください。
- ⑤「ネットワーク」画面が表示されるので、固定 IP アドレスを設定する場合は「手動設定」を選択し、IP アドレス等を 設定してください。
- ⑥ [本体に転送]ボタンを押すと、IP アドレス等がタブレットレコーダに転送されます(この時点ではまだ IP アドレス は変更されません)。



⑦ タブレットレコーダの電源をいったん切り、再度電源を投入すると、転送した IP アドレスが有効になります。

## 3.3.4 ネットワーク経由で設定可能にする

ネットワークを経由して、TRGCFG による設定が可能です。以下の手順により、TRGCFG を設定してください。 ① タブレットレコーダ本体の「コンフィギュレーション切換スイッチ」を「TR30」に設定します。



- ② パソコンとタブレットレコーダを USB ケーブルで接続します。
- ③ TRGCFG を起動し、[TRGCFG]ボタンをクリックしてください。
- ④「接続先確認ダイアログ」が表示された場合は、接続先が正しいことを確認して、[接続]ボタンをクリックしてください。
- ⑤ タブレットレコーダから設定情報を読み込み、「TRGCFG」画面が表示されます。ここで、以下のように設定してください。

設定項目	内容	工場出荷時設定
ネットワーク経由接続	「使用」に設定してください。	不使用
ポート番号	0~65535の間で設定してください。	30321
T 18	ネットワーク経由で接続する場合は、少なくとも1つの ID を	ID1 は「使用」
	「使用」に設定してください。	その他は「不使用」
ᄆᄻᄼᆡᄆ	半角英数字16文字以内(なしの場合は空白)で設定してく	- J
	ださい。	admin
パスワード	半角英数字16文字以内(なしの場合は空白)で設定してく	- <b>J</b>
	ださい。	admin

※、ログイン ID・パスワードは、8 つまで設定できます。

## 特記事項

●ログインID・パスワードは初期値のまま使用しないでください。

●パスワードの定期的な変更をおすすめします。

⑥ [本体に転送]ボタンをクリックして設定をタブレットレコーダに転送後、タブレットレコーダ本体の電源を再投入し て設定を有効にしてください。

TRGCFG のほうは[BACK]ボタンを押して「初期画面」に戻ってください。



- ⑦「初期画面」の[通信設定]ボタンをクリックすると、「通信設定」画面が表示されます。ラジオボタンを「ネットワーク」 に設定し、[接続先編集]ボタンをクリックすると、「接続先編集」画面が表示されます。
- ⑧ 登録する接続先の行をダブルクリックすると、登録用のダイアログが表示されますので、名称と接続先(ドメイン名 または IP アドレス)を設定し、[OK]ボタンをクリックしてください。 接続先を、32 箇所まで登録できます。



- ⑨「接続先編集」画面に入力した内容が登録されていることを確認後、[OK]ボタンをクリックしてください。
- ⑩ 登録した接続先が「通信設定」画面の選択肢に追加されるので、それを選択してください。
- ① [OK]ボタンをクリックし初期画面に戻り、接続先が表示されていることを確認してください。



② 以後は、USB 接続のときと同じようにご使用いただけます。接続時にダイアログが表示されますので、
⑤で設定したログイン ID とパスワードを入力してください。



## 3.4 システムの設定

システムの名称やコメントを任意に設定して WEB 画面に表示させることができます。 ① タブレットレコーダ本体の「コンフィギュレーション切換スイッチ」を「TR30」に設定します。



- ② TRGCFG をインストールしたパソコンとタブレットレコーダを接続し、TRGCFG を起動します。
- ③ [読み出し(本体)]ボタンをクリックします。
- ④ 「接続先確認ダイアログ」が表示された場合は、接続先が正しいことを確認して、[接続]ボタンをクリックして ください。
- ⑤ タブレットレコーダから設定情報を読み込んだ後、「設定画面」が表示されます。
- ⑥ [システム]ボタンをクリックすると、「システム」画面が表示されます。



以下を参考に、名称等を設定してください。

## 名称

名称(1~3)を、32文字以内で設定してください。

## 言語

WEB 画面の使用言語を日本語(Japanese)もしくは英語(English)から選択してください。

## タイムゾーン

タイムゾーンを設定してください。時:(-12~13)、分:(0~59) 日本時間は「+09:00」です。

## 夏時間

夏時間を使用する場合は、モードを「使用」に設定してください。 開始・終了の月・週・曜日・時を設定してください。

## 時刻修正均等化

記録中に時刻修正を行った場合に、連続した時刻となるように、時刻修正を一定時間に均等化して行うことができます。均等化の処理を有効にする場合は「使用」に設定してください。

時刻修正均等化を「使用」に設定した場合の時刻修正は、下記のようになります。

#### ■0~-10 秒以内の修正

修正後の現在時刻が記録中時刻に追いつくまで、サンプリング周期を長くします。追いついた後は、サンプリング周期を元に戻します。

### ■0~10 秒以内の修正

足りないサンプル数のデータを補完します。また、記録中の時刻が修正後の現在時刻に追いつくまで、サンプリング 周期を短くします。追いついた後は、サンプリング周期を元に戻します。

### ■上記以外

即反映させます。

## 特記事項

●均等化処理中に再度時刻修正を実施した場合、下記のように動作します。 修正後の現在時刻と修正前の現在時刻との差が10秒以内、かつ修正後の現在時刻と記録中時刻との差が10秒以内の場合、均等化処理を継続する。 それ以外の場合は、即反映させる。

⑦ 設定を有効にするには、「設定画面」に戻り[本体に転送]ボタンをクリックしてください。

# 3.5 入出力カードの設定

次に、各カードを設定してください。設定にはR30CFGを使用します。

① タブレットレコーダ本体の「コンフィギュレーション切換スイッチ」を「I/O」に設定します。



- ② R30CFG をインストールしたパソコンとタブレットレコーダを、USB ケーブルで接続します。
- ③「R30CFG 取扱説明書」を参考に、入出力カードのレンジ等に関する設定を行ってください。



## 3.6 リモート I/Oの接続設定

タブレットレコーダの Modbus/TCP マスター機能を用いて、Modbus/TCP スレーブ機能を持つリモート I/O による入 出力の拡張が可能です。



1 台のタブレットレコーダに対し、最大 12 台のリモート I/O を接続できます。リモート I/O (スレーブ 0~スレーブ 11)には、タブレットレコーダと重ならない個別の IP アドレスを設定してください。

### ■接続可能リモート I/O

•R3-NE1	•GR8-EM
•R5-NE1	•IB10W2
•R6-NE1	•WL40EW2
•R6-NE2	・ITシリーズ
•TR3EX	•DL30
・R7E シリーズ	・73VR シリーズ
•R9EWTU	
•72EM2-M4	
・DL8 シリーズ	

特記事項

●リモートI/Oの設定については、各製品の取扱説明書をご覧ください。

●WAN を経由してタブレットレコーダに接続する場合は VPN のご使用をおすすめします。

# 3.7 SLMP 対応機器の設定

タブレットレコーダの SLMP クライアント機能を用いて、SLMP 対応機器による入出力の拡張が可能です。



\$ 7 0 9 F 0 = - \$

1 台のタブレットレコーダに対し、最大 12 台の SLMP 対応機器を接続できます。

SLMP 対応機器(スレーブ 0~スレーブ 11)には、タブレットレコーダと重ならない個別の IP アドレスを設定してください。

#### ■接続可能 SLMP 対応機器

- ・MELSEC iQ-R シリーズ(三菱電機)
- ・MELSEC iQ-F シリーズ(三菱電機)
- ・MELSEC Q シリーズ(三菱電機)

#### ■接続確認 SLMP 対応機器

- •R04CPU
- •FX5U-32M
- •Q03UDECPU

### ■SLMP 対応 CPU ユニットとの接続について

Ethernet 接続された SLMP 対応機器への TCP/IP 接続が可能です。 TR30G と SLMP 機器が通信する場合は、SLMP 対応機器の相手機器接続構成設定にて、SLMP 接続機器を登録し、以下のとおりに設定してください。 交信データコード:バイナリ 交信手段:SLMP プロトコル: TCP IP アドレス: TRGCFG のスレーブ設定にて設定した IP アドレス ポート番号: TRGCFG のスレーブ設定にて設定したポート番号

## 特記事項

●SLMP 対応機器の設定については、各製品の取扱説明書をご覧ください。 ●WAN を経由してタブレットレコーダに接続する場合は VPN のご使用をおすすめします。

# 3.8 入出力の設定

次に、入出力を設定してください。設定には TRGCFG を使用します。

① タブレットレコーダ本体の「コンフィギュレーション切換スイッチ」を「TR30」に設定します。



- ② TRGCFG をインストールしたパソコンとタブレットレコーダを接続し、TRGCFG を起動します。
- ③ [読み出し(本体)]ボタンをクリックします。
- ④「接続先確認ダイアログ」が表示された場合は、接続先が正しいことを確認して、[接続]ボタンをクリックしてください。
- ⑤ タブレットレコーダから設定情報を読み込んだ後、「設定画面」が表示されます。
- ⑥ [入出力]ボタンをクリックします。「入出力」画面が表示されます。



## 特記事項

●TRGCFG で実量値を設定する項目は、±10,000,000,000 の範囲で設定が可能です。 また、小数点以下の桁数は画面を表示したときに表示される桁数まで入力できます。 例えば、アナログ入力のスケール 0%は初期値が 0.000 なので「123.4567890」を入力 すると、初期値 0.000 の小数点以下 3 桁に丸められ、「123.457」となります(小数点以 下4桁目を四捨五入します)。指数表記が設定されている場合は、仮数部の小数点以下 3 桁 に丸められ、「1.235 e +2」となります。

## ご注意

●入出力として使用可能なチャネル数およびペン数は、記録周期毎に決まっています。 制限については「3.10記録方法の設定」の記録周期毎のチャネル数およびペン数の制限をご 覧ください。

## 3.8.1 スレーブ設定

リモート I/O 機器、SLMP 対応機器と通信する場合は、スレーブごとに接続する機器の IP アドレス等を設定してください。通信インターバル、タイムアウトについては、全スレーブ共通の設定となります。

## リモート I/O 機器と接続する

①「入出力」画面にて、[スレーブ設定]ボタンをクリックすると、「スレーブ設定」画面が表示されます。

② 設定するスレーブ番号の行をダブルクリックすると、「スレーブ設定ダイアログ」が表示されます。



③ スレーブタイプを「Modbus/TCP」に設定すると、IP アドレス等が入力できるようになります。
「3.6 リモート I/Oの接続設定」で接続したリモート I/O 機器の IP アドレス等を入力してください。
[OK]ボタンをクリックすると設定が仮保存されます。



設定項目	内容
IP アドレス	IP アドレスを設定してください。
ポート番号	ポート番号を設定してください。
ノード番号	リモートI/O 機器のノード番号を設定してください。

## 特記事項

●72EM2-M4 に Modbus-RTU(RS-485)で接続されているリモートI/O 機器を登録する場合、「IP アドレス」に 72EM2-M4 の IP アドレスを、「ノード番号」に Modbus-RTU のノード番号をそれぞれ設定してください。

GR8-EMの場合も同様に設定してください。

●72EM2-M4 に接続されているノードを登録する場合、スレーブ設定で設定したスレーブ数のコネクションを確立します。そのため、接続数の上限が 72EM2-M4 のコネクション数の上限となります。

GR8-EM 等のゲートウェイ機器と接続する場合も同様となります。

## SLMP 対応機器と接続する

リモート I/O 機器の設定と同様に「スレーブ設定ダイアログ」を表示させてください。



② スレーブタイプを「SLMP □」に設定すると、IP アドレス等が入力できるようになります。
「3.7 SLMP 対応機器の設定」で接続した SLMP 対応機器の IP アドレス等を入力してください。
[OK]ボタンをクリックすると設定が仮保存されます。



	四
IP アドレス	IP アドレスを設定してください。
ポート番号	ポート番号を設定してください。
ネットワーク番号	SLMP 対応機器のネットワーク番号を設定してください。
局番号	SLMP 対応機器の局番号を設定してください。
プロセッサ番号	SLMP 対応機器のプロセッサ番号を設定してください。

### 3.8.2 通信設定

- ①「入出力」画面にて、[スレーブ設定]ボタンをクリックすると、「スレーブ設定」画面が表示されます。
- ② [通信設定]ボタンをクリックすると、「通信設定ダイアログ」が表示されます。



#### ■通信インターバル

スレーブ単位の全チャネル分の通信を1回分とし、この通信と通信の間の時間を設定してください。 サンプリング周期とほぼ同値となります。



#### ■Modbus/TCP タイムアウト

Modbus/TCP 通信時の、クエリーを送信し、応答が返ってくるまでの待ち時間を設定してください。

#### ■Modbus/TCPトランザクション ID 管理

Modbus メッセージを ID で管理し想定外のメッセージを受信した場合に読み飛ばします。

#### ■SLMP タイムアウト

SLMP 通信時の、クエリーを送信し、応答が返ってくるまでの待ち時間を設定してください。
## 3.8.3 アナログ入力 (AI)

タブレットレコーダを用いて、最大 64 点のアナログ入力信号(AI1~AI64)の監視が可能です。 接続した入出力カードもしくはリモート I/O のアナログ入力を、下記の手順に従いタブレットレコーダに割り付けてくだ さい。

#### 入出力カードの AI への割り付け

①「入出力」画面の[アナログ入力(AI)]ボタンをクリックすると、「アナログ入力(AI)」画面が表示されます。

② 設定する AI の行をダブルクリックすると、「AI 設定ダイアログ」が表示されます。



③「CH 設定」を「カード」に設定すると、「スロット番号」「カード内 CH 番号」を入力できるようになります。 割り付ける CH の値を入力してください。

AI01	<b>—</b>		AI01				×	
CH設定	不使用		CH設定			-ж	-	
スロット番号	不使用				スロット番号	1		١
カード内CH番号	Modbus/TCP				カード内CH番号	1		
スレーブ番号	操作入力		Γ		スレーブ番号	0	- (v	<i>΄</i> Ν
Modbus/TCPレジスタ種別	時刻人刀 デモ(正弦波)		Г	Modbus/	TCPレジスタ種別	Input Register (3X)	-	
Modbus/TCPレジスタアドレス	デモ(矩形波)		Г	Modbus/TC	>Pレジスタアドレス	1		2 1 +
SLMP デバイス	SD 🔁 🖵	<b>_</b>	Γ		SLMP デバイス	SD	-	<b>Z</b> . 八刀
SLMP デバイス番号(10道)	□ 1. 選択		Γ	SLMP デ	バイス番号(10進)	0		
SLMP デバイス番号(16)進)	00000000	_ <u> </u>	Г	SLMP デ	バイス番号(16進)	0000000		
時刻入力種別	時 👻		Г		時刻入力種別	時	-	
CH名称	AI1		CH名称			AI1		
онауур	AI1		СНЭХУ	٢		AI1		
データタイプ	× (0-10000) -	· · · ·	データタイ	7		% (0-10000)	•	
フィルタ	[なし		フィルタ			なし	•	
移動平均数	4		移動平均	域		4	-	
時定数 (秒)	0		時定数(	秒)		0		
スケール 0%	0.000		スケール		0%	0.000		
100%	100.000				100%	100.000		
Int	0.010				Int	0.010		
数値表示時の小数点以下桁数	2 -		数値表示時の小数点以下桁数		2	-		
工業単位	%		工業単位		%			
指数表記	無効		指数表記		無効	•		
	領域設定					領域設定		
ОК	キャンセル			ОК		キャンセル		

アナログ入力については、1カード当たり4chまでの割り付けが可能です。

カード種別	対応カード	CH 番号	スロット番号	カード内 CH 番号
	R30US2	CH1	Ν	1
2ch	R30SV2	CH2	Ν	2
	R30SV4	CH1	Ν	1
	R30SVF4 R30TS4 R30RS4	CH2	Ν	2
4cn መን <b>-</b> ኑ		CH3	Ν	3
	R30054 R30US4	CH4	Ν	4

N:スロット番号

### リモート I/O の AI への割り付け

- 最初に接続するリモートI/O機器のスレーブ設定を行ってください。
   「3.8.1 スレーブ設定」
- ② 入出力カードの場合と同様に、「AI 設定ダイアログ」を表示させてください。



 ③「CH 設定」を「Modbus/TCP」に設定し、「Modbus/TCP スレーブ番号」「Modbus/TCP レジスタ種別」 「Modbus/TCP レジスタアドレス」を入力してください。

AI01		AI01				×	
CH設定 スロット番号	カード 不使用 カード	СН	OH設定		Modbus/TCP		
カード内CH番号 スレーブ番号	Modbus/TCP SLMP 捜作入力		<u>ה</u>	- ド内CH番号 フレーブ番号	1		
Modbus/TCPレジスタ種別	時刻入力 デモ(正弦波) デモ(無形波)		Modbus/TCF	ヘレ フ留ち Pレジスタ種別	Input Register (3X)	•	
SLMP デバイス	sp 1.	選択	Modbus/TCPL S	ジスタアドレス LMP デバイス	1 SD	- <u></u> /\	Ν
SLMP デバイス番号(10)進)	0		SLMP デバイ	ス番号(10進)	0		7/
5LIMP F/11人番号(10)置) 時刻入力種別			SLMP デバイ.	ス番号(16進) 「刻入力種別」			2.入力
CH名称	AI1		CH名称		AI1		
レドコメント データタイプ	× (0-10000)		コメント - ヵヵイプ		AI1	•	
フィルタ	<i>t</i> ul →	ריב עיב	11.9		<u>なし</u>	-	
移動半均数 時定数 (秒)	0	移動	b平均数 〒對(14\)		4	<b>*</b>	
スケール 0%	0.000	25	Ext (12)	0%	0.000		
100%	100.000		[	100%	100.000		
数値表示時の小数点以下桁数	2	数値	数値表示時の小数点以下桁数		2	-	
工業単位	% (math	工業	工業単位		8		
peaxacac	······	P首奴委記		無効	-		
	領域設定				領域設定		
ОК	キャンセル		ОК		キャンセル		

設定項目	内容
Modbus/TCP	(の本部中) キョレ、ゴエロ(0,11)ナ1 キレマノギキレ、
スレーブ番号	②で設定したスレーノ 备号(0~11)を入力してくたさい。
Modbus/TCP	$[\mathbf{I}_{+}, -]$ <b>D</b> ,, $(0\mathbf{V})$ , ナセル「II-11,, <b>D</b> ,, $(\mathbf{A}\mathbf{V})$ , ふと 昭和 ) アノギセッ
レジスタ種別	「Input Register(3A)」または「Holding Register(4A)」から選択してくたさい。
Modbus/TCP	「「記」 ジョカ毎回山市の」 ジョカマドレッ(1、05500) た乱会してくざさい
レジスタアドレス	上記レンスク性別的のレンスタノトレス(1~65536)を設定してくたさい。

### SLMP 対応機器の AI への割り付け

- 最初に接続する SLMP 対応機器のスレーブ設定を行ってください。
   「3.8.1 スレーブ設定」
- ② 入出力カードの場合と同様に、「AI 設定ダイアログ」を表示させてください。



③「CH 設定」を「SLMP」に設定し、下表を参考に各種パラメータを設定してください。



設定項目	内容
スレーブ番号	①で設定したスレーブ番号(0~11)を入力してください。
SLMP デバイス	接続する SLMP 対応機器のデバイスコードを入力してください。
SLMP デバイス番号	接続する SLMP 対応機器のデバイス番号を入力してください。

## 操作入力の AI への割り付け

Modbus/TCP スレーブ機能を用いて内部レジスタに値を書き込むことにより、入力値を遠隔地から指定することができます。

#### 特記事項

●Modbus/TCP スレーブ機能および内部レジスタについては、「3.11.4Modbus/TCP スレ ーブ」「7.3.7 Modbus/TCP スレーブ」をご覧ください。

#### 時刻入力の AI への割り付け

現在時刻の時(0~23)/分(0~59)/秒(0~59)を、AIの入力値として扱うことができます。領域設定により、 定周期でカウンタ(PI)や演算(OI)をリセットすることが可能となります。

① 入出力カードの場合と同様に、「AI 設定ダイアログ」を表示させてください。



②「CH 設定」を「時刻入力」に設定し、「時/分/秒」から入力値として扱いたい項目を選択してください。

AI01		×	AI01			
CH設定		不使用	CHEGO	Ē	師刻入力	
	スロット番号	不使用	1	- スロット番号	1	
	カード内CH番号	Modbus/TCP		カード内CH番号	1	1
Γ	スレーブ番号	操作入力		, スレーブ番号	0 -	- T
	Modbus/TCPレジスタ種別	元氏(正弦波)		Modbus/TCPレジスタ種別	Input Register (3X) -	- J
	Modbus/TCPレジスタアドレス	デモ(矩形波)		Modbus/TCPレジスタアドレス	1	
	SLMP デバイス	SD V		SLMP デバイス	SD	-Ī
	SLMP デバイス番号(10進)			SLMP デバイス番号(10進)	0	
	SLMP デバイス番号(16)進)	1. 選	:択	SLMP デバイス番号(16進)	0000000	
01/270	時刻人刀種別	877 · · · · · · · · · · · · · · · · · ·		時刻入力種別	<del>時</del>	
0H治か	1	011	CH名利		AI1	1
		M(0_10000)	КЕНО	ント	AI1	
D -994	/	(x (0-10000)	<b>7</b> -99	¥ブ	[Int (整数)	2. 選択
21/23	h墨fr	A	77/1/9	11-01-	[なし	4
時定数(	秘)	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	移動社	-均数 - (1)	4	<u></u>
スケール	0%	0.000	「時定数	((199)	0	4
10.11	100%	100.000	(X) <sup>-</sup> )	UX1	100.000	-
	Int	0.010		Tut	100.000	-
数值表示		2 ~	素が病毒		0	-
工業単位	ż	8	「工業単	的研究中國法國國主任的政策	*	-
指数表言	2	無効 ~	指数表		) ) ) ) ) )	5
,		領域語定	passa			
		PROMOCIAE			· 補助設定	
	ок	キャンセル		ОК	キャンセル	
						_

# 基本設定(AI)

割り付けが完了すると、以下の基本設定を行ってください。[OK]ボタンをクリックすると、設定が仮保存されます。



設定項目	内容				
CH 名称	チャネルの名称を、16 文字以内で設定してください。				
CH コメント	タグ名等、チャネルに関するコメントを16文字以内で設定してください。				
	データタイプを、以下の3種類から選択してください。				
	●% %×100形式のデータ(-2000~12000)				
<i>ニーカカノ</i> プ	(リモート I/O 機器の電圧・電流データに相当)				
) — 331 )	●Int 符号付 16 ビット整数形式のデータ(-32768~32767)				
	(リモート I/O 機器の温度データに相当)				
	●Uint 符号なし16ビット整数形式のデータ(0~65535)				
フィルタ	フィルタ機能を設定します。なし/移動平均/一次遅れから選択してください。				
	フィルタを「移動平均」にした場合、その移動平均数を設定してください。				
移動平均数	4/8/16/32/64 点から選択できます。				
	サンプリング周期については、「7.3.3 記録周期とサンプリング周期」をご覧ください。				
吐中米	フィルタを「一次遅れ」にした場合、その時定数を設定します。				
可正致	単位は「サンプリング周期」で、0~100の数値にて設定してください。				
	●データタイプが「%」の場合				
	0%、100%それぞれにおいて、対応する実量値を数値にて設定してください。				
スケール	●データタイプが「Int」または「Uint」の場合				
	実量に変換するために、データに掛ける数値を設定してください。例えば、温度デ				
	ータが実量×10の場合、「0.1」と入力してください。				
数値表示時の	WEB 画面等の数値で表示される値の、小数点以下の桁数を設定してください。				
小数点以下桁数	0~3の値を設定できます。				
<b>工業</b> 出人	「スケール」にて設定した実量値に対応する工業単位を設定してください。				
上未甲位	8文字以内の設定が可能です。				
	WEB 画面などの数値で表示される値を正規化された指数で表記するかを設定してくだ				
指数表記	さい。仮数部の小数点以下の表示桁数は、「数値表示時の小数点以下桁数」の設定とな				
	ります。				

設定した CH 名称や CH コメントは、WEB 画面の初期画面やトレンド等に表示されます。

	or es El		Date 2015/04/13	Time 13:2	22:49 Menu
METER	· BAL		P1	P2 P	P3 P4
エム・システム技研	BBL	CH 名称		アナロ	グ入力
タブレットレコーダ TR30G			AII_アナログinput AII_コメント 7520	t1 AI2 AI2 02	95.00
<b>P1</b> アナログ入力	AI1_アナログinput1		_	[mA]	[mA]
	AI3		Ê		
	PI1		0015 /01/10 bitures	03	
	PI3		13:22:49		

# 領域設定(AI)

入力値に対応する領域設定を行います。最大 5 領域まで設定可能で、領域間にヒステリシス領域を設けることもできます。

①「AI 設定ダイアログ」にて[領域設定]ボタンをクリックすると、「AI 領域設定ダイアログ」が表示されます。

1					
H設定	カード	-		博設 定ダイアログ	• )
スロット番号	1			城政にノーノーノ	
カード内CH番号	1				
スレーブ番号	0	領域設定(AI01)			
Modbus/TCPレジスタ種別	Input Register (3X)	(東田)領域選加 5	•		
Modbus/TCPレジスタアドレス	1	「大田県線数」。			
SLMP デバイス	SD		XAE   1 JJIPDE198XAE		
SLMP デバイス番号(10進)	0	領域5		=193. [+#//++-1	******
SLMP デバイス番号(16進)	0000000			ICDN JRTF/GU	
時刻入力種別	時	名称 NAME5		遷移 操作なし	▼ 積算リセット
H名称	AI1	表示色			演算リセット
HIXVN	AI1	300.2			
ータタイプ	<b>%</b> (0-10000)	\$ē1jā 4	(ヒステリシス領域	)	
rila	なし	PROAT	上限値 80.000	記録 操作なし	▼ 警報出力
動平均数	4	·			
定数(秒)	0			ALLY INTERO	
ケール 0%	0.000	表示色	下限值 60.000		)置算リセット
100%	100.000		(とつテルシフ領域)	1	
Int	0.010	領域3	(ビス)リンス弾動	, 	
随表示時の小数点以下桁数	2		上限値 60.000	記録 操作なし	▼ 警報出力
業単位	*	名称 NAME3		遷移 操作なし	▼ 積算リセット
徵表記	無効	表示色			演算リセット
	領域設定	領域2	(ヒステリシス領域	,	
ок //	キャンセル		上限値 40.000	記録 操作なし	▼ 警報出力
/		名称 NAME2		遷移操作なし	◆ 積算リセット
		表示色	下限値 20.000		演算リセット
クリック		領域1	(ヒステリシス領域	)	
			上限値 20.000	記録 操作なし	▼ 警報出力
		名称 NAME1		遷移 操作なし	▼ 積算リセット
		表示色			演算リセット

② 下表を参考に、各種パラメータを設定してください。

設定項目	内容			
使用領域数	使用する領域数を設定してください。不使用/2/3/4/5から選択できます。			
名称	各領域の名称を、32文字以内で設定してください。			
表示色	WEB画面で表示される、その領域を表す色を設定してください。			
	その領域の上下限値を、実量値にて設定します。上限値>下限値で設定してください。			
	●ヒステリシス領域を設定する場合			
	領域1と領域2の間にヒステリシス領域を設定する場合、領域1の上限値と領域			
上限値	2の下限値の間がヒステリシス領域となるように値を設定してください。他の領域に			
•	ついても、同様に設定してください。			
下限値	●ヒステリシス領域を設定しない場合			
	領域1と領域2の間にヒステリシス領域を設定しない場合、領域1の上限値と領			
	域2の下限値に同じ値を設定してください。他の領域についても、同様に設定し			
	てください。			
=그 순쿠	入力値が変化して該当領域に入ったとき、記録を行うかどうかを設定します。			
市ビザ米	操作なし/記録開始/記録停止から選択できます。			
	入力値が変化して該当領域に入ったとき、メモリブロック遷移を行うかどうかを設定しま			
遷移	す。			
	操作なし/実行から選択できます。			



~~~~	1
	١.

●短時間でのメモリブロック遷移が継続すると、SD カードへ未転送のメモリブロックにデー タを上書きしてしまう可能性が出てきます。メモリブロック遷移の間隔を数十秒以上とって いただくようお願いします。

## 上方向遷移設定/下方向遷移設定(AI)

領域設定で設定した領域を遷移するときにイベントが発生します。

- ①「AI 設定ダイアログ」にて[領域設定]ボタンをクリックすると、「AI 領域設定ダイアログ」が表示されます。
  - 「上方向遷移設定」または「下方向遷移設定」のタブをクリックします。

AI 設	定ダイアログ			
AI01		基本設定	AI 領域設定ダ	イアログ
10100.02	スロット番号 1	- That		
カー	Fi内CH番号 1		-	
	スレーブ番号 0	4547504P(A101)		]
Modbus/TCP	レジスタ種別 [Input Register (3)()	HRANIZZE(MIUI	ト方向遷移	設定し
Modbus/TCPL/	ジスタアドレス 1	使用領域		
SL	.MP デバイス SD	基本設定 上方向遷移設定 下方向遷移設定	<u> </u>	
SLMP デバイス	ス番号(10道) 0	\$唐tat F		
SLMP F/G/2	(番号(16道) 0000000		85x755+(A101)	下方向漂移设定
19	刻入刀種別 [時 ~ ]	10.101/25	RARIELE(AIUI)	「刀門虐物成化」
CH:名杯 OUTE U	All	2647 NAMED	使用領域数 5	
	All (All 10000)	表示色 下限值 80.000	基本設定 上方向遷移設定 下方向遷移設定	
pr=9917	▼ (0=10000)			
24789		(ヒステリシス領	領域5	(領域設定(AI01)
1998011-4-080		HERE 80.000		(中田)前期款 5
2/1-11	050 000	A.D. 1101/21		表本設定] 上方向連移設定 下方向連邦的定]
p.7 /r	100% 100 000	·名称 NAME4	メッセージ NAME5	Strange I Directionic 1 Directions
L L	Int 0.010	表示色 下限值 60.000		
際値表示時の小数支以下を	9189 2		*Eint /	
工業単位	N N	(ヒステリシス領	10.53.4	
指劾表記		96/3013	□イベント記録 □ 確認 ■ 新着イベント登録 ・	1
,	領湖設定	名称 NAME3	メッセージ NAME&	辑版(
ОК	*+>ten	表示色 下限值 40.000	<b>%</b> 颗絨3	□イベント記録 □確認 図新着イベント登録 イベント番号 1 マメール
		(ヒステリシス領) 領域2	□イベント記録 □確認 ▽新着イベント登録 ・	イイ メッセージ NAME4
		H58/18 40.000	NOMES	
		27 HANGA	XME-2 INHIES	4日本53
		2689 NHME2		
/		表示色 下限値 20.000	領域2	□ イベント記録 □ 確認 □ 新着イベント登録 イベント番号 1 ・ ・ メール
L.1. L			■ / 小しい 日本の ■ 本本 / 小しる好 .	メッセージ NAME3
- クリック		(ビステリシス調		
		上眼値 20.000	メッセージ NAME2	28Hdt1
		APR HANGI		PROLE
		-OR NAME I		□ イバント記録 □ 確認 □ 新着イベント登録 イバント番号 1
		表示色		メッセージ NAME2
				0844
		OK		TRAK I
				□ イベント記録 図 確認 図 新着イベント登録 イベント番号 1 ▼ (Junit)
				メッセージ NAME1
			or	
			UK UK	
		L		-
				OK キッシセル

② 下表を参考に、各種パラメータを設定してください。設定が完了すると、[OK]ボタンを押して設定を仮保存してください。

設定項目	内容
~~~~	入力値が変化して該当領域に入ったとき、イベントを記録するかどうかの設定を行いま
イベント記録	す。記録する場合は、チェックボックスにチェックを入れてください。
確認	イベントサマリ・新着イベントでの確認の要否を設定してください。
虹芋ノベント改合	入力値が変化して該当領域に入ったとき、新着イベント画面に表示するかどうかの設定を
新宿1ヘント会球	行います。表示する場合は、チェックボックスにチェックを入れてください。
	イベント番号を設定してください。
イベント番号	WEB 画面のイベントサマリで、この番号を使ってフィルタをかけることができます。
	(設定範囲:1~32)
メッセージ	イベント発生時のメッセージを、32文字以内で設定してください。
メール・イベント通報	イベント発生時に送信するメールを設定してください。



## 警報出力(AI)

領域毎に、指定 DO を ON させることができます。あらかじめ操作する DO チャネルを「デジタル出力(DO)」で割り付けている必要があります。

①「AI 設定ダイアログ」にて[領域設定]ボタンをクリックすると、「AI 領域設定ダイアログ」が表示されます。指定領域の[警報出力]ボタンをクリックすると「警報出力ダイアログ」が表示されます。

1			<b>X</b>						
		カード	-	AI 領地	或設定	ダイアログ	· )		
Γ	スロット番号	1							
Γ	カード内CH番号	1							
,	スレーブ番号	0	領域設定(AI01)						
Modbu	us/TCPレジスタ種別	Input Register (3X)	使用領域数 5	•					
, Modbus/	/TCPレジスタアドレス	1	基本設定 上方向遷	移設定 下方向遷移設定					
	SLMP デバイス	SD	領域5						
SLMP	・デバイス番号(10進)	0			āc	2録 操作なし	<ul> <li>警報出力</li> </ul>		
SLMP	・デバイス番号(16進)	00000000	冬称 NAME5		词题	戦	精質リセット		
· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	時刻入力種別	時				EIN DATEGO			
		AI1	表示色			/	)演算リセット		
 コメント		AI1		(とステルシス領	<b>岐</b> )				
タタイプ		% (0-10000)	領域4						
1/2		<u>なし</u>		上版10 80.000	āc	保作なし	▼ 警報出力		
レン h平や迷れ		1	名称 NAME4			移 潮 敬:	起山もなくてつ	<i>ਸ</i>	
012092		7		TPB/# 60.000			戦山フタイノロ		
こまれ (金小)			+ <b>二</b> A	PDF18 00.000		_			
一世(11)		0.000	表示色						
(教) ール	0%	0.000	表示色		警報出力				
E数 (秒) ール	0%	U 0.000 100.000	表示色		警報出力	0.11 m fb			
E数 (秒) ール	0%	0.000 100.000 0.010 0	表示色		警報出力 CH	CH名称		出力	
E数(科シ) ール 直表示時の小数点	0% 100% 」 加t 点以下桁数	0 0.000 100.000 0.010 2 0	表示色 領域3 名称 NAME3	PPRIME 00.000	警報出力 CH DO01	CH名称 DO1 DO2	۲ ۲ ۲ ۲ ۲ ۲ ۲	出力 OFF OFF	
2数(秒) ール 夏表示時の小数点 2単位	0% 100% 」 加t 点以下桁数	0 0.000 100.000 0.010 2 % %	表示色 領域3 名称 NAME3 表示色		警報出力 CH DO01 DO02 DO03	CH名称 DO1 DO2 DO3	CHコメント DO1 DO2 DO3	出力 OFF OFF OFF	
E数(科) ール 直表示時の小数点 変単位 攻表記	0% 100% 互い下桁数	0 0.000 100.000 0.010 2 % % 無効	表示色 領域3 名称 NAME3 表示色	FREE 0000     FREE 0000     FREE 0000     FREE 40.000	警報出力 CH DO01 DO02 DO03 DO04	CH名称 DO1 DO2 DO3	CHコメント DO1 DO2 DO3	出力 OFF OFF OFF	
E数(秋) ール 直表示8寺の小数点 変更位 攻表記	0% 100% 」 点以下桁数	0 0.000 100.000 2 % 無効	表示色	FREE 0000     FREE 0000     FREE 40,000     (ヒステリシス等	警報出力 CH DO01 DO02 DO03 DO04 DO05	CH名称 DO1 DO2 DO3	CHコメント DO1 DO2 DO3	出力 OFF OFF OFF	
(秋) ール 直表示時の小数点 単位 収表記	0% 100% 」 点以下桁散	0 0.000 100.000 0.010 2 % 無効 領域設定	表示色	FPRie 0000     FPRie 0000     FPRie 40000     (ヒステリシス等     上民徳 40000	警報出力 CH DO01 DO02 DO03 DO04 DO05 DO06 D006	CH名称 D01 D02 D03	CHコメント DO1 DO2 DO3	出力 OFF OFF OFF	
数(秒) ール 譲示時の小数。 単位 (表記)	0% 100% 点以下桁数	U 0.000 100.000 2.2 米 無効 領域設定	表示色 領域3 名称 NAME3 表示色 領域 名称 NAME3 表示色	FREE 0000     FREE 0000     FREE 40000     (とステリシス等     上RE値 40000	警報出力 CH DO01 DO02 DO03 DO04 DO05 DO06 D007 D008	CH名称 D01 D02 D03	CHコメント DO1 DO2 DO3	出力 OFF OFF OFF	
致(や) ール (表示時の小数。) (単位 (表記) の	0% 100% 点以下桁鼓 OK	U 0.000 100.000 0.010 2 % 無効 領域設定 キャンセル	表示色 領域3 名称 NAME3 表示色 通道 名称 NAME2		警報出力 CH DO01 DO02 DO03 DO04 DO05 DO06 D007 D008 D009	CH名称 DO1 DO2 DO3	CHコメント DO1 DO2 DO3	出力 OFF OFF OFF	
数(秒) ール 譲示時の小数。 単位 楽記 の	0% 100% 点以下桁数 OK	0 0.000 100.000 2 % 無効 算域設定 キャンセル 2.クリッ	表示色 領域3 名称 NAME3 表示色 名称 NAME2 表示色	FREte 0000     FREte 0000     FREte 0000     Cとステリシス等     上BR値 40000     Cとステリシス等     上BR値 20000	警報出力 ごろう この 1 日本 1 日	CH名称 DO1 DO2 DO3	CHコメント DO1 DO2 DO3	出力 OFF OFF OFF	
数(特) ール 算表示時の小数。	0% 100% 点以下析證 OK	0 0.000 100.000 2 % 無効 領域設定 キャンセレ 2. クリッ	表示色 領域3 名称 NAME3 表示色 名称 NAME2 表示色	FREte 00000     FREte 00000     Cとステリシス考     LERte 40.000     Cとステリシス考     LERte 20.000     Cとステリシス考	警報出力 管報出力 CH D001 D002 D003 D004 D005 D006 D007 D008 D009 D010 D010 D011 D012	CH名称 DO1 DO2 DO3	CHコメント DO1 DO2 DO3	出力 OFF OFF OFF	
数(ゆ) ール 理表示時の小数。 理位 (表記 の <b>1.クリ</b>	0% 100% 点以下桁数 0K	0 0.000 100.000 0.010 2 % 無効 領域設定 キャンセル <b>2.</b> クリッ	表示色 領域3 名称 NAME3 表示色 名称 NAME3 表示色 名称 NAME2 表示色 領域1	FRE10 0000     FRE10 0000     FRE10 0000     Cとステリシス等     上段値 40.000     FRE1位 20.000     Cとステリシス等	警報出力 CH D001 D002 D003 D004 D005 D006 D007 D008 D009 D010 D011 D011 D011 D013	CH名称 Do1 Do2 Do3	CHコメント DO1 DO2 DO3	出力 OFF OFF OFF	
数(ゆ) ール 調表示時の小数。 理位 物表記 の <b>1.クリ</b>	0% 100% 点以下桁獄 0K	0 0.000 100.000 2 ※ 無効 領域設定 キャンセル 2. クリッ	表示色 領域3 名称 NAME3 表示色	FRRte 00000     FRRte 00000     C2ステリシス等     上取値 40,000     C2ステリシス等     上限値 20,000     C2ステリシス等     上限値 20,000	警報出力 CH DO01 D002 D003 D004 D005 D006 D007 D008 D009 D010 D011 D011 D012 D013 D014	CH名称 DO1 DO2 DO3	CHコメント DO1 DO2 DO3	出力 OFF OFF OFF	
数(秒) -ル 現表示時の小数点 単位 改表記	0% 100% 点以下桁鼓 OK	0 0.000 100.000 2 % 無効 領域設定 キャンセル 2. クリッ	表示色 領域3 名称 NAME3 表示色 通道 名称 NAME2 表示色 領域1 名称 NAME1	<ul> <li>■ FRE10 00000</li> <li>■ FRE10 00000</li> <li>■ FRE10 40000</li> <li>■ FRE10 40000</li> <li>■ FRE10 40000</li> <li>■ FRE10 20000</li> <li>■ FRE10 20000</li> <li>■ ERE10 20000</li> </ul>	蓄報出力	CH名称 DO1 DO2 DO3	CHコメント DO1 DO2 DO3	出力 OFF OFF OFF	
数(や) ール	0% 100% 点以下桁数 0K	0 0.000 100.000 2 % 無効 領域設定 キャンセル 2. クリッ	表示色 領域3 名称 NAME3 表示色 名称 NAME2 表示色 領域1 名称 NAME1 表示色	<ul> <li>FRE値 00000</li> <li>・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・</li></ul>	警報出力 CH D001 D002 D003 D004 D005 D006 D007 D008 D009 D010 D011 D012 D013 D014 D015 D015 D015 D015 D015	CH名称 DO1 DO2 DO3	CHコメント DO1 DO2 DO3	出力 OFF OFF OFF	
数(や) ール 建表示時の小数点 単位 (表記 の <b>1.クリ</b>	0% 100% 点以下桁数 0K	0 0.000 100.000 2 % 無効 領域設定 キャンセ 2.クリッ	表示色	■ FRE10 00000 ■ FRE10 00000 ■ FRE10 00000 ■ FRE10 40000 ■ FRE10 40000 ■ FRE10 20000	警報出力 CH D001 D002 D003 D004 D005 D006 D007 D008 D009 D010 D010 D011 D012 D013 D014 D015 D016 D016 D017 D018	CH名称 DO1 DO2 DO3	CHコメント DO1 DO2 DO3	出力 OFF OFF OFF	
数(や) ール 意表示時の小数。	0% 100% 点以下桁数 OK	0 0.000 100.000 2 % 無効 領域設定 キャンセレ 2.クリッ	表示色 領域3 名称 NAME3 表示色 名称 NAME2 表示色 領域1 名称 NAME1 表示色	■ FRE10 00000 ■ FRE10 00000 ■ FRE10 00000 ■ FRE10 40000 ■ FRE10 40000 ■ FRE10 40000 ■ FRE10 20000	警報出力 CH D001 D002 D003 D004 D005 D006 D007 D008 D009 D010 D010 D011 D013 D014 D016 D016 D017 D018 D019	CH名称 Do1 Do2 DO3	CHコメント DO1 DO2 DO3	出力 OFF OFF OFF	
(秒) -ル 直表示時の小数点 集単位 炎表記 0 1.クリ	0% 100% 点以下桁獄 OK	0 0.000 100.000 2 ※ 無効 領域設定 キャンセル 2.クリッ	表示色 領域3 名称 NAME3 表示色 名称 NAME3 表示色 名称 NAME2 表示色 領域1 名称 NAME1 表示色		警報出力 ごの目的目的目的目的目的目的目的目的目的目的目的目的目的目的目的目的目的目的目的	CH名称 DO1 DO2 DO3	CH3X21 DO1 DO2 DO3	出力 OFF OFF OFF	
(秒) -ル 直表示時の小数点 厚単位 対表記 0 1.クリ	0% 100% 点以下桁鼓 OK	0 0.000 100.000 2 % 無効 領域設定 キャンセル 2. クリッ	表示色 領域3 名称 NAME3 表示色 通道 名称 NAME2 表示色 領域1 名称 NAME1 表示色		警報出力 CH D001 D002 D003 D004 D005 D006 D007 D008 D009 D010 D011 D011 D011 D012 D013 D014 D015 D015 D016 D017 D018 D017 D018 D020 D022 D022 D022 D024 D024 D024 D024	CH名称 DO1 DO2 DO3	CHコメント D01 D02 D03	出力 OFF OFF OFF	
E数 (秒) ール 直表示時の小数点 集単位 快表記 の <b>1.クリ</b>	0% 100% 点以下桁数 OK	0 0.000 100.000 2 % 無効 領域設定 キャンセル 2. クリッ	表示色 領域3 名称 NAME3 表示色 名称 NAME2 表示色 領域1 名称 NAME1 表示色	<ul> <li>FRE10 00000</li> <li>・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・</li></ul>	警報出力 管報出力 CH D001 D002 D003 D004 D005 D006 D007 D008 D009 D010 D010 D011 D012 D013 D014 D015 D016 D015 D016 D017 D018 D019 D021 D021 D022 D022 D023	CH名称 DO1 DO2 DO3	CHコメント DO1 DO2 DO3	出力 OFF OFF OFF	
(秒) ール 意表示時の小数点 算単位 気表記 の	0% 100% 点以下桁数 OK	0 0.000 100.000 2 % 無効 領域設定 キャンセル 2. クリッ	表示色	FRRte 0000     FRRte 0000     CEステリシス等     LFRte 40,000     CEステリシス等     LFRte 40,000     CEステリシス等     LFRte 20,000     CEステリシス     LFRte 20,000     LFRte 20,000     LFRte 20,000     CEステリシス     LFRte 20,000     LFRte 20	警報出力 CH D001 D002 D003 D004 D005 D006 D007 D008 D010 D010 D011 D012 D013 D016 D015 D016 D015 D016 D017 D018 D019 D021 D022 D022 D023 D024	CH名称 DO1 DO2 DO3	CHコメント DO1 DO2 DO3	出力 OFF OFF OFF	

② 操作する DO チャネルをダブルクリックし、ON/OFF 設定をしてください。



③ 設定が完了すると、[OK]ボタンを押して設定を仮保存してください。

ご注意

●本設定の前に、DOの設定をしておいてください。→3.8.7 デジタル出力(DO)

- ●警報出力で DO を ON した場合、入力値がその領域内の間 ON 出力を継続します。
- ●警報出力を使用しない場合は、OFF に設定してください。

## 積算リセット(AI)

領域遷移時に、指定 PI の積算値をリセットすることができます。

①「AI 設定ダイアログ」にて[領域設定]ボタンをクリックすると、「AI 領域設定ダイアログ」が表示されます。 指定領域の[積算リセット]ボタンをクリックすると「積算リセットダイアログ」が表示されます。

jj	カード	領域設定(AI01)						×
スロット番	号 1	(書田)(音+は男女)5	_					
カード内CH種	号 1	基本設定し上方向遷移設						
スレーブ者	号 0	45.4Fr	CE   1751-16E19400E					1
Modbus/TCPレジスタ科	別 Input Register (3X)	19月33(0		記録	操作なし		警報出力	
Modbus/TCPレジスタアド	<u>A</u>	da the INDIMES		3	tell/tethal		Station 1	
SLMP 7/Y	IX SD	名称 NAMES		7243	1#TE/GU		値具リビット	
SLMP デバイス番号(10 SLMP デバイス番号(10	U 0000000	表示色	下限値 80.000				演算リセット	
SLIMF ナバイス番号(10 時かり) 中部			(ドステリジン	ス領域)				
	AT1	領域4	1 28 /# 00 000	====	[18764.1		\$10±17111-5	
17.1k	ATI		上的於1個 80.000	記称	操作なし		警報出力	
シント		名称 NAME4		速移	操作なし	<b>•</b>	積算リセット	
b	-	表示色	下限値 60.000				演算リセット	
2 10 20 20 20 20 20 20 20 20 20 20 20 20 20	4							- 1
in (和)	- 0	領域3	(ヒステリシス	入領域〉				
ll l	n% 0.000		上限値 60.000	記録	操作なし	•	警報出力	
1	100.000	名称 NAME3		遷移	操作なし	•	積算リセット	
	Int 0.010	+-+	下8月/赤 40.000				演算リセット	
 長示時の小数点以下桁数	2	表示色 表示色					1004441 5411	
単位	- <u>×</u>		(ヒステリシス	ス領域)				
		-HTal()				_		
表記		·····································	上限値 40.000	記録	操作なし	<b>_</b>	警報出力	
表記	無効	·····································	上限值 40.000	記録	操作なし	•	警報出力	
, фаг ОК	無効 領域設定 キャンセル	14832 名称 NAME2 表示色 [ 	上段値 40.000 下段値 20.000 (上2三) 	記録			警報出力 積算リセット 演算リセット	
OK	無効 領域設定 キャンセル <b>2</b>		上段値 40.000 … 下段値 20.000 <u>(十2,55</u> 年)値 20.000	<ul> <li>記録</li> <li>記録</li> <li>記録</li> <li>逻移</li> </ul>	操作なし 操作なし		警報出力 積算リセット 演算リセット	
oĸ / 1. クリック	無効 領域設定 キャンセル 2	構築2 名称 NAME2 表示色 領域1 通数1 通数1 展示色 低目 表示色	上FR値 40.000 … 下FR値 20.000 <u>(+2.2000</u> 上FR値 20.000	記録 連移 記録		、 「 「 リセットタ	警報出力 積算リセット 注算リセット 注 イアログ 確真リビット	
○K  1. クリック	無効 領域設定 キャンセル 2	構築2 名称 NAME2 表示色	上FR値 40.000 	記録 達称 記録 連称 記録 連称 で に 録 で の に の で の で の で の で の の の の の の の の の の の の の			警報出力 積算リセット 演算リセット	>
<sup>○K</sup> 1. クリック	無効 領域設定 キャンセル 2	積数2 名称 NAME2 表示色 積域1	上界値 40.000 下界(値 20.000  上界値 20.000    OK	記録 速移 記録			警報出力 積算リセット 演算リセット	
ок / 	無効 領域設定 キャンセル 2	補数2 名称 NAME2 表示色 表示色 ま示色	上段値 40.000 下段(値 20.000 上戸段(値 20.000   OK	記録 達称 通称 通称 通称 通称 通称 通称 通称 通称 通称 通			警報出力 積重リセット 注重リセット ・	
×₽ 1. クリック	無効 領域設定 キャンセル 2	補数2 名称 NAME2 表示色 表示色	上段値 40.000 下段(値 20.000 上段(値 20.000 123500 123500 12350	記録 速移 記録 連移 記録 連移 に録 で 日 に録 で 日 に 日 に 日 に 日 に 日 に 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日			警報出力 積望リセット 演算リセット ・ ボロアログ 液理リセット ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	
○ĸ 1. クリック	無効 領域設定 キャンセル 2		上段値 40.000 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	記録 速移 記録		СНЭХЛА Р12 Р13 Р14	警報出力 積重リセット 減重リセット 「 イアログ イ検重リセット リセット 単な 黒烈 黒効 黒効	
oĸ / 1. クリック	無効 領域設定 キャンセル 2	単数2 名称 NAME2 表示色 通数1 あった あった し の の の の の し し し し し し し し し し し し し	上段値 40.000 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	記録 通称 通称 通称 通称		СНЭХЛА Р12 Р13 Р14	警報出力 積重リセット	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2
○K ○K 上 1. クリック	無効 領域設定 キャンセル 2	東敷2 名称 NAME2 表示色 領域1 通域1 東示色 展示色 し の し の し の し の し の し の し の し の し の し の の の し の し の し の の の の の の の の の の の の の	上FR値 40.000 	<ul> <li>記録</li> <li>連移</li> <li>連移</li> <li>通報</li> <li>通報</li> <li>通報</li> <li>近線</li> <li>近線</li> <li>での</li> <li>での</li> <li>での</li> <li>にの</li> <li>にの</li> <li>ごろ</li> <li< td=""><td></td><td>СНДХУА PI1 PI2 PI3 PI4</td><td>警報出力 積重リセット 済電リセット ・ イアログ イ度重リセット 単位 ・ 単位 ・ 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、</td><td></td></li<></ul>		СНДХУА PI1 PI2 PI3 PI4	警報出力 積重リセット 済電リセット ・ イアログ イ度重リセット 単位 ・ 単位 ・ 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、	
○K ○K 1. クリック	無効 領域設定 キャンセル 2	<sup>補敷2</sup> 名称 NAME2 表示色	上FR値 40.000 一 下FR値 20.000 上FR値 20.000	<ul> <li>記録</li> <li>連移</li> <li>連移</li> <li>連移</li> <li>通路</li> <li>連移</li> <li>通路</li> <li>通路</li> <li>通路</li> <li>101</li> <li>P10</li> </ul>		СНДХСА РІ2 РІ3 РІ4	警報出力 積重リセット 済重リセット 「 イアログ 積重リセット 単 し 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、	
○ĸ  1. クリック	無効 領域設定 キャンセル 2	構築2 名称 NAME2 表示色	LFR (# 40.000 TFR (# 20.000 (+22000) TFR (# 20.000 (+2200) (+200) (+	<ul> <li>記録</li> <li>連移</li> <li>連移</li> <li>連移</li> <li>連移</li> <li>連移</li> <li>・</li> <li></li></ul>			警報出力 積算リセット 済算リセット 「 イアログ 検算リセット 単位 、 単位 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、	2
○ĸ <b>1.</b> クリック	無効 領域設定 キャンセル 2	東示色	上FR値 40.000 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	<ul> <li>記録</li> <li>連移</li> <li>連移</li> <li>連移</li> <li>連移</li> <li>連移</li> <li>連移</li> <li>(CH CH2</li> <li>P102 P12</li> <li>P103 P13</li> <li>P104 P14</li> <li>P105</li> <li>P106</li> <li>P107</li> <li>P108</li> <li>P109</li> <li>P109</li> <li>P109</li> <li>P110</li> <li>P111</li> <li>P112</li> <li>P113</li> </ul>		・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	<ul> <li>         警報処力         積益リセット         流溢リセット         流溢リセット         (項益リセット         イクアログ         イログ         イログ</li></ul>	
○ĸ <b>1.</b> クリック	無効 領域設定 キャンセル 2		上 F R 値 40.000 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	<ul> <li>記録</li> <li>連移</li> <li>連移</li> <li>連移</li> <li>連移</li> <li>連移</li> <li>(CH CH2</li> <li>P10</li> <li>P12</li> <li>P106</li> <li>P107</li> <li>P108</li> <li>P109</li> <li>P109</li> <li>P109</li> <li>P109</li> <li>P110</li> <li>P111</li> <li>P112</li> <li>P113</li> <li>P114</li> </ul>		U U U U U U U U U U U U U U	<ul> <li>警報出力</li> <li>積重リセット</li> <li>減重リセット</li> <li>減重リセット</li> <li>「イアログ</li> <li>構成重リセット</li> <li>リセセ</li> <li>リセセ</li> <li>第25</li> <li>第26</li> <li>第26</li></ul>	
ок /  1. クリック	無効 領域設定 キャンセル 2		上段値 40.000 … 下段(値 20.000 上段(値 20.000 … こ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	<ul> <li>記録</li> <li>連移</li> <li>連移</li> <li>通移</li> <li>連移</li> <li>CH CH2</li> <li>P103 P13</li> <li>P104 P14</li> <li>P105 P105</li> <li>P106</li> <li>P107</li> <li>P108</li> <li>P109</li> <li>P109</li> <li>P109</li> <li>P109</li> <li>P109</li> <li>P109</li> <li>P109</li> <li>P111</li> <li>P112</li> <li>P113</li> <li>P114</li> <li>P115</li> <li>P116</li> </ul>		「リセットタ 「リセットタ 「 「 」 「 」 」 「 」 」	<ul> <li>         警報出力         積重リセット         減重リセット         減重リセット         イ検重リセット         イ検重リセット         リセン・         目外         第24         第34         第35         第36         第36         第37         第36         第37         第37<td>yk b b b b b b b</td></li></ul>	yk b b b b b b b
ок /  1. クリック	無効 う損焼設定 キャンセル 2		上FR値 40.000 一 下FR値 20.000 上FR値 20.000	記録 通称 通称 通称 通称 通称 通称 通称 一 に 読 通称 一 に の 通称 一 に の 通称 一 に の 一 の ー の の の の の の の 一 の の の の の の の の の の の の の		・         ・           ・         ・	警報出力 積重リセット	у <b>н</b> р р р
<sup>OK</sup> ノ 1.クリック	無効 領域設定 キャンセル 2	構築2 名称 NAME2 表示色 構址1 振虹1 展示色 低目 表示色 し し し し し し し	上FR値 40.000 	<ul> <li>記録</li> <li>連移</li> <li>連移</li> <li>連移</li> <li>運移</li> <li>運移</li> <li>(日、日本)</li> <li>(日本)</li> <li>(日本)</li></ul>		СНДХУА РП РП РП РП РП РП	<ul> <li>警報出力</li> <li>積重リセット</li> <li>演算リセット</li> <li>「イアログ</li> <li>積重リセット</li> <li>「人アログ</li> <li>積重リセット</li> <li>リセット</li> <li>単なり</li> <li>黒対</li> <li>黒対</li> <li>黒対</li> </ul>	2) ) ) ) ) ) ) ) ) ) ) ) ) )
<sup>○K</sup> 1.クリック	無効 領域設定 キャンセル 2	<sup>補敷2</sup> 名称 NAME2 表示色	上FR値 40.000 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	<ul> <li>記録</li> <li>連移</li> <li>連移</li> <li>連移</li> <li>連移</li> <li>連移</li> <li>連移</li> <li>● OH CH2</li> <li>● P10</li> <li>● P11</li> <li>● P11</li></ul>		СНДХУА РИ РІ2 РІ3 РІ4	<ul> <li>         警報出力         積載リセット         減載リセット         減載リセット         「イアログ         イ度良リセット         「したい         第20         第20</li></ul>	
<sup>○K</sup> 1. クリック	無効 領域設定 キャンセル 2	構築2 名称 NAME2 表示色	LFR/@ 40.000	正録     透移     透移		СНДХСИ Р12 Р13 Р14	<ul> <li>警報出力</li> <li>積重リセット</li> <li>済重リセット</li> <li>ブイアログ</li> <li>イアログ</li> <li>積重リビット</li> <li>単セッ</li> <li>第5</li> <li>10</li> <li>10</li></ul>	
<sup>○K</sup> 1. クリック	無効 領域設定 キャンセル 2	構築2 名称 NAME2 表示色 通域1 通域1 展示色	上FR値 40.000 	正録     透移     透移     透移     浸移     マロン ト     ビロン ト     ビー     ジェアン ト		UUUUUUUUUUUUUUUUUUUUUUUUUUUUUUUUUUUUU	<ul> <li>         警報出力         積違リセット         流違リセット         流違リセット         グロック         イクアログ         イクアログ         イクロック         イクロック         イクロック         イクロック         イクロック         イクロック         イクロック         イロック         イロ         イロ</li></ul>	
<sub>のK</sub> して して して しつ しつ しつ しつ しつ しつ しつ しつ しつ しつ しつ して しつ して しつ しつ しつ しつ しつ しつ しつ しつ しつ しつ しつ しつ しつ	無効 領域設定 キャンセル 2		上FR値 40.000 ··· 下FR値 20.000 ··· 上FR値 20.000 ··· ·· ·· ·· ·· ·· ·· ·· ·· ·· ·· ·· ··		I操作起し I操作起し I操作起し	U U U U U U U U U U U U U U	<ul> <li>         警報出力         積重リセット         減重リセット         減重リセット         イ検重リセット         イ検重リセット         リセセ・         リセセ・         第23         第33         第34         第34         第34         第35         第35         第35         第35         第35         第35         第36         第36         第36         第36         第37         第37         第36         第36         第37         第37&lt;</li></ul>	рун р р р

② 操作する PI チャネルをダブルクリックし、無効/実行 設定をしてください。



③ 設定が完了すると、[OK]ボタンを押して設定を仮保存してください。

## 演算リセット(AI)

領域遷移時に、指定 OI の演算をリセットすることができます。

①「AI 設定ダイアログ」にて[領域設定]ボタンをクリックすると、「AI 領域設定ダイアログ」が表示されます。 指定領域の[演算リセット]ボタンをクリックすると「演算リセットダイアログ」が表示されます。

	 カード	領域設定(AI01)						×
スロット番	号 1	使用領域数 5	•					
カード内CH番	号 1	基本設定上方向	遷移設定   下方向遷移設定					
スレーブ番	号 [0	領域5						_
Modbus/TCPレジスタ種	別 Input Register (3X)			ā	緑 操作なし	•	警報出力	
Modbus/TCPレジスタアドレ	A 1	名称 NAME5		透	勝 操作なし	-	積算リセット	ור
SLMP デバイフ番号(10)		志二帝	下限値 80.000				演算リセット	
SLMP デバイス番号(16)	#) 00000000	38710						
時刻入力種	別時	領域4	(ヒステ	りシス領域)				_
, 亦	AI1		上限値 80.000	li	緑操作なし	•	警報出力	
ント 	AI1	名称 NAME4		透	1移 操作なし	-	積算リセット	
オブ	<b>%</b> (0-10000)		下限値 60.000				演算リセット	
!	なし	30105						
均數	4	領域3	(ヒステ	刊シス領域)				
(秒)	0		上限値 60.000	ā	緑操作なし		警報出力	
	0.000	名称 NAME3		j	移操作なし		積算リセット	
10	0% 100.000	* <b>=</b> &	下限值 40.000				演算リセット	
	Int 0.010	家小巴						
		領域2	(ヒステ	りシス領域)				_
4111					緑   博作わ		警報出力	ור
1112 EB2	—		上限值 40.000	đ				
21)1 262	(無効	名称 NAME2	上限値 40.000	ā.	18 操作なし	• [	積算リセット	
≠1辺 表記		名称 NAME2 发定 表示色	上限値 40.000	ji j	1米ドルマン 1米ドルマン 1米ドルマン 1米ドルマン 1米ドルマン 1米ドルマン 1米ドルマン 1米ドルマン 1米ドルマン 1米ドルマン 1米ドルマン 1米ドルマン 1米ドルマン 1米ドルマン 1米ドルマン 1米ドルマン 1米ドルマン 1米ドルマン 1米ドルマン 1米ドロマン 1米 1 日本 1 日本 1 日本 1 日本 1 日本 1 日本 1 日本 1	• [	積算リセット 演算リセット	
EITT		名称 NAME2 发定 表示色	上跟値 40.000	100 - 200 -	18 操作なし	•	積算リセット 演算リセット	
ац Кар Ок	- (無効 ) (損城) (キャン	名称 NAME2 発定 支示色 セル 領域1	上跟値 40,000 	ត 通 50シス領域)	## FAU 勝 操作なし		積算リセット	
ац Ка2 ОК	<ul><li>無効</li><li>領域語</li><li>キャン</li></ul>	名称 NAME2           資定         表示色           セル         領域1	上段値 40000 	ត う でリシス領域) ត	an jin Fau 略 操作なし <sup>録</sup> [ 演算	・ ・ ・ 「 「 算リセットタ	積算リセット 演算リセット ズイアログ	
ок	無効       領域語       キャン	会称 NAME2 表示色 ゼル <b>3. クリック</b> MEI	上限値 40,000 下限値 20,000 (ヒスラ エラメT値 20,000	引 シス領域) 話 」 辺	線 J#F1240 線 操作なし 線 J 線 J 線 J 線 J 線 J 線 J の の の の の の の の の の	、 ・ 算りセットタ	積算リセット 演算リセット で イアログ	
ок 1. руур	○無効 算機器 キャン		上段値 40,000 下段値 20,000 (と入う 	ま ジ ジ フシス領域) ま 道 道 第二サマット		・ 「 算りセットタ	積算リセット 注算リセット	
ок 1. クリック	無効       領域語       キャン	魚定 セル 名称 NAME2 表示色 領域1 <b>2. クリック</b> AME1 表示色	上段値 40,000 下段値 20,000 (と入う 	a 引 りシス領 <u>域)</u>	## 1# 1#40 #	く 算りセットタ	積置リセット 満置リセット	
ок 1. クリック	無効       領域語       キャン	魚定 セル 名称 NAME2 表示色 領域1 <b>2. クリック</b> 系示色	上限值 40.000 下限值 20.000 (と25 	a 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3	AR INTRAC 様性なし 様性なし 様性なし 様性なし 様性なし 様性なし	算りセットタ CHコメント	積置リセット 満置リセット	
ок 1. クリック	無効       領域語       キャン	魚定 セル 名称 NAME2 表示色 領域1 2.クリック 系示色 、 新杯E1 表示色	上限値 40.000 下限値 20.000 (と入う ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	ま リシス領域)	(新 had) (新 had) (H had) (		積算リセット 満算リセット	
ок 1. クリック	無効       報知:       キャン	気定 セル 名称 NAME2 表示色 領域1 2.クリック PME1 表示色	上限値 40.000 「「下限値 20.000 (と入う CE-PATIE 20.000	ま リシス領域)	38 (新日本30 線 (旅日本30 線 (新日本30 総称 1		構算リセット 構算リセット 満算リセット	
ок Л. クリック	無効       報知語       キャン	気定 セル 名称 NAME2 表示色 領域1 <b>2. クリリック</b> FME1 表示色	上限値 40.000 「「下限値 20.000 (と23 「「」 OK	副 副 副 調 調 調 調 調 調 調 調 調 調 調 調 調	(新日本30 (新日本30)) (新日本30 (新日本30)) (新日本30 (新日本30)) (新日本30)) (新日本30) (新日本30))		積算リセット 満算リセット	) }
ок Л. クリック	○ 無効 領域語 キャン	2.クリック 系示色 表示色 表示色 表示色	上限値 40.000	ボリシス補切) ボリシス補切) 「 満算リセッ 「 一 、 ガリ 、 満 、 ブリ 、 満 、 ブリ 、 、 ブリ 、 、 ブリ 、 、 、 ブリ 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、	1 新 (新 (新 ) ) (新 ) ) (新 ) ( ) ( ) ( ) (	<mark>₽IJセットタ</mark> сн <sub>ЭУ/</sub> ь от	積算リセット 満算リセット	
ок Л. クリック	(無効) 領域語 キャン	気定 セル 名称 NAME2 表示色 領域1 <b>2.クリック</b> 系示色	上限値 40.000 下限値 20.000 (と入う ででののの のK	ボリシス補切) ボリシス補切) 「 満算リセッ 「 一 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、	1 新 「新 「新 「新 「新 「新 「新 「新 「新 「 「 「 「 「 「 「 「 「 「 「 「 「		積算リセット 満算リセット	•
ок <b>1.</b> クリック	(無効 報知想 キャン 】	数定 セル 名称 NAME2 表示色 領域1 名称 NAME2 表示色 領域1 和版1 表示色	上限値 40.000 「下限値 20.000 (と入う 「YYTE 20.000	ボリシス領域) ボリシス領域) 正 「 ガリンス領域」 「 調算リセッ」 「 に 日 で に の の の の の の の の の の の の の	138 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	算リセットタ でH3メント OTI	積置リセット 満置リセット	•
ок <b>1.</b> クリック		2.クリック 素示色 表示色 福城1 和ME1 表示色	上限値 40.000 (と入う マロガロロー のK	ボリシス領域) ボリシス領域) 「 漢算リセッ」 「 に 日 の の の の の の の の の の の の の	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	算リセットタ CH3Xント OT	積算リセット 満算リセット	•
ок <b>1.</b> クリック		2.クリック 系示色 私称 NAME2 表示色 領域1 和ME1 表示色	上限值 40.000 (比25 (比25) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1	ボリシス領域) ボリシス領域) 「 「 「 「 「 「 「 算 算 リレセット 「 「 、 満 、 通 、 通 、 通 、 通 、 通 、 通 、 通 、 通 、 通 、 通 、 通 、 通 、 通 、 通 、 通 、 通 、 通 、 通 、 一 の の の の の の の の の の の の の	138 138 134 134 134 134 134 134 134 134 134 134		積算リセット 済算リセット	•
ок 1. クリック	(無効)       (無効)       (第4短期)       キャン	数定 セル 名称 NAME2 表示色 領域1 名称 NAME2 表示色 領域1 和E1 表示色	上限値 40000 (と25 (この) () () () () () () () () () () () () ()	リッス領域) リッス領域)	13 11 Frad 様 様体なし 様体なし 様体なし		積算リセット 済算リセット	•
ок 1. クリック	(無効)       (単数語)       キャン	気定 セル 名称 NAME2 表示色 編城1 それで、NAME2 表示色 通城1	上限値 40.000 (と25 (12,000) (12,	リシス領域)	138 1 1440 様 様 体なし 様 体なし 様 体なし 様 体なし		積算リセット 演算リセット	
ок <b>1.</b> クリック	(無効)       (単効)       (単数)       キャン	2.クリック 素示色 通城1 表示色 通城1	上限値 40.000 (と入う ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	リッス領域) リッス領域) (月算リセット (日一〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇	138 1 1440 様 様 なし 様 1541 1440 様 1541 1440 様 1541 1440 1541 14400 1541 14400 154		<ul> <li>              ŘážUVD9ト</li></ul>	•
ок ОК 1. クリック	(無効)       (単効)       (単数)       キャン	2.クリック 表示色	上限値 40.000 (ヒス3) (ロー) (ロー) (ロー) (ロー) (ロー) (ロー) (ロー) (ロー	リッス領域) リッス領域)	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1		積算リセット 満算リセット	•
ок 1. クリック	(無効)       (損知語)       (日本)       (日本)	2.クリック 系示色 表示色	上限値 4000 (ヒ23 (テヌイロ 2000)	明シス領域)	38 [新日本30 線 [旅行なし 線 [新日本30 線 [新日本30 1 本 本 1 本 本 1 本 1 本 1 本 1 本 1 本 1 本 1 本 1 本 本 1 本 1 本 1 本 1 本 1 本 1 本 1 本 1 本 1 本 1 本 二 本 1 本 本 1 本 二 本 本 1 本 本 1 本 1 本 1 本 1 本 1 本 1 本 1 本 二 本 1 本 本 一 本 一 本 1 本 本 一 本 本 一 本 一 本 一 本 一 本 本 一 本 本 本 一 本 一 本 一 本 一 本 一 本 一 本 一 本 〇 本 一 本 一 本 一 本 一 本 本 一 本 〇 本 本 一 本 一 本 〇 一 本 一 一 本 〇 一 本 一 一 本 〇 一 本 一 一 本 〇 一 本 〇 一 本 〇 一 本 〇 一 本 〇 一 本 〇 一 本 〇 一 本 〇 一 本 〇 一 本 〇 一 本 〇 一 本 一 本 〇 本 本 〇 本 本 〇 本 一 本 〇 - 本 〇 - - - - - - - - - - - - -			ŀ
ок <b>1. <i>р</i>IJу<i>р</i></b>	無効       領域語       キャン	2.クリック 素示色 表示色 通城1 表示色 表示色	上段値 4000 (ヒ23) ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	調算 リシス領域)	1 新 (新 hao) (新 hao) (新 hao) (新 hao) (新 hao) (新 hao) (新 hao) (新 hao)			ŀ
ти Ка2 ОК <b>1.</b> ЛЈууЛ	(無効)       (損加)       (日本)       (日本) </td <td>2.クリック 系示色 表示色 表示色</td> <td>上腺値 4000 (比23) (比23) (比23) (12) (12) (12) (12) (12) (12) (12) (12</td> <td>副シス領域)</td> <td>138 1 1440 線 線 (減 ) (注 (注 (注 (注 (注 (注 (注 (注 (注 (注</td> <td></td> <td>様質リセット 演算リセット</td> <td></td>	2.クリック 系示色 表示色 表示色	上腺値 4000 (比23) (比23) (比23) (12) (12) (12) (12) (12) (12) (12) (12	副シス領域)	138 1 1440 線 線 (減 ) (注 (注 (注 (注 (注 (注 (注 (注 (注 (注		様質リセット 演算リセット	
eu Kaz OK 1.クリック		短 短 セル 名称 NAME2 表示色 領城1 夏.クリック 系示色	上限値 40.000 (ヒ23) 	ボリシス領域) ボリシス領域) 「漢算リセット CH C 0101 00 0102 0108 0106 0106 0107 0108 0108 0109 0111 0111 0111 0111 0115 0116 0117 0118 0119 0121 0121 0121 0121 0121 0121	138 1 1440 線 線 線 138 1440 線 138 1440 138 14400 138 14400 138 14400 138 140		様質リセット 満算リセット	•

② 操作する OI チャネルをダブルクリックし、無効/実行 設定をしてください。



③ 設定が完了すると、[OK]ボタンを押して設定を仮保存してください。

以上の手順にて、各 CH を設定してください。

「アナログ入力(AI)」画面にて設定済みの CH 設定を他の CH にコピーし、必要部分のみを編集することも可能です。

→ 3.8.8 CH 設定のコピー

## 3.8.4 デジタル入力 (DI)

タブレットレコーダを用いて、最大 64 点のデジタル入力信号(DI1~DI64)の監視が可能です。 接続した入出力カードもしくはリモート I/O のデジタル入力を、下記の手順に従いタブレットレコーダに割り付けてくだ さい。

# 入出カカードの DI への割り付け

「入出力」画面の[デジタル入力(DI)]ボタンをクリックすると、「デジタル入力(DI)」画面が表示されます。
 ここで、設定する DI の行をダブルクリックすると、「DI 設定ダイアログ」が表示されます。



②「CH 設定」を「カード」に設定すると、「スロット番号」「カード内 CH 番号」を入力できるようになります。 割り付ける CH の値を入力してください。

DI01													
CH設定			নি	使用		<b>-</b>		表示文字列	ON				
		スロット番号	不	吏用			Í	表示色					
	Í	カード内CH番号	Mod	dbus/TCF	, N		Í	オンディレイ(サンプル数)	0				
Г	,	スレーブ番号	AI	MP			Í	イベント記録		確認			
Γ	Modbus/	TCPレジスタ種別	操	作入力 興演管	\		Í	新着イベント登録	$\checkmark$	,			
Γ	Modbus/TC	Pレジスタアドレス	デモ				DN)	イベント番号	1		-		
Γ		SLMP デバイス	SM			1. 进択		メッセージ	ON				
Γ	SLMP デ/	ドイス番号(10進)	0				- 1	警報出力		警報出力			
Г	SLMP デ/	「イス番号(16進)	000	000000				メール・イベント通報		メール・イベント	通華辰		
Г		AI CH番号	AIO	01		-		記録	操作	なし	~		
Г		AI BIT位置	0			-		遷移	操作	なし	*		
i#	理演算	種別	×γ	DI01									×
		X1	DI	0101									
		X2	DI	CH設定	E		· መ-ዞ		]•]		表示文字列	I ON	
CH名称			DI			スロット番号	1				表示色		
CHIXVN			DI			カード内CH番号	1				オンディレイ(サンプル数)	0	
反転						スレーブ番号	0		-		イベント記録	₩ 確認 🗖	
					Modbus	/TCPレジスタ種別	Input (1X	)	-		新着イベント登録	2	
					Modbus/T	CPレジスタアドレス	1			ステータス(ON)	イベント番号	1	-
						SLMP デバイス	SM		-		メッセージ	ON	
					SLMP 🗲	バイス番号(10進)	0				警報出力	警報出力	
					SLMP 7	バイス番号(16進)	00000000	1			メール・イベント通報	メール・イベント通報	
						AI CH番号	AI01		_		記録	操作なし	
		ОК				AI BIT位置	0		_		連移	。 操作なし	-
					論理演算	種別	X1 AND 3	X2	_		表示文字列	OFF	
						X1	DI01 DI1		_		表示色		
						X2	DI01 DI1		~		オフディレイ(サンプル数)	0	
				CH名称	۶		DI1		_		イベント記録	₩ 確認 📃	
				снах	^ト		DI1				新着イベント登録		
				反転						ステータス(OFF)	イベント番号	1	-
											メッセージ	OFF	
											警報出力	警報出力	
											メール・イベント通報	ミニュール・イベント通報	
											記錄		
											遭移	操作なし	•
						OK					キャン	セル	
									_				

デジタル入力については、1カード当たり16chまでの割り付けが可能です。

カード種別	対応カード	CH 番号	スロット番号	カード内 CH 番号		
			CH1	Ν	1	
			CH2	Ν	2	
		CH3	Ν	3		
		CH4	Ν	4		
		CH5	Ν	5		
		CH6	Ν	6		
		CH7	Ν	7		
10-h @ h _ l`	DOONNACA	CH8	Ν	8		
	R30XN16A	R30XN 16A	RJUXINIOA	CH9	Ν	9
		CH10	Ν	10		
		CH11	Ν	11		
		CH12	Ν	12		
		CH13	Ν	13		
		CH14	Ν	14		
		CH15	Ν	15		
		CH16	Ν	16		

N:スロット番号

#### リモート I/O の DI への割り付け

- ① アナログ入力の設定と同様に、スレーブ設定を行ってください。
- → 3.8.1 スレーブ設定
- ② 入出力カードの場合同様「DI 設定ダイアログ」を表示させてください。



③「CH 設定」を「Modbus/TCP」に設定し、「Modbus/TCP スレーブ番号」「Modbus/TCP レジスタ種別」 「Modbus/TCP レジスタアドレス」を入力してください。

I01										
CH設定		不使用	-		表示文字》	I ON				
	スロット番号	不使用		i i i i i i i i i i i i i i i i i i i	表示的					
	カード内の日本号	カード Modbus/TCP		L.	やディレイサンプル製					
	フレニゴ来早	SLMP			/ XN-1653	2 ×				
Ma	ヘレ ノ田 5 あいの/TCPL ぶつ 加級別	操作入力		-	新美人の小型					
Mode	ubus/TOFアクス列車所		2=. 52		利用中心下型					
Modbus/TCPレジスタアドレン					1/\_/h#1	5   I	· ·			
0	SLMP 7/11 X	SM I	-		392-	201				
SU	MP テハイス番号(10)進)	<b>厂</b> _	V33 T.L.			管報出力				
SLI	MP デバイス番号(16)進)	1	選択		メール・イ	メール・イベント通報				
	AICH番号	AI01	=		858	N 11/1年なし	~			
	AI BIT位置	0	-		運利	操作なし	<b>T</b>			
論理演算	種別	X1 AND X2	- DI01							ſ
	X1	DI01 DI1				A		the second second	NI .	
	X2	DI01 DI1	CHEXTE		20.145	Modbus/TCP ;	-	表示文子列		
H名称	,	DI1			人口が下番方	1	_L	表示巴		
ンド		DI1			フレーゴボーク	0	-1)	100101(0000000)	10000	
Vêz				Mor	AV-フ留ち bus/TCRLS7の時間	Input (1V)	-	1/〇/記録	V 9882	
				Modbi	e/TCPL/73々アドレス	1	27-97 (ON)		<u>v</u>	-
				10000	SLMP デバイス	SM		897-0	DN	-
				SLM	IP デバイス番号(10)進)	0		管報出力	警報出力	_
				SLN	1P デバイス番号(16)進)	0000000		メール・イベント通報	メール・イベント通報	-
					AICH番号	AI01	- <b>-</b>	記録	衆作なし	
					AI BIT位置	0		入力 画	象作なし	
				論理演算	種別	X1 AND X2	-	大字列(	)FF	
	OK				X1	DI01 DI1	-	表示色		
					X2	DI01 DI1	-	オフディレイ(サンプル数)		
			CH名利	5		DI1		イベント記録	/ 確認 🗆	
			СНЭХ	小		DI1		新着イベント登録	/	
			反転				ステータス(OFF)	イベント番号 1		
								メッセージ(	DFF	_
								警報出力	警報出力	
								メール・イベント通報	メール・イベント通報	
								記録	<b>衆作なし</b>	
							]		衆作なし	-
					OK			キャンセリ	Ļ	
										-

設定項目	内容
Modbus/TCP	①本訊中1 たっし、 ゴエ日(0,11)た1 +1 アノギキレ、
スレーブ番号	①で設定したスレーノ番号(0~11)を入力してくたさい。
Modbus/TCP	$[\mathbf{I}_{1}, \mathbf{J}_{1}]$ (1 <b>V</b> ) + たいよ [O, 1] (OV) はいと 昭和し アノゼン
レジスタ種別	「Input(IX)」または「Coll(OX)」から選択してくたさい。
Modbus/TCP	「おいいうな年町市のいいうなない」マ(1、0月月00)を読むしてくざない
レジスタアドレス	上記レンスク性別的のレンスタノトレス(1~65536)を設定してくたさい。

#### SLMP 対応機器の DI への割り付け

① 最初に、接続する SLMP 対応機器のスレーブ設定を行ってください。

→ 3.8.1 スレーブ設定

② 入出力カードの場合同様「DI 設定ダイアログ」を表示させてください。



③「CH 設定」を「SLMP」に設定し、下表を参考に各種パラメータを設定してください。



設定項目	内容
スレーブ番号	①で設定したスレーブ番号(0~11)を入力してください。
SLMP デバイス	接続する SLMP 対応機器のデバイスコードを入力してください。
SLMP デバイス番号	接続する SLMP 対応機器のデバイス番号を入力してください。

## アナログ入力(AI)の DI への割り付け

AI データの 16bit のうちの任意の 1bitを DI の 1 チャネル分として扱うことができます。

① 入出力カードの場合と同様に、「DI 設定ダイアログ」を表示させてください。



②「CH 設定」を「AI」に設定し、下表を参考に各種パラメータを設定してください。

DI01								<b>X</b>		
CH設定		不使用	<b>-</b>			表示文字列	I ON			
	スロット番号	不使用				表示自				
	カード内CH番号	カート Modbus/TCP			オンディ	MG				
,	スレーブ番号	SLMP				1	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·			
Modbus	/TCPレジスタ種別	操作入力			新	清イベント登録				
Modbus/		TE		テータス(0)	N)	イベント番号	ŧ 1	-		
	SLMP デバイス	SM		DI01	· .					<b></b>
SLMP :	デバイス番号(10道)									
SLMP -	デバイス番号(16i隹)	00000000		CHI設定			AI		表示文字列	ON
0.00	AI CH番号	AT0.1	122.4			スロット番号	1		表示色	
	AL BIT位景	0	▪選択		t	1-ド内(CH番号	1	-	オンティレイ(サンフル数)	
▲理:常管	·····································	VI AND X2	_]		Modbus/Ti	スレーノ番号 CPL/07/2/新知い	loout (1X)	{	1八ノト記録 新美イベル登録	
<b>户时*土/</b> 周.32.	1±01		<u> </u>	H	Modbus/TCP	レジスタアドレス	1	27-42(ON)	イベル番号	1
			<u> </u>	i i i		SLMP デバイス	SM		メッセージ	ON
ouge:	1 //2	DUI	· · ·	Ĺ	SLMP デバ	イス番号(10)進)	0	1	警報出力	警報出力
onater ourset		DI		Ĺ	SLMP デバ	イス番号(16)進)	0000000	h	メール・イベント通報	メール・イベント通報
						AI CH番号	AI01 -		記録	<b>操作なし</b> -
µ <b>Z</b> ₩Z						AI BIT位置	0 -		遷移	操作なし ▼
				論	理演算	種別	X1 AND X2 -	P.	表示文字列	OFF
						X1	DI01 DI1		表示色	
				0110787		X2		\\	オフティレイ(サンフル数)	U retil
				CHINCH			DI		1/2/1823	
				反転				27-9 2	・入力 🚟	1
				<i>p</i>						OFF
	OK								警報出力	警報出力
									メール・イベント通報	メール・イベント通報
									記録	<b>操作なし</b> -
									速移	<b>操作なし</b> -
						OK			キャンセ	94

設定項目	内容
AI CH 番号	割り付ける AI チャネルを設定してください。
AI BIT 位置	DI として扱う AI の BIT 位置を設定してください。

#### 操作入力の DI への割り付け

Modbus/TCP スレーブ機能を用いて内部レジスタに値を書き込むことにより、入力値を遠隔地から指定することができます。

#### 特記事項

●Modbus/TCP スレーブ機能および内部レジスタについては、「3.11.4Modbus/TCP スレ ーブ」「7.3.7 Modbus/TCP スレーブ」をご覧ください。

#### 論理演算の DI への割り付け

DI入力値について論理演算(AND、OR、XOR、NOT)した結果を、DIの入力値として扱うことができます。 論理演算は、DI1から順にチャネル番号順に行われます。したがって、該当チャネルよりも番号が大きいチャネルを 入力とする場合は、前回のサンプリング値を用いて演算を行います。

例えば、論理演算とした DI10、DI5、DI12 がある場合、DI10=DI5 AND DI12 と設定した場合、DI12 の値は前回 のサンプリング値を使用します。

## 基本設定(DI)

割り付けが完了すると、以下の基本設定を行ってください。[OK]ボタンをクリックすると、設定が仮保存されます。



設定項目	内容
CH 名称	チャネルの名称を、16文字以内で設定してください。
CHコメント	タグ名等、チャネルに関するコメントを16文字以内で設定してください。
_ ±-	入力信号の ON/OFF とアプリケーションの信号としての ON/OFF が逆の場合、チェ
风 戰	ックボックスにチェックを入れてください。
及率 ステータス (ON) (OFF)	<ul> <li>ックボックスにチェックを入れてください。</li> <li>●表示文字列         <ul> <li>ON/OFF それぞれに対応した文字列を設定してください。8 文字以内での設定が可能です。</li> <li>●表示色             WEB 画面で表示される、ステータスを表す色を ON/OFF 毎に設定してください。             <li>・マンディレイ・オフディレイ(サンブル数)</li> <li>ON/OFF それぞれについて、ディレイ時間のサンブル数を設定してください。</li></li></ul></li></ul>
	設定します。操作なし/実行から選択できます。

P64



#### ご注意

●短時間でのメモリブロック遷移が継続すると、SD カードへ未転送のメモリブロックにデー タを上書きしてしまう可能性が出てきます。メモリブロック遷移の間隔を数十秒以上とって いただくようお願いします。

### 警報出力(DI)

ステータス毎に、指定 DO を ON させることができます。

① 「DI 設定ダイアログ」にて[警報出力]ボタンをクリックすると「警報出力ダイアログ」が表示されるので、操作する DO チャネルをダブルクリックし、ON/OFF の設定をしてください。



② 設定が完了すると、[OK]ボタンを押して設定を仮保存してください。

#### ご注意

- ●本設定の前に、DOの設定をしておいてください。→3.8.7 デジタル出力(DO)
- ●警報出力で DO を ON した場合、ステータスが警報出力状態の間 ON 出力を継続します。
- ●警報出力を使用しない場合は、OFF に設定してください。

#### 積算リセット(DI)

DI の立ち上がりエッジにて、指定 PI の積算値をリセットすることができます。 PI 基本設定の「積算リセット入力」にて指定してください。→3.8.5 パルス入力 (PI)

#### 演算リセット(DI)

DI の OFF→ON で、指定 OI の演算をリセットすることができます。 OI 基本設定の「演算リセット入力」にて指定してください。→3.8.6 演算入力(OI)

以上の手順にて、各 CH を設定してください。

「デジタル入力(DI)」画面にて設定済みの CH 設定を他の CH にコピーし、必要部分のみを編集することも可能です。

→ 3.8.8 CH 設定のコピー

P66

## 3.8.5 パルス入力 (PI)

タブレットレコーダを用いて、最大 32 点のパルス入力信号(PI1~PI32)の監視が可能です。電力データ等の 32 ビット整数データも、PI に割り付けることができます。

接続したリモート I/O のパルス入力を、下記の手順に従いタブレットレコーダに割り付けてください。

# 入出カカードの PI への割り付け

<u>и</u> н

- ① 「入出力」画面の[パルス入力(PI)]ボタンをクリックすると、「パルス入力(PI)」画面が表示されます。
- ② 設定する PI の行をダブルクリックすると、「PI 設定ダイアログ」が表示されます。

、出力			パルスノ	、力(PI)				
スレーブ設定	パルス入力	(PI)						
 アナログ入力(AD)	СН	CH名称	CH		A			
ቻジタル入力(DD	PI01 PI02	P11 P12	PI1 PI2			PI 設定	ミダイアログ	· )
パルス入力(PD	PI03 PI04 PI05		PI3		PI01			
演算入力(OD)	PI06 PI07	/			CH設定		不使用	
 デジタル出力(DO)	PIO					スロット番号 カード内CH番号	1	
					Modb	スレーブ番号 jus/TCPレジスタ種別	0 Input Register (3X)	
BACK	P112 P113 P114				Modbus	/TCPレジスタアドレス SLMP デバイス	LZ	☑反転
	PI15 PI16				SLMF	<sup>,</sup> デバイス番号(10進) - デバイス番号(16進)	0	
<b>2.</b> ダブルクリ	レック P117 P118				CH名称	DI CH番号	DI01 PI1	
	PI19 PI20				CHコメント スケール		PI1 1.000	
	PI21 PI22 PI23				数値表示時の小数 工業単位	点以下桁数	0 count	
	PI24 PI25					囲設定	積算	
	PI26		BAC	K.	計測モード(Modbus 計測モード(DD)	s/TCP·SLMP)	積算 ON	
					パルス範囲	囲 下側	1 1 1000000	
					フィルタ	524	ねし 4	
					*****   時定数( 	38X 秒) 	0	
					lin naurair	積算率	10000	
					##****16.17 +b	「「「「「「「「「」」」」	0	
					植具リゼットハノ」 指数表記		無効	
							·頁域言(5)	定

③「CH 設定」を「カード」に設定すると、「スロット番号」「カード内 CH 番号」を入力できるようになります。 割り付ける CH の値を入力してください。

PIO1		PI01			×
CH設定	不使用	CH設定		カード	•
フロット番号	不使用	1	スロット番号	1	
カード内の日番り	1カード Modbus/TCP		カード内CH番号	1	
スレープ番手	SLMP tokes 3 to		スレープ番号	0	
Modbus/TCPレジスな種品	アナログ積算		Modbus/TCPレジスな種別	Input Register (3X)	
Modbus/TCPL/ジスタアドレ	7 FE		Modbus/TCPレジスタアドレス	1	フロ転
SLMP デバイ	R IZ		SLMP デバイス	LZ	- 2×=4
SLMP デバイス番号(10)			SLMP デバイス番号(10道)	0	
, SLMP デバイス番号(16速		き 祝  、	SLMP デバイス番号(16進)	00000000	一反転
DI CH番5	DI01		DI CH番号	DI01	
CH名称	PI1	CH名称		PI1	
, העצבאס	PI1			PI1	
スケール	1.000	スケール		1.000	
数値表示時の小数点以下桁数	0	数值表示	時の小数点以下桁数	0	•
工業単位	count	工業単位		count	
計測モード(カード)	- 積算	計測モード	「(カード)	積算	•
パルス範囲設定			パルス範囲設定		
計測モード(Modbus/TCP・SLMP)	積算	計測モード	(Modbus/TCP·SLMP)	積算	~
計測モード(DI)	ON .	計測モード	"(DD)	ON	-
パルス範囲 下作	0 1		パルス範囲 下側	1	
上们	10000000		上側	10000000	
フィルタ	au	フィルタ		なし	Ŧ
移動平均數	4		移動平均数	4	Ŧ
時定数(秒)	0		時定数(秒)	0	
アナログ積算 対象C'	H AI01	アナログ積	算 対象CH	AI01	~
積貨⊠	10000		積算率	10000	
時間単位	2 分		時間単位	分	Ŧ
ドロップアウ	<b>N</b> 0		ドロップアウト	0	
積算リセット入力	無効	積算リセッ	ト入力	無効	•
指数表記	無効	指数表記		無効	•
	領域設定			領域設定	
ОК	キャンセル		ОК	++>>t	216

パルス入力については、1カード当たり2chまでの割り付けが可能です。

カード種別	対応カード	CH 番号	スロット番号	カード内 CH 番号
2ch のカード	DOODAO	CH1	Ν	1
	R30PA2	CH2	Ν	2

N:スロット番号

#### ④ 下表を設定してください。

設定項目	内容
	カードから読み取った 32 ビットデータの種別を設定します。以下から選択してください。
	● ●積算
計測モード	サンプリング周期毎に、積算開始時およびリセット時からの差分を積算します。
(カード)	●実量
	読み出したデータを符号付き 32 ビット整数と認識し、その値をそのままサンプリン
	グデータとします。
	カードのパルス範囲設定を工場出荷時設定から変更した場合、「有効」のチェックボックス
パルス範囲設定	にチェックを入れ、「パルス範囲」にカードに設定しているパルス範囲と同じ値を設定して
	下さい。
	カードのパルス範囲設定を工場出荷時設定から変更した場合、「パルス範囲設定」を有効
パルス範囲	にし、カードに設定しているパルス範囲と同じ値を設定して下さい。
	「計測モード」が積算で「パルス範囲設定」を有効にした場合に設定可能です。

### リモート I/O の PI への割り付け

設定

① アナログ入力の設定と同様に、ノード設定を行ってください。
 → 3.8.1 スレープ設定

②「PI 設定ダイアログ」を表示させてください。



③「CH 設定」を「Modbus/TCP」に設定し、「Modbus/TCP スレーブ番号」「Modbus/TCP レジスタ種別」 「Modbus/TCP レジスタアドレス」を入力してください。

PI01		PI01		×	
CH設定	不使用	CHE	Ē	Modbus/TCP 👻	
スロット番号	不使用		スロット番号	1	
カード内CH番号	Modbus/TCP		カード内CH番号	1	
スレーブ番号	SLMP 操作入力		スレーブ番号		D
Modbus/TCPレジスタ種別			Modbus/TCPレジスタ種別	Input Register (3X) 🔹	
Modbus/TCPレジスタアドレス	FE		Modbus/TCPレジスタアドレス	1 反転	
SLMP デバイス	LZ -		SLMP デバイス	[LZ	1
SLMP デバイス番号(10進)			SLMP デバイス番号(10進)		
SLMP デバイス番号(16進)			SLMP デバイス番号(16)進)	00000000 0000000	
DI CH番号	回 1. 選択		DI CH番号	DI01	
CH名称	PI1		弥	PI1	4•人刀
онажин	PI1	ченој 🔰	ント	PI1	
スケール	1.000	スケー、	ŀ	1.000	
数値表示時の小数点以下桁数	0		転示時の小数点以下桁数	0 •	
	count	工業単	位	count	
計測モード(カード)	積算	計測刊	ド(カード)	積算	
パルス範囲設定			パルス範囲設定		
計測モード(Modbus/TCP・SLMP)	積宜	計測刊	-K(Modbus/TCP·SLMP)	積算    ▼	
計測モード(DI)	ON -	計測刊	-F(DD)	ON -	
, パルス範囲 下側	1		パルス範囲 下側	1	
,	100000000		上側	10000000	3.入力
フィルタ	なし、マ	フィルタ	1	なし	
移動平均数	4		移動平均数	4	
時定数(秒)	0		時定数 (秒)	0	
対象CH	AI01 -	アナロ	り積算 対象CH	AI01 -	
積算率	10000	,	積算率	10000	
時間単位	分 ~		時間単位	分 👻	
ドロップアウト	0		ドロップアウト	0	
積算リセット入力	無効	精算リ	, ቲット入力	無効	
指数表記	無効	指数副	語	無効 🔹	
	領域設定			領域設定	
ОК	キャンセル		ОК	キャンセル	

設定項目	内容
Modbus/TCP	①で設定したスレーブ番号(0~11)を入力してください。
スレーノ番号	
Modbus/TCP レジスタ種別	「Input Register(3X)」または「Holding Register(4X)」から選択してください。
Modbus/TCP レジスタアドレス	上記レジスタ種別内のレジスタアドレス(1~65535)を設定してください。 PI データは 32 ビットなので、2 アドレスの連続データとして設定します。小さい方の番号 のレジスタアドレスを設定してください。 上位下位のレジスタが反転しない場合は、「反転」チェックボックスのチェックを外してくだ さい(設定したレジスタアドレスを上位、次のレジスタアドレスを下位データとして扱いま す)。レジスタの配置についてはご使用になるリモート I/O 機器の仕様をご確認ください。

④下表を設定してください。

設定項目	内容
	リモート I/O から読み取った 32 ビットデータの種別を設定します。以下から選択してくだ
	● 俱 <del>异</del>
	サンプリング周期毎に、積算開始時およびリセット時からの差分を積算します。リモ
	ート I/O の積算データに対応します。
計測モード (Modbus/TCP・SLMP)	●実量
	読み出したデータを符号付き 32 ビット整数と認識し、その値をそのままサンプリン
	グデータとします。リモート I/O の電力データ等に対応します。
	●Float
	読み出したデータを単精度浮動小数点と認識し、その値をそのままサンプリングデ
	ータとします。リモートI/Oの電力データ等に対応します。
パルフな田	リモートI/O に設定しているパルス範囲と同じ値を設定してください。詳細は、お使いのリ
バルス戦団	モートI/O の取扱説明書をご覧ください。

設定

#### SLMP 対応機器の PI への割り付け

- ① 最初に、接続する SLMP 対応機器のスレーブ設定を行ってください。
   → 3.8.1 スレーブ設定
- ② リモート I/O 機器の場合同様「PI 設定ダイアログ」を表示させてください。


③「CH 設定」を「SLMP」に設定し、下表を参考に各種パラメータを設定してください。

PI01		PI01				×	
PI01           〇日設定         入口>F番号 カード内CH番号 スレープ番号           スレープ番号         スレープ番号           Modbus/TOPレジスがアドンス         SLMP デバイス番号(16)道 SLMP デバイス番号(16)道           SLMP デバイス番号(16)道         DI CH番号           〇日シント         スケール           双信表示時の小数点以下桁数         工業単位 計測モード(カード)           ドルス範囲設定         計測モード(カード)           「パルス範囲設定         計測モード(カード)           「パルス範囲」 下値         上値	(アクロート)     (アクロート)	P101 PHB PHB PHB PHB PHB PHB PHB PHB	定	スロット番号           ト内CH番号           スレーブ番号           Pレジス分極別           がスタアドレス           LMP デパスス           ス番号(16)塗)           DI CH番号           術数           SLMP)           下側           上側	SLMP 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1		2. 入力
計測モード(Modbus/TOP·SLMP)       計測モード(DD)       ドルス範囲     下億       パルス範囲     下億       アパルタ     「       Pプログ積算     対象CH       博定数(秒)        アプログ積算     対象CH       「     第個開単位       「     下回ップアウト       指数表記	様範 ~ ~ ON ~ ~ ~ 1 1 · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	計測 計測 アナロ 指数	モード(Modbus/TCP- モード(DD) 「パルス範囲」 タ 移動平均数 時定数(秒) 「移動平均数 時定数(秒) ジオ算算 ノビット入力 スカ	SLMP) 下側 上側 対象CH 積算平 時間単位 ドロップアウト	構算 ON 1 100000000 なし なし 4 0 0 A101 10000 分 0 黒効 無効 編城設定 キャンセル		<b>3.</b> 入力

設定項目	内容
スレーブ番号	①で設定したスレーブ番号(0~11)を入力してください。
SLMP デバイス	接続する SLMP 対応機器のデバイスコードを入力してください。
	接続する SLMP 対応機器のデバイス番号を入力してください。
	選択したスレーブ番号のスレーブタイプが「SLMP 16ビット」の場合、PI データは 32 ビ
SLMP デバイス番号	ットなので、2アドレスの連続データとして設定します。小さい方のデバイス番号を設定し
	てください。また、上位下位のデバイスが反転する場合は、「反転」チェックボックスにチェ
	ックを入れてください。
	SLMP 対応機器から読み取った 32 ビットデータの種別を設定します。以下から選択して
	ください。
	●積算
	サンプリング周期毎に、積算開始時及びリセット時からの差分を積算します。
	SLMP 対応機器の積算データに対応します。
計測モート (Madbus/TCD-SLMD)	●実量
	読み出したデータを符号付き 32 ビット整数と認識し、その値をそのままサンプリン
	グデータとします。SLMP 対応機器の電力データ等に対応します。
	●Float
	読み出したデータを単精度浮動小数点と認識し、その値をそのままサンプリング
	データとします。SLMP 対応機器の電力データ等に対応します。
	SLMP 対応機器に設定しているパルス範囲と同じ値を設定してください。詳細は、お使
パルス範囲	いの SLMP 対応機器の取扱説明書をご覧ください。
	積算の場合のみ設定可能です。

### 操作入力の PI への割り付け

Modbus/TCP スレーブ機能を用いて内部レジスタに値を書き込むことにより、入力値を遠隔地から指定することができます。

特記事項

●Modbus/TCP スレーブ機能および内部レジスタについては、「3.11.4Modbus/TCP スレ ーブ」「7.3.7 Modbus/TCP スレーブ」をご覧ください。

## アナログ積算の PI への割り付け

AIの入力値をパルス数に見立て、積算することができます。

①「PI 設定ダイアログ」を表示させてください。



②「CH 設定」を「アナログ積算」に設定し、「対象 CH」「積算率」「時間単位」「ドロップアウト」を入力してください。

	Image: bit im	DH設定			PI01			<b>—</b> ×-
with the second of the seco		ノHERJTE	T/##	1 [	huiste		アナロガ建設	
1.00*8*       10*10*10*10*10*10*10*10*10*10*10*10*10*1	Image: Auge of the second o		11 使用		Prize	20.149	アナロジャは見	▼
1         1	1       2-removes       wise/rel         1       2-removes       wise/rel       wise/rel         1       1       1       1       1         1       1       1       1       1       1         1       1       1       1       1       1       1         1       1       1       1       1       1	スロット番号	カード			人口ット番号	1	
小山-古書       前山-2         Modaus/T0P1/2328/FUX       1         SUMP 771X128/FUX       1 <td>Au-278       Au-278       Au-278</td> <th> カード内CH番号</th> <td>Modbus/TCP SLMP</td> <td></td> <td></td> <td>ガード内CH番号</td> <td>-</td> <td></td>	Au-278	カード内CH番号	Modbus/TCP SLMP			ガード内CH番号	-	
Wodue/TCP:/2328Pt:/         User           SLMP 771/328f(100         0000000         0.0           SLMP 771/328f(100         0000000         0.0           SLMP 771/328f(100         0000000         0.0           Pic/s         0.0         0.0         0.0           Bare/risk0/148.6L/T6182         0000000         0.0         0.0         0.0           FV         Pistor         0.0	webwar/00:12/38%       wolf webwar/00:12/38%       wolf weight (1)         Skee 77(12)       (2)       (1)       (1)         Skee 77(12)       (2)       (1)       (1)       (1)         Skee 77(12)       (1)       (1)       (1)       (1)       (1)       (1)         Skee 77(12)       (1	スレーブ番号	操作入力			スレーブ番号	0	
Modus/T0P1/23/2P1/12         ?************************************	Web_ward/T0P5/32/P1/2         ??           Web_ward/T0P5/32/P1/2         ??           SLWP 77/247(186)         ************************************	Modbus/TCPレジスタ種別	リ/丁山り積具 DI	4	Modbus	/TCPレジスタ種別	Input Register (3)()	
SLMF 77/C4 87(168)         OO00000         UT         UT           VEN         DCARBE         D11         UT	Star 97/3 (2	Modbus/TCPレジスタアドレス	<u><u><u></u></u><u></u><u></u><u></u><u></u><u></u><u></u><u></u><u></u><u></u><u></u><u></u><u></u><u></u><u></u><u></u><u></u><u></u></u>		Modbus/T	CPレジスタアドレス	1	☑反転
SLMP 7Y(7,3\#\text{ref(10\text{bb}})       0	www.fr/rdset(nap)         ····································	SLMP デバイス	LZ v			SLMP デバイス	LZ	
SLMP 77/72 87(168)       0000000       UC #88       U	Элие 77/2 ветова         Понен	SLMP デバイス番号(10)単			SLMP 7	「バイス番号(10道)	0	
0.000 //11/0/1000       0.000 </th <td>1. Эргиний         1. Эрг</td> <th>SIMD デバイ7番号(16)的</th> <td>00000000</td> <td></td> <td>SLMP T</td> <td>「バイス番号(16)曲)</td> <td>00000000</td> <td>し反転</td>	1. Эргиний         1. Эрг	SIMD デバイ7番号(16)的	00000000		SLMP T	「バイス番号(16)曲)	00000000	し反転
ulur##     ulur## </th <td>Number         Number         Numer         Numer         Numer<th>DICHT STATES</th><td>Dist</td><td></td><td></td><td>DI CH#是</td><td>DT01</td><td></td></td>	Number         Numer         Numer         Numer <th>DICHT STATES</th> <td>Dist</td> <td></td> <td></td> <td>DI CH#是</td> <td>DT01</td> <td></td>	DICHT STATES	Dist			DI CH#是	DT01	
важ       11       1. · 選択         720-1       1000         важлачо 1 ska LU Fifika       0       1         962-6       10000       1         962-6	<sup>1</sup> / <sub>1</sub> <sup>1</sup> / <sub>2</sub> <sup>1</sup> / <sub>2</sub> <sup>1</sup> / <sub>1</sub> <sup>1</sup> / <sub>2</sub> <sup>1</sup> / <sub>1</sub> <t< td=""><th>  DICH#5</th><td></td><td></td><td>louge:</td><td>DI ON BIO</td><td>DI</td><td></td></t<>	DICH#5			louge:	DI ON BIO	DI	
1320ト       11	C2V-       III       IV ASUT       IIII         Warden       IIIII       IIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIII	14名称	1 選北				DI	
アール     1000       「クール     1000       「日本の時間の1000     1       「日本の時間の2000     1       「日本の時間     1	7-//		PI1 • ,25 1/	<b>`</b>	нцярь		P11	
正示行の「部点し」T市設計 こののは、 「市場」 「かい、範囲開設定 間に一下(内) 「かり、範囲開設定 市場 「かり、範囲開設定 市場 「たけ、10000000 「かり、2000 町できないか) 「市業1000000 「ののののの 「たけ、10000000 「のののののの 「おし、 「市業10000000 「のののののの 「おし、 「市業10000000 「のののののの 「「おし、 」」」」 「「「「」」」 「ののののののの 」」」」 「「「」」」 「「「」」」 「「」」 「「」」」 「「」」」 「「」」」 「「」」」 「「」」 「「」」 「」」 「「」」」 「「」」」 「」」」 「」 「」 「」」 「」」 「」」 「」 「」 「」」	ватно- пис-исо-10       Image:		1.000		スケール		1.000	
	виденсе       ими и и и и и и и и и и и и и и и и и и	直表示時の小数点以下桁数	0 -		数値表示時の小数点	以下桁数	0	
HE - F(5)-F(5) 目前 「ULX 新聞開発室 目前の HE - F(Modus/TCP-SLMP) HE = F(Modus/TCP-SLMP) HE = F(Modus/TCP-SLMP) F(H) ULX 新聞 下梢 10000000 ULX 新聞 下摘 10000000 ULX 新聞 下摘 10000000 F(H)	HE       F(-F)-0       IIII       IIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIII	業単位	count		工業単位		count	
10000000     10000000       10000000     10000000       10000000     10000000       10000000     10000000       10000000     10000000       10000000     10000000       10000000     10000000       10000000     10000000       10000000     10000000       10000000     10000000       10000000     10000000       10000000     10000000       10000000     10000000       100000000     10000000       100000000     10000000       100000000     10000000       100000000     10000000       100000000     10000000       100000000     10000000       100000000     10000000       100000000     10000000       100000000     10000000       100000000     10000000       100000000     10000000       1000000000     10000000       1000000000     10000000       1000000000     10000000       10000000000     10000000       10000000000     10000000       10000000000     10000000       10000000000     10000000       1000000000000     100000000       1000000000000000000000000000000000000	ТОЗАЩИНИЕ       1000	NF-ド(カード)			計測モード(カード)		積宜	
アナログ積算     単位時間	тульнальная       1970/2000/2000       1970/2000/2000       1970/2000/2000/2000       1970/2000/2000/2000/2000/2000/2000       1970/200/2000/2000/2000/2000/2000/2000/20	101.7 新国時空	100-200		パルス範囲	安定	一有効	
Nthe - FX00 - V(V-34m)	the -t-induct / u-support       u	WIT IN (MARKER) (TOP OLN'E)	(11)		H-MIT-K(Modeura/	ICP+SLMP)	REW	
WHE-F(DD     ON     Image: Constraint of the image: Constra	1000       01       1000         1000       1000       1000         1000       1000       1000         1000       1000       1000         1000       1000       1000         1000       1000       1000         1000       1000       1000         1000       1000       1000         1000       1000       1000         1000       1000       1000         1000       1000       1000         1000       1000       1000         1000       1000       1000         1000       1000       1000         1000       1000       1000         1000       1000       1000         1000       1000       1000         1000       1000       1000         1000       1000       1000         10000       1000       1000         10000       1000       1000         10000       1000       1000         10000       1000       1000         10000       1000       1000         10000       1000       1000         10000       1000	明モート(Modbus/TCP・SLMP)			BLIBIT: MODUS/	IOT BLMF/	1月月 (1月)	
	PULXER       Tele         T	則モード(DD)	ON +	1 1	pT別セード(DD)			· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
正備       10000000         ルジ       10000000         「時間中が助法       1         「日ご数(役)       0         100000       1         100000       1         100000       1         100000       1         100000       1         10000       1         10000       1         10000       1         10000       1         10000       1         10000       1         10000       1         10000       1         10000       1         10000       1         10000       1         10000       1         10000       1         112000       1         112000       1         112000       1         112000       1         112000       1         112000       1         112000       1         112000       1         112000       1         112000       1         112000       1         112000       1         112000       1 <tr< th=""><td>Image: (b)       Image: (b)<!--</td--><th>パルス範囲 下側</th><td>1</td><td></td><td>パルス範囲</td><td>下側</td><td>1</td><td></td></td></tr<>	Image: (b)       Image: (b) </td <th>パルス範囲 下側</th> <td>1</td> <td></td> <td>パルス範囲</td> <td>下側</td> <td>1</td> <td></td>	パルス範囲 下側	1		パルス範囲	下側	1	
ルタ     なし     マ       修約丁物語     4     マ       日本語数(約)     0     日本語数(約)       日本語数(約)     1     マ       日本語数(約)     1     マ       日本語単位     ジ     マ       日本語単位     マ     マ       日本語単位     マ     マ       日本目     マ     マ       日本目     マ     マ       日本目     マ     マ       日本日     マ        日     マ	ив       5L       0         10784       11000       0         10784       11000       0         10784       11000       0         10784       11000       0         10794       11000       0         10970       0       0         10000       10000       10000         10000       10000       10000         10000       10000       10000         10000       10000       10000         10000       10000       10000         10000       10000       10000         10000       10000       10000         10000       10000       10000         10000       10000       10000         10000       10000       10000         10000       10000       10000         10000       10000       10000         10000       10000       10000         10000       10000       10000         10000       10000       10000         10000       10000       10000         10000       10000       10000         10000       10000       10000         10	上側	10000000			上側	10000000	
「移動平均融         「有豆豉 (5)         日         「            「日辺 原豆         「            「日間 町         「            「日間 町         「            「日間         「            「日辺 アロア         「            「日回         「            「日間         「            「日回         「            「日回         「            「日回         「            「日回         「            「            「            「            「            「            「            「            「            「            「            「            「            「            「            「            「            「	Image: (b)       Image: (b) </td <th>1/1.9</th> <td> なし</td> <td></td> <td>フィルタ</td> <td></td> <td>なし</td> <td>· · ·</td>	1/1.9	なし		フィルタ		なし	· · ·
所定数(P)     0       中方復算     対象CH       中方復算     対象CH       中国軍地     (2)       (2)     (2)       (2)     (2)       (2)     (2)       (2)     (2)       (2)     (2)       (2)     (2)       (2)     (2)       (2)     (2)       (2)     (2)       (2)     (2)       (3)     (2)       (3)     (3)       (4)     (2)       (5)     (2)       (5)     (2)       (5)     (2)       (5)     (3)       (5)     (4)       (5)     (4)       (5)     (5)       (6)     (4)       (7)     (4)       (6)     (4)       (7)     (4)       (7)     (4)       (7)     (4)       (7)     (4)       (7)     (4)       (7)	Риди (в)         Риди (в)           10/2014         1/2014	移動平均時	4		移動平均数	[	4	
アナログ積算     138.04     401     1     1     1       1970万算直     10000     1     1     1     1     1       1970万算直     1980年     10000     1     1     1     1     1       1970万算直     1980年     10000     1     1     1     1     1     1       1970万算直     1980年     10000     1     1     1     1     1     1       1970万算直     1980年     1     1     1     1     1     1     1       1970万算直     1980年     1     1     1     1     1     1     1       1980年     1     1     1     1     1     1     1     1       1980年     1     1     1     1     1     1     1     1       0K     キャンセル     1     1     1     1     1     1     1       12000       単位時間       1     1     1	Три колос         Такон (мал.)         Такон (мал.) <th>時定時(秒)</th> <td>0</td> <td></td> <td>時定数 (秒)</td> <td>)</td> <td>0</td> <td></td>	時定時(秒)	0		時定数 (秒)	)	0	
10000     7800 (400)     10000       10000     10000       10000     10000       10000     10000       10000     10000       10000     10000       10000     10000       10000     10000       10000     10000       12000     12000       単位時間     単位時間	Прова         Прова <t< td=""><th></th><td>A10.1</td><td></td><td>アナログ精管</td><td></td><td>AT0.1</td><td></td></t<>		A10.1		アナログ精管		AT0.1	
・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	шеление         <	7日9歳員 対称GF	A101 +		p 7 0 7 14 34	198(011	10000	
時間単位     ジ     ・       第1097076     ●       第2012054入力     ●       ● <t< th=""><td>Wither (*)         Wither (*)           Wither (*)         Wither (*)           Wither (*)         Wither (*)           (*)         Wither (*)           (*)         Wither (*)           (*)         Wither (*)           (*)         (*)           (*)</td></t<> <th>積算平</th> <td>10000</td> <td></td> <td></td> <td>1度具牛</td> <td>10000</td> <td></td>	Wither (*)         Wither (*)           Wither (*)         Wither (*)           Wither (*)         Wither (*)           (*)         Wither (*)           (*)         Wither (*)           (*)         Wither (*)           (*)         (*)           (*)	積算平	10000			1度具牛	10000	
ドロップアウト 0             第カカ             第カカ             第カカ             『娘想設定             『娘想設定             『娘想設定             ○K	Important       Important <th>時間単位</th> <td>分 👻</td> <td></td> <td></td> <td>時間単位</td> <td>ĥ</td> <td>•</td>	時間単位	分 👻			時間単位	ĥ	•
	第210-1-1-20       第210-1-1-20         第310-1-1-20       第310-1-1-20         第310-1-1-20       第310-1-1-20         0x       ***>224             12000       ***>10'20'2'2'2'2'2'2'2'2'4'2'4'4'4'4'4'4'4'4	ドロップアウト	0			ドロップアウト	0	
数表記 無効 (新規語)定 (新規語)定 (K キャンセル (K + + + + + + + + + + + + + + + + + + +	BRAKE WALL WALL OK HANDER K T + ログ入力をパルス入力に見立てる機能 12000 単位時間 0000 「対象は AI の%データ (値: 2000~12000) 「値: 2000~12000) 「値: 2000~12000) のが「積算率」 (太線内) ・ この部分の面積に相当 するのが「積算率」 (太線内) ・ 「ロッブアウト ドロッブアウト	算リセット入力	無効 -		積算リセット入力		無効	
項相設定     項相設定     項相設定     項相設定     日 <td>・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・</td> <th>数表記</th> <td>無効</td> <td></td> <td>指数表記</td> <td></td> <td>無効</td> <td>•</td>	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	数表記	無効		指数表記		無効	•
····································	OK         Weidle         OK						OF LEVEL	<u> </u>
OK     キャンセル     OK     キャンセル     2       アナログ積算     ※アナログ入力をパルス入力に見立てる機能       12000     単位時間	OK         キャンセル         OK         キャンセル         2           0K         キャンセル         第アナログ入力をパルス入力に見立てる機能         1000         単位時間         ①         ①         ①         ①         ①         ①         ①         ①         ②         ③         ④         ④         ④         ④         ④         ④         ④         ④         ● <th></th> <td>領域設定</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>*興地(語)</td> <td>UE</td>		領域設定				*興地(語)	UE
OK     キャンセル     OK     キャンセル       アナログ積算     ※アナログ入力をパルス入力に見立てる機能       12000     単位時間	OK     #v:/th     OK     #v:/th       アナログ積算     ※アナログ入力をパルス入力に見立てる機能       12000     単位時間       0000     「(a::2000~12000)       (b::2000~12000)     ① この部分の面積に相当 するのが「積算率」 (大線内)       ② この部分の合計面積に相当 するのが「積算値」       0000     「日ッブアウト       0000     「「日ッブアウトを下回った」					r.		Ind
アナログ積算     ※アナログ入力をパルス入力に見立てる機能       12000     単位時間	アナログ積算       ※アナログ入力をパルス入力に見立てる機能         1200       単位時間         1000       単位時間         1000       「まの部分の面積に相当 するのが「積算率」 (太線内)         2この部分の合計面積に相当 するのが「積算値」         -2000       処理周期((サンプリング周期)	OK	キャンセル		0	ĸ	++2	1211
	10000       対象はAIの%データ (値: ·2000~12000)       ①この部分の面積に相当 するのが「積算率」 (大線内)         ②この部分の合計面積に相当 するのが「積算値」         ②この部分の合計面積に相当 するのが「積算値」         ●       ● <th></th> <th></th> <th></th> <th></th> <th></th> <th></th> <th></th>							
	0 -2000 -2000 の理周期(サンプリング周期) ドロップアウト ドロップアウト	アナログ積 12000 <del></del> 10000	算 ※アナログ入力を 単位 対象は AI の%データ	ペルス入力に」 2時間	見立てる機能		<ol> <li>①この部分の</li> </ol>	面積に相当
(値: -2000~12000)     するのが「積算率」       (太線内)     (太線内)	-2000 – _ 処理周期(サンプリング周期) 「ドロップアウトを下回った」	アナログ積 12000 + 10000 -	算 ※アナログ入力を 単位 対象は AI の%データ (値:-2000~12000)				<ol> <li>①この部分の するのが「積 (太線内)</li> <li>②この部分の するのが気気</li> </ol>	面積に相当 算率」
(値: -2000~12000)       するのが「積算率」         (太線内)       (太線内)         ②この部分の合計面積に相当 するのが「積算値」         ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	U型周期(サンブリング周期) 「 ドロップアウトを下回った ]	アナログ積 12000 10000 0	算 ※アナログ入力を 単位 対象はAIの%データ (値:-2000~12000)	パルス入力に」 2時間 】 】 】 】			<ol> <li>①この部分の するのが「積 (太線内)</li> <li>②この部分の するのが「積</li> <li>ドロッ</li> </ol>	· 面積に相当 (算率) 合計面積に相 (算値) ・ プアウト
(値: -2000~12000)     するのが「積算率」       (太線内)     (大線内)       ②この部分の合計面積に相当 するのが「積算値」       ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		アナログ積 12000 10000 0 -2000	算 ※アナログ入力を 単位 対象は AI の%データ (値:-2000~12000)				<ol> <li>①この部分の するのが「積 (太線内)</li> <li>②この部分の するのが「積 ドロッ</li> </ol>	面積に相当 第率」 合計面積に相 算値」 マプアウト
(値:-2000~12000)     するのが「積算率」 (太線内)       ②この部分の合計面積に相当 するのが「積算値」       ●     ・2000       ●     ・2000       ●     ・2000       ●     ・2000       ●     ・2000       ●     ・2000       ●     ・2000       ●     ・2000       ●     ・2000       ●     ・2000       ●     ・2000       ●     ・2000       ●     ・2000       ●     ・2000       ●     ・2000       ●     ・2000       ●     ・2000       ●     ● <t< th=""><td>し 指令げ ひとだいます し</td><th>7ナログ積 12000 10000 0 -2000</th><td>算 ※アナログ入力を 単位 対象はAIの%データ (値:-2000~12000) (値:-2000~12000) して の場合 の場合 処理周期(サンプリング周</td><td>パルス入力に! :時間 】 】 】</td><td>見立てる機能</td><td></td><td><ol> <li>①この部分の するのが「積 (太線内)</li> <li>②この部分の するのが「積 ドロッ った</li> </ol></td><td>) 面積に相当 (算率」 ) 合計面積に相 (算値」 ) プアウト</td></t<>	し 指令げ ひとだいます し	7ナログ積 12000 10000 0 -2000	算 ※アナログ入力を 単位 対象はAIの%データ (値:-2000~12000) (値:-2000~12000) して の場合 の場合 処理周期(サンプリング周	パルス入力に! :時間 】 】 】	見立てる機能		<ol> <li>①この部分の するのが「積 (太線内)</li> <li>②この部分の するのが「積 ドロッ った</li> </ol>	) 面積に相当 (算率」 ) 合計面積に相 (算値」 ) プアウト

対象 AI の値が 100% (値:10000) のとき、この状態が単位時間継続した場合に相当するパルス数を 「積算率」と定義します。上図①部分の面積に相当します。 実際に計測した AI 入力値 (0~10000) を積算し、「積算率」を用いてパルス数に換算したものが 「積算値」となります。上図②部分の合計面積に相当します。 この「積算値」は通常のパルス入力と同様に扱われ、「スケール」を掛けて実量値に変換されます。 ・ 対象 AI データは、0が下限となります。0を下回る場合は0として扱います。 ・ ドロップアウトを下回る場合は、値を0とします。

(例)

流量を電圧で取り込む例です。電圧の 1V が 0(t/h)で、5V が 30(t/h)とします。 アナログ積算をする場合は、AI のデータタイプを%にします。1V が 0%で 5V が 100%です。 単位が t/h ですので、時間単位を「時」にします。積算率を 30 にすると、AI が 100% (つまり 5V) が 1 時間続いたときに、積算値が 30 になります。

# デジタル入力(DI)の PI への割り付け

DI の入力値をパルス数に見立て、積算することができます。

① リモート I/O 機器の場合同様「PI 設定ダイアログ」を表示させてください。

入出力							
	<b>—</b>		パルス入力(PI)				
1. クリック	パルス入力	(PI)	<b>9</b> / (1)	- 💌			
スレーブ設定			2.タブルウリッ				
アナログ入力(AD)	СН	CH名称	ACREMO	<u> </u>			
	PI01 PI02	PI1 PI2	PI1 PI2		PI 設定ダ	(イアログ)	
デジタル入力(DD)	PI03	PI3	PI3				
1811.7 X ±1 (PD)	P104 P105			PI01			<b>—</b> ×
10000100	PI06			CH設定		不使用	
演算入力(OD)	P107 P108			, 	スロット番号 1		
	PI09				カード内CH番号 1		
テジタル出力(00)	PI10 PI11				スレーブ番号 0	1	
	PI12			Modbus Madhus (7	*/TCPレジスタ種別 「POPL ジュ b R Pit 」	nput Register (3X)	
BACK	PI13 PI14			Modbus/ I		7	」 反 転
	PI15			SLMP 5	デバイス番号(10進) 0		*
	PI16 PI17			SLMP 5	デバイス番号(16)進) 0	0000000	」反転
	PI18			Í	DI CH番号 [	DIO 1	-
	PI19 PI20			CH名称	P	PI1	
	PI21				F	·I1	
	PI22			以ケール		.000	
	P123			丁業単位		ount	
	PI25			計測モード(カード)	1	表 注	
	P120		BACK	パルス範囲	設定	有効	
			BHOK	計測モード(Modbus/	TCP·SLMP) 1	直	-
				計測モード(DD)		)N	-
				パルス範囲		0000000	
				口山水		21.	
				移動平均数	t 4		
				時定数(秒	;) 0	l	
				アナログ積算	対象CH A	AIO 1	-
					積算率 1	0000	
					時間単位 5	ĵ	<b>*</b>
				精質リヤット入力	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	田交h	
				指数表記		無効	
				,		領域設定	
				0	Ж	キャンセル	

②「CH 設定」を「DI」に設定し、下表を参考に各種パラメータを設定してください。

PI01			<b>×</b>					
CH設定		不使用		_				
ſ	スロット番号	不使用	1 選拔					
İ	カード内CH番号	Modbus/TCP						
	スレーブ番号	SLMP 操作入力						
Modbu	s/TCPレジスタ種別		-					
Modbus/	TCPレジスタアドレス	<del>J</del> t	- 1×+4					
	SLMP デバイス	LZ	-					
SLMP	デバイス番号(10進)	0		PI01				
SLMP	デバイス番号(16進)	0000000						
	DI CH番号	DI01	-	CH設定			DI	
CH名称		PI1				スロット番号	1	
つれコメント		PI1			カー	5内CH番号		
スケール		1.000				スレーブ番号	🔄 2. 人刀 📃	
数値表示時の小数。	5以下桁数	0	*		Modbus/TCP	レジスタ種別	Input ree corv	
工業単位		count		1	Modbus/TCP1/3	ラスタアドレス		反韓
計測モード(カード)		積算			SL	MP デバイス	LZ	
パルス範囲	設定				SLMP デバイス	.番号(10進)		反击
計測モード(Modbus,	TCP·SLMP)	積算			SLMP デバイス	.番号(16)進)	2 1	+
計測モード(DI)		ON				DICH番号	DI01/ 3. 入	/
パルス範囲	] 下側	1		CH名称				
	上側	10000000					PI1	
フィルタ		なし		スケール			1.000	
移動平均	<b></b>	4	T	数值表示時	初小数点以下株	诗数	0	
時定数(利	b)	0		工業単位			count	
アナログ積算	対象CH	AI01		計測モード(	カード)		積算	
	積算率	10000		V<	ルス範囲設定		□有効	
	時間単位	分		計測モード(	Modbus/TCP+S	ilmp)	積算	
	ドロップアウト	0		計測モード(	DI)		ON	
<b>賃貸リセット</b> 入力		無効	-	h d	ルス範囲	下側	1	
指数表記		無効				上側	10000000	
		(1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1)	2	71113			なし	
		PH-MaXA	-	下	動平均数		4	
	or.	true' at	7.1	<b>B</b> 寺	f定数(秒) 			
	UK .	4771	270	アナログ積算	[ [	対象CH	AI01	
						積算率	10000	
						時間単位	分	
						ドロップアウト	0	
				積算リセット	入力		無効	
				指数表記			無効	
							領域設定	

設定項目	内容
DI CH 番号	割り付ける DI の CH 番号を選択してください。
	計測モードを ON/OFF/UP/DOWN から選択してください。 毎正秒のサンプリング
	時の信号に基づき、入力値が決まります。
	ON: ON の時間(秒)を PI の入力値とします。
計測モート(DI)	OFF: OFF の時間(秒)を PI の入力値とします。
	UP: DI の立ち上がり1回につき1 パルスとカウントします。
	DOWN: DI の立ち下がり1回につき1パルスとカウントします。

ОК

キャンセル

#### ■計測モードによる動作の違い

「ON」はサンプリングデータが ON であれば、単純に「1 秒 ON」と判断します。「OFF」も同様です。 「UP」は前回サンプリングデータが OFF で今回サンプリングデータが ON という条件で、「1 パルス」とカウントします。 「DOWN」も同様です。



※前回のサンプリングデータにより、カウントするかどうかが決まります。

# 基本設定(PI)

割り付けが完了すると、以下の基本設定を行ってください。[OK]ボタンをクリックすると、設定が仮保存されます。

	P	I 設定	ダイアログ		
PI01					X
CHigg	Ē		カード		•
,		スロット番号	1		
	1	ード内CH番号	1		
[	,	スレーブ番号	0		Ŧ
Í	Modbus/T	CPレジスタ種別	Input Register (3X)		Ŧ
Í	Modbus/TCP	レジスタアドレス	1	☑反転	
Í		SLMP デバイス	LZ		Ŧ
Ì	SLMP デバ	イス番号(10進)	0		
Í	SLMP デバイス番号(16進)		00000000		
Ì		DICH番号	DI01		Ŧ
CH名和	<b></b> 亦		PI1		
CHIX	ント		PI1		
スケーノ	ŀ		1.000		
数值表	「示時の小数点以」	下桁数	0		•
工業単	位		count		_
計測モ	-ド(カード)		積算		•
	パルス範囲設定	1			
計測モ	ード(Modbus/TCF	•SLMP)	積算		Ŧ
計測モ	-ド(DD)		ON		Ŧ
	パルス範囲	下側	1		
		上側	10000000		
フィルタ		なし		Ŧ	
移動平均数		4			
	時定数(秒)		0		
לסלק	「積算	対象CH	AI01		Ŧ
		積算率	10000		
		時間単位	分		w
		ドロップアウト	0		
積算リ	セット入力		無効		•
指数表	582		無効		•
			領域設定		
	ОК		キャンセル		-

設定項目	内容
CH 名称	チャネルの名称を、16文字以内で設定してください。
CHコメント	タグ名等、チャネルに関するコメントを16文字以内で設定してください。
スケール	1パルス当たりの重みを、数値で設定してください。
数値表示時の	WEB 画面の数値で表示される値の、小数点以下の桁数を設定してください。
小数点以下桁数	0~3の値を設定できます。
工業単位	「スケール」にて設定した実量値に対応する工業単位を設定してください。
	8文字以内の設定が可能です。
コノルタ	なし/移動平均/一次遅れから設定してください。
71703	実量の場合のみ設定可
	●積算率
	対象 AI が 100%入力時に単位時間継続した場合に相当するパルス数(0~10000)
	を設定してください。
アナログ積算	●時間単位
	分/時/日から設定してください。
	●ドロップアウト
	1 サンプリングあたりの下限値(0~12000)を設定してください。
珪質は長いしても	デジタル入力(DI)の立ち上がりエッジにて、積算パルスのリセットを行うことができます。
恒昇リセット人力	本機能を使用されない場合は「無効」を、使用される場合は対象 DI を設定してください。
	WEB 画面などの数値で表示される値を正規化された指数で表記するかを設定してくだ
指数表記	さい。仮数部の小数点以下の表示桁数は、「数値表示時の小数点以下桁数」の設定とな
	ります。

### 領域設定(PI)

入力値に対応する領域設定を行います。最大 5 領域まで設定可能で、領域間にヒステリシス領域を設けることもできます。

①「PI 設定ダイアログ」にて[領域設定]ボタンをクリックすると、「PI 領域設定ダイアログ」が表示されます。

1			_				
設定	カード	•		미여남카르	- H		
スロット番号	1			PI 限以议	- 2	1,40	
カード内CH番号	1						
スレーブ番号	0	· 領域設定(PI01)					
Modbus/TCPレジスタ種別	Input Register (3X)		_				
Modbus/TCPレジスタアドレス	1	使用領域数 2	•				
SLMP デバイス	LZ	▲本設定 上方向遷移設定	E   下方向遷移	設定			
SLMP デバイス番号(10進)	0 反転	領域5					
SLMP デバイス番号(16)進)					記録	操作なし、	警報电力
UIUH番号	DIUT						detection of a
治か つい.L	PII	名称 NAME5			遷移	「課作なし · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	積算リセット
	1000	表示色	下限値	80.000		□ 積算リセット	演算リセット
- フル 第二手時の小新占り下約新	0					`	
堂単信	count			(ヒステリシス領域)			
≪=□ 測モード(カード)		市員現以4		80.000	記録	[t@//c#s]	\$28主品山 十7
パルス範囲設定			LPRIE	00.000	or ok	1#F7&U *	E +18LL17 J
則モード(Modbus/TCP・SLMP)	種質	→ 名称 NAME4			遷移	操作なし ▼	積算リセット
則モード(DI)	ON	× +=	下限值	000.00		「悲愴」わから	演算リセット
バルス範囲 下側	1	表示巴	INCE			□10月7C21	
上側	10000000			(ヒステリシス領域)			
กเช	なし	- 領域3					
移動平均数	4	*	上限値	60.000	記錄	操作なし ▼	警報出力
時定数(秒)	0	名称 NAME3			遷移	操作なし -	積算リセット
ナログ積算 対象CH	AI01						空管日本の人
積算率	10000	表示色	下限値	40.000		□ 積算リセット	7風島ワビット
時間単位	· 分	* · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·		(ビステリジン2領域)			
ドロップアウト	0	領域2		(CA) //A198-90			
算りセット人力	無効	<u> </u>	上限値	40.000	記録	「操作なし ▼	警報出力
飲表記	無効	▼ 多称 NAME2			速移	 操作なし ▼	積質リセット
	領域設定				X219		Service 1
	1	表示色	下限値	20.000		□ 積算リセット	演員リゼット
ок	キャンセル			(ヒステリシス領域)			
//		領域1					AL-48-1-1
			上限値	20.000	記錄	操作なし ▼	警報出力
/ <b>_</b> / <b>_</b>		名称 NAME1			遷移	操作なし ▼	積算リセット
<u>カ</u>   ッカ			-				演算リセット
////		表示巴 <b>—————</b> ———————————————————————————————				l	
			OK			المحلي المحالي	

② 下表を参考に、各種パラメータを設定してください。

設定項目	内容
使用領域数	使用する領域数を設定してください。不使用/2/3/4/5から選択できます。
名称	各領域の名称を、32文字以内で設定してください。
表示色	WEB 画面で表示される、その領域を表す色を設定してください。
	その領域の上下限値を、実量値にて設定します。上限値>下限値で設定してください。
	●ヒステリシス領域を設定する場合
	領域1と領域2の間にヒステリシス領域を設定する場合、領域1の上限値と領域
上限值	2の下限値の間がヒステリシス領域となるように値を設定してください。他の領域に
•	ついても、同様に設定してください。
下限値	●ヒステリシス領域を設定しない場合
	領域1と領域2の間にヒステリシス領域を設定しない場合、領域1の上限値と領
	域2の下限値に同じ値を設定してください。他の領域についても、同様に設定し
	てください。
=그 수쿠	入力値が変化して該当領域に入ったとき、記録を行うかどうかを設定します。
日ビ亚米	操作なし/記録開始/記録停止から選択できます。
	入力値が変化して該当領域に入ったとき、メモリブロック遷移を行うかどうかを設定しま
遷移	す。
	操作なし/実行から選択できます。

### 上方向遷移設定/下方向遷移設定(PI)

領域設定で設定した領域を遷移するときにイベントが発生します。

- ①「PI 設定ダイアログ」にて[領域設定]ボタンをクリックすると、「PI 領域設定ダイアログ」が表示されます。
  - 「上方向遷移設定」または「下方向遷移設定」のタブをクリックします。



② 下表を参考に、各種パラメータを設定してください。設定が完了すると、[OK]ボタンを押して設定を仮保存してく ださい。

設定項目	内容
ノベント 司名	入力値が変化して該当領域に入ったとき、イベントを記録するかどうかの設定を行いま
コント記録	す。記録する場合は、チェックボックスにチェックを入れてください。
確認	イベントサマリ・新着イベントでの確認の要否を設定してください。
年年ノベントを行	入力値が変化して該当領域に入ったとき、新着イベント画面に表示するかどうかの設定を
新宿1ハンP豆球	行います。表示する場合は、チェックボックスにチェックを入れてください。
	イベント番号を設定してください。
イベント番号	WEB 画面のイベントサマリで、この番号を使ってフィルタをかけることができます。
	(設定範囲:1~32)
メッセージ	イベント発生時のメッセージを、32 文字以内で設定してください。
メール・イベント通報	イベント発生時に送信するメール番号を設定してください。



ご注意
●短時間でのメモリブロック遷移が継続すると、SD カードへ未転送のメモリブロックにデー
タを上書きしてしまう可能性が出てきます。メモリブロック遷移の間隔を数十秒以上とって
いただくようお願いします。

設定

### 警報出力(PI)

領域毎に、指定 DOを ON させることができます。

①「PI 設定ダイアログ」にて[領域設定]ボタンをクリックすると、「PI 領域設定ダイアログ」が表示されます。 指定領域の[警報出力]ボタンをクリックすると「警報出力ダイアログ」が表示されます。

1											
H設定		カード									
	スロット番号	1	領域設定(PI	01)							×
	-ド内CH番号	1	使用領域	数 2	-						
	スレーブ番号	0	基本設定	上方向遷移		移設定					
Modbus/TC	Pレジスタ種別	Input Register (3X)	領域5								
Modbus/TCP	/ジスタアドレス	1	14.565				記録	操作なし	-	警報出力	
	GLMP デバイス	LZ	之称	NAME5			计原料	操作なし		猪管口セット	
SLMP デバイ	(ス番号(10進)	0	-unit (			[00.000	AE19			Network Land	
SLMP 7/14	ス番号(16進)	0000000	表示色	2	下限値	80.000		積算リセット	L	)面直リセット	
1.0.25	DICH番号	DIUI				(ヒステルシス)	(目4時)				
12名4小		DT1	領域4				PR-507				
пцяуг Асці		1000			上限値	80.000	記録	* 【操作なし		警報出力	
ッ ル (値表示時の小数者に)下	祈報	0	名称	NAME4			遭移	操作なし	•	積算リセット	
筆単位	10.84	count	主三帝		下限值	60.000		「穂管日セット	ſ	演算リセット	
:測干ード(カード)	<u> </u>	精管	300100								
パルス範囲設定	l		05450			(ヒステリシス	領域〉				
, 測モード(Modbus/TCP	SLMP)	積算	₽貝現数3		ト 民国 / 赤	60.000	記録	操作なし		警報出力	
測モード(DI)		ON		NAMES			1000	tel/ctsl		確留しれた	$=$ $\square$
パルス範囲	下側	1	治杯	INMINE 3			2堂村3	17RT F/&O		100382912912	
	上側	10000000	表示色	2		40.000		─ 積算リセット	L	演算リセット	
กมร		なし				(2250212)	eā+at\				
移動平均数		4	領域2			(EATIVA)	P貝-歌/				
時定数(秒)		0				10.000	83 63	: 操作なし		- 警報出力	
	}				上限値	[ 40.000	6C.D/	THE PICE			
ナログ積算	対象CH	AI0 1	名称	NAME2	上限値	[ 40.000	通知	ter hard	-	積算リセット	
ナログ積算	対象CH 積算率	AI01 10000	名称	NAME2	上限値	1 40.000	1要13		•	積算リセット	
ナログ積算	対象CH 積算率 時間単位	AI01 10000 分	名称 表示色		上限値	1 40.000	iC39			積算リセット 演算リセット	
プログ積算	対象CH 積算率 時間単位 ドロップアウト	AI01 10000 分 0 <b>フェ</b> グ	名称 表示色 211、い <i>1</i> 7		上限值	(ヒステリシス:	aC39 )連結			積算リセット 演算リセット	
ナログ積算 (算))セット入力	対象CH 積算率 時間単位 ドロップアウト	AI01 10000 分 0 <b>二次</b> 2. グ	<sup>名称</sup> 表示色 <b>アリック</b>			(ヒステリシス: 20.000	aC39 读短3			積算リセット 演算リセット ダイアログ	
ナログ積算 算リセット入力 徴表記	対象CH 積算率 時間単位 ドロップアウト	A101 10000 分 0 <u>無効</u> 二、ク	名称 表示色 <b>クリック</b>		上限值	(ヒステリシス: 20.000 (ヒステリシス: 20.000	aC39 速载 領域) 記録		報出力	積	
ナログ積算 (算リセット入力 (数表記	対象CH 積算率 時間単位 ドロップアウト	Al01 10000 分 0 <u>無効</u> 集効 領域設定	名称 表示的 <b>フリック</b> 名称	NAME2	上限值 	(ヒステリシス: [ 20.000	a.csy 通知 領域) 記録 連移	□積算リセット □積算リセット 3 操作なし		積算リセット 演算リセット ダイアログ 積算リセット	
ナログ積算 (算)セット入力 (数表記	対象CH 積算率 時間単位 ドロップアウト	A101 10000 分 2. 久 無効 領域設定	名称 表示的 アリック 名称 表示的		上限值 	(セステリシス: (20.000) (セステリシス: [ 20.000	a.cay 速移 記録 整報出力		。 和 取 出 力 行	積算リセット 演算リセット ダイアログ 積算リゼット	
ナログ積算 (買リセット入力) (数表記 OK	対象CH 積算車 時間単位 ドロップアウト	A101 10000 分 0 重効 2. 久 無効 領知設定 キャンセル	名称 表示的 フリック 名称 表示的		上段健 一 下限结 上段健	、 1 1 10 10 10 10 10 10 10 10	6C3	(加) POC	最出力·	積算リセット 注算リセット ダイアログ 積算リゼット	
ナログ積算 (算))セット入力 (数表記 OK	対象CH 積算率 時間単位 ドロップアウト	A101 10000 分 0 重効 重効 弾頻酸定 キャンセル	名称 表示的 スリック 名称 表示的	NAME2	上限健 	、 1 1000 (ヒステリシス: 1 20.000	eL33 浸給 領域) 記録 登報出力 CH Doot	□ (14年前6 □ 積算リセット 2 (株) (株) (株) (株) (株) (株) (株) (株)	最出力· 和 。 。	様望りセット 演算リセット ダイアログ 積重リセット	шл orr
ナログ後覚 - 違リセット入力 - 微表記 - - - - - - - - - -	対象CH 積算率 時間単位 ドロップアウト	A101 10000 分 2. グ 無効 得城設定 キャンセル	名称 表示e クリック 名称 表示e	NAME2	上限健 <u>- FRP4</u> 上限健 OK	、 1 40,000 (ヒステリシス: 1 20,000	eL33 浸却 通域) 記録 整報出力 CH DO01 DO01 DO02	(加) POC     (前) POC     (      (     (1) POC     (      (1)	<b>吸出力</b>	<ul> <li>検査リセット</li> <li>演算リセット</li> <li>ダイアログ</li> <li>検査リセット</li> </ul>	出力 OFF
ナログ後算 (算りセット入力) (数表記 のK <b>1.ク</b>	対象CH 積算平 時間単位 ドロップアウト	A101 10000 分 0 <u>無効</u> 発効 編城設定 キャンセル	名称 表示的 <b>クリック</b> 名称 表示的	NAME2	上限値 <u> 上限値</u> 上限値 のK	、 20000 (ヒステリシス: [ 20.000	a 233 浸加	m POC ・ 構立 ・ 構立 ・ 操作 ・ 操作 ・ 操作 ・ 操作 ・ 体 ・ を ・ 本 を ・ 本 を ・ 本 を ・ 本 ・ 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、		株面Uセット	出力 OFF
ナログ検算 (資リセット入力) (数表記 OK <b>1.ク</b>	対象CH 積算率 時間単位 ドロップアウト	Al01 10000 分 2.く 無効 第数 環境設定 キャンセル	名称 表示的 <b>パリック</b> 名称 表示的	NAME2	上限値 <u> 上限値</u> 上限値 OK	(セルリリリンス: (ヒステリシス: [ 20.000	a C.39 通知 通知 登録 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日	(m) POC     (加) POC     (前面) POC     (前面) POC     (前面) POC     (前面)     (     (前面)     (     (有面)     (     (     (有面)     (		様買りセット 演算リセット ダ イアログ 様買リセット コメント 1	出力 OFF
ナログ後算 (算) ゼット入力 (数表記 OK <b>1.ク</b>	対象CH 積資率 時間単位 ドロップアウト	A101 10000 分 2.く 無効 単類設定 キャンセル	名称 表示色 <b>バリック</b> 名称 表示色	NAME2	上限値 FR/値     	(10000) (とステリシス) (とステリシス)		(m) POC     (加) POC     (前) POC     (      (     (     (     (     (     (     (	<b>服出力</b> ( でH	様買りセット 演算リセット ダイアログ 検算リセット コメント 1	出力 OFF
ナログ積算 2 算リセット入力 数表記 OK <b>1.ク</b>	対象CH 積重平 時間単位 ドロップアント	A101 10000 分 0 <b>2. 久</b> 無効 領域設定 キャンセル	名称 表示的 のリック 名称 表示的	NAME2	上限億 <u> 上限億</u> <u> 一</u> OK	2000 (化ステリシス: 2000	。 こ33 通域)	(m) POC     (加) POC     (市) POC     (п) POC		様買りセット 演算リセット ダイアログ 検算リセット コンント 1	出力 OFF
ナログ後算	対象CH 積直平 時間単位 ドロップアウト	A101 10000 分 0 三効 二 2.5 二 二 二 二 キャンセル	名称 表示色 2 <b>リック</b> 名称 表示色	NAME2	上限健 — <u>下限</u> 维 上限健 — OK	<ul> <li>(1000)</li> <li>(たえデリシス)</li> <li>(たえデリシス)</li> <li>20,000</li> </ul>		m POC 一様道リセット 注 陳作 整		様買りセット 演算リセット ダイアログ 様算リセット コント 1	出力 OFF
ナログ後算 (算リセット入力) (数表記 OK <b>1.ク</b>	対象CH 積直平 時間単位 ドロップアウト	Al01 10000 分 2. 5 無効 現地設定 キャンセル	名称 表示e わりック 名称 表示e	NAME2	上限健 — 下限组 上限健 — OK	(ヒステリシス: 1 20000	a E.39 通域〉	m POC ・ 描述 ・ 描述 ・ 操作 ・ 操作 ・ 操作 を を を を を を を を を を を を を		様订Uセット 演算Uセット ダイアログ 様項Uゼット コメント 1	出力 OFF
ナログ残算 (算) セット入力 (数表記 OK <b>1.ク</b>	対象CH 積重平 時間単位 ドロップアウト	Al01 10000 分 0 <u>無効</u> 2. 久 無効 発想設定 キャンセル	名称 表示e <b>わリック</b> 名称 表示e	NAME2	上限値 FR/値    	(ヒステリシス: 20000		mi Poo ・ 積辺 ピット ・ 様館 ・ 様館 ・ 様館 ・ で 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、		様買りセット 演算リセット ダ イアログ 横買リセット コメント 1	出力 OFF
ナログ後道 道リセット入力 敬表記	対象CH 積直平 時間単近 ドロップアウト	A101 10000 分 2.く 無効 単類設定 キャンセル	名称 表示的 2 <b>リック</b> 名称 表示的	NAME2	上限億 — FR 個 上限億 — OK	( 10000 ( たステリシス: 20000		Ref Proce     (     )     )     )     )     )     )     )     (     (     (     (     (     (     (     (     (     (     (     (     (     (     (     )     )     )     )     )     )     )     )     )     (     )     )     )     )     )     )     )     )     )     )     ///     //     //     //    //    //     //     //     //     //		様買りセット 演算リセット ダイアログ 検算リセット コメント 1	出力 OFF
ナログ後覚	対象CH 稽真平 時間単位 ドロップアウト	A101 10000 分 0 三効 2.5 二 二 二 、 領域設定 キャンセル	名称 表示的 名称 表示的 表示的	NAME2	上限健 — <u>FB</u> (健 — OK	20000 (たえデリシス: 20000		m POC 一株道以セット 注 陳作 整		様買りセット 演算リセット ダ イアログ 様算リセット コント 1	出力 OFF
	対象CH 積直平 時間単位 ドロップアウト	A101 10000 分 0 <u>無効</u> 第規想設定 年ャンセル	名称 表示e 名称 表示e	NAME2	上限値 <u>-</u>	(ヒステリシス: 1 20000	a E39 通域〉	m POC 一 積辺比ット 注 (操作)		様望いセット 演算りセット ダ イアログ 積重りセット コメント 1	出力 OFF
ナログ後道 道リセット入力 微表記 OK <b>1.ク</b>	対象CH 積直平 時間単位 ドロップアウト	A101 10000 分 0 <u>無効</u> 2. 久 無効 報報設定 キャンセル	名称 表示e 2 <b>リック</b> 名称 表示e	NAME2	上限値 <u> 上限値</u> <u> 上</u> 限値	(ヒステリシス: 20000		m POC ・ 推訂したット ・ 推訂したット ・ 操作 整章 ・ に 操作になし CH名称 DO1		様買りセット 演算リセット ダ イアログ 様見リセット コンント 1	出力 OFF
ナログ後道 (道) セット入力 (数表記 OK <b>1.ク</b>	対象CH 積重平 時間単位 ドロップアウト	A101 10000 分 0 <u>無効</u> 2. 久 無効 報想設定 キャンセル	名称 表示的 名称 表示的	NAME2		( 1000 ( たステリシス: 20000		m POC 確認したット 注意 操作なし CH名称 DO1		様買りセット 演算リセット ダ イアログ 検買リセット コメント 1	出力 OFF
ナログ後宣	対象CH 積直平 時間単位 ドロップアウト	A101 10000 分 0 重効 重効 領域設定 キャンセル	名称 表示的 名称 表示的	NAME2	上限億 上限億 一 〇K	20000 (化ステリシス: 20000		m POC 価格の 構築 で 構築 で 構築 で の つ の の の の の の の の の の の の の		様買りセット	出力 OFF
ナログ後算	対象CH 確算平 時間単位 ドロップアウト	A101 10000 分 2. 5 無効 編城設定 キャンセル	名称 表示的 名称 表示的	NAME2	上限健 — <u>FB</u> (健 — <u>OK</u>	2000 (ヒステリシス: 2000	通域)	m POC 価格の 構築 で 構築 で 構築 で 体 で の の の の の の の の の の の の の		様望りセット 演算りセット ダ イアログ 様理リセット コンント 1	出力 OFF
ナログ後算 (算りセット入力) (数表記 OK <b>1.ク</b>	対象CH 積直平 時間単位 ドロップアウト	A101 10000 分 2.5 無効 項機設定 キャンセル	名称 表示e 名称 表示e	NAME2	上限値 上限値 上限値	(ヒステリシス) 20000		m POC 一種道りセット 注 操作 整葉		様望いセット 演算いセット ダ イアログ 積重いセット コメント 1	出力 OFF
ナログ後道 道リセット入力 微表記 OK <b>1.ク</b>	対象CH 積重平 時間単位 ドロップアウト	A101 10000 分 2. 久 無効 予報期設定 キャンセル	名称 表示e 名称 表示e	NAME2	上限値 FR/値    	( 1000 ( たステリシス: 20000		m Pool 通知の 電道リセット 注意リセット 注意リセット に 使作なし CH名称 DO1		様買りセット 演算リセット ダ イアログ 積買リセット コメント 1	出力 OFF
ナログ後宣	対象CH 積重平 時間単位 ドロップアウト	A101 10000 分 0 <u>黒効</u> 2. 久 無効 年やンセル	名称 表示的 名称 表示的	NAME2	LER	( 1000 ( たステリシス: 20000			跟出力· 取出力· でH	様道以セット	出力 OFF
ナログ様算 算りセット入力 数表記 OK <b>1.ク</b>	対象CH 確算平 時間単位 ドロップアウト	A101 10000 分 2. 5 無効 項機設定 キャンセル	名称 表示的 名称 表示的	NAME2	上限億 — FR 個 上限億	40000 (化ステリシス) 20000		m POC 価格で 構築 で 構築 で 体格称 DO1		様望りセット 演算りセット ダ イアログ 様理リセット コンント 1	出力 OFF
ナログ稜算 算りセット入力 数表記 OK <b>1.ク</b>	対象CH 積重平 時間単位 下ロップアウト	A101 10000 分 2.5 無効 項機設定 キャンセル	名称 表示 で り リック 名称 表示 を	NAME2	上限値 Ft@da CK	(ヒステリシス: 20000	通域)	m POC 価値の 構订したット 準備 (H名称 DO1		様望りセット 演算りセット ダ イアログ 積重りセット コメント 1	出力 OFF

② 操作する DO チャネルをダブルクリックし、ON/OFF 設定をしてください。



③ 設定が完了すると、[OK]ボタンを押して設定を仮保存してください。

ご注意

●本設定の前に、DOの設定をしておいてください。→3.8.7 デジタル出力(DO)

- ●警報出力で DO を ON した場合、入力値がその領域内の間 ON 出力を継続します。
- ●警報出力を使用しない場合は、OFF に設定してください。

### 積算リセット(PI)

領域遷移時に、指定 PI の積算値をリセットすることができます。

①「PI 設定ダイアログ」にて[領域設定]ボタンをクリックすると、「PI 領域設定ダイアログ」が表示されます。 指定領域の[積算リセット]ボタンをクリックすると「積算リセットダイアログ」が表示されます。

Bit         Do-H         Weiking (00)         Weiking (00)                10000000000000000000000000	1			<u></u>							
700-145         1           710-7457         0           Modure (120-2007)02000         100           Modure (120-2007)02000         100 <th></th> <th>カード</th> <th>領域</th> <th>設定(PI01)</th> <th></th> <th></th> <th></th> <th></th> <th></th> <th></th> <th>×</th>		カード	領域	設定(PI01)							×
h-1970-H85         1           N-1970-H85         1           Madau/T012/2025         1           Madau/T012/2025         1           SLMB 771/A 20100         1           SLMB 71/A 20100         1           SLMB 71/A 20100         1           SLMB 71/A 20100         1           SLMB 71/A 20100	スロット番号	1		使用領域数 2	•						
AL - 745         Image: Construction           Modular (CPC) 2237P1A2         Image: Construction         Image: Construction         Image: Construction           Star 7771 2237P1A2         Image: Construction         Image: Construction         Image: Construction         Image: Construction         Image: Construction           Star 7771 2237P1A2         Image: Construction         Image: Construc	カード内CH番号	1	Ż	ま本設定   上方向遷移調							
Modular(10)         Uside Trick (100	スレーブ番号	0		\$ētit 5							1
Nubber CPU (2) CPU (2) CPU (2)         Image: CPU (2) CPU (2)         Image: CPU (2)<	Modbus/TCPレジスタ種別	Input Register (3X)		PRODUCT			記録	操作なし	-	警報出力	
SUMP 71/12#GT(NB)       Immove the supervision of	Modbus/TCPレジスタアドレス	1	☑反転	·乞称 NAME5			硬段	操作な .		病管目われた	5
SUMP 3/17 August 14 Mag         SUMP 3/17 August 14 Mag         I SAUP	SLMP 굿/YA SIMP 르니 (10%4)	1		- Interest			1219	141 1400		18,927 C71	
0x00 07/0 02/02         0x00           0x00 07/02         <	SIMP デバイス番号(10度) SIMP デバイス番号(16街)	0000000	□反転	表示色				└ 積算リセット	L	)面買りセット	
B         Unit         B         Unit         B         Unit         Unit <td>DI CH#문</td> <td>DI01</td> <td></td> <td></td> <td>(ドステリ</td> <td>シス領域)</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td>	DI CH#문	DI01			(ドステリ	シス領域)					
2.5       P1       1.848       1000       20       1000       20       1000       20       1000       20       1000       20       1000       20       1000       20       10000       10000       10000 <td></td> <td>PI1</td> <td></td> <td>領域4</td> <td></td> <td>2.2.114.902</td> <td></td> <td>(1800-1-1</td> <td></td> <td>#94+73+1+</td> <td></td>		PI1		領域4		2.2.114.902		(1800-1-1		#94+73+1+	
k         Ione         Arr         Market         Bits         Ione	 ント	PI1			上限值 80.000		記称	[探作なし		警輸出力	
ST400482471100 ST404842471100 ST404842471100 ST404842471100 ST40484471100 ST40484471100 ST4048471100 ST4048471100 ST4048471100 ST4048471100 ST40484711000 ST40484711000 ST40484711000 ST40484711000 ST40484711000 ST404847110000  ST4048471100000 ST4048471100000 ST4048471100000 ST40484711000000 ST4048471100000 ST4048471100000 ST4048471100000 ST40487110000000 ST40487110000000 ST40487110000000 ST404871100000000 ST404871100000000 ST4048711000000000 ST40487110000000000000000000 ST4048711000000000000000000000000000000000	ll I	1.000		名称 NAME4			遷移	操作なし		積算リセット	
ИД         Overal           FOR-PO         Example           FW-100-PO         Example           FK00-PO         NA           FK00-PO         NA<	示時の小数点以下桁数	0		表示色				□ 積質リセット		演算リセット	
-F(5)-10 <b>Hat</b> (2,7)/2,74800         +F(00abar/C0*SLMP)       Hat       JB (0000       Ref (0000)       Ref (0000)         -F(00abar/C0*SLMP)       Hat       JB (0000)       Ref (	位	count									
ULL BEBRE         PhD         ULL         URL Hatter	-ド(カード)	積算		領域3	(ヒステリ	シス領域)					
	パルス範囲設定	■ 有効		FR-91.V	<b>上限</b> 値 60.000		記録	操作なし	-	警報出力	
CVC 300         CVC         CVC 300         C	-F(Modbus/TCP•SLMP)	積算		<b>夕</b> 称 NAME3			谏移	操作なし		積貨リセット	5
Provession         Provide         中国		1					~= 12			富富山村のよ	511
галонис         силонис         силонис         силонис         силонис         силонис         силонис         вашил         вашил </td <td>P 00∧≇8±1 11:5</td> <td>10000000</td> <td></td> <td>表示色</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>□ 積算リセット</td> <td></td> <td>7.0000 C 211</td> <td></td>	P 00∧≇8±1 11:5	10000000		表示色				□ 積算リセット		7.0000 C 211	
Найтения         Image: Section of the sectin of the sectin of the section of the section of the section of	1 - 1	なし			(ヒステリ	シス領域)					
Рієві (9)         Image	移動平均数	4		領域2						物を表望しい。十つ	
78篇 1982 1000 1983 1000 1995 1000 1. クリック 1. クリック 1. クリック 1. クリック 1. クリック		L			1 28/2 10 000		27.64	And America 1			
Фарми (2000)         жле         тики 2000	FOREXX (D2)	0			上限値 40.000		記錄	操作なし			
NBBIFUG         CL20J9/0         CL20J9/248/b           Head         ER/life         Cl2000         ER/life         E	 グ積算 対象CH	0 AI01		名称 NAME2	上限值 40.000		記録 遷移	操作なし 操作なし		==#833/J ・ 積算リセット	
Nich         表示色         I           0K         キャンセル         OK           1. クリック         OK         HI OHA (Arrowski)         Uセット           0K         P10         P11         P11         馬力)           P102         P12         第次)         P104         P14         第次)           P104         P14         P14         第次)         P104	プロをかくし     プロをかくし     プロをかくし     プロをかくた      プロをかんかり      プロをかくた      プロをかんかり      プロをかくた      プロをかくた      プロをかんかり      プロをかんかり	0 A101 10000 分 0 <b>憲幼</b>	2.クリッ	名称 NAME2 表示色	上限値 40.000 	シス領域)	記録 遷移	操作なし 操作なし 様質リセット 話質リセット			
OK         ドッンセル         OK           1.クリック         OK         P10         P11         P12         無効)           P102 <p12<p13<p13<p13< td="">         P13         無効)           P104<p14<p14< td="">         P14         無効)           P105         -         -         -           P106         -         -         -           P107         -         -         -           P108<p13<p13<p13< td="">         -         -         -           P109         -         -         -         -           P108         -         -         -         -           P109         -         -         -         -           P111         -         -         -         -           P111         -</p13<p13<p13<></p14<p14<></p12<p13<p13<p13<>	17後算 17後 17後 17 17 17 17 17 17 17 17 17 17	0 A101 10000 分 20 憲功 憲功	2.クリッ	名称 NAME2 表示色 ク 名称 NAME1	上限値 40.000 - 下段値 20.000 (とステリ 上段値 20.000	シス領域)	記録 遷移 記録 遷移	操作なし 操作なし 通道リセット 【 積算リセット	J <u>ty</u>	言和エアノ ・ 積算リセット 演算リセット ズ イアログ	
OK         PI01         PI0         PI03         PR50           PI03         PI04	17 17 17 17 17 17 17 17 17 17	0 A101 10000 分 で 重熟力 無効 編城語定	2. クリッ	名称 NAME2 表示色 10 名称 NAME1 表示色	上限値 40.000 	シス領域) 積算リセ・	記録 遷移 記録 港 移			<ul> <li>音報エンJ</li> <li>積算/セット</li> <li>演算/セット</li> <li>演算/セット</li> </ul>	
P102       P12       第効         P103       P13       第効         P104       P14       P13         P105       P14       第の         P106       P10       P10         P107       P108       P108         P108       P108       P108         P109       P104       P14         P106       P107       P108         P107       P108       P109         P109       P109       P109         P109       P109       P101         P109       P101       P101         P111       P101       P101         P111       P101       P101         P112       P103       P104         P113       P104       P105         P114       P105       P105         P115       P105       P105         P116       P105       P105         P117       P105       P105         P118       P105       P105         P119       P105       P105         P119       P105       P105         P119       P105       P105         P105       P105       P105	7様算 対象CH 構算率 時間単位 下ロップアウト ノゼット入力 表記 OK	0 A101 10000 分 の 重効 単効 構成設定 キャンセル	2. クリッ	名称 NAME2 表示色 ク 名称 NAME1 表示色	上限値 40.000 	ジス領域) 積算リセ・ CH	記録 速移 記録 速移 マト CH名彩			<ul> <li>         ・積算リセット         、演算リセット         、演算リセット         、         ・         ・         ・</li></ul>	
P103       P13       無効         P104       P14       P13       無効         P105       P104       P14       第3       第3         P105       P104       P14       第3       第3         P105       P105       P10       第3       第3       第3         P106       P107       P108       P108       P109       P101       P109       P101       P109       P101	77年25 (5) 77後第 77後第 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	0 A101 10000 分 0 無効 編雑設定 キャンセル	2. クリッ	名称 NAME2 表示色 ク 名称 NAME1 表示色	上限値 40.000 	シス領域) 積算リセ・ CH P101	記録 遷移 記録 遷移 Vト CH名称 PI1	操作起し 操作起し □ 積算リセット 【 【 【 【 】 【 】 【 】 【 】 【 】 【 】 】		■ 和正フリ ● 積算リセット 演算リセット 第 ガイアログ 少セッ 単位ッ 単位ッ 単位の	
P105         P106           P106            P107            P108            P109            P109            P101            P102            P111            P112            P113            P114            P115            P116            P117            P118            P119            P119            P119            P119            P121            P118            P119            P119            P119            P121            P122            P123            P124            P125            P126	PALSA (6)     対象OH     技算     技算     特徴単位     ドロップアウト     リセット入力     奏記     OK     OK	0 A101 10000 分 の 無効 無効 単類態定 キャンセル	2. クリッ	名称 NAME2 表示色 ク 名称 NAME1 表示色	上限値 40.000 	シス領域) 積算リセ・ CH P101 P102	記録 遷移 記録 遷移 Vト CH名釈 P11 P12	操作私 操作私 私 積 算 り セット		音報広び ・ 積算/セット 演算/セット ズイアログ 「クログ 「クローズ 「クローズ 「クローズ 「クローズ 「クローズ 「「クローズ 「「クローズ 「「クローズ 「「クローズ 「「クローズ 「「クローズ 「「「クローズ 「「「」」	
P106          P107          P108          P109          P109          P100          P111          P112          P113          P114          P115          P116          P117          P118          P119          P119          P121          P122          P133          P14          P15          P16          P17          P18          P191          P192          P124          P124          P125	び () の () () () () () () () () () ()	0 A101 10000 分 回 重効 無効 第類語定 キャンセル	2. クリッ	名称 NAME2 表示色 名称 NAME1 表示色	上段値 40.000	シス領域) 積算リセ・ CH P102 P104 P104	記録 遷移 記録 速移 CH名税 PI1 PI2 PI3 PI4	操作なし 操作なし 通道リセット 積算リーセット	U	Effect 音報広び ・ 積算)セット 演算)セット ズイアログ ・ 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、	
100       0         P108       0         P109       0         P110       0         P111       0         P112       0         P113       0         P114       0         P115       0         P116       0         P117       0         P118       0         P119       0         P121       0         P122       0         P123       0         P124       0         P125       0	プタを注 プタを注 「特徴軍 「特問軍位 ドロップアウト リセット入力 表記 のK 1.クリック	0 A101 10000 分 0 無効 無効 第初言語定 キャンセル	2. クリッ	名称 NAME2 表示色 20 名称 NAME1 表示色	上限値 40.000 下限値 20.000 (ヒステリ 上限値 20.000		記録 連移 記録 速移 CH名釈 PI1 PI2 PI3 PI4	操作なし 操作なし 通道リセット 積算リーセット	СНЭХУК Р11 Р12 Р13 Р14	音報正グリ ・ 積算)セット 演算)セット ズ イアログ プロセット していた。1 リセッ 単位の した。1 リセット 二 第 の した。1 していた。1 し していた。1 していた。1 していた。1 していた。1 していた。1 していた。	
P10          P110          P111          P112          P113          P114          P115          P116          P117          P118          P119          P121          P122          P123          P124          P125          P126	7様直 7様面 7様面 1時間単位 下ロップアウト ドロップアウト 株記 OK 1.クリック	0 A101 10000 分 0 無効 無効 第初 キャンセル	2. クリッ	名称 NAME2 表示色 20 名称 NAME1 表示色	上限値 40.000 下限値 20.000 (ヒステリ 上限値 20.000		記録 遷移 記録 遷移 Vト CH名称 PI1 PI2 PI3 PI4	操作起し 操作起し □ 積算リセット 【 【 積 算 【 】	СНЭ <i>х</i> у <b>Ь</b> Р11 Р12 Р13 Р14		
P110         P111         P112         P113         P114         P115         P116         P117         P18         P19         P19         P12         P12         P13         P14         P15         P16         P17         P18         P19         P120         P121         P122         P123         P124         P125         P126	7様直 対象CH 横算率 時間単位 下ロップアウト 地ット入力 表記 OK <b>1.クリック</b>	0 A101 110000 分 の 悪効 無効 補材語気定 キャンセル	2. クリッ	名称 NAME2 表示色 クク 名称 NAME1 表示色	上限値 40.000 下段値 20.000 (ヒステリ 上段値 20.000		記録 記録	i操作起し i操作起し □ 種質リセット 【 【 積 算 「 長 二 長 二 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、	Снэхл Р11 Р12 Р14		
P112 P113 P114 P114 P115 P116 P116 P116 P117 P118 P119 P120 P120 P121 P122 P123 P123 P124 P125 P126	7様直 対象CH 横算車 時間単位 ドロップアウト ビット入力 表記 OK <b>1.クリック</b>	0 A101 10000 分	2. クリッ	名称 NAME2 表示色 パク 名称 NAME1 表示色	上限値 40.000 		記録 遷移 記録 記録	操作起し 操作起し □積算リセット	СНЭХУА Р11 Р12 Р14	吉和正/J ・ 積算/セット 演算/セット ズイアログ 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、	
P113         P114         P115         P115         P116         P117         P118         P119         P121         P122         P123         P124         P124         P125         P126	77後夏 対象CH 検算率 時間単位 下ロップアウト ノゼット入力 表記 OK <b>1.クリック</b>	0 A101 10000 分 0 無効 類効 領域設定 キャンセル	2. クリッ	名称 NAME2 表示色 ク 名称 NAME1 表示色	上限値 40.000 		記録 記録	操作起し 操作起し ■ 積算リセット 積算!	- - - - - - - - - - - - - -	書報正/J ・ 積算/セット 演算/セット ズイアログ 、 、 、 、 、 、 、 、 、	2
P114         P115         P116         P117         P118         P119         P120         P121         P122         P123         P124         P125         P126	1776年30日 1776日 1776日 1780日 18日期単位 下日ップアウト 18日期単位 18日期単位 下日ップアウト 18日期単位 18日期単一 18日期 18日間 18日期 18日期 18日間 18日間 18日期	0 A101 10000 分 の 無効 無効 無効 単類設定 キャンセル	2. クリッ	名称 NAME2 表示色 名称 NAME1 表示色	上段値 40.000	シス領域) 構算リセ CH P102 P104 P105 P105 P107 P108 P105 P107 P108 P107 P108 P107 P108 P107 P108 P107 P108 P107 P108 P107 P108 P107 P108 P107 P108 P107 P108 P107 P108 P107 P108 P107 P108 P107 P108 P108 P108 P108 P108 P108 P108 P108	記録 遷移 記録 影	操作なし 操作なし 通道リセット 積算!	- - - - - - - - - - - - - -	E=#mED/J 積算りセット 演算リセット ズイアログ メート・レージ メート・レージ メート・レージ リセット メート・レージ メーレージ<	
P116         P117         P118         P119         P120         P121         P122         P123         P124         P125         P126	び様望 対象CH 種買車 時間単位 ドロップアウト パピット入力 表記 OK <b>1. クリック</b>	0 A101 10000 分 0 重効 無効 第 数 第 本功 キャンセル	2. クリッ	名称 NAME2 表示色 20 名称 NAME1 表示色	上限値 40.000 下限値 20.000 (ヒステリ 上限値 20.000		記録 遷移 記録 影	操作起し 謙作起し □ 積算リセット 【 【 積 算 【 長 算 「 長 二 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、	СНЭХУК Р11 Р12 Р13 Р14	<ul> <li>         ・ 積算リセット              濱算リセット             濱算リセット             ズイアログ          </li> <li>             ダイアログ         </li> <li>             ダクロレット         </li> </ul>	
P117         P118         P119         P120         P120         P121         P122         P123         P124         P125         P126	7様道 対象CH 種道率 時間単位 下回ップアウト ノビット入力 表記 OK <b>1. クリック</b>	0 A101 10000 分	2. クリッ	名称 NAME2 表示色 クク 名称 NAME1 表示色	上限値 40.000 下段値 20.000 (ヒステリ 上段値 20.000		記録 遷移 ご録 でH名釈 PI2 PI3 PI4	i操作起し 操作起し □ 積算リセット 【 【 積 算 【 】	СНЭХУК Р11 Р12 Р14		
P118         P119         P120         P121         P122         P123         P124         P125         P126	7様直 対象CH 種賞率 時間単位 ドロップアウト 地ット入力 読記 OK <b>1.クリック</b>	0 A101 10000 分 0 無効 編雑設定 キャンセル	2. クリッ	名称 NAME2 表示色 パク 名称 NAME1 表示色	上限値 40.000 		記録 遷移 ご録 でH名釈 PI2 PI3 PI4	操作起し 操作起し □ 積算リセット 【 【 【 】 積 算 「 見 」 表 、 、	СНЭХУА Р11 Р12 Р13 Р14		
P119 P120 P121 P122 P123 P124 P125 P126	「77度算」 対象CH 積算率 時間単位 ドロップアウト ノビット入力 表記 OK <b>1.クリック</b>	0 A101 10000 分 0 無効 無効 編城設定 キャンセル	2. クリッ	名称 NAME2 表示色 名称 NAME1 表示色	上段値 40.000	ジス領域) (積算リセー CH P102 P103 P105 P105 P105 P105 P105 P106 P107 P108 P107 P111 P112 P114 P115 P115 P115 P115	記録 遷移 記録 速移 P11 P12 P13 P14	操作起し 操作起し □ 積算リセット 【 【 積 算 【 】	- - - - - - - - - - - - - -	E ##ED/J  積算りセット   ズイアログ   ズイアログ   ズイアログ   、 </td <td>2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2</td>	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2
P121 P122 P123 P123 P124 P125 P126	7様直 対象ロ 積算率 時間単位 下ロップアウト 地ット入力 表記 OK <b>1.クリック</b>	0 A101 10000 分 0 三 三 法功 二 二 二 年 次 ン ゼル 二 二 二 二 二 の の の の の の の の の の の の の の	2. クリッ	名称 NAME2 表示色 2 名称 NAME1 表示色	上限値 40.000		記録 遷移 遅移 CH名祝 P12 P13 P14	操作起し 操作起し □ 積算リセット 【 【 積 算 【 】	СНЭХУК Р11 Р13 Р14	■ ##エンJ  積算リセット   ズイアログ   ズノアログ   ズノアログ   ズノアログ   ズノアログ   、	
P122 P123 P124 P125 P126		0 A101 10000 分 画効 編幼 後 編幼 キャンセル	2. クリッ	名称 NAME2 表示色 20 名称 NAME1 表示色	上限値 40.000	ジス領域) 構算リセン CH P00 P103 P104 P105 P108 P109 P110 P110 P111 P111 P111 P115 P116 P119 P119 P119 P119 P119 P119	記録 遷移 記録 変移 CH名称 P11 P13 P14	i操作起し i操作起し □ 種買リセット 【 【 積 算 【 】	СНЭХУК Р11 Р12 Р13 Р14	■ ##エンJ  積算リセット   ズ イアログ   ズ ・ イアログ   ズ ・ ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2
P123 P124 P125 P126	7様道 対象CH 種資率 時間単位 下回ップアウト アピット入力 表記 OK <b>1.クリック</b>	0 A101 10000 分 0 無効 編雑設定 キャンセル	2. クリッ	名称 NAME2 表示色 名称 NAME1 表示色	上段値 40.000		記録 達移 記録 連移 PI2 PI3 PI4	操作起し 操作起し ■ 積算リセット 積算!	СНЭХУА Р11 Р12 Р13 Р14		// · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
P124 P125 P126	17月2日 17月2日 17月2日 1月1日 1月1日 1月1日 1月1日 1日 1日 1日 1日 1日 1日 1日 1日 1日	0 A101 10000 分 0 無効 異効 領域設定 キャンセル	2. クリッ	名称 NAME2 表示色 名称 NAME1 表示色	上段値 40.000		記録 連移 記録 速移 PI2 PI3 PI4	操作起し 操作起し □ 積算リセット 【 【 積 算 上 、 積 算 ! 、 、	СНЭХУА РІІ РІЗ РІ4	E ##ED/J  積算りセット   濱算りセット   ズイアログ   ズイアログ   ズーアログ   ズーアログ   ズーアログ   、	
120 126		0 A101 10000 分 0 無効 無効 第効 単規語定 キャンセル	2. クリッ	名称 NAME2 表示色 名称 NAME1 表示色	上限値 40.000		記録 遷移 記録 アレーン CH名祝 PI2 PI3 PI4	操作起し 操作起し □ 積算リセット 【 積算!		<ul> <li>         音報広び     </li> <li>         着望りセット         演算リセット     </li> <li>         ダイアログ     </li> <li>         ダイアログ     </li> <li>         メーレー     </li> <li>         リセット     </li> <li>         メーレー     </li> <li>         メーレ      </li> <li>         メーレ     </li> <li>         メーレ     </li> <li> </li> <li> <!--</td--><td></td></li></ul>	
	「77度算」 対象CH 度算率 時間単位 ドロップアウト ノビット入力 表記 OK <b>1.クリック</b>	0 A101 10000 分 画効 編効 後 様材語気定 キャンセル	2. クリッ	名称 NAME2 表示色 2 名称 NAME1 表示色	上限値 40.000	シス領域) (積算リセン・ CH P103 P104 P105 P108 P109 P110 P111 P112 P118 P118 P117 P118 P118 P119 P121 P121 P122 P124 <p< td=""><td>記録 遷移 記録 ア I I I I I I I I I I I I I I I I I I</td><td></td><td>CH3x2k P12 P13 P14</td><td><ul> <li>         音報広び     </li> <li>         着望りセット         演算リセット     </li> <li>         ダイアログ     </li> <li>         ダイアログ     </li> <li>         メリセット      </li> <li>         メリー      </li> <li>         メリー      </li> <li>         メリー      </li> <li> </li> <li>         メリー     </li></ul></td></p<> <td></td>	記録 遷移 記録 ア I I I I I I I I I I I I I I I I I I		CH3x2k P12 P13 P14	<ul> <li>         音報広び     </li> <li>         着望りセット         演算リセット     </li> <li>         ダイアログ     </li> <li>         ダイアログ     </li> <li>         メリセット      </li> <li>         メリー      </li> <li>         メリー      </li> <li>         メリー      </li> <li> </li> <li>         メリー     </li></ul>	

② 操作する PI チャネルをダブルクリックし、無効/実行 設定をしてください。



③ 設定が完了すると、[OK]ボタンを押して設定を仮保存してください。

## 演算リセット(PI)

領域遷移時に、指定 OI の演算をリセットすることができます。

①「PI 設定ダイアログ」にて[領域設定]ボタンをクリックすると、「PI 領域設定ダイアログ」が表示されます。 指定領域の[演算リセット]ボタンをクリックすると「演算リセットダイアログ」が表示されます。

			<b>E</b>	<		_						
定		カード										
	スロット番号	1	1	領域設定(PI	01)							×
<u>t</u>	ード内CH番号	1		使用領域	薮 2	•						
	スレーブ番号	0		基本設定	上方向遷移設		設定					
Modbus/T	CPレジスタ種別	Input Register (3X)		領域5	1							1
Modbus/TCF	レジスタアドレス	1	☑ 反転	PH-540				記錄	操作なし		警報出力	
01.440 711	SLMP デバイス	LZ		之称	NAME5			<b>速</b> 彩	[操作な].		諸管田ないよ	$\equiv$
	1人番号(10)進)	00000000	反転	-0				A213			18,34,7 C 71	$\leq 1$
SLMP 7/1	1 人番写(10)) DI CU我是	DI01		表示É			30.000		□ 積算リセット	L	)演算リゼット	
 85	DIONIERS	PII					(ドステリシス部	itati)				
117 1275		PI1		領域4			(LA) ////		(		delayed III - 1 - 1	
5. Il		1.000				上限值	30.000	記載	操作なし		警報出力	
長示時の小数点以	下桁数	0		名称	NAME4			速移	操作なし	<b></b>	積算リセット	
位		count		表示的		下限值	50.000		秸管リヤット		演算リセット	
-ド(カード)		積算		3010								
パルス範囲設定	1			公司もおり			(ヒステリシス領	域)				
Eード(Modbus/TC	•SLMP)	積算		PQ-830		FRR (A)	50.000	記錄	操作なし		警報出力	
E-K(DD		ON		17.11+	NAMES	THATE		28645	1000E751		穂留田校園と	$\equiv$
パルス範囲	下側	1		-017	NHMLU			7E1:			Markey La 1	$\equiv$
		10000000		表示的			10.000		─ 積算リセット		(画具リセット	
× #2#53235584		180					(ドステリシス領	域)				
「「多要リー」、「うちス 日本コンスティーション		4		- 領域2-								
		0		F/4-1/4 #			0.000				<b>物物表目(1)</b>	
パ相省	対象CH	0 AT0.1		14-14-		上限值	10.000	記録	操作なし	•	警報出力	
10年2月11日11日11日11日11日11日11日11日11日11日11日11日11日	対象CH 積算率	0 AI01 10000		名称	NAME2	上限値	10.000	記 約 遷 利	<ul><li>操作なし</li><li>操作なし</li></ul>	•	警報出力 積算リセット	
1772-553 (12) 1778章 リセット入力 表記	対象CH 積算率 時間単位 ドロップアウト	0 A101 10000 分 0 <b>医</b> 数 5 二	<b>2.</b> クリ	<sup>名称</sup> 表示É <b>ツク</b>		上跟値 	10.000 20.000 (ヒステリシス領 20.000	記 記 新			警報出力 積算リセット · 演算リセット ダイアログ	
1947年33(19) グ積算 リセット入力 表記	対象CH 積算率 時間単位 ドロップアウト	0 A101 10000 分 0 <u>無効</u> 類功	2.クリ	名称 表示的 <b>ツク</b> 名称	NAME2	上限値 4	10.000 20.000 (ヒステリシス制 20.000	記 : : : : : : : : : : : : :			警報出力 積算リセット 、演算リセット ダイアログ 検算りビット	
1997年1921 ヴ積算 102ット入力 表記	対象CH 積算率 時間単位 下ロップアウト	0 A101 10000 分 0 <u>無効</u> 無効 領域設定	<b>2.</b> クリ	名称 表示(f <b>ツク</b> 名称 表示f	NAME2	上跟値 	10.000 20.000 (ヒステリシス制 20.000	<ul> <li>記録</li> <li>通知</li> <li>記録</li> <li>通知</li> <li>通知</li> </ul>		・) ( ・) ( ・) ( ・) ( ・) (	<ul> <li>警報出力</li> <li>積算リセット</li> <li>演算リセット</li> <li>演算リセット</li> </ul>	
PFに取りため が積算 パセット入力 表記 OK	対象CH 積算率 時間単位 下ロップアウト	0 Al01 10000 分 0 無効 類効 編対定 ギャンセン	<b>2.</b> クリ	名称 表示的 <b>ツク</b> 名称 表示的		上跟値 - 下限値 - 上跟値	10.000 20.000 (ヒステリシス制 20.000	<ul> <li>記録</li> <li>通知</li> <li>通知</li> <li>記録</li> <li>週算リセット</li> </ul>			<ul> <li>警報出力</li> <li>積算リセット</li> <li>演算リセット</li> <li>ダイアログ</li> <li>復見リセット</li> </ul>	
PFに取りため が枝算 リセット入力 表記 OK	対象CH 積算率 時間単位 ドロップアウト	0 Al01 10000 分 0 無効 編城議定 キャンセリ	<b>2.</b> クリ	名称 表示的 <b>ツク</b> 名称 表示的	NAME2	上限値 	10.000 20.000 (ヒステリシス制 20.000	<ul> <li>記録</li> <li>透射</li> <li>透射</li> <li>記録</li> <li>辺野</li> <li>辺野</li> <li>ご録</li> <li>辺野</li> <li>に出え</li> <li>この</li> <l< td=""><td></td><td></td><td>警報出力 積賞リセット ・ 演賞リセット ダイアログ 復員リセット</td><td></td></l<></ul>			警報出力 積賞リセット ・ 演賞リセット ダイアログ 復員リセット	
PFに取り が枝算 ノセット入力 表記 OK	対象CH 積算率 時間単位 ドロップアウト	0 Al01 10000 分 0 無効 編城設定 キャンセリ	<b>2.</b> クリ	名称 表示f ツク 名称 表示f		上限値 - 下限値 - 上限値 - OK	10.000 20.000 (ヒステリシス制 20.000	<ul> <li>記録</li> <li>送税</li> <li>満済</li> <li>満済</li> <li>満済</li> <li>満済</li> <li>ごび</li> <li>ごび</li> <li>この</li> <l< td=""><td></td><td></td><td><ul> <li>警報出力</li> <li>職業以セット</li> <li>満業以セット</li> <li>満業以セット</li> <li>「業業以セット</li> <li>「業業以セット</li> <li>「業業以セット</li> <li>「業業以セット</li> <li>「業業以セット</li> </ul></td><td></td></l<></ul>			<ul> <li>警報出力</li> <li>職業以セット</li> <li>満業以セット</li> <li>満業以セット</li> <li>「業業以セット</li> <li>「業業以セット</li> <li>「業業以セット</li> <li>「業業以セット</li> <li>「業業以セット</li> </ul>	
PPに取りませんが (が枝算) リセット入力 表記 OK	対象CH 積算率 時間単位 ドロップアウト	0 Al01 10000 分 0 無効 無効 領域設定 キャンセル	<b>2.</b> クリ	名称 表示E <b>ツク</b> 名称 表示E		上限値 2 	10.000 20.000 (ヒステリシス制 20.000		<ul> <li>操作なし</li> <li>操作なし</li> <li>課行なし</li> <li>課行なし</li> <li>課行なし</li> </ul>		警報出力 截賞リセット ・ 演賞リセット ダイアログ 復算ワセット ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	
アドレEXX (セ) グ核算 のK <b>1.クリ</b>	対象CH 積算率 時間単位 ドロップアウト	0 Al01 10000 分 0 <u>無効</u> 編城設定 キャンセノ	<b>2.</b> クリ	名称 表示E <b>ツク</b> 名称 表示E		上限値 <sup>2</sup> 下限値 <sup>2</sup> OK	10.000 20.000 (ヒステリシス制 20.000	記録	<ul> <li>操作なし</li> <li>操作なし</li> <li>建行なし</li> <li>建築した</li> <li>センジャ</li> <l< td=""><td></td><td>警報出力 稼買リセット · 演算リセット ダイアログ (ペロッセント · ************************************</td><td>レビット 単位ット 無効</td></l<></ul>		警報出力 稼買リセット · 演算リセット ダイアログ (ペロッセント · ************************************	レビット 単位ット 無効
ウ/花茸 リゼセット入力 表記 OK <b>1.クリ</b>	対象CH 積算率 時間単位 ドロップアウト	0 Al01 10000 分 の 悪功 無功 領城設定 キャンセノ	<b>2.</b> クリ	名称 表示t ツク 名称 表示t	NAME2	上跟値 {	20.000 (セステリシス制 20.000		<ul> <li>操作なし</li> <li>操作なし</li> <li>建築いたけ</li> <li>演算</li> <li>操作なし</li> </ul>		警報出力 積買りセット ・ 演算リセット ダイアログ イ理リセント ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	レット 無効
アラルEXX (ゼ) が落算 リゼット入力 表記 OK <b>1.クリ</b>	対象CH 積重率 時間単位 ドロップアウト	0 Alti 10000 分 の 無効 無効 解析提定 キャンセン	2. クリ	名称 表示t ツク 名称 表示t	NAME2	上跟値 {	20.000 (E2.57)52,34 20.000		<ul> <li>操作なし</li> <li>操作なし</li> <li>理知時日</li> <li>運動時日</li> <li></li> <li><td></td><td>警報出力 稼賞リセット ・ 演算リセット ダイアログ 10月 10月 10月 10月 10月 10月 10月 10月</td><td>レビット 黒効</td></li></ul>		警報出力 稼賞リセット ・ 演算リセット ダイアログ 10月 10月 10月 10月 10月 10月 10月 10月	レビット 黒効
レビット入力 大力 表記 0K 1.クリ	対象CH 積算率 時間単位 ドロップアウト	0 Al01 10000 分 0 無効 気力 編城間安定 キャンセリ	2. クリ	名称 表示t 970 名称 表示t	NAME2	上跟値 	10.000 20.000 (セステリシス制 20.000				<ul> <li>管報出力</li> <li>建築リセット</li> <li>注棄リセット</li> <li>ダイアログ</li> <li>(項集)ワログト</li> <li>(項集)ワログト</li> <li>(目前)</li> <li>(日前)</li> <li>(日</li></ul>	レセット 無効
レビット入力 表記 0K 1. クリ	対象CH 積算率 時間単位 ドロップアウト	0 Al01 10000 分 0 無効 類 類 類 第 物 第 次 り の の の の の の の の の の の の の の の の の の	<b>2.</b> クリ	名称 表示t 名称 表示t	NAME2	上限値 {	10.000 20.000 (ヒステリシス科 20.000	記録 速程 速程 連邦 2010 0101 011 011 0102 0104 0106 0107 0108			<ul> <li>管報出力</li> <li>積重りセット</li> <li>満重りセット</li> <li>項重りセット</li> <li>46重りセット</li> <li>46重りセット</li> <li>46重りセット</li> </ul>	
(アスカ (アスカ 表記 0K 1.クリ	対象CH 積算率 時間単位 下ロップアウト	0 Al01 10000 分 0 無効 領域設定 キャンセリ	<b>2.</b> クリ	名称 表示ft 名称 表示ft	NAME2	上限値 <sup>1</sup> 一下限値 <sup>2</sup> 一 のK	10.000 20.000 (ヒステリシス科 20.000				管報出力 稼買リセット : 演算リセット ダイアログ (株員リセント :>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>	レセット 一世ット 無効
(グ格算) ジグ格算 のK のK 1.クリ	対象CH 積算率 1時間単位 下ロップアウト	0 Al01 10000 分 一 三 加 二 二 一 単 切 単 加 二 二 一 単 切 の の の の の の の の の の の の の の の の の の	2. クリ	名称 表示E 名称 表示E		上限値 	10.000 20.000 (セステリシス制 20.000		操作なし           操作なし           建築山と井           建築山と井           調査           演算           操作なし		警報出力 稼貨リセット ・ 演算リセット ダイアログ 確員リセット ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、	10%
/ゼット入力 表記 OK <b>1.クリ</b>	対象CH 積算率 時間単位 ドロップアウト	0 Al01 10000 分 の 無効 無効 補規設定 キャンセル	2. クリ	名称 表示f 名称 表示f		上眼値 	10.000 20.000 (ヒステリシス制 00.000		· 操作なし · 操作なし · 建築ルビット · 建築ルビット · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·		<ul> <li>管報出力</li> <li>積買りセット</li> <li>演算りセット</li> <li>ダイアログ</li> <li>イ理算りセット</li> <li>(項算りセット</li> </ul>	・ セット 無効
/ゼット入力 表記 OK <b>1.クリ</b>	対象CH 積富率 時間単位 ドロップアウト	0 Alti 10000 分 の 無効 無効 第効 構成定 キャンセン	2. クリ	名称 表示f 名称 表示f		上跟値 <sup>2</sup> 一下限値 <sup>2</sup> 一 のK	10.000 20.000 (化ステリシス制 20.000		<ul> <li>操作なし</li> <li>操作なし</li> <li>理知時日</li> <li>運知時日</li> <li>運動時日</li> <li>運動時日</li> <li>運動時日</li> <li>運動時日</li> </ul>		警報出力 積買リセット ・ 演算リセット ダイアログ 項目リセット ・ 、 第二 ・ 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、	リセット 無効
でも で が 構算 で 体 の K の K の K の K	対象CH 積算率 時間単位 ドロップアウト	0 Al01 10000 分 () 無効 () 無効 () 後城環炎定 キャンセッ	2. クリ	名称 表示f 名称 表示f		上限値 <sup>2</sup> — 下限値 <sup>2</sup> — OK	10.000 20.000 (セステリシス制 20.000				<ul> <li>管報出力</li> <li>建築リセット</li> <li>注棄リセット</li> <li>ダイアログ</li> <li>(項集)ワロット</li> <li>(項集)ワロット</li> <li>(目前)</li> <li>(目</li></ul>	・ ビット 無効
レビット入力 表記 0K 1.クリ	対象CH 積算率 時間単位 ドロップアウト	0 Al01 10000 分 0 無効 編城設定 キャンセノ	2. クリ	名称 表示t 名称 表示t		上限値 <sup>(</sup> 一下限値 <sup>(</sup> 上限値 <sup>(</sup> 一	10.000 20.000 (セステリシス制 20.000				管報出力 積買りセット · 演算リセット ダイアログ イスロッセント · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	レビット 無効
レビット入力 表記 0K <b>1.クリ</b>	対象CH 積算率 時間単位 下ロップアウト	0 Al01 10000 分 一 三 加 二 二 第 功 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 の の の の の の の の の	2. クリ	名称 表示f マク 名称 表示f		上限値 <sup>1</sup> — 下限値 <sup>2</sup> — OK	10.000 20.000 (セステリシス朝 20.000		· 操作なし · 操作なし · 建築ルシナー · 演算 · 演算 · 演算		警報出力 稼運リセット · 演算リセット ダイアログ (な良リセット · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	
リゼット入力 表記 OK <b>1.クリ</b>	対象CH 積算率 時間単位 下ロップアウト	0 Al01 10000 分 の 無効 類功 編城設定 キャンセノ	2. クリ	名称 表示f マク		上眼値 	10.000 20.000 (セステリシス制 00.000		· 操作なし · 操作なし · 建築业をオー · 演算 · 操作なし · 建築业をオー · 演算 · 操作なし · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·		<ul> <li>管報出力</li> <li>環道リセット</li> <li>運動セット</li> <li>ダイアログ</li> <li>イロク</li> <li>イロク</li> <li>・</li> <li>&lt;</li></ul>	・ ビセット 無効
です。上載、(6) が積算 セット入力 表記 OK <b>1.クリ</b>	対象CH 積重率 時間単位 ドロップアウト	0 Alti 10000 分 の 無効 無効 第効 第初 第4械程文定	2. クリ	名称 表示f 名称 表示f		上眼値 	10.000 20.000 (化ステリシス制 20.000		<ul> <li>操作なし</li> <li>操作なし</li> <li>建築いたけ</li> <li>建築いたけ</li> <li>建築いたけ</li> <li>新作</li> </ul>		<ul> <li>管報出力</li> <li>環境リセット</li> <li>環境リセット</li> <li>ダイアログ</li> <li>イ理ログ</li> <li>イ理ログ</li> <li>イログ</li>     &lt;</ul>	・ セット 無効
でも近数(6) が積算 ・ セット入力 表記 のK <b>1.クリ</b>	対象CH 積算率 時間単位 下Dップアウト	0 Al01 10000 分 0 無効 第初 第4城議定 キャンセリ	2. クリ	名称 表示f 学 ク 名称 表示f		上限値 <sup>2</sup> 一下限値 <sup>2</sup> 一 のK	10.000 20.000 (化ステリシス制 20.000		<ul> <li>操作なし</li> <li>操作なし</li> <li>建立いたけ</li> <li>第二次算算</li> <li>第二次算</li> <li>第二次第二次</li> </ul>		<ul> <li>管報出力</li> <li>満算リセット</li> <li>満算リセット</li> <li>ダイアログ</li> <li>16月 クレクト</li> <li>16日 クレククト</li> <li>16日 ク</li></ul>	・ ビット 無効
(アスカ (アスカ) 表記 0K 1.クリ	対象CH 積算率 時間単位 下ロップアウト	0 Al01 10000 分 の 無効 無効 編城設定 キャンセノ	2. クリ	名称 表示f 名称 表示f		上限値 <sup>(</sup> 一下限値 <sup>(</sup> 一 一 〇K	10.000 20.000 (セステリシス制 20.000				管報出力 積買りセット · 演算リセット ダイアログ (項目リセント 	レビット 無効
レゼット入力 表記 0K <b>1.クリ</b>	対象CH 積算率 時間単位 下ロップアウト	0 Al01 10000 分 一 三 加 重功 単 項規設定 キャンセン	2. クリ	名称 表示f マク 名称 表示f		上眼値 ( 	10.000 20.000 (セステリシス朝 20.000		操作なし       操作なし       建築中央中       建築中央中       建築中央中       調理業       運業業       調理業       新作		管報出力 務選リセット ・ 演算リセット ダイアログ (株式リセント ・ ・ ・ (株式リセント・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	

② 操作する OI チャネルをダブルクリックし、無効/実行 設定をしてください。



③ 設定が完了すると、[OK]ボタンを押して設定を仮保存してください。

以上の手順にて、各 CH を設定してください。

「パルス入力(PI)」画面にて設定済みの CH 設定を他の CH にコピーし、必要部分のみを編集することも可能です。 → 3.8.8 CH 設定のコピー

### 3.8.6 演算入力 (OI)

タブレットレコーダを用いて、最大 32 点の演算入力(OI1~OI32)が可能です。 下記の手順に従いタブレットレコーダに設定してください。

### 基本設定(OI)

以下の基本設定を行ってください。[OK]ボタンをクリックすると、設定が仮保存されます。

演算入	.カ(OI)
OI01	
CH設定	移動平均    ▼
	演算設定
CH名称	OI1
онахур	OI1
数値表示時の小数点以下桁数	0 🗸
工業単位	count
演算リセット入力	(無効 👻
指数形式	無効
	領域設定
ОК	キャンセル

設定項目	内容
	不使用/加減算/乗算/除算/開平/移動平均/一次遅れ/
이 카루	ピークホールド(最大)/ピークホールド(最小)/exp/常用対数/
	自然対数/アナログ積算/累乗/F値演算/逆対数/スケーリングから選択して設定し
	てください。
CH 名称	チャネルの名称を、16文字以内で設定してください。
CHコメント	タグ名等、チャネルに関するコメントを16文字以内で設定してください。
数値表示時の	WEB 画面の数値で表示される値の、小数点以下の桁数を設定してください。
小数点以下桁数	0~3の値を設定できます。
工業出生	工業単位を設定してください。
	8文字以内の設定が可能です。
定答けたいしても	指定 DI の OFF→ON で演算リセットを行います。本機能を使用されない場合は「無効」
演算リセット入力	を、使用される場合は対象 DI を設定してください。
	WEB 画面などの数値で表示される値を正規化された指数で表記するかを設定してくだ
指数表記	さい。仮数部の小数点以下の表示桁数は、「数値表示時の小数点以下桁数」の設定とな
	ります。

### 演算仕様

演算名称	式	パラメータ
		K1、K2、K3、A0:定数
加減算	K1X1+K2X2+ K3X3+A0	X1, X2, X3: AI1~64, DI1~64, PI1~32, OI1~32
		※ 実量値、DI:ON→1.0、OFF→0.0 で演算
		K1、K2、A0、A1、A2:定数
乗算	(K1X1+A1)(K2X2+A2)+A0	X1, X2:AI1~64, DI1~64, PI1~32, OI1~32
		※実量値、DI:ON→1.0、OFF→0.0 で演算
		K1、K2、A0、A1、A2:定数
除算	(K1X1+A1)/(K2X2+A2)+A0	X1, X2:AI1~64, DI1~64, PI1~32, OI1~32
		※実量値、DI:ON→1.0、OFF→0.0 で演算
用亚	$10 V1 \sqrt{V1}$	K1:定数
開半	ΙΟΚΙΥΛΙ	X1:AI1~64、PI1~32、OI1~32 ※実量値
投動亚均		X1:AI1~64、PI1~32、OI1~32 ※実量値
修動十均		K1:移動平均数(4/8/16/32/64)
一次涙を		X1:AI1~64、PI1~32、OI1~32 ※実量値
		K1:時定数(0~100秒)
exp	$e^{x1}$	X1:AI1~64、PI1~32、OI1~32 ※実量値
常用対数	logX1	X1:AI1~64、PI1~32、OI1~32 ※実量値
自然対数	lnX1	X1:AI1~64、PI1~32、OI1~32 ※実量値
		X1:AI1~64、PI1~32、OI1~32 ※実量値
ヒークホールト(取入)	MAX(X1)	RST:初期化(MAX=X1)
ピークホールド(是小)	MIN(V1)	X1:AI1~64、PI1~32、OI1~32 ※実量値
		RST:初期化(MIN=X1)
		X1:AI1~64、PI1~32、OI1~32 ※実量値(0~100%)
		K1:積算率
アナログ積算		K2:単位(分/時/日)
		K3:ドロップアウト(0.000~120.000%)
		RST:初期化
累乗	$X1^{K1}$	X1:AI1~64、PI1~32、OI1~32 ※実量値
		K1:指数
	X1-K1	X1:AI1~64、PI1~32、OI1~32 ※実量値(℃)
F 値演算	$\sum 10^{-K2}$	K1:基準温度(℃)
	_	K2:Z 値(正の実数)
	10 <sup>X1</sup>	RST:初期化
	10	X1:AI1~64、PI1~32、OI1~32 ※実量値
		$X1:A11 \sim 64, P11 \sim 64, O11 \sim 32$
		$KI: \mathcal{TP}(\Lambda \mathcal{I})$
スケーリング	K3+(K4-K3)*(X1-K1)/(K2-K1)	$\mathbf{M}_{2}$ : $\mathcal{M}_{2}$ : $\mathcal{M}$
		<b>NO.</b> $\Box \vdash (\Box / J)$
		▶ ★ 1. ハハン (山ノ) ※ ゼロ・スパンに同値の設定不可

#### 異常時の動作

演算名称	処理
<b>以</b> 存	K2X2+A2 が0のとき、演算値は前回値とする。
际异	内容をシステムログに記録。
明书	X1 が負のとき、演算値は前回値とする。
用半	内容をシステムログに記録。
作日上考	X1 が 0 以下のとき、演算値は前回値とする。
常用对剱	内容をシステムログに記録。
	X1 が 0 以下のとき、演算値は前回値とする。
日然对致	内容をシステムログに記録。
	X1 が 0 かつ K1 が 0 以下のとき、あるいは X1 が負かつ K1
累乗	が整数値でないとき演算値は前回値とする。
	内容をシステムログに記録。

#### 特記事項

●アナログ積算の積算方法については「3.8.5 パルス入力(PI)」のアナログ積算の PI への割 り付けをご覧ください。

### 領域設定(OI)

入力値に対応する領域設定を行います。最大 5 領域まで設定可能で、領域間にヒステリシス領域を設けることもできます。

①「OI 設定ダイアログ」にて[領域設定]ボタンをクリックすると、「OI 領域設定ダイアログ」が表示されます。

			<b>リ</b> 以	1749		
		(JUDE) (OI01)				
設定	加減算	(使用領域約 2 ▼				
<b>寘設定</b>		基本設定 上方向遷移設定 下方向遷移設定	0			
名称	OI1	領域5				
コメント	OII		記録	操作なし	_	警報出力
直表示時の小数点以下桁数		名称 NAME5	速移	操作なし	-	積算リセット
業単位	count	表示色	10			演算リセット
11.1.1 寛リセット入力		*East (L	ステリシス領域)			
教形式			10 記録	操作なし	-	警報出力
	[	名称 NAME4	速移	操作なし	-	積算リセット
	領域設定	表示色	10			演算リセット
		(E	ステリシス領域)			
OK	***/1711	- · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	10 記録	操作なし	-	警報出力
		名称 NAME3	速移	操作なし		積算リセット
/		表示色	10			演算リセット
	ή	(Ł	ステリシス領域)			
2992		●相数2 上限値 40.01	10 記録	操作な	-	警報出力
		名称 NAME2		操作なし		積算リセット
		表示色. 下限值 40.01	0			演算リセット
		(E	ステリシス領域)			
		損嗽1 上限値 20.01	10 記録	操作なし	-	警報出力
		名称 NAME1	運移	操作なし	-	積算リセット
						(書簡114ma)。

② 下表を参考に、各種パラメータを設定してください。

設定項目	内容
使用領域数	使用する領域数を設定してください。不使用/2/3/4/5から選択できます。
名称	各領域の名称を、32文字以内で設定してください。
表示色	WEB 画面で表示される、その領域を表す色を設定してください。
	その領域の上下限値を、実量値にて設定します。上限値>下限値で設定してください。
	●ヒステリシス領域を設定する場合
	領域1と領域2の間にヒステリシス領域を設定する場合、領域1の上限値と領域
上限値	2の下限値の間がヒステリシス領域となるように値を設定してください。他の領域に
•	ついても、同様に設定してください。
下限値	●ヒステリシス領域を設定しない場合
	領域1と領域2の間にヒステリシス領域を設定しない場合、領域1の上限値と領
	域2の下限値に同じ値を設定してください。他の領域についても、同様に設定し
	てください。
문수 다음	入力値が変化して該当領域に入ったとき、記録を行うかどうかを設定します。
<b>□□□□</b> □□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□	操作なし/記録開始/記録停止から選択できます。
	入力値が変化して該当領域に入ったとき、メモリブロック遷移を行うかどうかを設定しま
遷移	t.
	操作なし/実行から選択できます。

#### ご注意

●短時間でのメモリブロック遷移が継続すると、SD カードへ未転送のメモリブロックにデー タを上書きしてしまう可能性が出てきます。メモリブロック遷移の間隔を数十秒以上とって いただくようお願いします。

### 上方向遷移設定/下方向遷移設定(OI)

領域設定で設定した領域を遷移するときにイベントが発生します。

- ①「OI 設定ダイアログ」にて[領域設定]ボタンをクリックすると、「OI 領域設定ダイアログ」が表示されます。
  - 「上方向遷移設定」または「下方向遷移設定」のタブをクリックします。

		▋	OI 領域設定ダイ	PDÍ
CHIRCE	the 就留	基本設正		
清算時定				
CH名称	OII			
CHIX/	OI1		レナム・軍移訊	
数値表示時の小数点以下桁数	0 -	THANKER AE (UTU	上刀凹燈伨辺	()上
工業単位	count	使用領北 2 -		
演算リセット入力	[無効 →]	基本設定 上方向遷移設定 下方向遷移設定		
指数形式	(無効 ▼	領域5		
			領域設定(OI01)	
	領域設定	名称 NAME5	使用領域数 2 -	
ОК	**>±21	表示色 下限值 80.000	基本設定 上方向運移設定   下方向運移設定	SH#19#/(0101)
		(ドステリシス領域)	領域5	(MASHERE(UIDI)
	//	領域4	□イベル記録 □ 確認 □ 新善イベル登録 イ	使用領域数 2 -
	//			基本設定 上方向遺物設定 下方向遷移設定
	· /	名称 NAME4	X912-9 NAMED	
	/	表示色 下限値 60.000		
			9頁域4	
<u></u>		(ヒステリシス領域) 領域3	□イベント記録 □ 確認 □ 新着イベント登録 イ	
クリック		上段值 60.000	John S NAMEA	
		名称 NAME3	XYE-2 MINUT	- 領域4
		#50% F68/d 40.000	2Evil 2	
		(ビステリシス領域) 領域2	□1へいた記録 □ 4422 □ 55者1へいた意味 1	ME-)
		上跟値 40.000	メッセージ NAMES	
		名称 NAME2		581#23
		+=+ T28/# 40.000	領域2	□イベント記録 □確認 図新着イベント登録 イベント番号 1
		秋示色	同人の小口袋 同時初 図新美人の小骨級 人	**************************************
		<ul> <li>(ヒステリシス領域)</li> </ul>		
	×	FBB(商 20.000	メッセージ NAME2	284d11
		-2.42 NAME1		PRIVA.
		-an:		□ イベント記録 □ 確認 □ 新着イベント登録 イベント番号 1 ~
		表示色		メッセージ NAME2
		ОК		領域1
			-	□イベント記録 □確認 図新著イベント登録 イベント番号 1 ・
				メッセージ NAME1
			OK	
			04	
				OK **

② 下表を参考に、各種パラメータを設定してください。設定が完了すると、[OK]ボタンを押して設定を仮保存してください。

設定項目	内容
ノベントロター	入力値が変化して該当領域に入ったとき、イベントを記録するかどうかの設定を行いま
イベント記録	す。記録する場合は、チェックボックスにチェックを入れてください。
確認	イベントサマリ・新着イベントでの確認の要否を設定してください。
虹芋ノベント改合	入力値が変化して該当領域に入ったとき、新着イベント画面に表示するかどうかの設定を
新宿1ハント登球	行います。表示する場合は、チェックボックスにチェックを入れてください。
	イベント番号を設定してください。
イベント番号	WEB 画面のイベントサマリで、この番号を使ってフィルタをかけることができます。
	(設定範囲:1~32)
メッセージ	イベント発生時のメッセージを、32文字以内で設定してください。
メール・イベント通報	イベント発生時に送信するメールを設定してください。



## 警報出力(OI)

領域毎に、指定 DOを ON させることができます。

①「OI設定ダイアログ」にて[領域設定]ボタンをクリックすると、「OI領域設定ダイアログ」が表示されます。 指定領域の[警報出力]ボタンをクリックすると「警報出力ダイアログ」が表示されます。

		(	▲▲ ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ●							X
設定	加減算									
設定		演算設定	使用領域数 2	▼ 冬時定)下方向速移	「設定」					
称	OI1		本設定   エバロ返1:	PERAE   1 /JIUDE18	PEXAL					1
メント キニョキの しまたよい エギニキャ			0,000 Bill			記録	操作なし		警編出力	
設立するの小数点以下加数	count		<b>夕称</b> NAME5			漂移	操作なし		諸官リセット	
ギロ レ レクット入力					00.000	A219	141 140 0		「「「「「」」」	
NUT			表示色		00.000				7月月2日 ビット	
			⇔⊟-left (		(ヒステリシス領域)	)				
	1	領域設定	PH-914	上限値	80.000	記錄	操作なし		警報出力	
			名称 NAME4			遷移	操作なし		積質リセット	
ОК		キャンセル		下限体	60.000				富富山をある	
			表示色		00.000				//////////////////////////////////////	
			≙ <b>⊟-k</b> atio		(ヒステリシス領域)	)				
1.25	リック		0 Jackat	上限値	60.000	記錄	操作なし	-	警報出力	
			名称 NAME3			遷移	操作なし		積算リセット	
			+==		40.000				演算リセット	
			表示巴							
			領域2		(ヒステリシス領域)	)				
				上限値	40.000	記錄	操作なし		警報出力	
			名称 NAME2			遷移	操作なし		積算リセット	
			表示色	下限値	40.000				演算リセット	
					()					
			領域1			,				
				上限值	20.000	記錄	警	報出力な	「イアログ	
		2.7	リツク 🗈			遷移				
			表示色		響	報出力			Sole Islands I	
				ОК		СН (	CH名称	СН	メント	出力
				ОК		CH 0 DO01 1 DO02 1	CH名称 DO1 DO2	CH DO1	メント	出力 OFF OFF
				OK		CH 0 DO01 1 DO02 1 DO03 1	DH名称 DO1 DO2 DO3	CH DO1 DO2 DO3	404	出力 OFF OFF OFF
				OK		CH 0 DO01 1 DO02 1 DO03 1 DO04 DO05	CH名称 001 002 003	CHE DO1 DO2 DO3	408	出力 OFF OFF OFF
				ОК		CH 0 D001 1 D002 1 D003 1 D004 0 D005 006	CH名称 DO1 DO2 DO3	CHE DO1 DO2 DO3	JYY	出力 OFF OFF OFF
				ОК		CH 0 DO01 1 DO02 1 DO03 1 DO04 DO05 D006 D007	CH名称 DO 1 DO 2 DO 3	CH DO 1 DO 2 DO 3	H C	出力 OFF OFF OFF
				OK		CH 0 D001 1 D002 1 D003 1 D004 D005 D006 D007 D008 D009	CH名称 DO 1 DO 2 DO 3	CH DO1 DO2 DO3	K74	出力 OFF OFF OFF
				OK		CH 0 D001 1 D002 1 D003 1 D004  D005  D006  D007  D008  D009  D010	CH名称 DO1 DO2 DO3	CHE DO1 DO2 DO3	K/K	出力 OFF OFF OFF
				OK		CH 0 0001 0002 1 0003 1 0004 0005 0005 0007 0008 0009 0010 0011 0011 0011 0011 0011	DDH名称 DD01 DD02 DD03	CH_ D01 D02 D03	<u>مريم</u>	出力 OFF OFF OFF
				OK		CH 0 0001 1 0002 1 0003 1 0004 0005 0006 0007 0008 0009 0010 0011 0012 0013	DH名称 2001 2002 2003	CH DO1 DO2 DO3	4.58	出力 OFF OFF OFF
				OK		CH 0001 0000 0000 0000 0000 0000 0000 00	5日名称 2001 2002 2003	CH DO1 DO2 DO3	<u>ارتو</u>	出力 OFF OFF OFF
				OK		CH 0001 10002 10002 10002 10003 10004 10005 10006 10006 10006 10007 10006 10007 10006 10007 10006 100010 10011 10012 10013 10014 10015 100018 100016 100018 100018 100016 100018 100016 100018 100016 100018 100000000	DH名称 201 202 2003	CH DO1 DO2 DO3	۲. ۲.	出力 OFF OFF OFF
				OK		CH 001 10002 10003 10003 10003 10003 10003 10005 10005 10007 10005 10007 10008 10007 10008 10009 100011 10012 10013 10011 10012 10013 10014 10015 10016 10015 10016 10015 10016 10017 100012 100012 100013 100014 100015 100015 100000000	2日4名称 201 202 203	CHE DO1 DO2 DO3	۱ د د د د د د د د د د د د د د د د د د	出力 OFF OFF OFF
				OK		CH 001 10000 1000 100000 10000 10000 1000000	2日名称 201 202 203	CHE DO1 DO2 DO3	۲. ۲. ۲.	出力 OFF OFF OFF
				OK		CH 000000000000000000000000000000000000	2日4名称 201 202 203	CH DO1 DO2 DO3	۲. ארא ארא ארא	出力 OFF OFF OFF
				OK		CH 001 100000 1000000	0日名称 001 002 003	CH DO1 DO2 DO3	۲. ארא ארא ארא	出力 OFF OFF OFF
				OK		CH 0001 1 D002 1 D002 1 D003 1 D004 D005 D005 D005 D006 D007 D008 D009 D010 D011 D012 D018 D014 D016 D017 D018 D016 D017 D018 D018 D019 D028 D019 D028 D019 D028 D019 D028 D019 D028 D018 D019 D028 D019 D028 D019 D028 D019 D028 D019 D028 D019 D028 D018 D019 D028 D019 D028 D019 D028 D018 D018 D018 D019 D028 D018 D018 D018 D019 D028 D018 D018 D018 D018 D018 D018 D018 D01	DH名称 DO1 DO2 DO3	CH DO1 DO2 DO3	۲.CK	出力 OFF OFF OFF
				OK		CH 0001 1 D002 1 D003 1 D004 D005 D005 D005 D005 D006 D007 D008 D009 D010 D011 D012 D014 D015 D014 D015 D016 D017 D018 D016 D017 D018 D016 D017 D018 D019 D016 D017 D018 D019 D018 D019 D019 D021 D022 D023 D024	DH名称 DO1 DO2 DO3	CH DO1 DO2 DO3		出力 OFF OFF OFF
				OK		CH 0001 1 D002 1 D003 1 D004 D005 D005 D005 D006 D007 D008 D009 D010 D011 D012 D013 D014 D015 D014 D015 D017 D018 D018 D017 D018 D017 D018 D018 D017 D018 D018 D018 D017 D018 D018 D018 D017 D018 D018 D018 D018 D018 D018 D018 D018	DH名称 DO1 DO2 DO3	CH DO DO2 DO3		出力 OFF OFF OFF

② 操作する DO チャネルをダブルクリックし、ON/OFF 設定をしてください。



③ 設定が完了すると、[OK]ボタンを押して設定を仮保存してください。

ご注意

●本設定の前に、DOの設定をしておいてください。→3.8.7 デジタル出力(DO)

- ●警報出力で DO を ON した場合、入力値がその領域内の間 ON 出力を継続します。
- ●警報出力を使用しない場合は、OFF に設定してください。

## 積算リセット(OI)

領域遷移時に、指定 PI の積算値をリセットすることができます。

①「OI設定ダイアログ」にて[領域設定]ボタンをクリックすると、「OI領域設定ダイアログ」が表示されます。 指定領域の[積算リセット]ボタンをクリックすると「積算リセットダイアログ」が表示されます。

定	加減算	1	領域設定(OI01)						×
定		演算設定	使用領域数 2						
称	OII		基本設定   上方回)	登移設定   「カロ理物設定					1
ント ミテ時の小舞古り下将舞			· 节貝3致5		55	操作なし		警掘电力	
eficition of the second s	count		名称 NAME5		逻	<ul><li>多 操作なし</li></ul>	[	積算リセット	$\dashv$
 セット入力	無効		<b>#</b> = <b>A</b>	下限(商 80.000				演算リセット	
活	無効		30//E						
			領域4	(ヒステ	リシス領域〉				
		領域設定		上限值 80.000	記:	操作なし		警報出力	
		Sec. 5. Levil	名称 NAME4		遭	多操作なし		積算リセット	
UK		キャンセル	表示色	下限値 60.000				演算リセット	
	<u> </u>		AFILEA	(ヒステ	リシス領域)				
1.3	フリック		节具项(3	上限値 60.000	556	象 操作なし		警報出力	
			名称 NAME3		遭	多 操作なし		積算リセット	
			表示色	下限値 40.000				演算リセット	
			*01C		112,72日4世)		_		
			領域2	(87	ソンスで見切り	a (		****	
				10000		洗   1歩んセナト	×	管報出ノ」	
			NO. NAMES	上限值 40.000	55	J#IF/aU		at the last	
			名称 NAME2 表示色	上跟値 40.000 下限値 40.000	記: 速:	* [并作なし ※ 操作なし		積算リセット 演算リセット	
			名称 NAME2 表示色	上限值 40.000	記 速 77入領域)	* JAN FAGO		積算リセット 演算リセット	
		2. 2	名称 NAME2 表示色 領域1	上限値 40.000 下限値 40.000 上限値 20.000	記 速 757入領域) 記 : · ·		「 「 算リセット	積	ž
		<b>2.</b> ク	名称 NAME2 表示色 領域1	LER(# 40.000			算りセット	積	ž
		2. ク	名称 NAME2 表示色 観城1 リック E1 表示色	LER(# 40.000	記 通 757入領域) 記 通 積算リセッ	* IRTEAU · · · · · · · · · ·	算りセット	積	ž
		2.7	名称 NAME2 表示色 観城1 表示色 表示色	上瞭値 40,000	です た 通 で で で で で で で で で で で で で	# J#IFAU * 操作なし * 操作 * 単作 * * * * * * * * * * * * * * * * * * *	算りセット (CH3XKH	積 積	<b>Ž</b> JUŽ9F
		2.7	名称 NAME2 表示色 観域1 してリック ET 表示色	上時(値 40000 下時(値 40000 上時(値 20000	記 で ま で で で に で で に に し で い で い で い で い で い の で い の で い の で い の の の の の の の の の の の の の	陳作なし           陳作なし           陳作なし           陳作なし           時代           陳介           西方           中の           日           17		様算りセット 注算リセット ダイアログ 2000 - L	ブ リセット 悪効
		2.7	名称 NAME2 表示色 観域1 してリック ET 表示色	上時(値 40000 一 下時(値 40000 上時(値 20000 のK	記 です で で 一 で に に 、 で で 、 で 、 で 、 で 、 で 、 で 、 で 、 で 、 で 、 で 、 で 、 で 、 で 、 で 、 で 、 で 、 で 、 、 で 、 、 の 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、	* 」第1 FAQU * 读作なし * 读作なし * 读作なし * 注意	算リセット	積算リセット 注算リセット ダイアログ ジョンロット	ブ リセット 黒効 無効
		2.7	名称 NAME2 表示色 	LER(# 40.000	また です 入領地) 記述 で 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本	* 1981 FAAU * 注於作なし * 注於作なし * 注於作なし * 注於 * 二 * 二 * 二 * 二 * 二 * 二 * 二 * 二	算リセット	積算リセット 注算リセット ダイアログ 222010mm 、	ブ リセット 三分 三分 三分 三分 三分
		2.7	名称 NAME2 表示色 	LER(# 40.000	また です です で で で で し で で で で で で で で で で で で で	陳作なし           陳作なし           陳作なし           陳作なし           陳作なし           11           12           13           14	算リセット	積算リセット 注算リセット ダイアログ 320014504	ブ リセット 三効 無効 無効 無効
		2.7	名称 NAME2 表示色 領域1 表示色	LER(# 40.000	日本     日	* 」第1 FAQU * 读作なし * 读作なし * 读作 * 读作 * 注意 * 注 * : * : * : * : * : * : * : * :	算リセット P11 P12 P13 P14	積算リセット 注算リセット ダイアログ S注知いたauk	ブ リセット 三効 無効 無効
		2.7	名称 NAME2 表示色 領域1 表示色	LER(# 40.000	日本     日	陳正子/100       陳正子/100       陳正子/100       11/201       12/12       13       14	算リセット	積算リセット 注算リセット ダイアログ Sまがいける。L	<b>ジ</b> リセット 黒効 黒効 黒効 黒効
		2.7	名称 NAME2 表示色 	LER(# 40.000	日本     日	陳正子/100       陳正子/100       陳正子/100       11/2       12       13       14	算リセット	積算リセット 注算リセット ダイアログ 3度対した。L	<b>ジ</b> リセット 無効 無効 無効
		2.7	名称 NAME2 表示色 	LER(# 40.000	日本     日	陳正子/14       陳正子/14       陳正子/14	算リセット	積算リセット 注算リセット ダイアログ 3度対した。L	<b>ジ</b> リセット 無効 無効 無効
		2.7	名称 NAME2 表示色 領域1 表示色	LER(# 40.000		* 除作なし * 除作なし * 除作なし * 除作なし * 除作なし * 注意 * : * : * * * * * * * * * * * *	算リセット 算りセット P11 P12 P13 P14	積算 ) 注算 ) セット ダ イアログ 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、	<b>ジ</b> リセット 三分 無効 無効 無効
		2.7	名称 NAME2 表示色 	LER(# 40.000		* 除作なし * 除作なし * 除作なし * 除作なし * 除作なし * 注意 * : * : * * * * * * * * * * * *	算リセット 算りセット P11 P12 P13 P14	積算 ) 注算 ) セット ダ イアログ 、 、 、	リセット 三分 無効 無効 無効
		2.7	名称 NAME2 表示色 	LER(# 40.000	日本     日	* 除作なし * 除作なし * 除作なし * 除作なし * 除作なし 11 12 13 14	算リセット 算りセット P12 P13 P14	積算 ) 注算 ) セット ダ イアログ 、 、 、	リセット 三分 無効 無効 無効
		2.7	名称 NAME2 表示色 	LER (# 40.000	日本     日	* 除作及し * 除作及し * 除作及し * 除作及し * 除作 11 12 13 14	算リセット 算りセット P12 P13 P14	積算 ) 注算 ) セット ダ イアログ 、 、 、	<b>ジ</b> リセット 三次功 三次功 三次功 三次功 三次功 三次功 三次功
		2.7	名称 NAME2 表示色 	LER (# 40000	日本     日	* 除作なし * 除作なし * 除作なし * 除作なし * 除作なし 11 12 13 14	算りセット P11 P12 P13 P14	積算 ) 注算 ) セット ダ イアログ 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、	<u>プ</u> リセット 三分 無効 無効 無効
		2.7	名称 NAME2 表示色 	LER (# 4000	日本     日	* 注: * : * : * : * : * : * : * : * :	算りセット P11 P12 P13 P14	積算 ) 注算 ) セット ダ イアログ 、 、 、 、	リセット 三分 無効 無効 無効
		2.7	名称 NAME2 表示色 	LER (# 40000	日本     日	*	算りセット P11 P12 P13 P14		<b>ジ</b> リセット 三分 無効 無効 無効 、

② 操作する PI チャネルをダブルクリックし、無効/実行 設定をしてください。



③ 設定が完了すると、[OK]ボタンを押して設定を仮保存してください。

# 演算リセット(OI)

領域遷移時に、指定 OI の演算をリセットすることができます。

①「OI 設定ダイアログ」にて[領域設定]ボタンをクリックすると、「OI 領域設定ダイアログ」が表示されます。 指定領域の[演算リセット]ボタンをクリックすると「演算リセットダイアログ」が表示されます。

			▲▲						×
定 四一	加減算	读性影响	使用領域数 2	•					
称	OI1	/周.肆.司八上	基本設定 上方向波						
れつ トーー シート	OI1		領域5						
表示時の小数点以下桁数	0				記錄	操作なし		警報出力	
単位 しょうしょう しょうしょう しょうしょう	count		名称 NAME5		速移	操作なし		積算リセット	
ゼット入力 ×式			表示色					演算リセット	
	111/33		≙ <b>ā</b> +st s	(ヒステリジ	/ス領域)				
	1	領域設定	PH-93.4	上限値 80.000	記録	操作なし	-	警報出力	
			名称 NAME4		遷移	操作なし	-	積算リセット	
ОК		キャンセル	表示色	下限値 60.000				演算リセット	
	- 4			(k27)	ノフ会目城)				
1.ク	リック		領域3	LERICE 60.000	In dit.	th//ctsl		総成山土	
			AT PT NAMES		コニカド	1米11-1/4U 操作わし		吉和31170ト	
					A£19	141140	· [	演算リセット	-
			表示色					100000	
			領域2	(ヒステリジ	ノス領域)		_		
					記錄	操作なし	مسلا	. 警報出力	
					86.9%				
			名称 NAME2		遷移	操作なし		積算リセット	
			名称 NAME2 表示色		連移	操作なし		秸算リセット 演算リセット	
			名称 NAME2 表示色		速移 2入領域)	操作なし		積算リセット 演算リセット	
			名称 NAME2 表示色 領域1	上段值 40.000 上段值 20.000	233年 連移 72領域) 記錄			積算リセット 演算リセット	
		2. 2	名称 NAME2 表示色 領域1	上球值 <sup>10000</sup> 	2.3.4 逻移 7.3.3.4 记录 逻移		算りセット	程算リセット 演算リセット	7
		<b>2.</b> ク	名称 NAME2 表示色 編城1 リック ET 表示色	上球值 40.000 	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·		「 「 算りセット	<ul> <li></li></ul>	Ĭ
		<b>2.</b> ク	名称 NAME2 表示色 領域1 見ツク ET 表示色	上球值 40.000 	2013年 連移 273編編) 記録 連移 選择 273編編)		「 「 算りセット		Ĭ
		2.7	名称 NAME2 表示色 領域1 リック E1 表示色	上球値 40.000 	速移			<ul> <li>積算リセット</li> <li>(注算リセット</li> <li>ダイアログ</li> <li>注算リセット</li> </ul>	7 1/291-
		2.7	名称 NAME2 表示色 領域1 リック 表示色	正理	通知 通称 定称 連称 定称 連称 定称 連称 に縁 連称 に縁 連称 で、領知 に の で、領知 に の で、 の で、 の の の の し の の の の の の の の の の の の の			移覚りセット 注覚リセット	ブ リセット 無効
		2.7	名称 NAME2 表示色 領域1 表示色	工PR值     40.000       下限值     40.000       上限値     20.000	通知 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 巻 移 一 一 一 巻 移 一 一 一 巻 移 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一			移道リセット 注道リセット	ブ リセット 無効
		2.7	名称 NAME2 表示色 領域1 表示色	LPR値 40.000     下限値 40.000     LE限値 20.000     OK	通称 一 一 一 一 一 で 様 で 一 で 様 で 一 で 様 で し 緑 で し 緑 で し 様 、 連称 一 に 緑 、 連称 一 に 緑 、 連称 一 で し に 秋 ・ し で 、 で り て ッ ト し 、 、 し 、 し 、 、 、 し 、 し 、 、 し 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、			移道リセット 注道リセット	<b>ジ</b> リセット 黒効
		2.7	名称 NAME2 表示色 領域1 表示色	正身相直     下段値     40.000       正規     20.000	通称			枝辺リセット 注道リセット ダイアログ 注道リセット ト	<mark>ブ</mark> リセット 無効
		2.7	名称 NAME2 表示色 領域1 表示色	正PR値         40.000           正院値         20.000				移道リセット 注道リセット	<mark>ブ</mark> リセット 黒幼
		2.7	名称 NAME2 表示色 領域1 表示色					移道))セット 注道))セット ダイアログ 注意))セット	<mark>ブ</mark> リセット 黒幼
		2.7	名称 NAME2 表示色 領域1 表示色		ZAIA     ZAIA			移覚りセット 注覚りセット <b>ダイアログ</b> 注覚リセット	<mark>ブ</mark> リセット 黒幼
		2.7	名称 NAME2 表示色 領域1 表示色		通知 一			程道))セット 注道))セット -ダイアログ 注意))セット	<mark>ブ</mark> リゼット 無効
		2.7	名称 NAME2 表示色 領域1 表示色	正序柱值     10.000       正     正       DK     OK	ズ(領域)			程道以セット 注道以セット -ダイアログ 注道以セット	<b>ブ</b> リセット 無効
		2.7	名称 NAME2 表示色 領域1 表示色	正序相值     10000       下段値     40.000       上段値     20.000				程道りセット :注道リセット ·ダイアログ :注道リセット	ブ リセット 無効
		2.7	名称 NAME2 表示色 領域1 表示色	正序相值     40.000       正     下段值       上段値     20.000	アス領域)     ジャン     マス領域)     マス領域     マスの     マス			程订りセット :注订リセット ·ダイアログ 注注リセット	<b>ブ</b> リセット 無効
		2.7	名称 NAME2 表示色 領域1 表示色	正序相值     10000       下段值     40.000       上段值     20.000				積算リセット :注算リセット - ダイアログ :注算リセット	ブ リセット 無効
		2.7	名称 NAME2 表示色 領域1 表示色	LIRA 40.000 上RA 20.000				積算リセット :注算リセット ·ダイアログ 注算リセット	<mark>ブ</mark> リセット 無効
		2.7	名称 NAME2 表示色 領域1 表示色	LIRALE 10000 上RR值 20.000				様道りセット 注道リセット - ダイアログ 注道リセット	<mark>ジ</mark> リセット 無効
		2.7	名称 NAME2 表示色 領域1 表示色	LIRA 40.000 上IRA 20.000	ス 、 、 ス 、			種道))セット :注道))セット - ダイアログ :注道))セット	<mark>ブ</mark> リセット 無効
		2.7	名称 NAME2 表示色 領域1 表示色	正序注道     10000       正     下段值       上段值     20.000	ス 、 ス 、 ス 、 ス 、 ス 、			移道リセット 注道リセット - ダイアログ 注道リセット	リセット 無効

② 操作する OI チャネルをダブルクリックし、無効/実行 設定をしてください。



③ 設定が完了すると、[OK]ボタンを押して設定を仮保存してください。

以上の手順にて、各 CH を設定してください。

「パルス入力(PI)」画面にて設定済みの CH 設定を他の CH にコピーし、必要部分のみを編集することも可能です。 → 3.8.8 CH 設定のコピー

### 3.8.7 デジタル出力 (DO)

タブレットレコーダを用いて、最大 64 点のデジタル出力(DO1~DO64)が可能です。 接続した入出力カードもしくはリモート I/O のデジタル出力を、下記の手順に従いタブレットレコーダに割り付けてくだ さい。

### 入出カカードの DO への割り付け

- ①「入出力」画面の[デジタル出力(DO)]ボタンをクリックすると、「デジタル出力(DO)」画面が表示されます。
- ② 設定する DO の行をダブルクリックすると、「DO 設定ダイアログ」が表示されます。



③「CH 設定」を「カード」に設定すると、「スロット番号」「カード内 CH 番号」を入力できるようになります。 割り付ける CH の値を入力してください。



デジタル出力については、1カード当たり16chまでの割り付けが可能です。

カード種別	対応カード	CH 番号	スロット番号	カード内 CH 番号
		CH1	Ν	1
		CH2	Ν	2
		CH3	Ν	3
		CH4	Ν	4
		CH5	Ν	5
	R30YN16A R30YN16C	CH6	Ν	6
		CH7	Ν	7
		CH8	Ν	8
16cn 077-F		CH9	Ν	9
		CH10	Ν	10
		CH11	Ν	11
		CH12	Ν	12
		CH13	Ν	13
		CH14	Ν	14
		CH15	Ν	15
		CH16	Ν	16

N:スロット番号

### リモート I/O の DO への割り付け

① アナログ入力の設定と同様に、スレーブ設定を行ってください。

→ 3.8.1 スレーブ設定



					×		
71	IPアドレス						
AD-70	ノード番号	0	ポート番号	502			
71	IPアドレス						
AV 21	ノード番号	0	ポート番号	502			
71	IPアドレス						
∧ <i>V−</i> 72	ノード番号	0	ポート番号	502			
71	IPアドレス						
~V-73	ノード番号	0	ポート番号	502			
7171	IPアドレス					~	
AV 24	ノード番号	0	ポート番号	502		$\sim$	
71	IPアドレス					<b></b>	7
NV 20	ノード番号	0	ポート番号	502		<b>Z</b> .,	~
7 L	IPアドレス			•			
	ノード番号	0	ポート番号	502			
スレーブフ	IPアドレス		· _ · _	· ·			
	ノード番号	0	ポート番号	502			
スレーブ8	IPアドレス		· _ · _				
	/ ノード番号	0	ポート番号	502			
スレーブタ	IPアドレス						
	ノード番号	0	ポート番号	502			
スレーブ10	IPアドレス						
	/ ノード番号	0	ポート番号	502			
スレーブ11	IPアドレス						
	ノード番号	U	ボート番号	502			
通信インターバリ	100~10000 [ms])	100					
<u>9</u>	イムアワト(1~10 [s])	<u> </u>					

② 入出力カードの場合同様、「DO 設定ダイアログ」を表示させてください。



③「CH 設定」を「Modbus/TCP」に設定し、「Modbus/TCP スレーブ番号」「Modbus/TCP レジスタ種別」 「Modbus/TCP レジスタアドレス」を入力してください。

D001		D001			
D001         「日間定         「イロット番号」が、           カード内な日番号         パロ・日番号         パロ・日番号           スレーブ番号         「ロージンク運転」         1           Modbus/TCPレジスなアドレス         1         1           SLMP デパイス番号(10)塗)         0         000           CH名称         D00         000           CH名称         D00         ○           反転         ○         ○           ステータス(ON)         表示文字列         ON	使用 使用 「使用 」 MP ii (003) M 1.選択 01 01 01	D001           ○H眼定           「           「           ○H名称           ○H之シント           ▽転           ステータス	スロット番号           カードやらい番号           スレージ番号           スレージ番号           Modbus/TCPレジスタ運別           Modbus/TCPレジスタアドレス           SLMP デパイス番号(10)進)           SLMP デパイス番号(16)進)           SLMP デパイス番号(16)進)           SLMP デパイス番号(16)進)           CON)           表示文字列	Modbus/TCP         ▼           1         0           0         ▼           00000000         0           D01         0           001         0	<b>2</b> .入力
ステータス(OFF)         表示文字列         OF           表示色	FF	ステータス	(OFF) 表示文字列 表示色	OFF	
ОК	キャンセル		ОК	キャンセル	

設定項目	内容
Modbus/TCP	① 本部中になって、 ゴモロ(0-11)なる も) アノゼキい
スレーブ番号	①で設たしたスレーノ番号(0~11)を入力してくたさい。
Modbus/TCP	$[0, 1(n\mathbf{v}), \mathbf{u}]$
レジスタ種別	「C011(0A/」回たとなります。
Modbus/TCP	トヨレッジュカ毎回山山のレッジュカマドレス(1,05590)た乳空レマノだとい
レジスタアドレス	上記レンスク性別内リッシンクノトレス(1~63336)を設たしてください。

### SLMP 対応機器の DO への割り付け

- ① 最初に、接続する SLMP 対応機器のスレーブ設定を行ってください。
   → 3.8.1 スレーブ設定
- ② 入出力カードの場合同様、「DO 設定ダイアログ」を表示させてください。



③「CH 設定」を「SLMP」に設定し、下表を参考に各種パラメータを設定してください。



設定項目	内容
スレーブ番号	①で設定したスレーブ番号(0~11)を入力してください。
SLMP デバイス	接続する SLMP 対応機器のデバイスコードを入力してください。
SLMP デバイス番号	接続する SLMP 対応機器のデバイス番号を入力してください。

# 基本設定(DO)

割り付けが完了すると、以下の基本設定を行ってください。[OK]ボタンをクリックすると、設定が仮保存されます。



設定項目	内容
CH 名称	チャネルの名称を、16文字以内で設定してください。
CHコメント	タグ名等、チャネルに関するコメントを16文字以内で設定してください。
反転	出力信号の ON/OFF とアプリケーションの信号としての ON/OFF が逆の場合、チェ ックボックスにチェックを入れてください。
表示文字列 (ON) (OFF)	ON/OFF それぞれに対応した文字列を設定してください。8 文字以内での設定が可能です。
表示色 (ON) (OFF)	ON/OFF それぞれに対応した表示色を設定してください。

以上の手順にて、各 CH を設定してください。

「デジタル出力(DO)」画面にて設定済みの CH 設定を他の CH にコピーし、必要部分のみを編集することも可能です。

→ 3.8.8 CH 設定のコピー

# 使用場所一覧

警報出力を設定している場所が、一覧表示されます。



### 3.8.8 CH 設定のコピー

CH 一覧の画面(例:アナログ入力(AI)画面)にて、設定済みの CH 設定を他の CH にコピーし、必要部分のみを 編集することも可能です。



### 3.8.9 設定の反映

仮保存された設定値をタブレットレコーダに転送するには、「入出力」画面から[BACK]ボタンをクリックして 「設定画面」に戻り、[本体に転送]ボタンをクリックしてください。



日日	
●設定値をパソコン	こ保存しておきたい場合は、「設定画面」で[ファイル保存]ボタンをクリッ
クしてください。	→ 6.1.1 設定値の保存と読み出し
# 3.9 簡易 Web サーバの設定

簡易 Web サーバ機能を使用して表示する画面の名称やペンの色等を設定できます。

# 3.9.1 名称の設定

「3.4 システムの設定」により、名称 1~3を設定してください。



### 3.9.2 トレンド画面の表示設定

# ペンの設定

WEB 画面に表示されるトレンドのペンの割り付けや色等を設定できます。

ペン1~ペン4がページ1に、ペン5~ペン8がページ2に、各ページ4ペンずつ割り付けることができます。 記録周期が1分より短い場合、合計8ページで最大32ペンの表示ができ、記録周期が1分以上長い場合、合計 30ページで最大120ペンの表示ができます。

① TRGCFG を起動します。

- ② [読み出し(本体)]ボタンをクリックします。
- ③「接続先確認ダイアログ」が表示された場合は、接続先が正しいことを確認して、[接続]ボタンをクリックしてください。
- ④ タブレットレコーダから設定情報を読み込んだ後、「設定画面」が表示されます。

	初期画面		接続先確	記ダ・	イアログ		
TRGCFG	設定値	接続先確認					
	新規作成	タイプし	JSB ISB Serial Port (COM5)		接続先変更		
	読み出し(本体) 読み出し(ファイル)	1 27250951 C	ase senai Port (COMIS)				
1. クリック	J. 7+1-17			設定画	۵ 		
	105500A				システム	م ا	
	·····································				通信	-	
					پراسېد	幸履	j
	基本設定				描画・表	示	
	TRGCFG				記錄		J
	ネットワーク				本体に転送	ファイル保存	]
USB COM1	接続先				☑ サポート範囲外の設定項目を検出したとき USB USB Serial Port (COM5)	だメッセージを表示する。	
☑ 接続時	に接続先確認ダイアログを表示する				BAC	<	
i@(i	設定終了						

⑤「設定画面」にて[描画・表示]ボタンをクリックすると、「描画・表示」画面が表示されます。[ペン]ボタンをクリックすると「ペン」画面が表示されます。



⑥ 設定したいペン番号の行をダブルクリックしてください。「ペン設定ダイアログ」が表示されます。



下表を参考にペンの設定をしてください。[OK]ボタンをクリックすると設定が仮保存されます。

設定項目	内容
	割り付けるチャネルの I/O 種別を選択してください。なし/AI/DI/PI/OI/DO か
Ⅳ─────────	ら選択できます。
<b>Tt</b> H	割り付けるチャネルを設定してください。I/O 種別で選択した入出力のチャネル一覧から
ナヤイル	選択できます。
太線	ペンの太さを太線にする場合は、チェックを入れてください。
表示色	ペンの色を設定してください。
工用店	トレンドグラフでの 0%のスケーリング値を設定してください。
下限恒	対数が有効な場合は、10のべき乗の指数部を±10で設定してください。
日四店	トレンドグラフでの 100%のスケーリング値を設定してください。
上限恒	対数が有効な場合は、10のべき乗の指数部を±10で設定してください。
対数	トレンドグラフにて対数をとった値でプロットする場合は、設定してください。



## ページ名称の設定

トレンド画面に表示するページごとの名称を設定できます。

①「ペン」画面にて[ページ名称]ボタンをクリックすると、「ページ名称」画面が表示されます。 それぞれのページ名称を64文字以内で設定してください。

										×		
	N ~	ジ名称										
PEN	タイプ	СН	CH名称	7	気線	表示色	下限値	上限値	工業単位	<u> </u>		
	AI	1	AI1_アナログinput1	7	自効		4.00	20.00	mA			
	AI	2	AI2				1.00	5.00	V			
	AI	3	AI3				1.00	5.00	V			
	AI	4	AI4				0.00	10000.00	íð.			
i	PI	1	PI1				0.00	100000.00	count			
)	PI	2	PI2				0.00	100000.00	count			
	PI	3	PI3				0.00	100000.00	count			
	PI	4	PI4				0.00	200000.00		*		
)	DI	1	DI1						~~-シ	)名称	J	
10	DI	2	DI2						-		/	
1	DI	3	DI3		(n-27	7 ≨/t						
12	DI	4	DI4			Hua.						
13	AI	1	AI1_アナログinput1		ページ	1(/()1~4)	アナログ入力			ページ16(ペン61~64)	PAGE16	
4	DI	1	DI1		ページ	2(1)5~8)	パルス入力			ページ17(ペン65~68)	PAGE17	
15	PI	1	PI1		ページ	3(1)9~12)	デジタル入力			ページ18(ペン69~72)	PAGE18	
16	AI	2	AI2		ページ	4(10)18~16)	PAGE4			ページ19(ペン73~76)	PAGE19	
17	AI	5	AI5		ページ	5(17~20)	PAGE5			ページ20(ペン77~80)	PAGE20	
18	PI	5	PI5		K-9	6(10)21~24)	PAGE6			ページ21(ペン81~84)	PAGE21	
19	AI	7	AI7	7	K-9	7(べ)25~28)	PAGE7			ページ22(ペン85~88)	PAGE22	
20	DI	1	DI1		K-9	8(<)29~32)	PAGE8			N-923(N)89~92)	PHGE28	
21	DO	1			9 9	9(/()/88~86)	PAGES			P(	PHQE24	
22	DO	2			K-9	10(05)8/~40)	PAGETU				PHQE20	
23	DO	3			K-9	10(05)41~44)	PAGETI				PHGE20	
24	DO	4			×-9	12(1()45~48)	PAGE 12			N-92/(K)105~108)	PAGE27	
25					×-9	18(×()49~62)	PAGE 13			~~ y 28(<) 109~112)	PAGE20	
26					-9 	14(1()03~06)	PAGE 14				PAGE28	
					-9 N-9	10(<)57~60)	MUE 10			PX-930(A9117~120)	r Macou	

- ② 設定が完了すると、[OK]ボタンをクリックして設定を仮保存してください。
- ③ 設定を有効にするには、「設定画面」に戻り[本体に転送]ボタンをクリックしてください。

Date 2015/0	4/13 Time 13:27:58 P2 P3 アナログ入力	ページ名 Menu P4 P5 I	林 ママクトのRec 単の P6 P7 P8 )
	グinput1 412 [wā]	<sup>A13</sup> <sup>03</sup> 0.36	(nA) 04 A14 44. 03 (%)
03		0.1	
2015/04/13 13:27:50 2015/04/13 13:27:54			

# 3.9.3 ログイン ID・パスワード・ポート番号の設定

簡易 Web サーバ機能による WEB 閲覧に、パスワードロックをかけることができます。以下の通りに設定してください。 また、HTTP のポート番号を変更することができます。

- ① TRGCFG を起動します。
- ② [読み出し(本体)]ボタンをクリックします。
- ③「接続先確認ダイアログ」が表示された場合は、接続先が正しいことを確認して、[接続]ボタンをクリックしてください。
- ④ タブレットレコーダから設定情報を読み込んだ後、「設定画面」が表示されます。

	■ ■ 接続先码	寉認ダイアロ	グ		
設定値	接続先確認				
新規作成	タイプ USB		接続先変更	1	
読み出し(本(本) 読み出し(ファイル)	播続先 USB Serial Port (COMb) 接続			画面	
1. クリック		設定画面			×
			システ	4	
			入出	л	]
通 <b>【-</b> 7997			通信	i	]
基本設定			メールえ	通報	]
			描画・語	表示	]
TRGCFG			記錄	k	)
ネットワーク			本体に転送	ファイル保存	]
接続先		📝 サポート範	囲外の設定項目を検出したと	きにメッセージを表示する。	
USB COM1 図 接続時に接続先確認ダイアログを表示する。		USB USB Serial F	Port (COM5)		
			BAC	ĸ	
通信設定終了					

⑤ [通信]ボタンをクリックします。

⑥「通信」画面が表示されるので、[WEB]ボタンをクリックします。「WEB」画面が表示されます。



### 下表を参考に、各種パラメータを設定してください。

設定項目	内容	出荷時設定値
ポート番号	ポート番号を設定してください。設定を本体に転送後、電源再 投入で有効となります。	80
モード	WEB閲覧を可能にするためには、少なくとも1つの ID を「使用」に設定してください。	ID1 は「使用」 その他は「不使用」
ログイン ID	簡易 Web サーバへのログイン ID を半角英数字 16 文字以 内で設定してください。	なし(空白)
パスワード	簡易 Web サーバへのログイン時のパスワードを半角英数字 16 文字以内で設定してください。	なし(空白)

⑧ 設定が完了すると、[OK]ボタンをクリックして設定を仮保存してください。

設定を有効にするには、「設定画面」に戻り**[本体に転送]**ボタンをクリックしてください。 ポート番号を変更した場合は、タブレットレコーダの電源を再投入してください。

### 特記事項

●TRGCFG のネットワーク接続時に使用するログイン ID・パスワードの優先度は、ここで設 定するものよりも高くなります。

→ 3.3.4 ネットワーク経由で設定可能にする

### ご注意

- ●タブレットレコーダの簡易 Web サーバへのログイン ID・パスワードは簡易的な機能です。 完全なセキュリティを保証するものではありません。
- ●ログインID・パスワードの変更後は、ブラウザの更新ボタンにてキャッシュを更新してください。
- ●ログインID・パスワードは初期値のまま使用しないでください。
- ●パスワードの定期的な変更をおすすめします。

# 3.9.4 トレンドグラフの方向設定(縦/横)

「4.1 初期画面(グループ選択画面)」を参照してください。

# 3.10 記録方法の設定

記録データは、まず本体内部メモリのメモリブロックへ書き込まれます。所定の時間または記録数に到達すると次のメ モリブロックに遷移します。遷移と同時に、確定したメモリブロックの記録データが SD カードへ転送されます(SD カー ドが挿入されている場合)。

1メモリブロックが1ファイルに対応し、このファイル1つがチャート紙1冊のように表示できます。

① タブレットレコーダ本体の「コンフィギュレーション切換スイッチ」を「TR30」に設定します。



- ② TRGCFG をインストールしたパソコンとタブレットレコーダを接続し、TRGCFG を起動します。
- ③ [読み出し(本体)]ボタンをクリックします。
- ④「接続先確認ダイアログ」が表示された場合は、接続先が正しいことを確認して、[接続]ボタンをクリックしてください。
- ⑤ タブレットレコーダから設定情報を読み込んだ後、「設定画面」が表示されます。

	初期画面		接続会	も確認タ	「イアログ		
TRGCFG						_	
	設定値	接続先確認	2		<b>—</b> ×		
	新規作成	タイプ	USB		接続先変更		
	読み出し〈本体〉 読み出し〈ファイル〉	接続先	USB Serial Port (COM5) 接続				
1. クリック	メンテナンス	/		設定画面	۵ 	= 1	<b>—</b> X—
	メンテナンス				9/	<i>τ</i> Δ	
	2 AUNA					ة). ربح	
	2. 7977				<u>ــــــــــــــــــــــــــــــــــــ</u>	े <b>क</b>	
	基本設定					+ =	
	TRGCFG				描画・	表示	
	ネットワーク				5	禄	J
					本体に転送	ファイル保存	
USB	接続先				✓ サポート範囲外の設定項目を検出した。	ときにメッセージを表示する。	
COMT 接続時(2	接続先確認ダイアログを表示する				USB USB Serial Port (COM5)		
通信言	設定 終了				BA	СК	

⑥ [記録]ボタンをクリックします。「記録」画面が表示されます。



以下のパラメータを設定してください。

### 記録周期

記録周期を設定してください。

5ms/10ms/50ms/100ms/500ms/1秒/2秒/5秒/10秒/1分/2分/5分/10分/15分/30分/ 1時間から選択できます。

### 自動開始

タブレットレコーダの電源を投入すると自動的に記録を開始する場合は、「有効」に設定してください。

### 自動削除

SD カードの残容量が 100MB 以下となった場合、データファイル・フォルダを自動的に削除するかどうかを設定しま す。自動的に削除する場合は「有効」に設定してください。

ただし、「3.11.4Modbus/TCP スレーブ」の内部レジスタにてフォルダ名を変更した場合は、自動削除の対象外となります。

# SD カード保存形式

本体の SD カードに保存するファイル形式を、下表の3種類の中から選択してください。

SD カード保存形式	内容
TDD	バイナリ形式で保存します。ヒストリカルトレンド画面および TRViewer での表示が可能で
IRD	す。TRViewer にて、CSV 形式に変換することもできます。
	S-JIS 文字コードにて、CSV 形式で保存します。ヒストリカルトレンド画面および
CSV(S-JIS)	TRViewer での表示は不可能です。
	UTF-8 文字コードにて、CSV 形式で保存します。ヒストリカルトレンド画面および
CSV(UTF-8)	TRViewer での表示は不可能です。

## メモリブロック遷移

メモリブロック遷移のタイミングを設定します。下表を参考に項目を設定してください。

設定項目	内容	出荷時設定値
、亜ね目に古	記録周期により選択できる遷移間隔が変わります。	最大
透移间隔	「最大」の場合、トレンドデータ 50000 点を記録すると遷移します。	
遷移時刻選択	遷移間隔が「1日」の場合に遷移する時間を設定してください。	0時
遷移曜日選択	遷移間隔が「1週間」の場合に遷移する曜日を設定してください。	日曜日
SD カード取り外し時	SD カード取り外し時に遷移する場合は設定してください。	有効

### 特記事項

- ●SD カードへの転送のタイミング、記録周期とメモリブロック遷移の関係については、「7.3.3 記録周期とサンプリング周期」をご覧ください。
- ●自動削除を「無効」に設定している場合、SD カードの残容量がなくなるとメモリブロックから SD カードへデータが転送されなくなります。メモリブロックへは継続して記録されますが、メモリブロックの最後のブロックの次は最初のブロックに遷移し、データが上書きされます。
- ●記録方法を設定しただけではデータは記録されません。「3.9 簡易 Web サーバの設定」でペンの設定を行ってください。
- ●「遷移間隔」の設定に関わらず、DIのON/OFFステータス、AI、PI、OIの領域設定でも別 途メモリブロック遷移させることができます。
- ●遷移間隔の設定とメモリブロック遷移の関係については、「7.3.14 記録周期とメモリブロック遷移」をご覧ください。

### 記録周期毎の CH 数およびペン数の制限

記録周期毎に、使用可能なチャネル数およびペン数が下表の通り決まっています。

ᆕᄀᄻᆋᄪᆉᄪ	使用可能なペンおよびチャネル番号								
記球向别	AI	DI	PI	OI	DO	PEN			
5ms	$1 \sim 16$	$1 \sim 32$	$1 \sim 16$	$1 \sim 16$	$1 \sim 32$	$1 \sim 16$			
10ms	$1 \sim 16$	$1 \sim 32$	$1 \sim 16$	$1 \sim 16$	$1 \sim 32$	$1 \sim 16$			
50ms	$1 \sim 16$	$1 \sim 32$	$1 \sim 16$	$1 \sim 16$	$1 \sim 32$	$1 \sim 16$			
100ms	$1 \sim 32$	$1 \sim 64$	$1 \sim 32$	$1 \sim 32$	$1 \sim 64$	$1 \sim 32$			
500ms	$1 \sim 32$	$1 \sim 64$	$1 \sim 32$	$1 \sim 32$	$1 \sim 64$	$1 \sim 32$			
1 秒	$1 \sim 32$	$1 \sim 64$	$1 \sim 32$	$1 \sim 32$	$1 \sim 64$	$1 \sim 32$			
2 秒	$1 \sim 32$	$1 \sim 64$	$1 \sim 32$	$1 \sim 32$	$1 \sim 64$	$1 \sim 32$			
5 秒	$1 \sim 32$	$1 \sim 64$	$1 \sim 32$	$1 \sim 32$	$1 \sim 64$	$1 \sim 32$			
10 秒	$1 \sim 32$	$1 \sim 64$	$1 \sim 32$	$1 \sim 32$	$1 \sim 64$	$1 \sim 32$			
1分	$1 \sim 64$	$1 \sim 64$	$1 \sim 32$	$1 \sim 32$	$1 \sim 64$	$1 \sim 120$			
2 分	$1 \sim 64$	$1 \sim 64$	$1 \sim 32$	$1 \sim 32$	$1 \sim 64$	$1 \sim 120$			
5分	$1 \sim 64$	$1 \sim 64$	$1 \sim 32$	$1 \sim 32$	$1 \sim 64$	$1 \sim 120$			
10 分	$1 \sim 64$	$1 \sim 64$	$1 \sim 32$	$1 \sim 32$	$1 \sim 64$	$1 \sim 120$			
15 分	$1 \sim 64$	$1 \sim 64$	$1 \sim 32$	$1 \sim 32$	$1 \sim 64$	$1 \sim 120$			
30 分	$1 \sim 64$	$1 \sim 64$	$1 \sim 32$	$1 \sim 32$	$1 \sim 64$	$1 \sim 120$			
1 時間	1~64	1~64	1~32	$1 \sim 32$	1~64	$1 \sim 120$			

# チャネルによる記録の開始/停止

チャネルのステータスおよび領域設定により記録の開始/停止を行うことができます。

# 3.11 通信機能の設定

## 3.11.1 FTP サーバ

タブレットレコーダに搭載されている FTP サーバ機能を使用して、タブレットレコーダに挿入した SD カード内のデー タファイルを遠隔より転送したり削除したりできます。

① タブレットレコーダ本体の「コンフィギュレーション切換スイッチ」を「TR30」に設定します。



- ② TRGCFG をインストールしたパソコンとタブレットレコーダを接続し、TRGCFG を起動します。
- ③ [読み出し(本体)]ボタンをクリックします。
- ④「接続先確認ダイアログ」が表示された場合は、接続先が正しいことを確認して、[接続]ボタンをクリックしてください。
- ⑤ タブレットレコーダから設定情報を読み込んだ後、「設定画面」が表示されます。

	初期画面						
TRGCFG							
	設定値		接続先確	認ダイ	アログ		
	新規作成	接続先確認				×	
	読み出し(本体)	タイプ USB			接待失恋面		
	読み出し(ファイル)	接続先 USB Seria	I Port (COM5)		設定	定画面	
<b>1.</b> クリック	メンテナンス	接続		設定画面			×
	メンテナンス				3	ッステム	
	通信ログ				;	入出力	
						通信	
	2.0090				-لا	ール注動車限	
	TRGCFG				描	画·表示	
	ネットワーク					記録	
	接続先				本体に転送	ファイル保存	
USB COM1				3	7 サポート範囲外の設定項目を検出し	したときにメッセージを表示する。	
☑ 接続時に封	接続先確認ダイアログを表示する			1	JSB JSB Serial Port (COM5)		
通信語史	定 終	7				BACK	

- ⑥ [通信]ボタンをクリックします。
- ⑦「通信」画面が表示されるので、[FTP サーバ]ボタンをクリックします。「FTP サーバ」画面が表示されます。



下表を参考に、項目を設定してください。

設定項目	内容	出荷時設定値
モード	FTP サーバ機能を使用する場合は「有効」に設定してください。	無効
ログインロ	FTP サーバのログイン名を半角英数字 16 文字以内で設定して	TR30G
	ください。	
パフロード	FTP サーバのパスワードを半角英数字 16 文字以内で設定して	TR30G
/////F	ください。	
ポート番号	FTP サーバのポート番号を設定してください。(0~65535)	21

⑧ 設定が完了すると、[OK]ボタンをクリックして設定を仮保存してください。 設定を有効にするには、「設定画面」に戻り[本体に転送]ボタンをクリックしてください。 設定変更後、タブレットレコーダの電源を再投入してください。

# 特記事項 ●タブレットレコーダの FTP サーバ機能でサポートする OS、アプリケーションについては「7.3.6 FTP サーバ」をご覧ください。 ●ログイン ID・パスワードは初期値のまま使用しないでください。 ●パスワードの定期的な変更をおすすめします。

### 3.11.2 FTP クライアント

タブレットレコーダに搭載されている FTP クライアント機能を使用して、SD カードに保存したファイルを FTP サーバ に送信することができます。

① タブレットレコーダ本体の「コンフィギュレーション切換スイッチ」を「TR30」に設定します。



- ② TRGCFG をインストールしたパソコンとタブレットレコーダを接続し、TRGCFG を起動します。
- ③ [読み出し(本体)]ボタンをクリックします。
- ④「接続先確認ダイアログ」が表示された場合は、接続先が正しいことを確認して、[接続]ボタンをクリックしてください。
- ⑤ タブレットレコーダから設定情報を読み込んだ後、「設定画面」が表示されます。

	初期画面					
TRGCFG	設定値		<b>-確認ダ</b> ・	イアログ		
	新規作成	接続先確認		×		
	読み出し(本体)	タイプ USB 接続先 USB Serial Port (COM5)		接続先変更		
<b>1.</b> クリック	417717	[]	設定面積	設定		
		15074		برو	<del></del>	ו
	通信ログ			٨.	出力	
	2 71110			ر ji	Ka	Ĵ
	2. 7977			ار–لا	し、画幸履	
	TRGCFG			描画	·表示	
	ネットワーク			58	緑	
	接続先			本体に転送	ファイル保存	
USB COM1				▼ サポート範囲外の設定項目を検出した	ときにメッセージを表示する。	_
☑ 接続時(	に接続先確認ダイアログを表示する			USB USB Serial Port (COM5)		
通信	設定終	7		Bł	ACK	

- ⑥ [通信]ボタンをクリックします。
- ⑦「通信」画面が表示されるので、[FTP クライアント]ボタンをクリックします。「FTP クライアント」画面が表示されます。



#### 下表を参考に、項目を設定してください。

設定項目	内容	出荷時設定値
F 1	FTP クライアント機能を使用する場合は「有効」に設定してくださ	無効
	ℓ`₀	
ポート番号	FTP サーバのポート番号を設定してください。 (0~65535)	21
サーバアドレス	FTP サーバのアドレスを設定してください。	なし(空白)
	FTP サーバのログイン名を半角英数字 16 文字以内で設定して	なし(空白)
ログイノロ	ください。	
パフロード	FTP サーバのパスワードを半角英数字 16 文字以内で設定して	なし(空白)
	ください。	
エゴコェッド	FTP サーバのサブフォルダを設定してください。	なし(空白)
リノノオルダ	空白の場合は、ルートディレクトリに転送されます。	
	PASV で返されるアドレスを無視します。	有効
PASV アドレス	コントロールコネクションとデータコネクションのサーバアドレスが	
	異なる場合はチェックを外してください。	

⑧ 設定が完了すると、[OK]ボタンをクリックして設定を仮保存してください。 設定を有効にするには、「設定画面」に戻り[本体に転送]ボタンをクリックしてください。

### 特記事項

●送信間隔は、メモリブロック遷移と同じタイミングとなります。 メモリブロック遷移については「3.10記録方法の設定」をご覧ください。

### 3.11.3 SNTP

タブレットレコーダに搭載されている SNTP クライアント機能を使用して、自動で時刻修正を行うことができます。 自動時刻修正は、電源投入時、0時、6時、12時、18時に行われます。

① タブレットレコーダ本体の「コンフィギュレーション切換スイッチ」を「TR30」に設定します。



- ② TRGCFG をインストールしたパソコンとタブレットレコーダを接続し、TRGCFG を起動します。
- ③ [読み出し(本体)]ボタンをクリックします。
- ④「接続先確認ダイアログ」が表示された場合は、接続先が正しいことを確認して、[接続]ボタンをクリックしてください。
- ⑤ タブレットレコーダから設定情報を読み込んだ後、「設定画面」が表示されます。

	初期画面					
TRGCFG	設定値	<u>■</u> ■ 接	続先確認ダ	イアログ		
	新規作成	接続先確認				
	読み出し(本体)	タイプ USB			1	
	読み出し(ファイル)	接続先 USB Serial Port (C	OM5)	授徒无多望	画面	
1. クリック	メンテナンス	接続	設定画	面		×
	メンテナンス			<u>ب</u>	х <del>л</del> ь	]
	通信ログ			λ	出力	
	2 711			ji	ÐſĒ	
	2.9999			لا	ル通報	
	TRGCFG			描画	i·表示	
	ネットワーク			ā	2録	
	接続先			本体に転送	ファイル保存	
USB COM1				▼ サポート範囲外の設定項目を検出し	とときにメッセージを表示する。	
☑ 接続時(	に接続先確認ダイアログを表示する			USB USB Serial Port (COM5)		
通信	設定終	7		В	ACK	

⑥ [通信]ボタンをクリックします。

⑦「通信」画面が表示されるので、[SNTP]ボタンをクリックします。「SNTP」画面が表示されます。



下表を参考に、項目を設定してください。

設定項目	内容	出荷時設定値
モード	SNTP クライアント機能を使用する場合は「有効」に設定してください。	無効
サーバ	SNTP サーバを設定してください。	ntp.nict.jp

⑧ 設定が完了すると、[OK]ボタンをクリックして設定を仮保存してください。 設定を有効にするには、「設定画面」に戻り[本体に転送]ボタンをクリックしてください。 設定変更後、タブレットレコーダの電源を再投入してください。

### 3.11.4 Modbus/TCP スレーブ

タブレットレコーダに搭載されている Modbus/TCP スレーブ機能を使用すると、オンラインモニタだけではなく、 様々な操作を外部から行うことができます。

- 内部レジスタを有効にすると、PLC 等の外部機器から「記録の開始・停止」「メモリブロック遷移」「コメント挿入」 などの操作を行えます。
- 内部レジスタを有効にすると、操作入力により AI、 DI、 PI の入力値を外部から指定できます。イベントを発生 されることができるため、トレンドへの文字列挿入、警報出力、メール通報などを遠隔地から指令できます。
- ① タブレットレコーダ本体の「コンフィギュレーション切換スイッチ」を「TR30」に設定します。



- ② TRGCFG をインストールしたパソコンとタブレットレコーダを接続し、TRGCFG を起動します。
- ③ [読み出し(本体)]ボタンをクリックします。
- ④「接続先確認ダイアログ」が表示された場合は、接続先が正しいことを確認して、[接続]ボタンをクリックしてください。
- ⑤ タブレットレコーダから設定情報を読み込んだ後、「設定画面」が表示されます。

	初期画面						
	FG 設定値		接続先後	確認ダイ	イアログ		
	新規作成	接続先確認					
	読み出し(本体) 読み出し(ファイル)	タイプ USB 接続先 USB Ser	rial Port (COM5)		接続先変更		
1.クリック	אטדדיטא	接続		設定画面			×
	メンテナンス				৶ঢ়	R7L	]
	通信ログ				کار	出力	
	2 711				jį	ÐſĒ	
	2.9999				ا-لا	LýÐÆR	Ĩ
	TRGCFG				描画	·表示	Ĩ
	ネットワーク				ā	2録	Ĵ
	接続先				本体に転送	ファイル保存	
USI	B M1				▼ サポート範囲外の設定項目を検出しな	ときにメッセージを表示する。	
	接続時に接続先確認ダイアログを表示する				USB USB Serial Port (COM5)		
	通信設定 終	7			B	ACK	

⑥ [通信]ボタンをクリックします。

⑦「通信」画面が表示されるので、[Modbus/TCP スレーブ]ボタンをクリックします。 「Modbus/TCP スレーブ」画面が表示されます。



### 下表を参考に、項目を設定してください。

設定項目	出荷時設定値	
<b>τ</b> ι*	Modbus/TCP スレーブ機能を使用する場合は「有効」に設定し	無効
τ-r	てください。	
内部レジスタ	内部レジスタを使用する場合は「有効」に設定してください。	無効
ポート番号	Modbus/TCP のポート番号を設定してください。(0~65535)	502
リンガータイム	通信タイムアウト時間を設定してください。(0~3000秒)	180

⑧ 設定が完了すると、[OK]ボタンをクリックして設定を仮保存してください。 設定を有効にするには、「設定画面」に戻り[本体に転送]ボタンをクリックしてください。 設定変更後、タブレットレコーダの電源を再投入してください。

### 特記事項 ●レジスタマップ、内部レジスタ、使用可能コマンドについては「7.3.7Modbus/TCP スレー ブ」をご覧ください。

### 3.11.5 メール通報

タブレットレコーダに搭載されている機能を使用して、メール通報を行うことができます。 メール通報には、領域遷移時に送信する「イベント通報」と、あらかじめ設定した時刻に送信する「定時通報」の 2 種類の方式があります。

タブレットレコーダには、メールを受信する機能はありません。

### 通信設定

① タブレットレコーダ本体の「コンフィギュレーション切換スイッチ」を「TR30」に設定します。



- ② TRGCFG をインストールしたパソコンとタブレットレコーダを接続し、TRGCFG を起動します。
- ③ [読み出し(本体)]ボタンをクリックします。
- ④「接続先確認ダイアログ」が表示された場合は、接続先が正しいことを確認して、[接続]ボタンをクリックしてください。
- ⑤ タブレットレコーダから設定情報を読み込んだ後、「設定画面」が表示されます。

TRGCFG		- • •					
	設定値		接続先	確認ダイアロ	ゴグ		
	新規作成	接続先確認			_		
	読み出し(本体)	タイプ USB				1	
	読み出し(ファイル)	接続先 USB S	ierial Port (COM5)		接続光変単		
1. クリック							
	メンテナンス	接続		設定画面			
	メンテナンス				<u>ې</u>	ステム	
	通信ログ				Д	出力	
	<b>2</b> 511%				Ĵ.	通信	
	2. 7999					ルシ囲車限	
	TRGCFG				描画	i·表示	
	ネットワーク				ā	记録	
	接続先				本体に転送	ファイル保存	
USB COM1				▼ サポー	ト範囲外の設定項目を検出し	ー たときにメッセージを表示する。	
☑ 接続時に持	総先確認ダイアログを表示する	>		USB USB Ser	rial Port (COM5)		
通信設	定 /	終了			E	BACK	

- ⑥ [通信]ボタンをクリックします。
- ⑦「通信」画面が表示されるので、[SMTP・POP3]ボタンをクリックします。「SMTP・POP3」画面が表示されます。



下表を参考に、項目を設定してください。

設定項目	内容	出荷時設定値
	メールの文字コードを設定します。	UTF-8
文字コード	UTF-8	
	ISO-2022-JP	
SMTD over SSI	暗号化通信の設定を行います。使用時は「有効」に設定してくだ	無効
	さい。	
	SMTP 認証の設定を行います。	無効
	無効:SMTP 認証を行いません。	
SMTD 詞証	自動:認証アルゴリズムを自動で決定します。	
	CRAM-MD5:CRAM-MD5 認証を行います。	
	LOGIN:LOGIN 認証を行います。	
	PLAIN:PLAIN 認証を行います。	
ID	SMTP サーバで使用する ID を設定します。	なし(空白)
パスワード	SMTP サーバで使用するパスワードを設定します。	なし(空白)
DOD before SMTD 詞証	POP before SMTP 認証機能を使用する場合は「有効」に設定	無効
	してください。	
POP3 ID	POP3 ID を設定します。	なし(空白)
POP3 パスワード	POP3 パスワードを設定します。	なし(空白)
本体メールアドレス	TR30 のメールアドレスを設定してください。	なし(空白)
SMTD # バの ID マドレフ	SMTP サーバのドメイン名または IP アドレスを設定してくださ	なし(空白)
	₩°,	
	POP3 サーバのドメイン名または IP アドレスを設定してくださ	なし(空白)
	₩°,	
<u>★はィー</u> =マカム、ル	TR30 のメールアカウント名を設定してください。	なし(空白)
本体ケールアカウント	メールアドレスの@より前の文字列を設定してください。	
送信元名称	送信元に表示される名称を設定してください。	TR30G
SMTP ポート番号	SMTP のポート番号を設定してください。	25
POP3 ポート番号	POP3 のポート番号を設定してください。	110
STARTTLS	SMTP over SSL 有効時、STARTTLS の設定をしてください。	無効

⑧ 設定が完了すると、[OK]ボタンをクリックして設定を仮保存してください。 設定を有効にするには、「設定画面」に戻り[本体に転送]ボタンをクリックしてください。

弊社ホームページ[サポート・お問い合わせ]にある[よくあるご質問(FAQ)]より、各種のメール設定例をご確認いただけます。(キーワードに「OCN」などを入力して検索してください。)

よく知られているフリーメールサービス(Yahoo!メール、Gmail)の設定例も掲載しておりますが、フリーメールはメールの契約をしないため、一定期間メールの利用がなかった場合には利用停止やアカウント削除の措置を取っているサービスもあります。

また、フリーメールのサーバ情報は各社ホームページに案内が掲載されるものの、予告なく変更されることがあり、各 社ホームページに変更通知がないか定期的にチェックをしていただかないとメールが送れなくなりますのでご注意く ださい。

### ご注意

- POP3 は、POP before SMTP 認証のために組み込まれています。 タブレットレコーダには、メールを受信する機能はありません。
- タブレットレコーダの SMTP over SSL 認証は、暗号化のみを目的としています。したが ってメールサーバが発行する証明書の検証は行いません。
- 多くのメールサーバには、迷惑メール防止策が施されています。詳細は管理会社にお問い合わせください。
- 本機能は、全てのメールサーバとの接続を保証するものではありません。
- メールサービスには各社各様の制限事項があります。また、機能変更や認証方式の変更、機能停止が行われることもあります。

このような制限事項、機能の改廃に合わせて定期的にメール通信のチェックを行い、適切な 運用管理を行っていただきますようお願いします。

### 通報設定

① タブレットレコーダ本体の「コンフィギュレーション切換スイッチ」を「TR30」に設定します。



- ② TRGCFG をインストールしたパソコンとタブレットレコーダを接続し、TRGCFG を起動します。
- ③ [読み出し(本体)]ボタンをクリックします。
- ④「接続先確認ダイアログ」が表示された場合は、接続先が正しいことを確認して、[接続]ボタンをクリックしてください。
- ⑤ タブレットレコーダから設定情報を読み込んだ後、「設定画面」が表示されます。

	初期画面						
TRGCFG	[						
	設定値		接続先確	認ダイ	イアログ		
	新規作成	接続先確認				×	
	読み出し(本体)	タイプ USB	- (00ME)		接続先変更		
	読み出し(ファイル)	HANDE USB Serial For	((COM3)		設	定画面	
1.9999	メンテナンス	接続		設定画面	1	-	×
	メンテナンス					ッステム	
	通信ログ					入出力	
	2 711.07					通信	
	2. 7977				.k	ール注動車限	
	TRGCFG				 	画·表示	Ĩ
	ネットワーク					記録	
	接続先				本体に転送	ファイル保存	
USB COM1					▼ サポート範囲外の設定項目を検出	したときにメッセージを表示する。	
☑ 接続時に持					USB		
28/==7	-				USB Serial Port (COMD)		
入图1言言文.	<u>به</u>	1				BACK	

- ⑥ [メール通報]ボタンをクリックします。
- ⑦「メール通報」画面が表示されるので、[通報先設定]ボタンをクリックします。「通報先設定」画面が表示されるので、登録する通報先の行をダブルクリックし、通報先名称と通報先アドレス(メールアドレス)を登録してください。 通報先は、32 アドレスまで登録できます。



⑧ [イベント通報]ボタンをクリックすると「イベント通報」画面が表示されるので、ここでイベント通報用のメール文書 を登録してください。

イベント通報として登録するメール番号の行をダブルクリックすると、登録画面が表示されます。まず、「モード」を 「有効」に設定してください。その後、メールの件名を32文字以内で、本文を256文字以内で入力してください。 「モード」を「無効」に設定すると、メールは送信されません。



### ご注意

● モードを「無効」にすると、該当フォームを使用するイベント通報の設定も連動して変更されます。設定を維持したまま一時的に通報をしないようにする場合は、宛先で「None」を 選択してください。 ⑨ [通報先設定]ボタンをクリックすると、「通報先」画面が表示されます。
登録した通報先の行をダブルクリックし、「なし」「To」「Cc」から選択してください。

- 01	登録画面	1. クリック		
5.01				
E K		-		
<b>通報先</b>		1設定		
+名 EVENT REPORT			<b>2.</b> ダブルクリッ・	ク
EVENT REPORT		汤把生雨去	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	
		通報元画面		
it-	宛先			
X.4	N- 通報生力 行	海邦生み切って、一会	+	
	NO. 1世年限元2石村小	2世年限元アトレス 9世	π	
	01 管理者	info@m-system.co.jp lo		
	03			
	04	ー な	Ŭ	
	05	な	U III	
	06	な	U IIII	
;H' 香辛肉	07	な	U	
	08	73	<u> </u>	
	10	/a *		
O操作	11	ね な		
	12	ー な	Ŭ	
	13	な		
OK	14	な	U	
	15	な	<u> </u>	
	16	た な +		
	17	/ð +>		
	19	ー な		
	20			
	21	y +		3.入力
	22	No.01		<u> </u>
	23			
	24	通報先	<u>なし</u>	
	20			
	20			

⑩ メール文章末尾に付加される、入力値速報に関する設定を行います。

[CH 情報](AI~DO)ボタンをクリックすると、「CH 情報(AI~DO)」画面が表示されます。入力値速報として表示 させる場合は、その CH の行をダブルクリックし、「有効」に設定してください。



付加される CH 情報は下表となります。

設定項目	内容			
	●AI、PI、OIの場合			
으며 悼報	[CH 番号]CH 名称 <ch コメント="">:実量値[工業単位]</ch>			
	●DI、DO の場合			
	[CH 番号]CH 名称 <ch コメント="">:ON または OFF で設定した表示文字列</ch>			

⑪ メール通報成功時に操作する DO の設定を行います。

[DO]ボタンをクリックすると、「DO」画面が表示されます。操作する CH の行をダブルクリックし、「なし」「ON」 「OFF」から選択してください。



⑫ 設定が完了すると、[OK]・[Back]ボタンをクリックして設定を仮保存してください。

③ 定時通報を行う場合は、[定時通報]ボタンをクリックしてください。「定時通報」画面が表示されます。 「モード」「通報先」「件名」「本文」「CH 情報」「DO 操作」については、「イベント通報」と同様に設定してください。



(1)「定時通報」では、送信する曜日を指定することができます。



⑤「定時通報」で送信する時刻を、0~23時について設定してください。通報する場合は、「通報」を「有効」に設定してください。また、「オフセット:分」「オフセット:秒」には、その時間に通報する分・秒を設定してください。 正時の場合はどちらも0となります。

時通報	Į				送信	言時刻画面	2.ダブルクリック
モード							7/
通報先		通報先設定	1运1言时刻				
件名	定時通報		時刻	通報	オフセット:分	オフセット:秒	
本文	定時通報のテスト		0 1 2 3 4 5 6 7 7 8 9 10 11	無無無無無無無無無無無無無 無無無無無無無無無 。 (明明)	0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0		3.入力
CH)情朝 DOI操作	ē	P	12 13 14 15 16 17	通報 オフセッ オフセッ	小:分 小:秒	無効       0       0       0	
限日指	 定		18		OK		التعليد ل
) (美/言明寺	之 刻	送信時刻調査	20		UK	77	<u>, , , , , , , , , , , , , , , , , , , </u>
	OK	キャンセル	21 22 23	無効	0	0 0	
						PACK	

10 メール通報失敗を検出するために、通報失敗出力を設定することができます。

[通報失敗出力]ボタンをクリックすると、「通信失敗出力」画面が表示されます。「なし」「DO1~64」から選択して ください。



① 設定が完了すると、[OK]・[Back]ボタンをクリックして設定を仮保存してください。 設定を有効にするには、「設定画面」に戻り[本体に転送]ボタンをクリックしてください。



- 通報失敗出力を警報出力・操作出力と共用せず、専用の Do チャネルに割り付けてのご使用 を推奨します。
- 本文に CH 情報を付加した場合の「メール 1 通あたりの最大容量」は、約 4KB です。大量の CH 情報を付加した場合は、容量制限により後ろが切れることがあります。

# 3.12 その他の設定

## 3.12.1 TRGCFG の設定

タブレットレコーダと接続する際に、「接続先確認ダイアログ」を表示しないように設定することができます。

- ① TRGCFG を起動します。
- ②「初期画面」の「接続時に接続先確認ダイアログを表示する」のチェックを外します。
- ③「接続先確認ダイアログ」が表示されなくなります。再び表示するように変更したい場合は、「初期画面」の チェックボックスにチェックをしてください。



### 3.12.2 状況確認

FTP による Web データのアップロード状況を、確認することができます。 通信ログ画面を開いている間に発生する通信情報が表示されます。 セットアップ時には、下記いずれかの方法にて状況確認を行ってください。

## TRGCFG による確認

- ① パソコンとタブレットレコーダを USB ケーブルで接続します。
- ② 設定用ディップスイッチのスイッチ1をON に設定します。



③ TRGCFGを起動し、「初期画面」の[通信ログ]ボタンをクリックすると「通信ログ画面」が表示されます。



項目	内容
ログクリア	通信ログ画面に表示中のログを全て削除します。
保存	通信ログ画面に表示中のログをテキスト形式でファイル保存します。
BACK	通信ログ画面を終了して初期画面に戻ります。

- ④ FTP 転送が開始すると、その通信ログを「通信ログ画面」にて確認できます。このログを見ながら、正常に転送完 了するまで設定等の確認をしてください。
- ⑤ 転送完了を確認できたら、[BACK]をクリックして「通信ログ画面」を終了し、設定用ディップスイッチのスイッチ 1 を OFF に戻してください。

# ターミナルソフトによる確認

- ① パソコンとタブレットレコーダを USB ケーブルで接続します。
- ② 設定用ディップスイッチのスイッチ1をON に設定します。



- ③ パソコンのターミナルソフトを立ち上げ、以下の通信設定を行ってください。
  - 通信速度 :38400bps
  - データ :8ビット
  - スタートビット :1
  - ストップビット :1
  - パリティ :なし
- ④ FTP 転送が開始すると、その通信ログをターミナルソフトにて確認できます。 このログを見ながら、正常に転送完了するまで設定等の確認をしてください。
- ⑤ 転送完了を確認できたら、設定用ディップスイッチのスイッチ1をOFF に戻してください。

### 特記事項

●メールの通信状況を確認する場合も、これらの方法で確認できます。
# 4. 簡易Webサーバの使い方

ブラウザの URL 入力欄にドメイン名または IP アドレスを入力してください。

「グループ選択」画面が表示されます。

なお、操作方法についてはタブレット端末(iPad)を基本に説明しています。

# 4.1 初期画面(グループ選択画面)

トレンド画面が P1~P30 まであります。本画面ではそのサマリが表示されています。

タップすると、そのページのメイン画面(トレンド)に切り替わります。

P8以降のページを表示するには、左右の矢印アイコンをタップします。





初期状態では、トレンドグラフの時間軸は縦方向になっていますが、画面下の縦横変更アイコンをタップすることにより、トレンドグラフの時間軸を横方向にすることも可能です。



# 4.2 メニューバー

「グループ選択」画面以外の画面には、共通のメニューバーが表示されています。

#### 4.2.1 表示内容



## 画面ロック表示

画面スクロールがロックされていない場合は鍵が開いたアイコン

アイコン 🏮 が表示されます。

タップすることで、画面ロック状態を切り替えることができます。

# 特記事項

● 画面ロック状態の切替は「トレンド」「新着イベント」「イベントサマリ」で有効です。



# 4.3.1 表示内容

「トレンド」画面は大きく「メニューバー」、「ページ切替ボタン」「トレンドエリア」で構成されています。



# ページ名称

設定したページ名称が表示されます。 → 3.9.2 トレンド画面の表示設定

# デジタル表示部

文字の色が黒の場合は現在値が表示されています。 トレンドグラフをスクロールすると、グラフ上端の値を表示し、文字の色が青くなります。 「デジタル表示部」をタップするとペン選択状態になり、背景が黒くなります。 ペン選択状態を解除するには、「目盛表示部」をタップします。



特記事項
●変更した表示状態(%、スケーリング値)は、「トレンド」画面を表示している間のみ有効で
す。
●「ローカル調整値初期化」にて変更した値をクリアすることができます。
→ 4.12.4 ローカル調整値初期化
●画面表示時には最新のトレンドデータを読み込み表示します。
去のトレンドデータは、スクロールしデジタル表示部の文字の色が青色のときに読み込み表
示します。

# 4.3.2 操作 ページを切り替える 「ページ切替ボタン」をタップすることで、ページを切り替えることができます。 P2 P3 P4 P5 P6 P7 P8 > 1ページに最大4つのペンが割り当てられます。 「メニューダイアログ」を表示した状態でも、ボタンをタップしてのページの切替が可能です。 目盛を切り替える(%、スケーリング値) 目盛の表示を%とスケーリング値で切り替えることができます。 <sup>100</sup> 4.000 ① スケーリング値に切り替えたいペンの「デジタル表示部」をタップし、ペン選択状態にします。 ② 目盛表示が選択したペンの状態にあわせて切り替わります。 ペンのデジタル表示がスケーリング値であれば目盛もスケーリング値に、%であれば目盛も%になります。 ③ ペン選択状態で再度「デジタル表示部」をタップすると、スケーリング値と%値が交互に切り替わります。 1. タップ Al1\_アナログinput 1 AI3 AI3 **4.43** <sup>AI4</sup> 8491 6.272 1.60 03 [V] **2.** タップ 4.43 4.43 8491 1.60 6.272 ーリング値 <u>አ</u> ታ /07/09 4.000A12 A12 **1.60** AI4 AI4 8491 ll1\_アナログinput Al1\_コメント 4.43 14 20 %値 /07/09 2014/07/09 0.0

④ ペン選択状態を解除するには、「目盛表示部」をタップします。

# 目盛の最大値/最小値を変更する

目盛の最大値、最小値を変更することができます。

- ① 画面ロック状態にします。
- ② 変更したいペンの「デジタル表示部」をタップし、ペン選択状態にします。
- ③ 最大値を変更したい場合は目盛の右側の空白部分を、最小値を変更したい場合は目盛の左側の空白部分をタップします。最大値/最小値変更ダイアログが表示されます。
- ④ 変更したい値を入力し、[OK]ボタンをタップすると、目盛の最大値/最小値が変更されます。



⑤ ペン選択状態を解除するには、「目盛表示部」をタップします。

# 特記事項 ●変更した最大値/最小値は、「トレンド」画面を表示している間のみ有効です。 ●「ローカル調整値初期化」にて変更した値をクリアすることができます。 → 4.12.4 ローカル調整値初期化

# ペンの表示/非表示を切り替える

選択したペンのトレンドグラフを非表示にすることができます。

- ① 非表示にしたいペンの「デジタル表示部」の「ペン色」をタップします。
- ② ペン番号の文字色が暗くなり、そのペンのトレンドグラフが非表示になります。 「ペンマーク」は通常通り表示されます。
- ③再び表示するには、再度「デジタル表示部」の「ペン色」をタップします。







iPad などのタッチパネルの場合、ピンチインでの縮小、ピンチアウトでの拡大も可能です。



# グラフを比較する(目盛方向の移動)

選択したペンのトレンドグラフの移動ができます。

- ①「画面ロック表示」をタップして画面をロックします。
- ② 移動したいペンの「デジタル表示部」をタップし、ペン選択状態にします。
- ③トレンドグラフ領域で移動したい方向にスワイプします。



④ 日盛領域をダッノして、ヘン選択状態を解除します。 ペンの選択を解除しても変更したグラフは継続しますので、続けて他のペンのグラフを変更することができます。



# グラフを比較する(スケールの拡大/縮小)

選択したペンのトレンドグラフを拡大/縮小できます。

- ①「画面ロック表示」をタップして画面をロックします。
- ② 移動したいペンの「デジタル表示部」をタップし、ペン選択状態にします。
- ③トレンドグラフ領域でのピンチイン・ピンチアウトでグラフが拡大/縮小します。



④ 目盛領域をタップして、ペン選択状態を解除します。
 ペンの選択を解除しても変更したグラフは継続しますので、続けて他のペンのグラフを変更することができます。



# コメントを記入する

トレンドグラフ中にコメントを入力できます。コメントは、すべてのページに共通して表示されます。 入力したコメントの一覧は、「コメントサマリ」画面で確認できます。

- ①「メニューボタン Menu 」をタップします。
- ② サブメニューの「コメント記入 🌌 」をタップします。
- ③ コメントを入力して[OK]ボタンをタップしてください。[OK]ボタンを押したタイミングの時間軸にコメントが表示され ます。





● コメントの記入は、読み込みが完了して波形が描画されている位置に有効です。

#### 表示画面の更新周期を変更する

トレンドグラフの表示の更新周期を変更できます。更新周期は0.1~999.9秒の間で指定できます。

- ①「メニューボタン Menu 」をタップします。
- ② サブメニューの「トレンド更新周期 💽 」をタップします。
- ③ 自動更新周期を入力して[OK]ボタンをタップしてください。表示画面の更新周期が変更されます。

# 4.4 新着イベント

「メニューボタン Menu 」をタップして「新着イベントNIN」を選択すると、「新着イベント」画面に移行します。

#### 4.4.1 表示内容

新着イベントの一覧が表示されます。

TRGCFG の入出力設定時、各チャネルの領域およびステータス設定にて「新着イベント登録」にチェックを入れたイベントが発生した場合に、そのイベント情報が本画面に表示されます。

新着イベント画面では、最新の 512 件のイベントが表示され、メモリブロックが遷移してもクリアされません。また、記録 停止中でも更新は行われます。

新着イベントデータは電源バックアップされないので、装置の電源を切るとクリアされます。



# 未確認イベント表示

内部メモリのすべてのメモリブロックの中に、ひとつでも未確認の新着イベントがあると、 🙆 マークが表示されます。

#### 4.4.2 操作

#### イベント番号で表示にフィルタをかける

イベント番号で表示のフィルタリングを行えます。

- 【番号フィルタ】ボタンをタップします。
- ②「番号フィルタダイアログ」が表示されるので、表示したい番号をタップします。選択したイベント番号のイベントだけが表示されます。
- ③ フィルタを解除したい場合は、再度[番号フィルタ]ボタンをタップし、「番号フィルタダイアログ」で[All]ボタンをタッ プします。



# 未確認イベントの確認をする

イベントログの設定で、確認:要と設定したイベントは、「未確認イベント」としてオレンジ色で表示されます。タップする ことで確認済みイベントにすることができます。

- ① 確認したいイベントの「未確認」をタップします。
- ②「確認済みに変更しますか?」というダイアログが表示されるので、[OK]ボタンをタップします。
- ③ 内部処理後、「OK ダイアログ」が表示されるので、[OK]ボタンをタップしてください。
- ④ 確認したイベントの「未確認」が消えます。

🖺 SD 💡	🔵 Rec	<b>€</b> ∎		Date 2015/04/01		Time 14:13	:19	Menu		<sup>4</sup>   🔤 SD 🔗		<b>€</b> ∎	
	番号之	フィルタ				番号フィルタ							
	ステータス 積	確認情報	^ <b></b> /	日付	時刻	CH名称	CHコメント	イベント番号	イベント		ステータス	確認計算報	^
		未確認		2015/04/01	14:13:15	AI3	AI3	1	NAME2			未確認	
	-	未確認		2015/04/01	14:13:10	DI1	DI1	1	ON			未確認	
	-	未確認 🚤	1.	タップ	3:10	AI3	AI3	1	NAME2			,	
		未確認	<u> </u>	2015/01/01	3:05	AI3	AI3	1	NAME2			未 <b>在</b> 認	
				2015/04/01	<u> つ  ち</u>	<u>v</u>	DI1	1	OFF			1	
_		http://192	.168.10.5	5/04/01	7		AI3	1	NAME2			未確認	
	碎	確認済みに変	更しますか?	5/04/0	14:12:55	AI3	AI3	1	NAME2			未確認	
	+7	ンセル	ОК	5/04/01	14:12:50	DI1	3. タッフ	ĵ	ON NAME2	//		未確認	
		未確認		2015/04/01	14:12:45	AI3	AI3	1	NAME2	-//-		未確認	
	-	未確認					DI1	1	OFF	//			
		未確認		http://1	0K	5	AI3	1	NAME2			未確認	
	-	未確認			U.V.		Δ13	1	NAME	/		+7200章羽	
		未確認			ок								
	=	未確認					*	•確認が	/ <u>/</u> 消える		_		
		L		1 25 1	2 74 37 1	-71 )		)	L 7637 /	· · · + -	-		2

 ⑤ すべてのメモリブロックの未確認イベントを確認すると、メニューバーにある「未確認イベント表示 *1*のマーク が消えます。

ご注意
●GoogleChrome や Firefox など一部のブラウザで、「これ以上ダイアログボックスを生成し
ない」「追加のダイアログ表示を抑止する」というチェックボックスが表示されることがあり
ますが、チェックをしないでください。チェックをするとそれ以降ダイアログが表示されな
くなり、確認ダイアログが表示される操作ができなくなります。
→ 7.2.3 簡易 Web サーバ

# ヒストリカルトレンドを表示する

- ①トレンド表示したいイベントをタップし選択状態にします。
- ②「メニューボタン Menu 」をタップし、[トレンド表示]ボタンをタップします。
- ③ 選択したイベントが含まれる、ヒストリカルトレンド画面が表示されます。



# 新着イベントから削除する

- ① 削除したい新着イベントをタップし、選択状態にします。
- ②「メニューボタン Menu 」をタップし、[イベント削除]ボタンをタップします。
- ③ 新着イベントから削除されます。

Date 20	15/04/01	Tim	e 14:24	:28		Menu		42	🖺 SD 🕜		🔵 Rec	į	) of			
					新	着イベン	<b>/</b> ト				番号	フィル	<i>、</i> タ			
日付	時刻	CH名称		CH⊐メン	+ -	イベント番号	イベント			ステ	ータス	確認情報	~			
2015/04/01	14:24:25	AI3		AI3	1	l	NAME2					未確認		Г	4 <b>A</b>	-
2015/04/01	14:24:20	DI1		DI1	1	l	OFF							$\sim$	1. ダツ.	<u>ノ</u>
2015/04/01	14:24:20	AI3		AI3	1	l	NAME2					不確認				
2015/04/01	14:24:15	AI3		AI3	1		NAME2					未確認			2.5	ップ
2015/04/01	14:24:10	DI1		DI1	1	l	ON					未確認				
2015/04/01	14:24:10	AI3		AI3	1		NAME2					未確認				
2015/04/01	14:24:05	AI3	Date 20	015/04/	01	Time 14	:26:05		Menu		42	sd 😮		🔵 Rec	Ĵ 🖬	
2015/04/01	14:24:00	DI1												_		
2015/04/01	14:24:00	AI3			1114	,		Ŕ	新 <u>着</u> イベ :	ント				番号	フィルタ	
2015/04/01	14:23:55	AI3	日付	時刻	-111	Y S称	NĚW			イベント	• M		<u> </u>	-97	確認情報	^
2015/04/01	14:23:50	DI1	2015/04/01	14:26:00					オーバビュー		ベントサマ		メントサマ	マリ	未確認	
			2015/04/01	14:26:00	.S.F	-				NAME2			XV			
			2015/04/01	14:26:00	생각	1			SU	NAME2					未確認	
			2015/04/01	14:25:55	ループ	選択 P	内部メモリ AIS		SDカード		設定変更		ンテナン	ス	未確認	
			2015/04/01	14:25:50	~~ >		<u>~~</u> ~									
			2015/04/01	14:25:45			X								未確認	
			2015/04/01	14:25:4b	レンド	表示 イ	ベント削り	除							未確認	
			2015/04/01	14:25:40	/	13										
			2015/04/01	15.35									×		未確認	
			20 101	14:25:30									閉じる		未確認	
	3.	タッフ	<b>1</b> 5/04/01	14:25:30												
			15/04/01	14:2 <mark>5:25</mark>	Α	13	AI3		1	NAME2					未確認	
			2015/04/01	14:25:20	D	011	DI1		1	OFF					未確認	

#### 特記事項

- ●「日付」見出しをタップすると全選択、「確認情報」見出しをタップすると確認済みイベント を全選択できます。
- ●新着イベント画面から削除されるだけで、記録されたイベントデータは削除されません。

#### 4.5.1 表示内容

全チャネルの警報発生状況が表示されます。

具体的には、各チャネルの表示領域の背景として、現在値に対応した領域およびステータスの表示色が表示されます。AIのデータタイプが「%」に設定されている場合は、現在値が簡易バーグラフとして表示されます。



#### ■AI の表示



※簡易バーグラフはデータタイプが%のときのみ表示されます。

#### ■DI、DO の表示



■PI、OI の表示



MG CO., LTD. www.mgco.jp

#### 4.5.2 操作

#### 拡大画面を表示する

「CH 選択ボタン」をタップすると、拡大画面が表示されます。 AIのデータタイプが「%」に設定されている場合は、計測値のタップにより、「実量」と「%」で表示切替が可能です。



#### ■AI の拡大画面

AI2						
AI2						
-76, 26						AI8
0 A110						AIIS
/ <b>u</b> 9	<u>ри</u> , ,	50	. 4 <u>18</u> .	, Aj14 , 100		A116
AUS	A119	A120	A121	A122		AI24
AREA5						AI24
					Close	
	A12 76. 26 %	A12 A33 76. 26. % A330 A330 A330 A330 A330 A330 A330 A330	A12 A12 76. 26 A13 A13 A13 A13 A13 A13 A13 A13	A12 A12 76. 261 A13 A13 A13 A13 A13 A13 A13 A1	A12 A12 A13 76. 26 A18 A18 A18 A18 A18 A18 A18 A18	A12 A12 A13 A13 A14 A14 A15 A14 A15 A14 A15 A14 A15 A14 A15 A14 A15 A14 A15 A14 A15 A14 A15 A14 A15 A14 A15 A14 A15 A14 A15 A15 A15 A15 A15 A15 A15 A15

- ※1、データタイプが%のとき、計測値をタップすると、計測値および単位が実量値・%表示に切り替わります。
- ※2、データタイプが%のとき、0~100%のバーグラフを領域色にて表示します。 データタイプが%以外のときは領域色を表示します。 なお、未使用領域はグレー表示となります。

#### ■DI、DO の拡大画面

CH 名称	DI1	Р	I 0I	DO	
CH コメント	– DI1				
表示文字列					
7二					
					Člasa.
					crose

#### ■PI、OIの拡大画面

CH 名称	PI1	PI	ol	no	
СH コメント	PI1				
計測値	12000				
単位	KW				
領域の色					
領域の名称	Zone B				
					Close

# 4.6 イベントサマリ

「メニューボタン Menu 」をタップして「イベントサマリ 」を選択すると、「イベントサマリ」画面に移行し

ます。

#### 4.6.1 表示内容

イベントログの一覧が表示されます。

						未確認イベ	ント表示	
					L	7/		-
Date 20	014/04/28	Time 10:09:	40	Menu	6 📲 SD 🧭	Rec	€ B	] メニューバー
			イイ	ベントサマ	79	番号フ	ィルター	番号フィルタ
日付	時刻	CH名称	CHコメント	イベント番号	イベント	ステータス	確認情報	
2014/04/28	10:06:27	AII_アナログinput l	AII_コメント	1	領域2~1領域へ遷移しました	t.	未確認	
2014/04/28	10:06:17	AII_アナログinput l	AII_コメント	2	領域3->2領域へ遷移しました	to .		
2014/04/28	10:06:10	AII_アナログinput l	AII_コメント	3	領域4->3領域へ遷移しました	t.,		
2014/04/28	10:06:00	AI1_アナログinput 1	AII_コメント	4	領域5->4領域へ遷移しました	٤.		木唯認1ヘン
2014/04/28	10:05:53	PII	P11	1	P1 領域B到達		未確認	
2014/04/28	10:05:37	AII_アナログinput l	AII_コメント	5	領域4~領域5へ遷移しました	t.,	未確認	
2014/04/28	10:05:27	AII_アナログinput 1	AII_コメント	4	領域3->領域4へ遷移しましり	t.,	í.	
2014/04/28	10:05:20	AII_アナログ	AII_コメント	3	領域2>領域3へ遷移しました	2.		
2014/04/28	10:05:10	AII_アナログ	AII_コメント	2	領域1~領域2へ遷移しましり	to .	1	
2014/04/28	10:04:47	AII_アナログ	オリコメント	1	領域2~1領域へ遷移しまし1	t	未確認	
2014/04/28	10:04:37	AII_アナログ		ワイプマ	でスクロール い	t.,	2 1 -2: 	
2014/04/28	10:04:30	AII_アナログ	AII_⊐×			t.		
2014/04/28	10:04:20	AII_アナロ	AII_コメント	4	領域5~4領域へ遷移しました	t.,		
2014/04/28	10:03:57	AII_アナログin、1	AII_コメント	5	領域4~領域5へ遷移しました	t.	未確認	
2014/04/28	10:03:47	AII_アナログinput 1	AII_コメント	4	領域3~領域4へ遷移しまし1	ta.		
2014/04/25	15:08:36	AII_アナログinput l	AII_コメント	4	領域5->4領域へ遷移しました	t.,		
2014/04/25	15:08:13	AII_アナログinput l	AII_コメント	5	領域4~領域5へ遷移しました	it.,	未確認	
2014/04/25	15:08:03	All_アナログinput l	AII_コメント	4	領域3〜領域4へ遷移しましり	t.		
2014/04/25	15:07:57	AII_アナログinput 1	AII_コメント	3	領域2~領域3へ遷移しましり	t.,		
2014/04/25	15:07:46	AII_アナログinput l	AII_コメント	2	領域1〜領域2へ遷移しました	ii		
2014/04/25	15:07:23	All_アナログinput l	AII_コメント	1	領域2->1領域へ遷移しました	to l	未確認	
2014/04/25	15:07:13	AII_アナログinput 1	AII_コメント	2	領域3->2領域へ遷移しました	2.		
2014/04/25	15:07:07	AII_アナログinput 1	AII_コメント	3	領域4->3領域へ遷移しました	t.,		

# 未確認イベント表示

内部メモリのすべてのメモリブロックの中に、ひとつでも未確認のイベントがあると、 22 マークが表示されます。

## 4.6.2 操作

#### イベント番号で表示にフィルタをかける

イベント番号で表示のフィルタリングを行えます。

- 【番号フィルタ】ボタンをタップします。
- ②「番号フィルタダイアログ」が表示されるので、表示したい番号をタップします。選択したイベント番号のイベントだけが表示されます。
- ③ フィルタを解除したい場合は、再度[番号フィルタ]ボタンをタップし、「番号フィルタダイアログ」で[All]ボタンをタッ プします。

Time 16:36:15	Menu	22	🖺 SD 🤗	<b>R</b>	Rec 🏮 🖬	1.タップ			
_	イベントサマ	, IJ		番	号フィルタ				
名称 CHL	1 2 3	4 5-	6 7	0	9 10 ×	<b>2.</b> ダッフ			
L_アナログinput 1 AII ]	1 12 13	14 15	16 17	18	19 20	タッフ	プした番号の		
L_アナログinput 1 AII	21 22 23	24 25	<sub>38</sub> 26 ∎ 27	28	29 30	表示	されます		
L アナログinput 1 AII	31 32 All	領域1->領域2へ 領域2->1領域	邊移しました。		Time 10.00.		22 3 60 0		¢ο
	メント 2	領域3->2領域	Jale 2014/	J5/29	Time 10.30.	27 Mer	<b>30</b>	- Rec	<b>₽</b> 0.
_アナログinputl AII_コ	メント 3	領域4->3領域				イベントマ	IJ	番号フ	イルタ
I_アナログinput 1 AII_= I_アナログinput 1 AII_=	IXント 4 IXント 5	領域5->4領域 領域4->領域:日	付時刻	J	CH名称	CHコメント イベント番号	イベント	ステータス	確認情報
_アナログinputl AII_=	メント 4	領域3->領域4 <sup>20</sup>	14/05/29 16:3	6:07	AII_アナログinput l	AII_コメント 5	領域4->領域5へ遷移しました。		未確認
」アナログinput 1 AII_=	メント 3	領域2->領域: <sup>20</sup>	14/05/29 16:3	4:27	AII_アナログinput l	AII_コメント 5	領域4->領域5へ遷移しました。		未確認
_アナログinput 1 AII_=	メント 2	領域1->領域2 <sup>0</sup>	14/05/29 16:3	2:47	AII_アナログinput l	AII_コメント 5	領域4->領域5へ遷移しました。		未確認
<b>すべて</b>	長示する場合	合は 領域 20	14/05/29 16:3	1:07	AII_アナログinput l	AII_コメント 5	領域4->領域5へ遷移しました。		未確認
[All]をク	マップします	:領坷 <sup>20</sup>	14/05/29 16:2	9:27	AI1_アナログinput l	AII_コメント 5	領域4->領域5へ遷移しました。		未確認
_アナロフinput   All_=	X 2 N 3	<sub>很琐4-&gt;3</sub> 領域 <sup>20</sup>	14/05/29 16:2	7:47	AII_アナログinput l	AII_コメント 5	領域4->領域5へ遷移しました。		未確認
		20	14/05/20 16-2	6.07		and mathematical inc			the Tribucard

## 未確認イベントの確認をする

イベントログの設定で、確認:要と設定したイベントは、「未確認イベント」としてオレンジ色で表示されます。タップする ことで確認済みイベントにすることができます。

- ① 確認したいイベントの「未確認」をタップします。
- ②「確認済みに変更しますか?」というダイアログが表示されるので、[OK]ボタンをタップします。
- ③ 内部処理後、「OK ダイアログ」が表示されるので、[OK]ボタンをタップしてください。
- ④ 確認したイベントの「未確認」が消えます。

📄 SD <sub>?</sub>	🔵 Rec 🗘 🗊		Date 20	14/04/28	Time 10:09:	55	Menu	6	🖺 SD 🤗	🔘 Rec	<b>€</b> ∎
	番号フィルタ	N N				11	ベントサマ	.11		番号フ	ィルタ
						.1.	V 1.9 K	,			
	ステータス 確認情報		日付	時刻	CH名称	CHコメント	イベント番号	イベント		ステータス	確認情報
域へ遷移しました。	未確認	,	2014/04/28	10:06:27	AII_アナログinput l	AII_コメント	1	領域2->1領域	3へ遷移しました。		1
域へ遷移しました。		$\sim$	2014/04/28	10:06:17	AII_アナログinput l	AII_コメント	2	領域3->2領域	3へ遷移しました。		
域へ遷移しました。	Г		28	10:06:10	AII_アナログinput l	AII_コメント	3	領域4->3領域	3へ遷移しました。		
域へ遷移しました。		1. ダツノ	28	10:06:00	AII_アナログinput l	AII_コメント	4	領域5->4領域	<b>4へ遷移しました。</b>		
到達	未確認		2014/04/28	10:05:53	P11	PII	1	Pl 領域B到	již 🖉		未確認
或5へ遷移しました。			2.	タップ	_アナログinput l	AII_コメント	5	領域4->領域	5へ遷移しました		未確認
或4へ遷移しました。	http://192.168. 確認済みに変更しま	10.5 すか?	7 #28	10:05:27	AII_アナログinput l	AII_コメント	4	領域3->領域4	4へ遷移して と。		
或3へ遷移しま <b>した。</b>			2014/04/28	10:05:20			3	領域2->領域	ふろうした。		
或2へ遷移しました。	キャンセル	ок	2014/04/28	10:05:10	3. %		2	領域1->領域	しました。		
域へ遷移しました。	未確認		2014/04/28	10:04:47	AIJ 4グinput 1	AII_コメント	1	領域2->	遷移しました。		未確認
域へ遷移しました。				/	アナログinput 1	AII_コメント	2	領 /	ᡭへ遷移しました。		
域へ遷移しました。		http:/	//192.168.	10.5	1_アナログinput 1	AII_コメント	3	-3領圳	3へ遷移しました。		
域へ遷移しました。			on		l_アナログinput l	▲□ 未確	 [認が消	える	3へ遷移しました。		
或5へ遷移しま <b>した。</b>	未確認		ок		l_アナログinput l	אעאב_ווא	5	領域4->領域	5へ遷移しました。		未確認
或4へ遷移しました。			2014/04/28	10:03:47	AII_アナログinput l	AII_コメント	4	領域3->領域	4へ遷移しました。		
域へ遷移しました。			2014/04/25	15:08:36	AII_アナログinput l	AII_コメント	4	領域5->4領域	3へ遷移しました。		

⑤ すべてのメモリブロックの未確認イベントを確認すると、メニューバーにある「未確認イベント表示 🕐 」のマーク が消えます。

# ご注意 ●GoogleChrome や Firefox など一部のブラウザで、「これ以上ダイアログボックスを生成し ない」「追加のダイアログ表示を抑止する」というチェックボックスが表示されることがあり ますが、チェックをしないでください。チェックをするとそれ以降ダイアログが表示されな くなり、確認ダイアログが表示される操作ができなくなります。 → 7.2.3 簡易 Web サーバ

#### 特記事項

●ヒストリカルトレンドのイベントサマリを表示した場合、未確認イベントの表示は行いません。

4.7 コメントサマリ
「メニューボタン Menu 」をタップして「コメントサマリ ジ 」を選択すると、「コメントサマリ」画面に移行します。
4.7.1 表示内容
コメントの一覧が表示されます。コメント入力時の文字色もそのまま表示されます。
Date 2014/05/14 Time 13:34:31 Menu <sup>1</sup> ■ so ● Rec <b>€ ヹ メニューバー</b>
日付     時刻     コメント       2014/05/14     13:34:20     Comment003       2014/05/14     13:33:55     Comment002       2014/05/14     13:32:40     Comment001       日付     時刻     コメント
4.7.2 操作
<ul> <li>コメントを編集することができます。</li> <li>① 編集したいコメントをタップして選択します。選択したコメントの行が青色になります。</li> <li>② 「メニューボタン Menu 」をタップします。</li> <li>③ サブメニューの「コメント編集 」をタップします。</li> <li>③ コメントを入力して[OK]ボタンをタップしてください。コメントが書き換わります。</li> </ul>
特記事項

●選択したコメントの行をタップしても、コメント編集ダイアログが表示されます。

# コメントを削除する

任意のコメントを削除することができます。

- ① 削除したいコメントをタップして選択します。選択したコメントの行が青色になります。
- ②「メニューボタン Menu 」をタップします。
- ③ サブメニューの「コメント削除 ど 」をタップします。
- ④「選択したコメントを削除しますか?」という確認ダイアログが表示されるので、[OK]ボタンをタップしてください。 コメントが削除されます。

#### ご注意

●GoogleChromeやFirefoxなど一部のブラウザで、「これ以上ダイアログボックスを生成しない」「追加のダイアログ表示を抑止する」というチェックボックスが表示されることがありますが、チェックをしないでください。チェックをするとそれ以降ダイアログが表示されなくなり、確認ダイアログが表示される操作ができなくなります。
 → 7.2.3 簡易 Web サーバ

# 4.8 グループ選択

「メニューボタン Menu 」をタップして「グループ選択」を選択すると、「初期画面(グループ選択画

面)」に戻ります。

詳細は「4.1 初期画面(グループ選択画面)」をご覧ください。





# データを削除する

メモリブロックのデータを削除できます。

① 削除したいメモリブロックをタップして選択します。選択したメモリブロックの行が青色になります。

- ②「メニューボタン Menu 」をタップします。
- ③ サブメニューの「データ削除 🔽 」をタップします。
- ④「no.x を削除してよろしいですか?」という確認ダイアログが表示されるので[OK]ボタンをタップします。
- ⑤ データ削除後、「OK ダイアログ」が表示されるので、[OK]ボタンをタップしてください。

削除したメモリブロックはそのまま空きブロックとなります。



#### ご注意

●GoogleChromeやFirefoxなど一部のブラウザで、「これ以上ダイアログボックスを生成しない」「追加のダイアログ表示を抑止する」というチェックボックスが表示されることがありますが、チェックをしないでください。チェックをするとそれ以降ダイアログが表示されなくなり、確認ダイアログが表示される操作ができなくなります。
 → 7.2.3 簡易 Web サーバ

## SD カードヘデータを転送する

メモリブロックのデータを強制的に SD カードへ転送することができます。

- ① SD カードへ転送したいメモリブロックをタップして選択します。選択したメモリブロックの行が青色になります。
- ②「メニューボタン Menu 」をタップします。
- ③ サブメニューの「SD へ転送 <sup>1</sup>」をタップします。
- ④ 「no.x を SD カードに転送してよろしいですか?」という確認ダイアログが表示されるので[OK]ボタンをタップします。
- ⑤ データ転送後、「OK ダイアログ」が表示されるので、[OK]ボタンをタップしてください。

転送後もメモリブロックにはデータが残ります。



# ご注意 記録中のメモリブロックは、SD カードへ転送できません。現在記録中のメモリブロックを SD カードへ転送する場合、メモリブロック遷移の操作を行ってください。 SD カードの保存先フォルダに同名ファイルがある場合は上書きされます。 GoogleChrome や Firefox など一部のブラウザで、「これ以上ダイアログボックスを生成し ない」「追加のダイアログ表示を抑止する」というチェックボックスが表示されることがあり ますが、チェックをしないでください。チェックをするとそれ以降ダイアログが表示されな くなり、確認ダイアログが表示される操作ができなくなります。 → 7.2.3 簡易 Web サーバ 手動でデータを転送する場合、SD カードに転送されるファイルの保存形式はそのときに設 定されている「SD カード保存形式」になります。 → 3.10 記録方法の設定『SD カード保存形式』

P175

# メモリブロック遷移

記録するメモリブロックを強制的に遷移させることができます。

- ①「メニューボタン Menu 」をタップします。
- ② サブメニューの「メモリブロック遷移 🎒 」をタップします。
- ③「次のメモリブロックに記録しますか?」という確認ダイアログが表示されるので、[OK]ボタンをタップします。
- ④ 遷移後、「OK ダイアログ」が表示されるので、[OK]ボタンをタップします。
   次のメモリブロックへ記録を開始します。

SD カードが挿入されている場合は、確定したメモリブロックの記録データが SD カードへ転送されます。





#### ご注意

●GoogleChromeやFirefoxなど一部のブラウザで、「これ以上ダイアログボックスを生成しない」「追加のダイアログ表示を抑止する」というチェックボックスが表示されることがありますが、チェックをしないでください。チェックをするとそれ以降ダイアログが表示されなくなり、確認ダイアログが表示される操作ができなくなります。
 → 7.2.3 簡易 Web サーバ



# 4.10.1 表示内容

SD カードに保存されているデータの一覧が表示されます。

Date 2015/04/21 Time 16:37:33	Menu 🏾 📅 🖀 so 🍘 🔵 Rec 🌐 🖬	] メニューバー
SDカート	I:¥Y2015¥M04	現在のフォルダ
► D18		
D19	20150421152132.TRD	」フ+ルダの内容
D20	20150421152810.TRD	74762 0014
D21	20150421152836.TRD	
	20150421153510.TRD	
	=20150421154148.TRD	
フォルダー覧	ファイル一覧	

#### 4.10.2 操作

#### SD カードのファイル選択方法

SD カードに保存されているデータは、記録周期により決まるフォルダに保存されています。→7.3.4 SD カード 以下の方法で表示するフォルダを変更し、目的のデータファイルを選択してください。

#### 下位フォルダのファイル一覧を表示する

左側に表示されているフォルダー覧から、目的のフォルダをタップして選択します。選択したフォルダを再タップ すると、そのフォルダに含まれるファイルが右側に一覧表示されます。

#### 1つ上のフォルダのファイル一覧を表示する

右側に表示されている「..」をタップして選択します。選択した「..」を再タップすると、1 つ上のフォルダに含まれる ファイルが右側に一覧表示されます。

#### ファイルの選択

目的のフォルダを表示した後、右側に表示されているファイル名の行をタップするとその行が青くなり、データファイルを選択した状態になります。選択したデータファイルの行を再度タップすると、ヒストリカルトレンドが表示されます(TRD 形式のみ)。



# データを表示する

選択したデータファイルのトレンドグラフを表示できます。

- ① 表示したいデータファイルを選択します。選択したデータファイルの行が青色になります。
- ②「メニューボタン Menu 」をタップします。
- ③ サブメニューの「データ表示 🎽 」をタップします。
- ④ 「ヒストリカルトレンド」画面が表示されます。 → 4.11 ヒストリカルトレンド
- ⑤「ヒストリカルトレンド」画面に移動後、「SD カード」画面に戻るには、「メニューボタン Menu Jをタップし

て表示されるサブメニューから「戻る 🔊 」をタップしてください。

#### 特記事項

●選択したデータファイルの行をタップしても、「ヒストリカルトレンド」画面が表示されます。

●TRD 形式ファイルのみ、表示可能です。

# データを削除する

選択したデータファイルを削除できます。

- ① 削除したいデータファイルをタップして選択します。選択したデータファイルの行が青色になります。
- ②「メニューボタン Menu 」をタップします。
- ③ サブメニューの「データ削除 🚺 」をタップします。
- ④「xxxxx.TRD を削除してもよろしいですか?」という確認ダイアログが表示されるので[OK]ボタンをタップします。
- ⑤ データファイル削除後、「OK ダイアログ」が表示されるので、[OK]ボタンをタップしてください。



#### ご注意

●GoogleChromeやFirefoxなど一部のブラウザで、「これ以上ダイアログボックスを生成しない」「追加のダイアログ表示を抑止する」というチェックボックスが表示されることがありますが、チェックをしないでください。チェックをするとそれ以降ダイアログが表示されなくなり、確認ダイアログが表示される操作ができなくなります。
 → 7.2.3 簡易 Web サーバ
# 4.11 ヒストリカルトレンド

内部メモリ、SD カード(TRD 形式)に保存されているデータのトレンドを表示できます。 この画面の操作方法について説明します。

#### 4.11.1 表示内容

「ヒストリカルトレンド」画面は大きく「メニューバー」、「ページ切替ボタン」「トレンドエリア」で構成されています。



#### ページ名称

設定したページ名称が表示されます。 → 3.9.2 トレンド画面の表示設定

#### デジタル表示部

グラフ上端の値が表示されます。

「デジタル表示部」をタップするとペン選択状態になり、背景が黒くなります。

ペン選択状態を解除するには、目盛表示部をタップします。



#### 4.11.2 操作

操作方法は基本的に「トレンド」画面と同じです。「4.3トレンド」をご覧ください。 ここでは、「トレンド」画面とは異なる操作について説明します。

#### コメントを追加する

トレンドグラフ中にコメントを追加できます。コメントは、すべてのページに共通して表示されます。 入力したコメントの一覧は、「コメントサマリ」画面で確認できます。

- ① コメントを追加したい位置がトレンドグラフの一番上に来るように、スワイプしてスクロールします。
- ②「メニューボタン Menu 」をタップします。

③ サブメニューの「コメント記入 🔽 」をタップします。

④ コメントを入力して[OK]ボタンをタップしてください。



### ご注意

● コメントの記入は、読み込みが完了して波形が描画されている位置に有効です。

#### イベントサマリを表示する

表示中のデータに含まれるイベントのサマリを表示できます。

- ① メニューボタン Menu をタップします。
- ② サブメニューの「表示中データのイベントサマリ 1000」をタップします。
- ③「イベントサマリ」画面が表示されます。 操作方法については「4.6 イベントサマリ」を参照してください。

#### コメントサマリを表示する

表示中のデータに含まれるコメントのサマリを表示できます。

- ① メニューボタン Menu をタップします。
- ② サブメニューの「表示中データのコメントサマリ ジ」をタップします。
- ③「コメントサマリ」画面が表示されます。 操作方法については「4.7 コメントサマリ」を参照してください。

## 4.12 設定変更

「メニューボタン Menu 」をタップして「設定変更 」をタップすると、「設定変更ダイアログ」が表示されます。



# 特記事項 ●「ローカル調整値初期化」以外の画面を表示するためには、TRGCFGのネットワーク接続権限が必要です。 → 3.3.4 ネットワーク経由で設定可能にする

#### 4.12.1 警報レベル

アナログ入力、パルス入力、演算入力の警報レベルを変更できます。

①「設定変更ダイアログ」から[警報レベル]ボタンをタップします。



- ② アナログ入力の「警報選択」画面が表示されます。パルス入力の警報レベルを変更したい場合は[PI]ボタン、演算入力の警報レベルを変更したい場合は[OI]ボタンをタップしてください。
- ③ 警報レベルを変更したいチャネルをタップしてください。現在の「警報設定」画面が表示されます。
- ④ 変更したい領域の値をタップして、値を変更し、[OK]ボタンをタップします。

		L	<b>1.</b> タップ							
Dat	e 2015/04	/06 Tim	8:46:03	Menu 警報選択	<sup>37</sup> <u></u> sd 🧉	Rec	<b>€</b> ∎	<b>2.</b> タッ	プ	
									<b>3.</b> タッ	プして入力
	AI	PI	OI							
	AI01	AI02	AI03 AI0	4 AI05	AI06	AI07 A	108	/		<b>4.</b> タップ
		Al2	Al3 Al4	AI5	Al6	AI7	A18			
	A19	Date 2	014/05/14 Tim	e 13:29:37 警報設定	Menu			Rec U		
<	AI17	• AI01	AI1 アナロ	グinput 1						
	AI17				名称		下限[mA]	上限[m/		
	AI25	<b>′</b>	5		НН		18			
	AIZƏ		4	Date 20	14/05/20 Tir	me 09:51:37 答起:50-5	Men		) SD 😯	🗨 Rec
						言和成	<u>۔</u> 1	9		
			3	AI01	AI1_アナロ	コグinput 1	01.1b-		CANCE	а ок
			2		現以番号				18	上限[mA]
					5		1111		10	
			1		4		Н		13.6	18
					2		NODMAL		10.4	12.6

⑤ すべての領域の変更が完了したら、右上の[OK]ボタンをタップしてください。

⑥「確認ダイアログ」が表示されるので[OK]ボタンをタップしてください。

⑦ 設定反映後、「OKダイアログ」が表示されるので[OK]ボタンをタップしてください。



#### 特記事項

●設定した領域を入力値が移動したときに警報が出ますので、領域の上下限値を変更すること により警報レベルを変更できます。

●警報の ON/OFF は WEB 画面から変更できません。

●デジタル入力の警報は変更できません。

#### ご注意

●GoogleChrome や Firefox など一部のブラウザで、「これ以上ダイアログボックスを生成しない」「追加のダイアログ表示を抑止する」というチェックボックスが表示されることがありますが、チェックをしないでください。チェックをするとそれ以降ダイアログが表示されなくなり、確認ダイアログが表示される操作ができなくなります。 → 7.2.3 簡易 Web サーバ

#### 4.12.2 メール通報設定

通報先の設定、通報内容の設定が変更できます。

#### 通報先設定

①「設定変更ダイアログ」から[メール通報設定]ボタンをタップします。



②「メール通報設定」画面が表示されます。 [通報先設定]ボタンをタップしてください。

メール通報設定



③「通報先名称」、「通報先アドレス」を入力します。

④ 全ての変更が完了したら、[OK]ボタンをタップしてください。

通報先設定 
 No
 通報先名称
 通報先アドレス
 1.入力 管理者 info@m-system.co.jp 4 6 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 OK CANCEL 2.タップ

⑤ 設定反映後、「OKダイアログ」が表示されるので[OK]ボタンをタップしてください。 メール通報設定画面に戻ります。

#### 通報設定

①「設定変更ダイアログ」から[メール通報設定]ボタンをタップします。



②「メール通報設定」画面が表示されます。[通報設定]ボタンをタップしてください。

メール通報設定



- ③ 変更したい通報の右にある「編集」ボタンをタップします。
- ④「件名、本文、モード、宛先」を設定します。「モード」を無効に設定すると、メールは送信されません。
- ⑤ 全ての変更が完了したら、[OK]ボタンをタップしてください。

	通報設定			<b>1.</b> タップ	]		
No	件名		編集テ	21-2	—		
1	メール通報テスト						
2							
3							
4							
5		件名				E	- <b>ド</b>
6		メール通	報テスト			有	迹 ∧
- /							
9		本又	Z+0				
10	]	× - 1/2	<u></u> 趙報テストです。		~		
12							
13							
14							
15							
16							
17					$\sim$		
18							
19		通報先					
20		No	通報先名称	通報先アドレス		通報	跣
21		1	管理者	linfo@m-system.co.jp		Πο	<b>V</b>
23		2				NONE	<b>~</b>
<u> </u>	{}	3					~
	BAC	4				NONE	~
		5				NONE	~
		6				NONE	~
		7				NONE	~
		8				NONE	~
		9				NONE	~ `
		1 10	<u>  </u>			1	
			OK N	Ci	ANCEL		
			[	2.タップ			

⑥ 設定反映後、「OKダイアログ」が表示されるので[OK]ボタンをタップしてください。通報設定画面に戻ります。

⑦ テスト通報をする場合は、通報の右にある「テスト通報」ボタンをタップします。

	通報設定			_	
No	件名	編集	テスト通報		タップ
1	メール通報テスト				
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					
11					
12					
13					
14					
15					
16					
17					
18					
19					
20					
21					
22				0	
23				•	
	BACK				



#### 4.12.3 ペン割付設定

ペンの割付を変更できます。

①「設定変更ダイアログ」から[ペン割付設定]ボタンをタップします。



- ② 変更したいペンをタップすると選択状態になり、背景色が青色になります。 その状態で再度タップすると「ペン割付編集」画面が表示されます。
- ③ 割付・表示色・下限/上限の値を変更し、[OK]ボタンをタップします。
- ④「確認ダイアログ」が表示されるので[OK]ボタンをタップしてください。
- ⑤ 設定反映後、「OKダイアログ」が表示されるので[OK]ボタンをタップしてください。



#### 4.12.4 ローカル調整値初期化

トレンドグラフの各ペンの最大値、最小値などの設定値を初期化することができます。

①「設定変更ダイアログ」から[ローカル調整値初期化]ボタンをタップします。



- ②「ローカル調整値を初期化してもよろしいですか?」という確認ダイアログが表示されるので[OK]ボタンをタップします。
- ③ ローカル調整値が初期化され、トレンドグラフの位置等が初期値に戻ります。

#### 特記事項

●「トレンド」画面でのみ、「ローカル調整値初期化」のサブメニューが表示されます。

#### ご注意 ●GoogleChrome や Firefox など一部のブラウザで、「これ以上ダイアログボックスを生成し ない」「追加のダイアログ表示を抑止する」というチェックボックスが表示されることがあり ますが、チェックをしないでください。チェックをするとそれ以降ダイアログが表示されな くなり、確認ダイアログが表示される操作ができなくなります。 → 7.2.3 簡易 Web サーバ

# 4.13 メンテナンス

「メニューボタン Menu 」をタップして「メンテナンス X 」を選択すると、「メンテナンスダイアログ」が表示 されます。



詳しくは「6.2 WEB 画面からのメンテナンス」を参照してください。

# 4.14 ユーザー定義画面

HTML や Javascript 等を駆使し、自由な Web 画面を作成することができます。

PC 上に作業用フォルダを作成し、そこに HTML 等のコンテンツファイルをコピーしてください。TRGCFG でこのフォ ルダを指定して送信します。

タブレットレコーダで計測したデータの現在値を、Javascriptのデータファイルとして読み出すことができます。 「7.3.13ユーザー定義画面作成用データファイル」を参照ください。

ブラウザからは、「http://<TR30-IP アドレス>/user/<コンテンツファイル名>」にアクセスしてください。

特記事項

- ●転送方法については、「6.1.2 メンテナンス ユーザー定義画面」を参照ください。
- ●作業用フォルダにサブフォルダを作成することはできません。
- ●ファイル名は、拡張子を含めて半角 24 文字以内としてください。全角文字は使用できません。
- ●作業用フォルダ内に保存可能な最大ファイル数は 1024 です。
- ●1 ファイル当たりの最大サイズは 1MB です。
- ●作業用フォルダ内のファイルの合計サイズは最大 4MB です。

#### ご注意

●本機能は、HTML や Javascript 等、Web に関する知識をお持ちのお客様が対象となります。Web に関する一般的なご質問には回答できませんので、あらかじめご了承ください。

# 5. 本体の操作

# 5.1 SD カード

#### SD カードの挿入

SD カードの端子面を左にし、奥までゆっくりと押し込んで離してください。正しく認識されると、「SD CARD」ランプが 点灯します。



#### SD カードの取り外し

[SD CARD]ボタンを4秒以上長押しすると、「SD CARD」ランプが消灯します。 SD カードを奥まで押し込んで離すと、ロックが外れて取り出し可能状態となります。ゆっくりと引き抜いてください。



#### 「SD CARD」ランプ

SD カード認識中は点灯します。さらに、SD カードにアクセス中の場合は点滅します。



# 5.2 記録

#### 記録開始

SD カードが認識されていることを確認してください。 [RECORD]ボタンを1秒以上長押しすると、記録を開始します。



#### 記録停止

記録中に[RECORD]ボタンを1秒以上長押しすると、記録停止します。



#### 「RECORD」ランプ

記録中は常時点灯します。



# 5.3 本体の停止

記録停止、SD カードを取り出した後に電源を切ってください。

# 6.保守

# 6.1 TRGCFG によるメンテナンス

6.1.1 設定値の保存と読み出し

#### 設定ファイルの保存

TRGCFG を使って設定情報をファイルに保存することができます。 「設定画面」の[ファイル保存]ボタンをクリックし、ファイルパスを指定してください。



ます。その場合は、ファイル名に半角英数字を使用してください。

#### 設定ファイルの読み出し

ファイルに保存した設定情報を TRGCFG を使って読み出すことができます。

① TRGCFG の「初期画面」から[読み出し(ファイル)]ボタンをクリックします。

② ファイルを選択して、[開く]ボタンをクリックすると、設定ファイルが読み出せます。



#### 6.1.2 メンテナンス

「メンテナンス」画面から、タブレットレコーダ本体のメンテナンスを行うことができます。

① タブレットレコーダ本体の「コンフィギュレーション切換スイッチ」を「TR30」に設定します。



- ② TRGCFG をインストールしたパソコンとタブレットレコーダを接続し、TRGCFG を起動します。
- ③ [メンテナンス]ボタンをクリックします。
- ④「接続先確認ダイアログ」が表示された場合は、接続先が正しいことを確認して、[接続]ボタンをクリックしてください。「メンテナンス」画面が表示されます。

🕎 TRGCFG 📃 📼			
設定値			
新規作成			
読み出し(本体)		K / Z D K	
読み出し〈ファイル〉		<u>94749</u>	
	接続先確認		
メンテナンス	タイプ USB 接結先 USB Serial Part (COM5)	接続先変更	メンテナンス
メンテナンス			
通信ログ	接続	+++>	
			時刻修正
71,57 274BX			MACアドレス
TRGCFG	j T		本体バージョン
ネットワー 2. クリック			システムログ
接続先			積算プリセット
USB			ディスク使用状況
☑ 接続時に接続先確認ダイアログを表示する			初期化
通信設定 終了			FTPクライアントテスト
			メール注意報テスト
			ユーザー定義画面

#### 時刻修正

タブレットレコーダのカレンダ時計を設定します。

「メンテナンス」画面の[時刻修正]ボタンをクリックすると「時刻修正」画面が表示され、ご使用中のパソコンの現在時刻が初期表示されます。

設定時刻を入力して[登録]ボタンをクリックすると、タブレットレコーダの内部 RTC(リアルタイムクロック)に設定時刻が 反映されます。



#### MAC アドレス

「メンテナンス」画面の[MAC アドレス]ボタンをクリックすると、本体の MAC アドレスが表示されます。内容確認後、 [BACK]ボタンで終了してください。



#### 本体バージョン

「メンテナンス」画面の[本体バージョン]ボタンをクリックすると、本体のファームウェアのバージョンが表示されます。内容確認後、[BACK]ボタンで終了してください。



#### 特記事項 ●入出カカードのバージョンについては、R30CFG で確認してください。

#### システムログ

「メンテナンス」画面の[システムログ]ボタンをクリックすると、システムログが表示されます。

最新の 64 件分のログが不揮発メモリに保存されています。[システムログクリア]ボタンをクリックすると、ログはクリアさ れます。



メッセージ	内容				
power on VerX.X.X	電源 ON ファームウェアバージョン				
*power off	電源 OFF				
link ok	Ethernet LINK 正常				
link error	Ethernet LINK 異常				

システムログメッセージー覧(一部抜粋)

#### 積算プリセット

「メンテナンス」画面の[積算プリセット]ボタンをクリックすると、PI積算データのプリセット値を設定できます。 変更したいチャネルを選択し、プリセット値を入力後、[本体に転送]ボタンをクリックしてください。



#### ディスク使用状況

「メンテナンス」画面の[ディスク使用状況]ボタンをクリックすると、本体に挿入されている SD カードの空き容量を確認 することができます。内容確認後、[BACK]ボタンで終了してください。



#### 初期化

「メンテナンス」画面の[初期化]ボタンからメモリブロックの初期化ができます。

[初期化]ボタンをクリックすると、「初期化ダイアログ」が表示されます。

[メモリブロック初期化]ボタンをクリックすると「確認ダイアログ」が表示されますので、[OK]ボタンをクリックすると本体の メモリブロックが初期化されます。





#### FTP クライアントテスト

「メンテナンス」画面の[FTP クライアントテスト]ボタンから FTP のテスト送信ができます。 [FTP クライアントテスト]ボタンをクリックすると、「確認ダイアログ」が表示されます。 [OK]ボタンをクリックすると、テストファイルを送信します。 送信に失敗すると、ERROR ランプが点滅します。



#### メール通報テスト

「メンテナンス」画面の[メール通報テスト]ボタンからメール通報テストができます。 イベント通報の場合、「メール通報テスト」画面から、イベント番号を選択し[テスト通報]ボタンをクリックします。 定時通報の場合、「メール通報テスト」画面から、定時通報の右にある[テスト通報]ボタンをクリックします。 送信に失敗すると、システムログに記録されます。



#### ユーザー定義画面

html、js、css 等のファイルを作成し、自由に画面を構築することができます。 [ユーザー定義画面]ボタンをクリックすると、「フォルダ選択」画面が表示されます。 作業用フォルダを選択し、[データ作成と転送]ボタンをクリックすると、本体にコンテンツを転送します。 ブラウザから「http://<TR30-IP アドレス>/user/<コンテンツファイル名>」にアクセスします。 転送済みのユーザー定義画面を本体から削除する場合は[初期化]ボタンをクリックしてください。



# 6.2 WEB 画面からのメンテナンス

一部の項目は WEB 画面からもメンテナンスが可能です。

特記事項
 ●「状態表示」以外の画面を表示するためには、TRGCFGのネットワーク接続権限が必要です。
 → 3.3.4 ネットワーク経由で設定可能にする

6.2.1 設定値の保存と読み出し

## 設定ファイル読み出し

-SD カードのルートフォルダに保存されている設定ファイルを読み出すことができます。

- ①「メニューボタン Menu 」をタップしてメニューダイアログを表示します。
- ② 表示切替ボタンの「メンテナンス 🍊 」をタップします。

「メンテナンスダイアログ」が表示されるので、[設定ファイル読み出し]ボタンをタップします。

- ③「設定ファイル読み出し」画面が表示されます。
- ④ 目的のファイルをタップして選択し、[OK]ボタンをタップします。
- ⑤「ファイルから設定情報を読み出しますか?」という確認ダイアログが表示されるので、[OK]ボタンをタップします。
- ⑥ 設定ファイルが読み込まれた後、「OKダイアログ」が表示されるので、[OK]ボタンをタップします。



#### 特記事項

- ●設定ファイルのファイル名は「\*\*\*\*\*.xml」です。
- ●TRGCFG で保存した設定ファイルも読み出すことができます。

#### ご注意

●ファイル名には半角英数字を使用してください。半角英数字以外が含まれているファイル名は、動作保証外となります。

●GoogleChrome や Firefox など一部のブラウザで、「これ以上ダイアログボックスを生成しない」「追加のダイアログ表示を抑止する」というチェックボックスが表示されることがありますが、チェックをしないでください。チェックをするとそれ以降ダイアログが表示されなくなり、確認ダイアログが表示される操作ができなくなります。 → 7.2.3 簡易 Web サーバ

#### 設定ファイル保存

- ①「メニューボタン Menu 」をタップしてメニューダイアログを表示します。
- ② 表示切替ボタンの「メンテナンス メ 」をタップします。

「メンテナンスダイアログ」が表示されるので、[設定ファイル保存]ボタンをタップします。

- ③「設定ファイル保存」画面が表示されます。
- ④ 入力ボックスをタップしてファイル名を半角英数字で入力してください。

時刻修正	Date 2014/04/2	28 Time 11:15:51	Menu	6 🛛 📋 SD 🥝	Rec	Û 🗊
		設定ファ	イル保存			
状態表示	2					
SDカード 設定変更	メンテ					
設定ファイル読み出し		Setting001		vml	QK	
設定ファイル保存			<		/\	
						5
CANCEL		2	・ダッノして人力		3. ダッフ	

- ⑤ [OK]ボタンをタップすると、「設定内容を保存しますか?」という確認ダイアログが表示されるので、[OK]ボタンを タップしてください。
- ⑥保存後、「OKダイアログ」が表示されるので、[OK]ボタンをタップしてください。
  ファイルはSDカードのルートフォルダへ保存されます。

# ご注意 ●ファイル名に半角英数字以外を入力すると、保存できません。 ●GoogleChrome や Firefox など一部のブラウザで、「これ以上ダイアログボックスを生成しない」「追加のダイアログ表示を抑止する」というチェックボックスが表示されることがありますが、チェックをしないでください。チェックをするとそれ以降ダイアログが表示されなくなり、確認ダイアログが表示される操作ができなくなります。 → 7.2.3 簡易 Web サーバ

#### 6.2.2 メンテナンス

#### 時刻修正

- ①「メニューボタン Menu 」をタップしてメニューダイアログを表示します。
- ② 表示切替ボタンの「メンテナンス 🔀 」をタップします。

「メンテナンスダイアログ」が表示されるので、[時刻修正]ボタンをタップします。

- ③「時刻修正」画面が表示され、ご使用中の端末の現在時刻が初期表示されます。
- ④ 日時を設定して[OK]ボタンをタップします。
- ⑤ 時刻設定後「OKダイアログ」が表示されるので[OK]ボタンをタップします。



#### システムログ・リモート I/O 状態表示

- ①「メニューボタン Menu 」をタップしてメニューダイアログを表示します。
- ② 表示切替ボタンの「メンテナンス 🎽 」をタップします。

「メンテナンスダイアログ」が表示されるので、[状態表示]ボタンをタップします。

③「状態表示」画面が表示され、「リモートI/O状態ランプ」と「システムログ」が表示されます。



- ■Jモート I/O 状態ランプ: Jモート I/O の通信状態を表示します。
  - 黄緑色:通信中 赤色:通信不能 灰色:不使用

# 7.付録

# 7.1 タッチパネルの主な操作方法

本取扱説明書で使用するタッチパネルの主な操作方法について説明します。

> 画面のある一点を指で軽く触れ、すぐに離します。(トンッと叩く) アイコンやメニューなどの項目を選択する際に使用します。マウス操作でいうところのクリックに相当します。

■ピンチイン



画面に2本の指で触れ、指の間隔を閉じていきます。表示の縮小などで使用します。

■ピンチアウト



画面に2本の指で触れ、指の間隔を開いていきます。表示の拡大などで使用します。



画面内の一点や特定の位置を指で触れ、そのまま画面から指を離さずに動かす動きとなります。 マウス操作でいうところのドラッグ&ドロップに近いイメージです。

# 

フリックのように特定の一点を触れるのではなく、画面の広い範囲を動かす(スライドさせる)動きとなります。 マウス操作でいうところのホイールスクロールに近いイメージです。 弊社ホームページの「よくあるご質問(FAQ)」もあわせて参照ください。

#### 7.2.1 ランプ表示

現 象	チェック内容	対応方法
PWR ランプが点灯しな	タブレットレコーダの電源は入って	電源を確認してください。
$V_{\circ}$	いますか?	
RUNランプが点灯しない。	「7.2.8 エラー表示ランプ」と同様の	_
	内容を確認してください。	
TR30 RUNランプが点灯し	タブレットレコーダの電源は入って	電源を確認してください。
ない。	いますか?	
	IP アドレスが設定されていますか?	IP アドレスを設定してください。
		→3.3.3 IP アドレスを設定する
ERROR ランプが点滅してい	「7.2.8 エラー表示ランプ」と同様の	_
る。	内容を確認してください。	

#### 7.2.2 SD カード

現象	チェック内容	対応方法
SD カードに記録できない。	SD カードは挿入されていますか?	弊社指定の SD カードを挿入してください。
	(SD CARD ランプは点灯していま	→ 7.3.4 SD カード
	すか?)	
	RECORD ランプは点灯しています	タブレットレコーダ本体の「RECORD」ボタンを1
	か?	秒以上長押ししてください。
		→ 5.2 記録
	SD カードの記憶容量に空きがあり	空き容量を確認し、SD カード内の不要なデータを
	ますか?	削除してください。
		→ 6.1.2 メンテナンス『ディスク使用状況』
CD カード内に古どの TDD	SD カードヘメモリブロックのデータ	SD カードヘデータを転送してください。
SDカード内に直近のIRD	が転送されていますか?	→ 4.9.2 操作『SD カードヘデータを転送す
ノブイルが兄うからない。		3]

#### 7.2.3 簡易 Web サーバ

現象	チェック内容	対応方法
記録開始ボタン、メニューボタ	確認ダイアログは表示されています	ブラウザをいったん終了してから再度起動してくだ
ンを押しても反応しない	カ>?	さい。

#### 7.2.4 TRGCFG

現象	チェック内容	対応方法
タブレットレコーダと接続でき	COM ポートは合っていますか?	COM ポートを確認します。「USB Serial Port」の
ない。		COM 番号と合わせてください。
(USB ケーブルで接続してい		→ 2.3.1 タブレットレコーダ用コンフィギュレ
る場合)		ータソフトウェア:TRGCFG
	コンフィギュレーション切換スイッチ	コンフィギュレーション切換スイッチを「TR30」に設
	が「TR30」になっていますか?	定してください。
		→1.3 各部の名称
タブレットレコーダと接続でき	「ネットワーク経由接続」を有効にし	USB ケーブルで接続して、「ネットワーク経由接
ない。	ていますか?	続」を「使用」に設定してください。
(LAN 経由の場合)		→ 3.3.4 ネットワーク経由で設定可能にする
	IP アドレスは合っていますか?	USB ケーブルで接続して、IP アドレスを確認して
		ください。
		→ 3.3.3 IP アドレスを設定する
	LAN ケーブルが HUB から抜けて	LAN ケーブルをしっかりと接続してください。
	いませんか?	
	タブレットレコーダとパソコンの IP ア	IP アドレスを見直し、パソコンから ping コマンドを
	ドレスは同じネットワークアドレスとし	打って応答があるか確認してください。
	ていますか?	例)
		タブレットレコーダ:192.168.0.1
		パソコン:192.168.0.2
		サブネットマスク:255.255.255.0
	パスワードは合っていますか?	USB ケーブルで接続して、「TRGCFG」画面で設
		定したパスワードを確認してください。
		→ 3.3.4 ネットワーク経由で設定可能にする
タブレットレコーダと接続でき	「ネットワーク経由接続」を有効にし	USB ケーブルで接続して、「ネットワーク経由接
ない。	ていますか?	続」を「使用」に設定してください。
(インターネット経由の場合)		→ 3.3.4 ネットワーク経由で設定可能にする
	IP アドレスは合っていますか?	USB ケーブルで接続して、IP アドレスを確認して
		ください。
		→ 3.3.3 IP アドレスを設定する
	LAN ケーブルが HUB から抜けて	LAN ケーブルをしっかりと接続してください。
	いませんか?	
	パスワードは合っていますか?	USB ケーブルで接続して、「TRGCFG」画面で設
		定したパスワードを確認してください。
		→ 3.3.4 ネットワーク経由で設定可能にする
	TRGCFG で使用するルータのポー	ルータの NAT 設定でタブレットレコーダの IP アド
	ト番号(初期設定:30321)を開放し	レスとポート番号を手動で設定してください。(ルー
	ていますか?	タの取扱説明書参照)

#### 7.2.5 LAN 接続

現象	チェック内容	対応方法
LAN 経由で簡易 Web サー	IP アドレスは合っていますか?	USB ケーブルで接続して、IP アドレスを確認してく
バの画面を表示できない。		ださい。
		→ 3.3.3 IP アドレスを設定する
	LAN ケーブルが HUB から抜けて	LAN ケーブルをしっかりと接続してください。
	いませんか?	
	IP アドレスが他の機器と重複してい	IP アドレスを見直してください。
	ませんか?	
	タブレットレコーダとパソコンの IP ア	IP アドレスを見直し、パソコンから ping コマンドを
	ドレスは、同じネットワークアドレスと	打って応答があるか確認してください。
	していますか?	例)
		タブレットレコーダ:192.168.0.1
		パソコン:192.168.0.2
		サブネットマスク:255.255.255.0
	パソコンにファイアウォールやプロキ	ネットワーク管理者にファイアウォール、プロキシサ
	シサーバの設定をされていません	ーバの設定内容を確認してください。
	か?	
	対応端末、対応ブラウザを使用して	端末・ブラウザソフトのバージョンを確認してくださ
	いますか?	₩.
		→ 7.3.1 対応端末・ブラウザ
	ご使用の端末やパソコンに問題は	別の端末・パソコンを使用してください。
	ありませんか?	

#### 7.2.6 Wi-Fi 接続

現象	チェック内容	対応方法
端末・パソコンからアクセスポ	アクセスポイントへのパスワードは合	アクセスポイントのパスワードを確認してください。
イントに接続できない。	っていますか?	(アクセスポイントの取扱説明書参照)
	端末・パソコンに IP アドレスが割り	アクセスポイントに DHCP サーバ機能があるか確
	振られていますか?	認してください。 無い場合は、手動で IP アドレスを
		入力してください。(アクセスポイントの取扱説明書
		参照)

#### 7.2.7 インターネット

現象	チェック内容	対応方法
インターネット(プロバイダ)に	ルータに設定した、プロバイダへ接	ルータのプロバイダに関する設定を確認してくださ
接続できない。	続するための内容(ユーザー名、パ	い。(プロバイダ情報とルータの取扱説明書参照)
	スワードなど)は合っていますか?	
	モバイルルータを使用している場	電波の強い場所で確認してください。
	合、電波の弱い場所ではないです	
	カ>?	
	タブレットレコーダの IP アドレスや	タブレットレコーダの IP アドレスやデフォルトゲート
	デフォルトゲートウェイなどを正しく	ウェイの設定などを確認してください。
	設定していますか?	→ 3.3.3 IP アドレスを設定する
インターネット経由で簡易	URL は正しいですか?	プロバイダと契約した WAN 側の固定 IP アドレス
Web サーバの画面を表示で		またはドメイン名を確認してください。(プロバイダと
きない。		の契約内容参照)
	タブレットレコーダの IP アドレスを	ルータの NAT 設定でタブレットレコーダの IP アド
	手動設定した場合、ポートを開放し	レスとポート番号(初期設定:80)を手動で設定して
	ていますか?	ください。(ルータの取扱説明書参照)
	タブレットレコーダの IP アドレスを	ルータからの IP アドレスの振り出しと、NAT 設定
	「自動設定(DHCP)」に設定した場	で振り出した IP アドレスとポート番号(初期設定:
	合、ルータから IP アドレスを振り出	80)を手動で設定してください。(ルータの取扱説
	しされていますか?	明書参照)

#### 7.2.8 エラー表示ランプ

現象	チェック内容	
メニューバーで「エラー表示」	R30の入出力カードが実装されて	TRGCFG の「入出力」-「アナログ入力(AI)」、「デ
マークが表示している。	いますか?	ジタル入力(DI)」、「パルス入力(PI)」、「デジタル出
		力(DO)」の「CH 設定」で"カード"を指定した場合、
		指定したスロットに入出力カードが実装されている
		か確認してください。
	Modbus スレーブ機器と通信ができ	TRGCFG の「入出力」ー「アナログ入力(AI)」、「デ
	ていますか?	ジタル入力(DI)」、「パルス入力(PI)」、「デジタル出
		力(DO)」の「CH 設定」で"Modbus/TCP"を指定し
		た場合、指定した「Modbus/TCP スレーブ番号」と
		「Modbus/TCP レジスタアドレス」が合っているか確
		認してください。
		設定が合っていて、スレーブと通信できない場合
		は、7.2.10 Modbus/TCP(マスタ)を参照く
		ださい。
	簡易 Web サーバの画面から SD カ	アクセスできるか確認してください。
	ードにアクセスできますか?	→ 4.10 SD カード
		アクセスできない場合、SD カードが壊れている可
		能性があります。新しい SD カードを用意して交換
		してください。
	簡易 Web サーバの画面から内部メ	アクセスできるか確認してくだい。
	モリにアクセスできますか?	→ 4.9 内部メモリ
		アクセスできない場合、内部メモリが壊れている可
		能性があります。タブレットレコーダを返却して頂き
		修理が必要です。
# 7.2.9 RUN 接点

現象	チェック内容	対応方法
RUN 接点が OFF になって	R30の入出力カードが実装されて	TRGCFG の「入出力」-「アナログ入力(AI)」、「デ
いる。	いますか?	ジタル入力(DI)」、「パルス入力(PI)」、「デジタル出
		カ(DO)」の「CH 設定」で"カード"を指定した場合、
		指定したスロットに入出力カードが実装されている
		か確認してください。
	Modbus スレーブ機器と通信ができ	TRGCFG の「入出力」ー「アナログ入力(AI)」、「デ
	ていますか?	ジタル入力(DI)」、「パルス入力(PI)」、「デジタル出
		力(DO)」の「CH 設定」で"Modbus/TCP"を指定し
		た場合、指定した「Modbus/TCP スレーブ番号」と
		「Modbus/TCP レジスタアドレス」が合っているか確
		認してください。
		設定が合っていて、スレーブと通信できない場合
		は、7.2.10 Modbus/TCP(マスタ)を参照く
		ださい。
	簡易 Web サーバの画面から SD カ	アクセスできるか確認してください。
	ードにアクセスできますか?	→ 4.10 SD カード
		アクセスできない場合、SD カードが壊れている可
		能性があります。新しい SD カードを用意して交換
		してください。
	簡易 Web サーバの画面から内部メ	アクセスできるか確認してくだい。
	モリにアクセスできますか?	→ 4.9 内部メモリ
		アクセスできない場合、内部メモリが壊れている可
		能性があります。タブレットレコーダを返却して頂き
		修理が必要です。
	FTP 送信に失敗していませんか?	TRGCFG の「通信」-「FTP クライアント」で設定し
		た FTP サーバの指定が合っているか確認してくだ
		さい。

# 7.2.10 Modbus/TCP (マスタ)

現 象	チェック内容	対応方法
タブレットレコーダから	LAN ケーブルが断線や HUB か	LAN ケーブルをしっかり接続してください。HUB
Modbus スレーブ機器に接	ら抜けていませんか?	の接続ランプを確認してください。
続できない。	タブレットレコーダに IP アドレスを	IP アドレスを手動で設定してください。
	手動で設定していますか?	→ 3.3.3 IP アドレスを設定する
	タブレットレコーダと Modbus スレ	ネットワークアドレスを確認してください。
	ーブ機器はネットワークアドレスを	例)
	同じにしていますか?	タブレットレコーダ:192.168.0.1
		スレーブ:192.168.0.2
		サブネットマスク:255.255.255.0
	TRGCFG で登録したスレーブ機	IP アドレスを確認してください
	器の IP アドレスと機器の IP アドレ	→ 3.8.1 スレーブ設定
	スが一致していますか?	
	スレーブ機器側の IP アドレスは設	スレーブ機器の IP アドレスを設定してください。
	定されていますか?	また、弊社製リモート I/O をご使用の場合は、IP
		アドレス設定後に電源の入り切りを行ってくださ
		い。(IPアドレスの設定方法は各リモート I/Oの取
		扱説明書参照)
	通信カードを交換しましたか?	Modbus/TCP でリモート I/O の通信カードを交換
		すると接続に時間がかることがあります。すぐに接
		続したいときはタブレットレコーダ本体の電源を再
		投入してください。

# 7.2.11 FTP サーバ

現象	チェック内容	対応方法
LAN 経由でタブレットレコー	タブレットレコーダの FTP サーバ機	TRGCFG の FTP サーバ設定のモードを「有効」
ダに FTP 接続できない。	能の設定を有効にしていますか?	にしてください。
		→ 3.11 通信機能の設定
	タブレットレコーダの IP アドレス、ロ	IP アドレスを見直してください。
	グイン ID、パスワードは合っていま	TRGCFG で設定したログイン ID とパスワードを見
	すか?	直してください。
		→ 3.11 通信機能の設定
	パソコンなど FTP クライアントからタ	DOS コマンド等によりタブレットレコーダへログイン
	ブレットレコーダにログインができま	ができるか確認してください。
	すか?	
インターネット経由でタブレット	タブレットレコーダがインターネットに	パソコンからインターネットに接続できることを確認
レコーダに FTP 接続できな	接続できていますか?	してください。
$V_{\circ}$	URL は正しいですか?	プロバイダと契約した WAN 側の固定 IP アドレス
		またはドメイン名を確認してください。(プロバイダと
		の契約内容参照)
	タブレットレコーダ側の FTP で使用	ルータの NAT 設定でポート番号 21 を手動で設定
	するルータのポート21番を開放し	してください。(ルータの取扱説明書参照)
	ていますか?	
	セキュリティソフトやファイアウォール	セキュリティソフトやファイアウォールを無効にして
	がブロックしていませんか?	試してください。
FTP クライアントでタブレットレ	使用している FTP クライアントソフト	動作確認済みの FTP クライアントをご使用くださ
コーダのファイルをメンテナン	は、本取扱説明書に記載されている	k کې
スできない。	ものですか?	→ 7.3.6 FTP サーバ
TRD ファイルが見つからな	SD カードヘメモリブロックのデータ	SD カードヘデータを転送してください。
$V_{\circ}$	が転送されていますか?	→ 4.9.2 操作『SD カードヘデータを転送す
		3]

# 7.3 参考資料

# 7.3.1 対応端末・ブラウザ

以下の環境で動作確認を実施しています。

端末	対応ブラウザ
iPad	
(iPadOS 17.4.1)	Safari
Android タブレット	
(Android 14)	Chrome
Windows	
(10, 11)	Edge, Firefox, Unrome

OS	ブラウザ	マウス操作	タッチ操作
iPadOS 17.4.1	Safari	×	
Android 14	Chrome	0	0
Windows 10、11(*2)	Edge	0	○(*1)
	Firefox	0	○(*1)
	Chrome	0	0

(\*1)2点タッチによる操作は不可能。また、操作仕様はマウスに準じる。

(\*2) 自動画面サイズ調整機能は無効。

# 7.3.2 簡易 Web サーバ

以下の環境に対応しています。

端末	対応ブラウザ
ポート番号	可変(初期値:80)
同時接続数	4 台まで
文字コード	UTF-8
横幅ピクセル数	1024(画面幅に合わせてスケーリング 自動画面サイズ調整機能(viewport))
ブラウザ設定条件	・Javascriptを「使用」に設定
	・Cookie を「使用」に設定

# 7.3.3 記録周期とサンプリング周期

イベント検出間隔はサンプリング周期と同じ間隔になります。メモリブロック遷移時に、自動で SD カードヘデータを転送します。

記録周期	サンプリング周期
5ms	5ms
10ms	5ms
$50 \mathrm{ms}$	5ms
100ms	100ms
500ms	100ms
1秒	100ms
2 秒	1秒
5秒	1秒
10 秒	1秒
1分	1秒
2分	1秒
5分	1秒
10 分	1秒
15 分	1秒
30 分	1秒
1 時間	1秒

## 7.3.4 SD カード

項目	内容		
種類	SDHC		
	FAT32		
フォーマット	SD カードのフォーマットには SD アソシエーションの提供するフォーマッタ以外使用しないでく		
	ださい。		
	先頭サンプルの年月日時分秒でファイル名作成		
	最後尾の文字 S:標準時刻(夏時間不使用時含む) D:夏時間		
	(例. メモリブロック準拠: 20130802140000S.TRD		
ノアイル名	CSV 形式: トレンド 20130802140000S_T.CSV		
	イベント20130802140000S_E.CSV		
	コメント 20130802140000S_C.CSV)		
自動転送	メモリブロック遷移時、自動で転送する。		
	・遷移間隔が1日以上の場合(年月フォルダに作成)		
ᆿᆞᇿᄷᄭᅆ	¥Y2014¥M10¥20141012100000S.TRD		
ノオルダガ剖	・遷移間隔が1日未満の場合(年月日フォルダに作成)		
	Y2014YM10YD12Y20141012100000S.TRD		
	SD カードの残容量が 100MB 以下となった場合、データファイル・フォルダの自動削除が可		
	能。		
自動削除	最古の日フォルダがある場合、そのフォルダ以下を削除		
	最古の月フォルダがある場合、そのフォルダ以下を削除		
	最古の年フォルダがある場合、そのフォルダ以下を削除		

#### ■指定 SD カード

・ハギワラソリューションズ製	NSD6-004GH(B21SEI
	NSD6-016GH(B20SEI
	NSD6-004GH(A00SDI(生産終了)
	NSDA-004GL(生産終了)
・アペイサー製	AP-ISD04GIS4B-3T

#### ■SD カードのフォーマット

専用ソフト「SD カードフォーマッター」をご使用下さい。 「SD カードフォーマッター」は SD アソシエーションのホームページ <u>https://www.sdcard.org</u> よりダウンロードが可 能です。

#### ■SD カード交換目安

SD カードの空き容量がなくなるまでの時間の目安を下表に示します。概算値ですので、記録可能時間を保証するものではありません。また、SD カードの寿命は考慮していません。

#### 【前提条件】

・4GB、16GB の SD カードとして計算

・1 サンプル 4 バイトとして計算

・イベント、コメントデータを含みません。これらを含める場合は、1件当たり約250バイトとして概算してください。 ・10年以上記録可能な場合は、10年と記載しています。

4GBの SD カードに TRD 形式で保存した場合

記録周期	遷移間隔	16 ペン	32 ペン	64 ペン	120 ペン
5ms	3分(36,000点)	3 日			
10ms	5分(30,000点)	6 日			
50ms	10分(12,000点)	25 日			
100ms	10分(6,000点)	50 日	30 日		
500ms	30分(3,600点)	8ヶ月	4 ケ月		
1秒	1時間(3,600点)	1年	9ヶ月		
2秒	1時間(1,800点)	2 年	1年		
5秒	6時間(4,320点)	7年	4年		
10 秒	6時間(2,160点)		7 年半		
1分					
2分					
5分	全ての遷移間隔		10 年		
10分					
15 分					
30 分					
1時間					

#### 16GBの SD カードに TRD 形式で保存した場合

記録周期	遷移間隔	16 ペン	32 ペン	64 ペン	120 ペン
5ms	3分(36,000点)	12 日			
10ms	5分(30,000点)	24 日			
50ms	10分(12,000点)	116 日			
100ms	10分(6,000点)	7ヶ月	4 ケ月		
500ms	30分(3,600点)	2 年半	1 年半		
1秒	1時間(3,600点)	5 年半	3年		
2秒	1時間(1,800点)	9年	5 年半		
5秒	6時間(4,320点)				
10 秒	6時間(2,160点)				
1分					
2分					
5分	全ての遷移間隔		10 年		
10 分					
15 分					
30 分					
1時間					

記録周期	遷移間隔	16 ペン	32 ペン	64 ペン	120 ペン
$5 \mathrm{ms}$	3分(36,000点)	34 時間			
10ms	5分(30,000点)	69 時間			
50ms	10分(12,000点)	14 日			
100ms	10分(6,000点)	28 日	15 日		
500ms	30分(3,600点)	4 ケ月	78 日		
1秒	1時間(3,600点)	9ヶ月	5ヶ月		
2秒	1時間(1,800点)	1 年半	10 ヶ月		
5秒	6時間(4,320点)	3年半	2年		
10 秒	6時間(2,160点)	7年	4年		
1分					
2分					
5分	全ての遷移間隔		10 年		
10分					
15 分					
30 分					
1時間					

16GBの SD カードに CSV 形式で保存した場合

記録周期	遷移間隔	16 ペン	32 ペン	64 ペン	120 ペン
5ms	3分(36,000点)	5日			
10ms	5分(30,000点)	11 日			
50ms	10分(12,000点)	58 日			
100ms	10分(6,000点)	115 日	63 日		
500ms	30分(3,600点)	1年半	10 ヶ月		
1秒	1時間(3,600点)	3年	1 年半		
2秒	1時間(1,800点)	6年	3年		
5秒	6時間(4,320点)		8年		
10 秒	6時間(2,160点)				
1分					
2分					
5分	全ての遷移間隔		10 年		
10分					
15 分					
30 分					
1時間					

# 7.3.5 メモリブロック

#### ■基本仕様

項目	内容
総容量	4GB(約 2.5GB を使用)
ブロック数	50

#### ■トレンドデータ

項目	内容
容量	32MB(50000 サンプル 1 ブロック当たり)
記録周期 (一次記録周期・RTC 同期)	5、10、50、100、500ms、1、2、5、10 秒、1、2、5、10、15、30 分、1 時間
データフォーマット	1ペン当たり4バイト/サンプルで記録 サンプル毎に時刻データ(年月日自分秒、1/1000秒)を添付 512バイト/サンプル

#### ■イベントデータ

項目	内容	
容量	約 9.7MB	
記録内容	時刻、表示色、イベント番号、イベント文字列、確認印	
件数	3000 件(到達後、遷移までのデータについては破棄する)	
データフォーマット	128 バイト/件	
イベント文字列	32 文字以内	

#### ■コメントデータ

項目	内容		
容量	約 0.97MB		
記録内容	時刻、表示色、コメント文字列		
件数	1000件(到達後、遷移までのデータについては破棄する)		
データフォーマット	128 バイト/件		
コメント文字列	32 文字以内		

# 7.3.6 FTP サーバ

項目	内容				
	OS Windows 10, 11				
FTP クライアント	アプリケーション	FFFTP(5.6)			
	(動作確認環境)				
最大接続数	4	4			
	FTP 接続用:変更可(初期值:21)				
小一下金亏	パッシブ用:45967~45970				
	機能	ブラウザ	エクスプローラー	FFFTP	
	フォルダ、ファイルの一覧表示	0	0	0	
	ファイルのダウンロード	$\bigcirc$	0	0	
	(1ファイルのみ)	0			
	ファイルのダウンロード	~	0	0	
<b>长终 台</b> 上	(複数ファイル)	^			
们成日上	ファイルの削除(1ファイル・複数)	×	0	0	
	フォルダのダウンロード				
	(フォルダに含まれるファイルも含	×	0	0	
	む)				
	フォルダの削除(フォルダに含まれ	~	$\cap$	$\bigcirc$	
	るファイルも含む)	^	0	U	

# 7.3.7 Modbus/TCP スレーブ

## レジスタマップ

1X			
レジスタ	チャネル	レジスタ	チャネル
10001	DI1	10033	DI33
10002	DI2	10034	DI34
10003	DI3	10035	DI35
10004	DI4	10036	DI36
10005	DI5	10037	DI37
10006	DI6	10038	DI38
10007	DI7	10039	DI39
10008	DI8	10040	DI40
10009	DI9	10041	DI41
10010	DI10	10042	DI42
10011	DI11	10043	DI43
10012	DI12	10044	DI44
10013	DI13	10045	DI45
10014	DI14	10046	DI46
10015	DI15	10047	DI47
10016	DI16	10048	DI48
10017	DI17	10049	DI49
10018	DI18	10050	DI50
10019	DI19	10051	DI51
10020	DI20	10052	DI52
10021	DI21	10053	DI53
10022	DI22	10054	DI54
10023	DI23	10055	DI55
10024	DI24	10056	DI56
10025	DI25	10057	DI57
10026	DI26	10058	DI58
10027	DI27	10059	DI59
10028	DI28	10060	DI60
10029	DI29	10061	DI61
10030	DI30	10062	DI62
10031	DI31	10063	DI63
10032	DI32	10064	DI64

レジスタ	チャネル	レジスタ	チャネル
30001	AI1	30033	AI33
30002	AI2	30034	AI34
30003	AI3	30035	AI35
30004	AI4	30036	AI36
30005	AI5	30037	AI37
30006	AI6	30038	AI38
30007	AI7	30039	AI39
30008	AI8	30040	AI40
30009	AI9	30041	AI41
30010	AI10	30042	AI42
30011	AI11	30043	AI43
30012	AI12	30044	AI44
30013	AI13	30045	AI45
30014	AI14	30046	AI46
30015	AI15	30047	AI47
30016	AI16	30048	AI48
30017	AI17	30049	AI49
30018	AI18	30050	AI50
30019	AI19	30051	AI51
30020	AI20	30052	AI52
30021	AI21	30053	AI53
30022	AI22	30054	AI54
30023	AI23	30055	AI55
30024	AI24	30056	AI56
30025	AI25	30057	AI57
30026	AI26	30058	AI58
30027	AI27	30059	AI59
30028	AI28	30060	AI60
30029	AI29	30061	AI61
30030	AI30	30062	AI62
30031	AI31	30063	AI63
30032	AI32	30064	AI64

レジスタ	チャネル	レジスタ	チャネル
30201	PI1(下位)	30233	PI17(下位)
30202	PI1(上位)	30234	PI17(上位)
30203	PI2(下位)	30235	PI18(下位)
30204	PI2(上位)	30236	PI18(上位)
30205	PI3(下位)	30237	PI19(下位)
30206	PI3(上位)	30238	PI19(上位)
30207	PI4(下位)	30239	PI20(下位)
30208	PI4(上位)	30240	PI20(上位)
30209	PI5(下位)	30241	PI21(下位)
30210	PI5(上位)	30242	PI21(上位)
30211	PI6(下位)	30243	PI22(下位)
30212	PI6(上位)	30244	PI22(上位)
30213	PI7(下位)	30245	PI23(下位)
30214	PI7(上位)	30246	PI23(上位)
30215	PI8(下位)	30247	PI24(下位)
30216	PI8(上位)	30248	PI24(上位)
30217	PI9(下位)	30249	PI25(下位)
30218	PI9(上位)	30250	PI25(上位)
30219	PI10(下位)	30251	PI26(下位)
30220	PI10(上位)	30252	PI26(上位)
30221	PI11(下位)	30253	PI27(下位)
30222	PI11(上位)	30254	PI27(上位)
30223	PI12(下位)	30255	PI28(下位)
30224	PI12(上位)	30256	PI28(上位)
30225	PI13(下位)	30257	PI29(下位)
30226	PI13(上位)	30258	PI29(上位)
30227	PI14(下位)	30259	PI30(下位)
30228	PI14(上位)	30260	PI30(上位)
30229	PI15(下位)	30261	PI31(下位)
30230	PI15(上位)	30262	PI31(上位)
30231	PI16(下位)	30263	PI32(下位)
30232	PI16(上位)	30264	PI32(上位)

レジスタ	チャネル	レジスタ	チャネル
30401	OI1(下位)	30433	OI17(下位)
30402	OI1(上位)	30434	OI17(上位)
30403	OI2(下位)	30435	OI18(下位)
30404	OI2(上位)	30436	OI18(上位)
30405	OI3(下位)	30437	OI19(下位)
30406	OI3(上位)	30438	OI19(上位)
30407	OI4(下位)	30439	OI20(下位)
30408	OI4(上位)	30440	OI20(上位)
30409	OI5(下位)	30441	OI21(下位)
30410	OI5(上位)	30442	OI21(上位)
30411	OI6(下位)	30443	OI22(下位)
30412	OI6(上位)	30444	OI22(上位)
30413	OI7(下位)	30445	OI23(下位)
30414	OI7(上位)	30446	OI23(上位)
30415	OI8(下位)	30447	OI24(下位)
30416	OI8(上位)	30448	OI24(上位)
30417	OI9(下位)	30449	OI25(下位)
30418	OI9(上位)	30450	OI25(上位)
30419	010(下位)	30451	OI26(下位)
30420	OI10(上位)	30452	OI26(上位)
30421	OI11(下位)	30453	OI27(下位)
30422	OI11(上位)	30454	OI27(上位)
30423	OI12(下位)	30455	OI28(下位)
30424	OI12(上位)	30456	OI28(上位)
30425	OI13(下位)	30457	OI29(下位)
30426	OI13(上位)	30458	OI29(上位)
30427	OI14(下位)	30459	OI30(下位)
30428	OI14(上位)	30460	OI30(上位)
30429	OI15(下位)	30461	OI31(下位)
30430	OI15(上位)	30462	OI31(上位)
30431	OI16(下位)	30463	OI32(下位)
30432	OI16(上位)	30464	OI32(上位)

※OI1~OI32 は単精度浮動小数点形式になっています。

# 内部レジスタ

操作(記録・遷移)

レジスタ	項目	タイプ	内容
08001	記録	R/W	0:停止 1:記録
08002	遷移	W	1:実行(実行後、自動で0に戻る)

ステータス

レジスタ	項目	タイプ	内容
10001 (10 + ))하여	D	0:待機中	
18001	SD ルート記載	к	1:記錄中
10000	FUED クライマンパ	ъ	0:待機中
18002	$18002 \qquad FTP 77775$	К	1:送信中
10101	18101 SD カード異常	р	0:正常
18101		R	1:異常
10100		р	0:正常
18102 R30 为一下美常	ĸ	1:異常	
10100	Modbus/TCP	D	0:正常
18103	マスター異常	к	1:異常

#### コメント書き込み

レジスタ	項目	タイプ	内容
08003	コメント書き込み	W	1:実行(実行後、自動で0に戻る)
48001			UTF-8コードによる文字列を設定
$\sim$	コメント文字列	R/W	下位8ビットが有効
48096			文字列終端には0を設定
48101			40101. D 40109. C 40109. D
$\sim$	コメント文字色	R/W	48101:R 48102:G 48103:B
48103			「1型8ビット723月39」

※ 最大文字数を設定した場合、終端の0は不要。

SD t	ード撮化	ミ(サブ・	フォルダ	の作成	削除)
------	------	-------	------	-----	-----

レジスタ	項目	タイプ	内容
48301	止づつ, ルガター		ASCIIコードによる文字列を設定(英数字と_のみ可)
$\sim$	リノノオルタ名 1	R/W	下位8ビットが有効
48332	(1 隋唐日)		文字列終端には0を設定
48401	サブフ いんガタ の		ASCIIコードによる文字列を設定(英数字と_のみ可)
$\sim$	リノフオルタ名 Z	R/W	下位8ビットが有効
48432	(2階層日)		文字列終端には0を設定
48501	サブフレルガタ 9		ASCII コードによる文字列を設定(英数字と_のみ可)
$\sim$	リノノオフレク 名 o	3 階層目) R/W	下位8ビットが有効
48532	2 (3 階層目)		文字列終端には0を設定
48201 実			0:待機状態(応答:成功)
	実行	DAV	1:サブフォルダの作成→書き込みフォルダの指定
		R/W	2:サブフォルダの削除
			FFFF(-1):(応答:失敗)

※ 48301=0の状態で「サブフォルダの作成→書き込みフォルダの指定」を実行すると、書き込みフォルダはデフォルトに戻る。

※ 本機能にてサブフォルダを指定すると、フォルダ自動削除の対象外となる。ただし、サブフォルダ名をデフォルトと同仕様の名称に 設定した場合は、自動削除対象となる。

※ 最大文字数を設定した場合、終端の0は不要。

#### SD カード操作(ファイル名の指定)

レジスタ	項目	タイプ	内容
48601	ファイル名		ASCII コードによる文字列を設定(英数字と_のみ可)
$\sim$	(拡張子は TRD、	R/W	下位8ビットが有効
48632	CSV 固定)		文字列終端には0を設定
			0:待機状態(応答:成功)
48202	実行	R/W	1:実行
			FFFF(-1):(応答:失敗)

※ 48601=0の状態で実行すると、ファイル名はデフォルトに戻る。

※ 最大文字数を設定した場合、終端の0は不要。

#### FTP クライアント操作(送信先フォルダ名の指定)

レジスタ	項目	タイプ	内容
48701			ASCII コードによる文字列を設定(英数字と_のみ可
$\sim$	送信先フォルダ名	R/W	下位8ビットが有効
48732			文字列終端には0を設定
			0:待機状態(応答:成功)
48203	実行	R/W	1:実行
			FFFF(-1):(応答:失敗)

※ 48701=0の状態で実行すると、フォルダ名はデフォルトに戻る。

※ 最大文字数を設定した場合、終端の0は不要。

MG CO., LTD. www.mgco.jp	

レジスタ	チャネル	レジスタ	チャネル
44001	AI1	44033	AI33
44002	AI2	44034	AI34
44003	AI3	44035	AI35
44004	AI4	44036	AI36
44005	AI5	44037	AI37
44006	AI6	44038	AI38
44007	AI7	44039	AI39
44008	AI8	44040	AI40
44009	AI9	44041	AI41
44010	AI10	44042	AI42
44011	AI11	44043	AI43
44012	AI12	44044	AI44
44013	AI13	44045	AI45
44014	AI14	44046	AI46
44015	AI15	44047	AI47
44016	AI16	44048	AI48
44017	AI17	44049	AI49
44018	AI18	44050	AI50
44019	AI19	44051	AI51
44020	AI20	44052	AI52
44021	AI21	44053	AI53
44022	AI22	44054	AI54
44023	AI23	44055	AI55
44024	AI24	44056	AI56
44025	AI25	44057	AI57
44026	AI26	44058	AI58
44027	AI27	44059	AI59
44028	AI28	44060	AI60
44029	AI29	44061	AI61
44030	AI30	44062	AI62
44031	AI31	44063	AI63
44032	AI32	44064	AI64

操作入力(AI)

### 操作入力(DI)

レジスタ	チャネル	レジスタ	チャネル
04001	DI1	04033	DI33
04002	DI2	04034	DI34
04003	DI3	04035	DI35
04004	DI4	04036	DI36
04005	DI5	04037	DI37
04006	DI6	04038	DI38
04007	DI7	04039	DI39
04008	DI8	04040	DI40
04009	DI9	04041	DI41
04010	DI10	04042	DI42
04011	DI11	04043	DI43
04012	DI12	04044	DI44
04013	DI13	04045	DI45
04014	DI14	04046	DI46
04015	DI15	04047	DI47
04016	DI16	04048	DI48
04017	DI17	04049	DI49
04018	DI18	04050	DI50
04019	DI19	04051	DI51
04020	DI20	04052	DI52
04021	DI21	04053	DI53
04022	DI22	04054	DI54
04023	DI23	04055	DI55
04024	DI24	04056	DI56
04025	DI25	04057	DI57
04026	DI26	04058	DI58
04027	DI27	04059	DI59
04028	DI28	04060	DI60
04029	DI29	04061	DI61
04030	DI30	04062	DI62
04031	DI31	04063	DI63
04032	DI32	04064	DI64

レジスタ	チャネル	レジスタ	チャネル
44201	PI1(下位)	44233	PI17(下位)
44202	PI1(上位)	44234	PI17(上位)
44203	PI2(下位)	44235	PI18(下位)
44204	PI2(上位)	44236	PI18(上位)
44205	PI3(下位)	44237	PI19(下位)
44206	PI3(上位)	44238	PI19(上位)
44207	PI4(下位)	44239	PI20(下位)
44208	PI4(上位)	44240	PI20(上位)
44209	PI5(下位)	44241	PI21(下位)
44210	PI5(上位)	44242	PI21(上位)
44211	PI6(下位)	44243	PI22(下位)
44212	PI6(上位)	44244	PI22(上位)
44213	PI7(下位)	44245	PI23(下位)
44214	PI7(上位)	44246	PI23(上位)
44215	PI8(下位)	44247	PI24(下位)
44216	PI8(上位)	44248	PI24(上位)
44217	PI9(下位)	44249	PI25(下位)
44218	PI9(上位)	44250	PI25(上位)
44219	PI10(下位)	44251	PI26(下位)
44220	PI10(上位)	44252	PI26(上位)
44221	PI11(下位)	44253	PI27(下位)
44222	PI11(上位)	44254	PI27(上位)
44223	PI12(下位)	44255	PI28(下位)
44224	PI12(上位)	44256	PI28(上位)
44225	PI13(下位)	44257	PI29(下位)
44226	PI13(上位)	44258	PI29(上位)
44227	PI14(下位)	44259	PI30(下位)
44228	PI14(上位)	44260	PI30(上位)
44229	PI15(下位)	44261	PI31(下位)
44230	PI15(上位)	44262	PI31(上位)
44231	PI16(下位)	44263	PI32(下位)
44232	PI16(上位)	44264	PI32(上位)

# コマンド

#### ■ Data and Control Functions

CODE	NAME		
01	Read Coil Status	$\bigcirc$	Digital Output from the slave
02	Read Input Status	0	Status of digital Inputs to the slave
03	Read Holding Registers	$\bigcirc$	General purpose register within the slave
04	Read Input Registers	$\bigcirc$	Collected data from the field by the slave
05	Force Single Coil	$\bigcirc$	Digital output from the slave
06	Preset Single Register	$\bigcirc$	General purpose register within the slave
07	Read Exception Status		
08	Diagnostics		
09	Program 484		
10	Poll 484		
11	Fetch Comm. Event Counter		
12	Fetch Comm. Event Log		
13	Program Controller		
14	Poll Controller		
15	Force Multiple Coils	$\bigcirc$	Digital Output from the slave
16	Preset Multiple Registers	$\bigcirc$	General purpose register within the slave
17	Report Slave ID		
18	Program 884/M84		
19	Reset Comm. Link		
20	Read General Reference		
21	Write General Reference		
22	Mask Write 4X Register		
23	Read/Write 4X Registers		
24	Read FIFO Queue		

#### ■ Exception Code

CODE	NAME		
01	Illegal Function	0	Function code is not allowable for the slave
02	Illegal Data Address	0	Address is not available within the slave
03	Illegal Value		
04	Slave Device Failure		
05	Acknowledge		
06	Slave Device Busy		
07	Negative Acknowledge		
08	Memory Parity Error		

#### ■ Diagnostic Subfunctions

CODE	NAME		
00	Return Query Data		
01	Restart Comm. Option		
02	Return Diagnostic Register		
0.2	Change Input Delimiter		
03	Character		
04	Force Slave to Listen Only Mode		

# データ範囲

本器を Modbus/TCP スレーブとして使用したとき、Modbus マスタに返信するデータおよび Modbus マスタから書き 込みできるデータ範囲は以下のとおりです。

項目	内容
AI	<ul> <li>・データタイプが%(0~10000)の場合</li> </ul>
	-2000~12000(R30 およびリモート I/O の電圧・電流データの場合など)
	・データタイプが Int(整数)の場合
	符号付き 16 ビット整数(-32768~32767)
	・データタイプが Uint(符号無し整数)の場合
	符号無し16ビット整数(0~65535)
PI	・計測モードが積算の場合
	符号無し32ビット整数
	・計測モードが実量の場合
	符号付き 32 ビット整数
	・計測モードが Float の場合
	32 ビット単精度浮動小数点
OI	32 ビット単精度浮動小数点

付録

# 7.3.8 SLMP クライアント

# 送信文

本器が送信する要求伝文は下記のとおりです。

ĺ	ヘッダ	サブヘッダ	要求先	要求先	要求先	要求先	要求データ長	監視タイマ	要求データ	フッタ
			ネットワーク	局番	ユニット I/O	マルチドロップ				
			番号		番号	番号				

項目	内容
ヘッダ	自動的に付加
サブヘッダ	0x5000 固定
要求先ネットワーク番号	TRGCFG のスレーブ設定にて設定したネットワーク番号
要求先局番	TRGCFG のスレーブ設定にて設定した局番号
要求先ユニット I/O 番号	TRGCFG のスレーブ設定にて設定したプロセッサ番号
要求先マルチドロップ番号	0 固定
要求データ長	自動的に付加
監視タイマ	TRGCFG のスレーブ設定にて設定した SLMP タイムアウト
要求データ	TRGCFG の入力で指定したデバイスにより自動的に作成
フッタ	自動的に付加

# コマンド

本器が SLMP 機器からデータを読み込むときに使用するコマンド、サブコマンドは以下のとおりです。

デバイス	デバイスコード	コマンド	サブコマンド
特殊レジスタ(SD)	00A9H	0403H	0002H
データレジスタ(D)	00A8H	0403H	0002H
リンクレジスタ(W)	00B4H	0403H	0002H
タイマ現在値(TN)	00C2H	0403H	0002H
積算タイマ現在値(STN)	00C8H	0403H	0002H
カウンタ現在値(CN)	00C5H	0403H	0002H
リンク特殊レジスタ(SW)	00B5H	0403H	0002H
インデックスレジスタ(Z)	00CCH	0403H	0002H
ファイルレジスタ(R)	00AFH	0403H	0002H
※ブロック切り替え方式			
ファイルレジスタ(ZR)	00B0H	0403H	0002H
※連番アクセス方式			
ユニットリフレッシュ用レジスタ(RD)	002CH	0403H	0002H
特殊レジスタ(SD)	A9H	0403H	0000H
データレジスタ(D)	A8H	0403H	0000H
リンクレジスタ(W)	B4H	0403H	0000H
タイマ現在値(TN)	C2H	0403H	0000H
積算タイマ現在値(STN)	C8H	0403H	0000H
カウンタ現在値(CN)	C5H	0403H	0000H
リンク特殊レジスタ(SW)	B5H	0403H	0000H
インデックスレジスタ(Z)	ССН	0403H	0000H
ファイルレジスタ(R)	AFH	0403H	0000H
※ブロック切り替え方式			
ファイルレジスタ(ZR)	B0H	0403H	0000H
※連番アクセス方式			
特殊リレー(SM)	0091H	0403H	0002H
人力(X)	009CH	0403H	0002H
	009DH	0403H	0002H
	0090H	0403H	0002H
フッテリレー(L)	0092H	0403H	0002H
f + f = f = f = f = f = f = f = f = f =	0093H	0403H	0002H
$ = \sum_{i=1}^{n} \sum_{j=1}^{n} \sum$	0094H	0403H	0002H
リンクリレー(B) タイマ培占(TIC)	00A0H	0403日	0002H
	00C0H	0401H	0003H
ッ/ マゴイル(IC) ロンガタイマ接占(ITS)	0052H	040111 0401H	000311
ロンガタイマコイル(ITC)	0052H	0401H	0002H
127797(117) 諸管タイマ接占(CTC)	0052H	0401H	000211 0003H
積 第 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7	00C6H	0401H	0003H
1899-71、-177(010) ロング 7 7 1 (1.5 TS)	005AH	0401H	0002H
ロング 7 信 タイマコイル (LSTC)	005AH	0401H	0002H
カウンタ接点(CS)	00C4H	0401H	0003H
カウンタコイル(CC)	00C3H	0401H	0003H
レングカウンタ接点(LCS)	0055H	0401H	0003H
ロングカウンタコイル(LCC)	0054H	0401H	0003H
リンク特殊リレー(SB)	00A1H	0403H	0002H
· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·			

本器が SLMP 機器からデータを読み込むときに使用するコマンド、サブコマンドは以下のとおりです(続き)。

デバイス	デバイスコード	コマンド	サブコマンド
特殊リレー(SM)	91H	0403H	0000H
入力(X)	9CH	0403H	0000H
出力(Y)	9DH	0403H	0000H
内部リレー(M)	90H	0403H	0000H
ラッチリレー(L)	92H	0403H	0000H
アナンシェータ(F)	93H	0403H	0000H
エッジリレー(V)	94H	0403H	0000H
リンクリレー(B)	A0H	0403H	0000H
ステップリレー(S)	98H	0403H	0000H
タイマ接点(TS)	C1H	0401H	0001H
タイマコイル(TC)	СОН	0401H	0001H
積算タイマ接点(STS)	C7H	0401H	0001H
積算タイマコイル(STC)	С6Н	0401H	0001H
カウンタ接点(CS)	C4H	0401H	0001H
カウンタコイル(CC)	СЗН	0401H	0001H
リンク特殊リレー(SB)	A1H	0403H	0000H
ロングカウンタ接点(LCS)	55H	0403H	0000H
ロングカウンタコイル(LCC)	54H	0403H	0000H
ロングタイマ現在値(LTN)	0052H	0403H	0002H
ロング積算タイマ現在値(LSTN)	005AH	0403H	0002H
ロングカウンタ現在値(LCN)	0056H	0403H	0002H
ロングインデックスレジスタ(LZ)	0062H	0403H	0002H
ロングカウンタ現在値(LCN)	56H	0403H	0000H
ロングインデックスレジスタ(LZ)	62H	0403H	0000H

	OT MD	松田ノテージ	カナ 書キ	コキーレキリテ	仕田上フー	-> 18 .	ルーシー	リッチャレー	のしわれるナ
$\sqrt{2}$	SLIVIP	桜云に アー	ータタ手ざ	ハイドとすに、	匣田 ゆんユミ	2 7 F	サフコマン		$() > b \cup ()$
/T*TU//	O LIVII		ノビ目じ			. ~	//	11001	

デバイス	デバイスコード	コマンド	サブコマンド
特殊リレー(SM)	0091H	1402H	0003H
入力(X)	009CH	1402H	0003H
出力(Y)	009DH	1402H	0003H
内部リレー(M)	0090H	1402H	0003H
ラッチリレー(L)	0092H	1402H	0003H
アナンシェータ(F)	0093H	1402H	0003H
エッジリレー(V)	0094H	1402H	0003H
リンクリレー(B)	00A0H	1402H	0003H
タイマ接点(TS)	00C1H	1402H	0003H
タイマコイル(TC)	00C0H	1402H	0003H
ロングタイマ接点(LTS)	0052H	1402H	0003H
ロングタイマコイル(LTC)	0052H	1402H	0003H
積算タイマ接点(STS)	00C7H	1402H	0003H
積算タイマコイル(STC)	00C6H	1402H	0003H
ロング積算タイマ接点(LSTS)	005AH	1402H	0003H
ロング積算タイマコイル(LSTC)	005AH	1402H	0003H
カウンタ接点(CS)	00C4H	1402H	0003H
カウンタコイル(CC)	00C3H	1402H	0003H
ロングカウンタ接点(LCS)	0055H	1402H	0003H
ロングカウンタコイル(LCC)	0054H	1402H	0003H
リンク特殊リレー(SB)	00A1H	1402H	0003H

本器が SLMI	•機器にデー	-タを書き込むと	きに使用するコマ	ンド、サブコマ	ンドは以下のとおりです	(続き)。
----------	--------	----------	----------	---------	-------------	-------

デバイス	デバイスコード	コマンド	サブコマンド
特殊リレー(SM)	91H	1402H	0001H
入力(X)	9CH	1402H	0001H
出力(Y)	9DH	1402H	0001H
内部リレー(M)	90H	1402H	0001H
ラッチリレー(L)	92H	1402H	0001H
アナンシェータ(F)	93H	1402H	0001H
エッジリレー(V)	94H	1402H	0001H
リンクリレー(B)	A0H	1402H	0001H
ステップリレー(S)	98H	1402H	0001H
タイマ接点(TS)	C1H	1402H	0001H
タイマコイル(TC)	C0H	1402H	0001H
積算タイマ接点(STS)	C7H	1402H	0001H
積算タイマコイル(STC)	C6H	1402H	0001H
カウンタ接点(CS)	C4H	1402H	0001H
カウンタコイル(CC)	СЗН	1402H	0001H
リンク特殊リレー(SB)	A1H	1402H	0001H
ロングカウンタ接点(LCS)	55H	1402H	0001H
ロングカウンタコイル(LCC)	$54\mathrm{H}$	1402H	0001H

### 7.3.9 通信量

トレンド画面を 0.2 秒周期で常時描画した場合の通信量の目安を下記に示します。

割り付けているペンの数	通信量
2ペン	約 1.5GB/ 日
16 ペン	約 1.9GB/日
32 ペン	約 2.2GB/ 日

### 7.3.10 各画面で表示できる文字数

WEB 画面で表示できる文字数の目安を下記に示します。実際に表示できる文字数はブラウザの文字の大きさの設定などにより異なります。

		iOS	Android	Windows		
	E	Safari	Chrome	Edge	Chrome	Firefox
	名称 1	16	16	16	16	16
	名称 2	16	16	16	16	16
グループ選択画面	名称 3	16	16	16	16	16
	ページ名称	8	8	8	8	8
	CH 名称	12	12	12	12	12
	ページ名称	27	27	28	28	28
	CH 名称	11	11	11	11	11
トレンド画面	CH コメント	15	15	15	13	13
	デジタル表示	10 桁(半角)				
	単位	8	8	8	8	8
警報選択画面	CH 名称	6	6	9	9	9
	CH 名称	6	6	6	6	6
メーハビュー画面	CH コメント	6	6	6	6	6
	CH 名称	16	16	16	16	16
オーバビュー	CH コメント	16	16	16	16	16
拡大画面	単位	8	8	8	8	8
	領域名称	26	26	26	26	26

表内の数字は文字数(全角)

### 7.3.11 FTP クライアント

タブレットレコーダの FTP クライアント機能によるファイル送信は以下のように動作します。

- ・SD カード保存形式に応じたファイルを「送信キュー」に登録します。「送信キュー」に登録された順に FTP サーバへ送信します。
- ・「送信キュー」には最大16件記憶します。これを超えた通報は「送信キュー」に登録せず、破棄します。
- ・ファイル送信に失敗した場合、1分毎に再送を継続します。
- ・再送中に「送信キュー」にファイルが登録されるまでファイル送信を繰り返します。それでも送信不可の場合、再送中 に次の新しいファイルに遷移して「送信キュー」に登録されたときに、今のファイルは送信を行わず新しいファイルを 送信します。

### 7.3.12 メール通報

タブレットレコーダのイベント通報、定時通報は以下のように動作します。

- ・発生したイベント通報、定時通報を「通報キュー」に登録する。「通報キュー」に登録された順にメール送信する。
- ・「通報キュー」には最大 64 件記憶する。これを超えた通報は「通報キュー」に登録せず、破棄する。
- ・メール送信に失敗した場合、送信タイムアウトの30秒後に再送します。
- メール送信に5回失敗した通報は破棄し、「通報キュー」に登録されている次の通報の送信を行う。

・電源リセットで「通報キュー」はリセットされる。

# 7.3.13 ユーザー定義画面作成用データファイル

### ファイル名:ch\_monitor.js

文字コード:UTF-8

変数	内容	変数定義フォーマット
n_date	現在年月日	var n_date ="2015/04//04";
n_time	現在時分秒	var n_time="11:45:00";
n_name	名称	var n_name="大阪";
n_error	エラーステータス(0:正常 1:異常)	var n_error=1;
n_event	未確認イベント(0:なし 1:あり)	var n_event=1;
n_sd	SD カード状態(0:非認識 1:認識)	var n_sd=1;
n_mb	現在のメモリブロック番号(0~49)	var n_mb=0;
n_rec	記録状態(0:停止 1:記録中)	var n_rec=0;
n_mac	本体 MAC アドレス	var n_mac="00:10:9C:3F:00:01";
chs_ai	AI 使用可能チャネル数	var chs_ai=64;
chs_di	DI 使用可能チャネル数	var chs_di=64;
chs_pi	PI 使用可能チャネル数	var chs_pi=32;
chs_oi	OI使用可能チャネル数	var chs_oi=32;
chs_do	DO 使用可能チャネル数	var chs_do=64;
type_ai[chs_ai]	AI チャネル種別	var type_ai=[1,0,2,,0];
	0:不使用 1:% 2:実量	
name_ai[chs_ai]	AI チャネル名称	var name_ai=["AI1",,"AI10"];
comm_ai[chs_ai]	AI チャネルコメント	var comm_ai=["AI1",,"AI10"];
unit_ai[pens]	AI工業単位	var unit=["kg","m","km",,"F"];
type_di[chs_di]	DI チャネル種別	var type_di=[1,0,1,,0];
	0:不使用 1:使用	
name_di[chs_di]	DI チャネル名称	var name_di=["DI1",,"DI10"];
comm_di[chs_di]	DI チャネルコメント	var comm_di=["DI1",,"DI10"];
type_pi[chs_pi]	PI チャネル種別	var type_pi=[1,0,1,,0];
	0:不使用 1:使用	
name_pi[chs_pi]	PI チャネル名称	var name_pi=["PI1",,"PI10"];
comm_pi[chs_pi]	PI チャネルコメント	var comm_pi=["PI1",,"PI10"];
unit_pi[pens]	PI 工業単位	var unit=["kg","m","km",,"F"];
type_oi[chs_oi]	OI チャネル種別	var type_oi=[1,0,1,,0];
	0:不使用 1:使用	
name_oi[chs_oi]	OI チャネル名称	var name_oi=["OI1",,"OI10"];
comm_oi[chs_oi]	OIチャネルコメント	var comm_oi=["OI1",,"OI10"];
unit_oi[pens]	OI工業単位	var unit=["kg","m","km",,"F"];
type_do[chs_do]	DO チャネル種別	var type_do=[1,0,1,,0];
	0:不使用 1:使用	
name_do[chs_do]	DO チャネル名称	var name_do=["DO1",,"DO10"];
_comm_do[chs_do]	DO チャネルコメント	var comm_do=["DO1",,"DO10"];
data_ai[chs_ai]	AI データ(実量)	var data_ai=[0,100,];
data_ai_p[chs_ai]	AI データ(%)	var data_ai_p=[0.00,100.00,];
data_ai_point[chs_ai]	AI データ小数点位置	var data_ai_point[1,2,3,0,0];
data_di[chs_di]	DIデータ(0:OFF 1:ON)	var data_di=[0,1,0];
data_di_s[chs_di]	DI データ(文字列)	var data_di_s=["DI1",,"DI10"];

data_pi[chs_pi]	PI データ(実量)	var data_pi=[0,100,];
data_pi_point[chs_pi]	PI データ小数点位置	var data_pi_point[1,2,3,0,0];
data_oi[chs_oi]	OI データ(実量)	var data_oi=[0,100,];
data_oi_point[chs_oi]	OI データ小数点位置	var data_oi_point[1,2,3,0,0];
data_do[chs_do]	DO データ(0:OFF 1:ON)	var data_do=[0,1,0];
data_do_s[chs_do]	DO データ(文字列)	var data_do_s=["DO1",,"DO10"];
alarm_color_ai[chs_ai]	AI 領域色	var alarm_color_ai
		=["#00FF00",,"#000000"];
alarm_color_ai_s[chs_ai]	AI 領域名称	var alarm_color_ai_s=["area1",];
alarm_color_pi[chs_pi]	PI 領域色	var alarm_color_pi
		=["#00FF00",,"#000000"];
alarm_color_pi_s[chs_pi]	PI 領域名称	var alarm_color_pi_s=["area1",];
alarm_color_oi[chs_oi]	OI領域色	var alarm_color_oi
		=["#00FF00",,"#000000"];
alarm_color_oi_s[chs_oi]	OI 領域名称	var alarm_color_oi_s=["area1",];
status_color_di[chs_di]	DI 表示色	var status_color_di=
		["#00FF00",,"#000000"];
status_color_do[chs_do]	DO 表示色	var status_color_do=
		["#00FF00",,"#000000"];
exp_ai[chs_ai]	AI 指数表記	var exp_ai=[1,0,1,,0];
exp_pi[chs_pi]	PI 指数表記	var exp_pi=[1,0,1,,0];
exp_oi[chs_oi]	OI 指数表記	var exp_oi=[1,0,1,,0];

### ファイル名:ch\_monitor.json

### 文字コード:UTF-8

変数	内容	変数定義フォーマット	
n_date	現在年月日	"n_date ":"2015/04/04",	
n_time	現在時分秒	"n_time":"11:45:00",	
n_name	名称	"n_name":"大阪",	
n_error	エラーステータス(0:正常 1:異常)	"n_error":1,	
n_event	未確認イベント(0:なし 1:あり)	"n_event":1,	
n_sd	SD カード状態(0:非認識 1:認識)	"n_sd":1,	
n_mb	現在のメモリブロック番号(0~49)	"n_mb":0,	
n_rec	記録状態(0:停止 1:記録中)	"n_rec":0,	
n_mac	本体 MAC アドレス	"n_mac":"00:10:9C:3F:00:01",	
chs_ai	AI 使用可能チャネル数	"chs_ai":64,	
chs_di	DI 使用可能チャネル数	"chs_di":64,	
chs_pi	PI 使用可能チャネル数	"chs_pi":32,	
chs_oi	OI 使用可能チャネル数	"chs_oi":32,	
chs_do	DO 使用可能チャネル数	"chs_do":64,	
type_ai[chs_ai]	AI チャネル種別	"type_ai":[1,0,2,,0],	
	0:不使用 1:% 2:実量		
name_ai[chs_ai]	AI チャネル名称	"name_ai":["AI1",,"AI10"],	
comm_ai[chs_ai]	AI チャネルコメント	"comm_ai":["AI1",,"AI10"],	
unit_ai[pens]	AI工業単位	"var unit":["kg","m","km",,"F"],	
type_di[chs_di]	DI チャネル種別	"type_di":[1,0,1,,0],	
	0:不使用 1:使用		
name_di[chs_di]	DI チャネル名称	"name_di":["DI1",,"DI10"],	
comm_di[chs_di]	DI チャネルコメント	"comm_di":["DI1",,"DI10"],	
type_pi[chs_pi]	PI チャネル種別	"type_pi":[1,0,1,,0],	
	0:不使用 1:使用		
name_pi[chs_pi]	PI チャネル名称	"name_pi":["PI1",,"PI10"],	
comm_pi[chs_pi]	PI チャネルコメント	"comm_pi":["PI1",,"PI10"],	
unit_pi[pens]	PI 工業単位	"var unit":["kg","m","km",,"F"],	
type_oi[chs_oi]	OI チャネル種別	"type_oi":[1,0,1,,0],	
	0:不使用 1:使用		
name_oi[chs_oi]	OI チャネル名称	"name_oi":["OI1",,"OI10"],	
comm_oi[chs_oi]	OIチャネルコメント	"comm_oi":["OI1",,"OI10"],	
unit_oi[pens]	OI工業単位	"var unit":["kg","m","km",,"F"],	
type_do[chs_do]	DO チャネル種別	"type_do":[1,0,1,,0],	
	0:不使用 1:使用		
name_do[chs_do]	DO チャネル名称	"name_do":["DO1",,"DO10"],	
comm_do[chs_do]	DO チャネルコメント	"comm_do":["DO1",,"DO10"],	
data_ai[chs_ai]	AI データ(実量)	"data_ai":[0,100,],	
data_ai_p[chs_ai]	AI データ(%)	"data_ai_p":[0.00,100.00,],	
data_ai_point[chs_ai]	AI データ小数点位置	"data_ai_point":[1,2,3,0,0],	
data_di[chs_di]	DI データ(0:OFF 1:ON)	"data_di":[0,1,0],	
data_di_s[chs_di]	DI データ(文字列)	"data_di_s":["DI1",,"DI10"],	

data_pi[chs_pi]	PI データ(実量)	"data_pi":[0,100,],	
data_pi_point[chs_pi]	PI データ小数点位置	"data_pi_point":[1,2,3,0,0],	
data_oi[chs_oi]	OI データ(実量)	"data_oi":[0,100,],	
data_oi_point[chs_oi]	OI データ小数点位置	"data_oi_point":[1,2,3,0,0],	
data_do[chs_do]	DOデータ(0:OFF 1:ON)	"data_do":[0,1,0],	
data_do_s[chs_do]	DO データ(文字列)	"data_do_s":["DO1",,"DO10"],	
alarm_color_ai[chs_ai]	AI 領域色	"alarm_color_ai"	
		:["#00FF00",,"#000000"],	
alarm_color_ai_s[chs_ai]	AI 領域名称	"alarm_color_ai_s":["area1",],	
alarm_color_pi[chs_pi]	PI 領域色	"alarm_color_pi"	
		:["#00FF00",,"#000000"],	
alarm_color_pi_s[chs_pi]	PI 領域名称	"alarm_color_pi_s":["area1",],	
alarm_color_oi[chs_oi]	OI領域色	"alarm_color_oi"	
		:["#00FF00",,"#000000"],	
alarm_color_oi_s[chs_oi]	OI 領域名称	"alarm_color_oi_s":["area1",],	
status_color_di[chs_oi]	DI 表示色	"status_color_di"	
		:["#00FF00",,"#000000"],	
status_color_do[chs_oo]	DO 表示色	"status_color_do"	
		:["#00FF00",,"#000000"],	
exp_ai[chs_ai]	AI 指数表記	"exp_ai":[1,0,1,,0],	
exp_pi[chs_pi]	PI 指数表記	"exp_pi":[1,0,1,,0],	
exp_oi[chs_oi]	OI 指数表記	"exp_oi":[1,0,1,,0],	

# 7.3.14 記録周期とメモリブロック遷移

記録周期	遷移間隔	記録点数	遷移タイミング
5ms	180 秒	36000	「3の倍数」分
	最大(250秒)	50000	50000 点記録時
10	300 秒	30000	「5の倍数」分
TOHIS	最大(500秒)	50000	50000 点記録時
	10分	12000	0、30分
50ms	30 分	36000	「10 の倍数」分
	最大(41分)	50000	50000 点記録時
	10分	6000	「10 の倍数」分
100	30 分	18000	0、30分
TOOMS	60 分	36000	毎正時
	最大(83分)	50000	50000 点記録時
	30 分	3600	0、30分
500	60 分	7200	毎正時
500ms	360 分	43200	0、6、12、18 時
	最大(416分)	50000	50000 点記録時
	1時間	3600	毎正時
1 玉小	6 時間	21600	0、6、12、18 時
1 1/9	12 時間	43200	0、12 時
	最大(13時間53分20秒)	50000	50000 点記録時
	1時間	1800	毎正時
0. 私	6 時間	10800	0、6、12、18 時
2 19	1日	43200	正時(0~23時)
	最大(27時間46分40秒)	50000	50000 点記録時
5秒	6 時間	4320	0、6、12、18 時
	12 時間	8640	0、12 時
	1日	17280	正時(0~23時)
	最大(69時間26分40秒)	50000	50000 点記録時
10.54	6 時間	2160	0、6、12、18 時
	12 時間	4320	0、12 時
10 19	1日	8640	正時(0~23時)
	最大(138時間 53分 20秒)	50000	50000 点記録時
1分	1日	1440	正時(0~23時)
	1週間	10080	日~土 0時
	最大(833時間20分)	50000	50000 点記録時
2分	1日	720	正時(0~23時)
	1週間	5040	日~土 0時
	最大(1666時間 40分)	50000	50000 点記録時

記録周期	遷移間隔	記録点数	遷移タイミング
5 分	1日	288	正時(0~23時)
	1週間	2016	日~土 0時
	1ヵ月	8064~8928	毎月1日0時
	最大(173日14時間40分)	50000	50000 点記録時
10分	1日	144	正時(0~23時)
	1週間	1008	日~土 0時
	1ヵ月	4032~4464	毎月1日0時
	最大(347 日 5 時間 20 分)	50000	50000 点記録時
15分	1日	96	正時(0~23時)
	1週間	672	日~土 0時
	1ヵ月	2688~2976	毎月1日0時
	最大(520日20時間)	50000	50000 点記録時
30 分	1日	48	正時(0~23時)
	1週間	336	日~土 0時
	1ヵ月	1344~1488	毎月1日0時
	最大(1041日16時間)	50000	50000 点記録時
1 時間	1週間	168	日~土 0時
	1ヵ月	720	毎月1日0時
	最大(2083 日 8 時間)	50000	50000 点記録時

# 7.4 変更履歴

### 7.4.1 メールサーバの SSL 証明書の署名アルゴリズム SHA-2 への対応

- ・ メール送信機能において、TR30-G が接続するメールサーバの SSL 証明書の署名アルゴリズムが SHA-2 の場合、メール送信エラーが発生する問題に対応しました。
  - ※近年、SSL 証明書の署名アルゴリズムが SHA-1 から SHA-2 に移行しているため、メール送信できていたメー ルサーバでも SHA-2 へ移行するとメールの送信ができなくなります。上記以前のファームウェアバージョンをご 利用のお客様は、弊社 カスタマーセンターまでお問い合わせください。

カスタマーセンター ホットライングループ

TEL:0120-18-6321∕06-7525-8800 FAX:06-7525-8810 E メール:hotline@mgco.jp

## 7.4.2 TR30-G バージョン 1.3 での変更

- ・ トレンド画面表示までの時間を短縮しました。
- ・ ヒストリカルトレンド画面表示までの時間を短縮しました。
- 記録周期に15分を追加しました。
- ・ 演算入力(OI)に「逆関数」および「スケーリング」を追加しました。
- ・ アナログ入力(AI)に「指数表記」を追加しました。
- ・ パルス入力(PI)に「指数表記」を追加しました。
- ・ 演算入力(OI)に「指数表記」を追加しました。
- ・ トレンドグラフのプロット方法に「対数」を追加しました。

### 7.4.3 TR30-G バージョン 1.4 での変更

- ・ パルス入力(PI)にデジタル入力(DI)のカウンタを追加しました。
- ・ Modbus/TCP マスター時のスレーブ設定にトランザクション ID 管理を追加しました。
- ・ ネットワーク経由接続の ID およびパスワードの初期値「(空白)」から「admin」に変更しました。

### 7.4.4 TR30-G バージョン 1.5 での変更

- ・ 積算パルス入力カード(形式:R30PA2)に対応しました。
- ・ バージョン 1.4 で SNTP による時刻合わせに失敗する件に対応しました。

### 7.4.5 TR30-G バージョン 2.0 での変更

- ・ SLMP に対応しました。
- ・ タブレットレコーダとTRGCFG間のネットワーク通信のセキュリティを改善しました。
- ID、パスワードが初期値のまま、または未設定の項目がある設定データを TR30-G に転送する場合、注意を促 すメッセージを表示するようにしました。
- ・ AIの入力タイプに UINT を追加しました。
- DIの入力タイプにAIのビット割り付けを追加しました。
- ・ PI で CH 設定を「Modbus/TCP」、計測モードを「積算」に設定したチャネルにおいて、通信異常から回復した際 に通信異常中の積算値が欠損する場合がある件に対応しました。

### 7.4.6 TRGCFG バージョン 2.1.20 での変更

• TRGCFG バージョン 2.0.19 でタブレットレコーダに接続する際に、ドメイン名を指定した接続に失敗する件に対応しました。

## 7.4.7 TR30-G バージョン 2.1 での変更

• FTP クライアント機能および FTP サーバ機能使用時に SD カードのファイルにアクセスできなくなる場合がある 件に対応しました。

### 7.4.8 TR30-G バージョン 2.2 での変更

・ PI チャネルに対応する SLMP デバイスに 16 ビットデバイスを追加しました。

### 7.4.9 TR30-G バージョン 2.3 での変更

- ・ Web 画面でのマウス操作やタッチ操作の処理を改善しました。
- ・ SNTP の時刻合わせ処理を改善しました。
- ・ 小数スケールの PI チャネルに TRGCFG の積算プリセット機能で小数値をプリセットしたとき、正しい値でプリセットされない場合がある件に対応しました。

## 7.4.10 TR30-G バージョン 2.4 での変更

 PIの Modbus/TCP または SLMP の積算時、オーバフロー発生時の差分値が 2147483647 を超えると正常に 積算されない場合がある件に対応しました。

### 7.4.11 TR30-G バージョン 2.5 での変更

・ 入出力設定のパルス入力(PI)で、CH 設定でカードを選択した場合にパルス範囲を設定できるようにしました。

## 7.4.12 TR30-G バージョン 2.6 での変更

・ Web 画面のペン割付設定で DO チャネルがペンに割付けられない件に対応しました。

# 7.4.13 TRGCFG バージョン 2.5.24 での変更

・ Windows11 に対応しました。
## 7.5 ライセンス

以下に TR30 が使用している機能に関するライセンスを示します。

TR30 および TRGCFG には、exPat が組み込まれています。

Copyright (c) 1998, 1999, 2000 Thai Open Source Software Center Ltd and Clark Cooper Copyright (c) 2001, 2002, 2003, 2004, 2005, 2006 Expat maintainers.

Permission is hereby granted, free of charge, to any person obtaining a copy of this software and associated documentation files (the "Software"), to deal in the Software without restriction, including without limitation the rights to use, copy, modify, merge, publish, distribute, sublicense, and/or sell copies of the Software, and to permit persons to whom the Software is furnished to do so, subject to the following conditions:

The above copyright notice and this permission notice shall be included in all copies or substantial portions of the Software.

THE SOFTWARE IS PROVIDED "AS IS", WITHOUT WARRANTY OF ANY KIND, EXPRESS OR IMPLIED, INCLUDING BUT NOT LIMITED TO THE WARRANTIES OF MERCHANTABILITY, FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE AND NONINFRINGEMENT.

IN NO EVENT SHALL THE AUTHORS OR COPYRIGHT HOLDERS BE LIABLE FOR ANY CLAIM, DAMAGES OR OTHER LIABILITY, WHETHER IN AN ACTION OF CONTRACT, TORT OR OTHERWISE, ARISING FROM, OUT OF OR IN CONNECTION WITH THE SOFTWARE OR THE USE OR OTHER DEALINGS IN THE SOFTWARE.

TR30 および TRGCFG には、以下の Camellia ライセンスの適用を受けるソフトウェアが含まれています。

camellia.c ver 1.2.0

Copyright (c) 2006,2007

NTT (Nippon Telegraph and Telephone Corporation) . All rights reserved.

Redistribution and use in source and binary forms, with or without modification, are permitted provided that the following conditions are met:

- 1. Redistributions of source code must retain the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer as the first lines of this file unmodified.
- 2. Redistributions in binary form must reproduce the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer in the documentation and/or other materials provided with the distribution.

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY NTT "AS IS" AND ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED.

IN NO EVENT SHALL NTT BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

TR30には、MD5が組み込まれています。

Copyright (C) 1991-2, RSA Data Security, Inc. Created 1991. All rights reserved.

License to copy and use this software is granted provided that it is identified as the "RSA Data Security, Inc. MD5 Message-Digest Algorithm" in all material mentioning or referencing this software or this function.

License is also granted to make and use derivative works provided that such works are identified as "derived from the RSA Data Security, Inc.

MD5 Message-Digest Algorithm" in all material mentioning or referencing the derived work.

RSA Data Security, Inc. makes no representations concerning either the merchantability of this software or the suitability of this software for any particular purpose. It is provided "as is" without express or implied warranty of any kind.

These notices must be retained in any copies of any part of this documentation and/or software.